

安全上の注意

交通ルールやマナーを守って運転してください。

また、お車を安全・快適にお使いいただくため、以下の注意事項を必ずお読みください。

「警告」「注意」は特に安全のために重要です。

よくお読みの上、正しくお使いください。

■安全のために守っていただきたいこと

⚠ 警告

守らないと生命の危険又は重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠ 注意

守らないと傷害又は事故につながるおそれがあります。

■お車のために守っていただきたいこと

🚗 アドバイス

守らないと車両破損につながるおそれや正規性能を確保できないことがあります。

■お車を使ううえで知っておいていただきたいこと

📖 知識

知つておくとお車やいろいろな装備を上手に使うことができ便利です。

GT-R 機能・性能・しくみ

GT-Rに装備されている特別な装備や機能、GT-R特有の注意点を確認することができます。

万一のときは

万一のときは「6章 万一のとき」(P6-1)をお読みください。

緊急時にお困りのときはご購入いただいた販売会社やお近くのNHPGにご連絡ください。

連絡先については、メンテナンスノート「サービス網について」をお読みください。

目次

本書の説明

本書について

本書は、GT-Rの各装置や装備の正しい取り扱いかたや、お手入れのしかた、万一のときの応急処置について説明しています。マルチファンクションディスプレイの説明についてはMULTI FUNCTION DISPLAY OWNER'S MANUALをお読みください。

GT-R OWNER'S MANUAL（本書）

車両本体の各装置や装備の正しい取り扱いかたと、快適なドライブ情報やお手入れのしかた、万一のときの応急処置などを説明しています。

- ・警告
- ・走行する前に
- ・走行するとき
- ・室内装備の使いかた
- ・車との上手なつきあいかた
- ・万一のとき
- ・サービスデータ

MULTI FUNCTION DISPLAY OWNER'S MANUAL（別冊）

マルチファンクションディスプレイに表示される機能を説明しています。

- ・ご使用前の確認と設定
- ・マルチファンクションメーター
- ・ナビゲーション
- ・オーディオ・テレビ
- ・カメラシステム★・ETC・車両情報・NissanConnect サービス
- ・ハンズフリーフォン・Apple CarPlay™・音声操作
- ・付録

警告

走行する前に

走行するとき

使室内
か装備のつ車
きと
のい
の上
か手
な

万一のとき

サービスデータ

さくいん

- 日産ハイパフォーマンスセンター（SpecV取扱店含む）、NISSAN GT-R特約サービス工場又は日産販売会社で取り付けられた装備（ディーラーオプション）については、その装備に付属の取扱説明書をお読みください。
- GT-Rの点検、整備は日産ハイパフォーマンスセンター（以下「NHPC」）、NHPC（SpecV取扱店）又はNISSAN GT-R特約サービス工場で実施してください。
但し、店舗別指定サービス作業一覧（P1-8）に基づく法定点検などの一部の作業は日産販売会社でも可能です。
- Track editionとは、Track edition engineered by NISMOグレードを示します。
- 点検・整備・保証については、別冊のメンテナンスノートをお読みください。
その他、ご不明な点はNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場の認定テクニカルスタッフ及びGT-Rマイスターにお申しつけください。
- 本書とメンテナンスノートはお車の中に保管してください。
- お車をゆずられるときは次に所有される方のために、本書をお車に付けておいてください。
- 車両の仕様変更により、本書の内容が実車と一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。

本書のマークについて

本書で使用しているマークは以下の通りです。



参考して読んで頂きたい本文のタイトル名やページ数を表示しています。

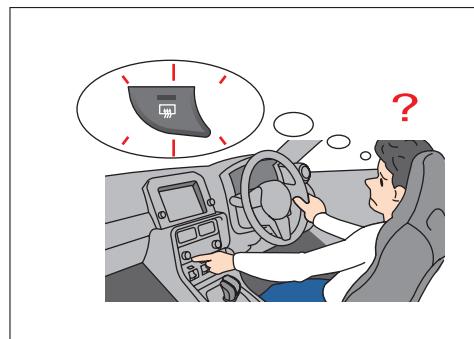
☆/★

車両型式により異なる装備、またはオプションのため、すべての車に付いていない装備は☆/★マークで表示しています。

◎/◎

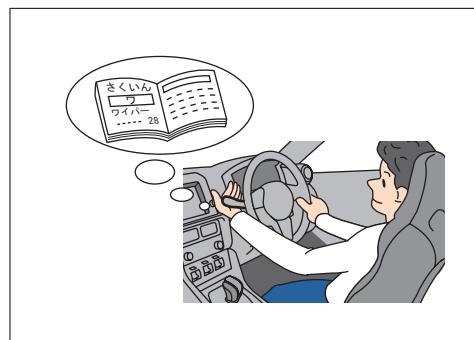
日産ハイパフォーマンスセンター又は日産販売会社で装着する注文装備のため、すべての車には付いていない装備です。

お客様が知りたい内容・項目を簡単に検索できるように、色々な検索方法を用意しています。



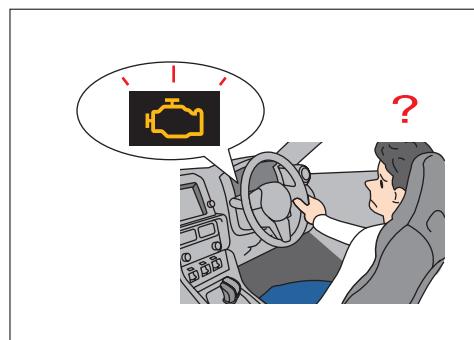
取り付け位置から探す

イラスト目次 0-4



名称・タイトルから探す

五十音さくいん 8-1
アルファベットさくいん... 8-8



警告灯・警告表示・操作表示から探す

警告灯・警告表示・操作表示
さくいん 8-9

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内
かたた
かたた
の装備のつ車
きとの
あいの
上かたな万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

イラスト目次 0-4

1. 必ずお読みください

GT-R特別項目	1-2	これらの現象は異常ではありません	1-33
保証条件	1-3	お出かけまえには	1-40
GT-R特別指定部品について	1-9	お子さまを乗せるときは	1-44
GT-R注意事項	1-11	走行するときは	1-46
GT-R特別点検について	1-17	駐・停車するときは	1-49
ならし運転について	1-18	運転するときは	1-50
VDC OFFモードでの使用について	1-19	こんなことにも注意	1-52
車体の板金修理について	1-20	こんなときは異常ではありません	1-54
スポーツ走行する場合のメンテナンス	1-21	イベントデータレコーダ	1-55
こんなことにも注意	1-31	車両状態記録装置	1-56

2. 走行する前に

インテリジェントキー	2-2	シートベルトの着用のしかた	2-42
インテリジェントキー機能について	2-3	シートベルトの正しい着用	2-42
キーについて	2-5	シートベルトの着用のしかた	2-45
各部の開閉のしかた	2-11	前席ロードリミッター付	
ドア	2-11	ブリテンショナーシートベルト	2-46
カーアラーム	2-16	チャイルドシート	2-47
トランク	2-22	チャイルドシートについて	2-47
キー封じ込み防止機能	2-26	チャイルドシート適合表	2-49
エンジンフード	2-28	ISO FIX対応チャイルドシート	
パワーウィンドー	2-30	固定専用アンカーについて	2-51
燃料補給口	2-32	SRSエアバッグ	2-52
ハンドル・シート・ミラーの調節について	2-34	SRSエアバッグの作動	2-52
正しい運転姿勢	2-34	SRSエアバッグが作動するとき	
ハンドル	2-35	しないとき	2-57
シート	2-36	ポップアップエンジンフード	2-59
ヒーターシート	2-39	ポップアップエンジンフードについて	2-59
ドアミラー	2-40	ポップアップエンジンフードが作動するとき・しないとき	2-60
ルームミラー	2-41		

3. 走行するとき

メーター・表示灯・警告灯の見かた	3-2	運転のしかた	3-57
メーター	3-2	エンジンスイッチ	3-57
イルミネーションコントロール	3-6	エンジンの始動・停止のしかた	3-58
ドライブコンピューター	3-7	パークリングブレーキ	3-62
表示灯	3-15	シフトレバーの使いかた	3-63
警告灯・警告表示・操作表示	3-17	運転のしかた	3-69
シフトアップインジケーター	3-40	ターボ車の扱いかた	3-73
インテリジェントキー機能の警報について	3-43	セットアップスイッチの使いかた	3-74
警報装置	3-48	Rモード発進	3-78
スイッチの使いかた	3-50	VDC-R (ピークルダイナミクスコントロール)	3-79
ライトスイッチ	3-50	アテーサE-TS	3-81
方向指示器スイッチ	3-54	LSD (リミテッドスリップデファレンシャル)	3-84
非常点滅表示灯スイッチ	3-54	クルーズコントロール	3-85
ワイパー・ウォッシャー	3-54	ヒルスタートアシスト	3-90
スイッチ	3-55	ABS	3-91
リヤウインドーデフォッガー	3-56		
スイッチ	3-56		
ホーンスイッチ	3-56		

4. 室内装備の使いかた

エアコンの使いかた	4-2	電源ソケット	4-14
エアコンについて	4-2	ドアポケット	4-15
吹き出し口について	4-4	コートハンガー	4-15
オートエアコン	4-6	アクティブ・ノイズ・	
室内装備品の使いかた	4-10	コントロール	4-16
サンバイザー	4-10	アクティブ・サウンド・	
ルームランプ (マップランプ兼用)	4-10	コントロール	4-16
グローブボックス	4-12	エキゾースト・サウンド・	
センターコンソールボックス	4-12	コントロール	4-17
カップホルダー	4-13	フロアカーペット	4-18

5. 車との上手なつきあいかた

快適ドライブのために	5-2	タイヤについて	5-20
雨の日の快適ドライブ	5-2	ブレーキについて	
夏の快適ドライブ	5-3	(カーボンセラミックブレーキ (NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake) 装着車以外)	5-28
寒冷時の取り扱い	5-4	カーボンセラミックブレーキ (NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake) について	5-30
タイヤチェーンについて	5-8		
お手入れのしかた	5-10		
外装のお手入れ	5-10		
内装のお手入れ	5-14		
その他のお手入れ	5-17		

6. 万一のとき

ドア、トランクが開かないときは	6-2	シフトレバーが動かない	6-21
インテリジェントキーでドア、 トランクが開かない	6-2	雪道やぬかるみからの 脱出のしかた	6-21
エンジンが始動しないときは	6-4	けん引について	6-22
インテリジェントキーで 始動できない	6-4	路上で故障したときは	6-25
シャンプースタートのしかた	6-5	発炎筒の使いかた	6-25
ハンドルがロックし、エンジンの始動が できないときは	6-8	故障したときの対処方法	6-26
ハンドルロック (ステアリングロック) の解除のしかた	6-8	工具・ジャッキについて	6-28
各種警告機能について	6-9	格納場所	6-28
警告灯がついたときは	6-9	取り出しかた	6-28
警告表示をしたときは	6-11	ホイールロックナット	6-29
ブザー (警報音) が 鳴ったときは	6-19	ジャッキアップのしかた	6-30
くもりが取れないときは	6-20	タイヤの外しかた	6-33
窓ガラスのくもりの取りかた	6-20	パンクしたときは	6-36
動かないときは	6-21	オーバーヒートしたときは	6-37
		水没したときは	6-39
		ヒューズを点検・交換するときは	6-40
		電球 (バルブ) を交換するときは	6-42
		事故がおきたときは	6-47

サービスデータ

サービスデータ	7-1
---------	-----

さくいん

五十音さくいん	8-1	警告灯・警告表示・ 操作表示さくいん	
アルファベットさくいん	8-8		8-9

エンジンフード 2-28

項目	GT-R 指定油脂
エンジンオイル	Mobil 1 (0W-40)
トランスミッションオイル	ミッションオイルR35スペシャル
デファレンシャルオイル(フロント、リヤ)	デファレンシャルオイルR35 COMPETITION type 2189E
ブレーキフルード	ブレーキフルードR35スペシャルⅡ



項目	GT-R 純正部品
ロードホイール	GT-R専用純正ロードホイール
タイヤ※1	GT-R専用純正タイヤ
ブレーキパッド※2	GT-R専用純正ブレーキパッド
ブレーキディスクローター※2	GT-R専用純正ブレーキディスクローター

NISMO仕様車

LEDハイパー デイライト
3-50、7-5

※1：タイヤ交換をするときは4輪セットで交換することをおすすめします。

※2：ブレーキパッドとブレーキディスクローターの交換については、

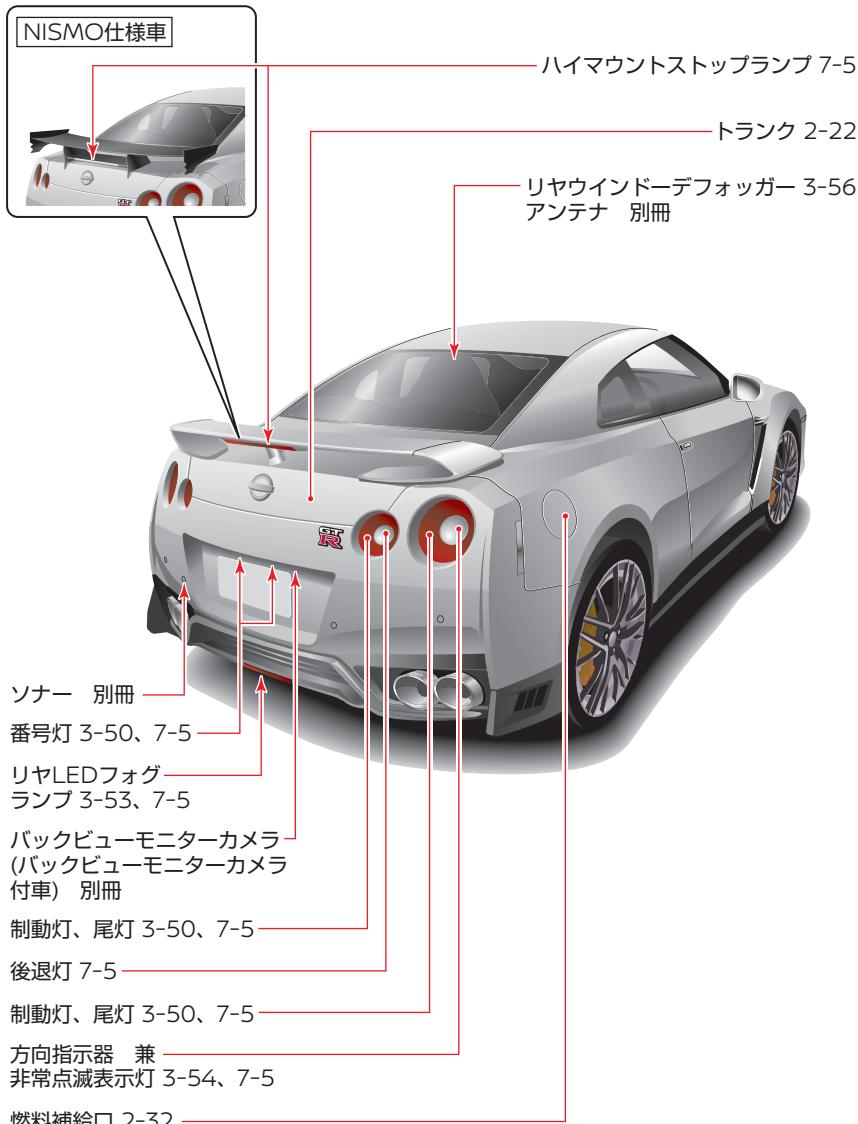
カーボンセラミックブレーキ (NCCB: Nissan Carbon Ceramic Brake) 装着車はGT-R注意事項 (●P.1-14) を、
カーボンセラミックブレーキ (NCCB: Nissan Carbon Ceramic Brake) 装着車以外はGT-R注意事項 (●P.1-13) を
お読みください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
かたた
の装備つ車
きと
あいの
上
か手
な万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

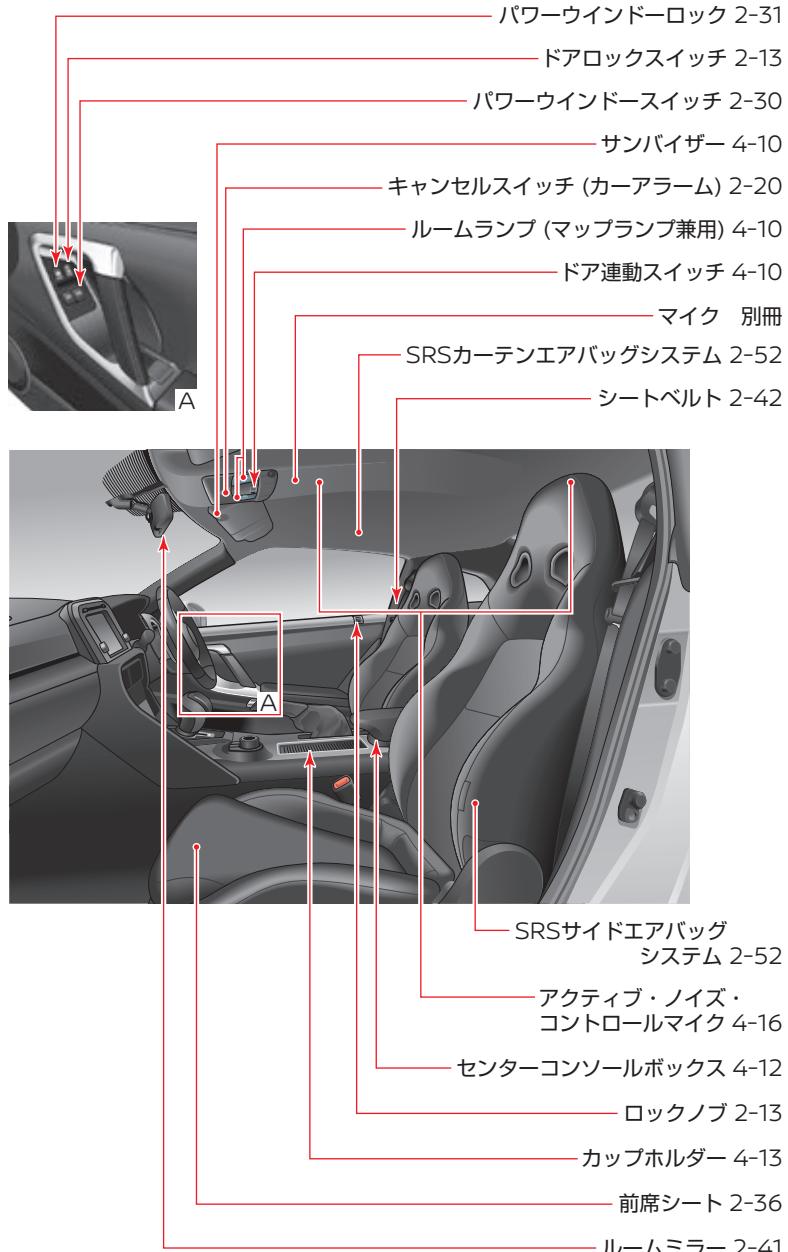
※走行する前に必ずGT-R特別項目（P1-2）をお読みください。

GSI0051

※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

※別冊：MULTI FUNCTION DISPLAY OWNER'S MANUALをお読みください。

項目	GT-R 指定燃料
燃料	無鉛プレミアムガソリン(無鉛ハイオク、オクタン値100以上)



※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

※別冊：MULTI FUNCTION DISPLAY OWNER'S MANUALをお読みください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
かたの
装備のつ車
きと
あいの
上
か手
な万
一
の
ときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

地上デジタルTVアンテナ 別冊

コートハンガー 4-15

シートベルト 2-42

後席シート 2-38

カップホルダー 4-13

GSI0046

※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

※別冊：MULTI FUNCTION DISPLAY OWNER'S MANUALをお読みください。

オーディオ 別冊

セットアップスイッチ 3-74

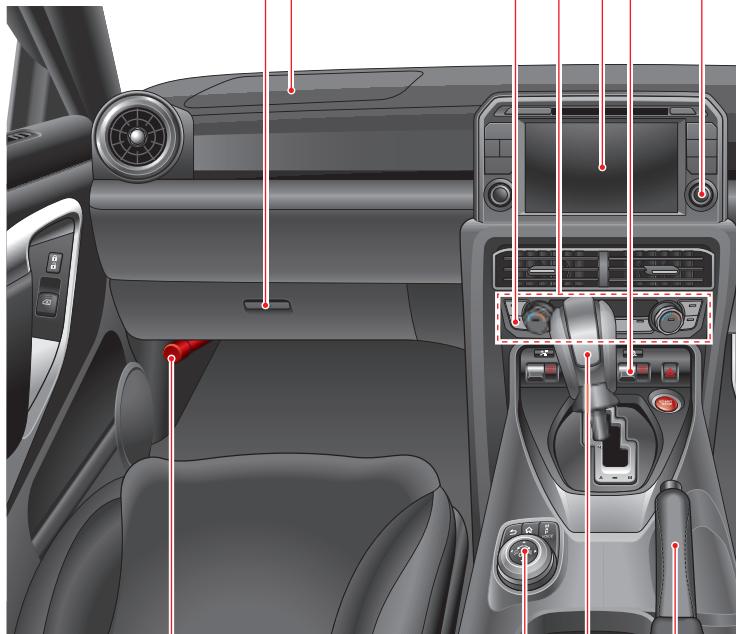
モニター 別冊

エアコン 4-2

リヤウインドーデフオッガースイッチ 3-56

助手席SRSエアバッグシステム 2-52

グローブボックス 4-12



発炎筒 6-25

マルチファンクションスイッチ 別冊

シフトレバー 3-63

パーキングブレーキ 3-62

※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

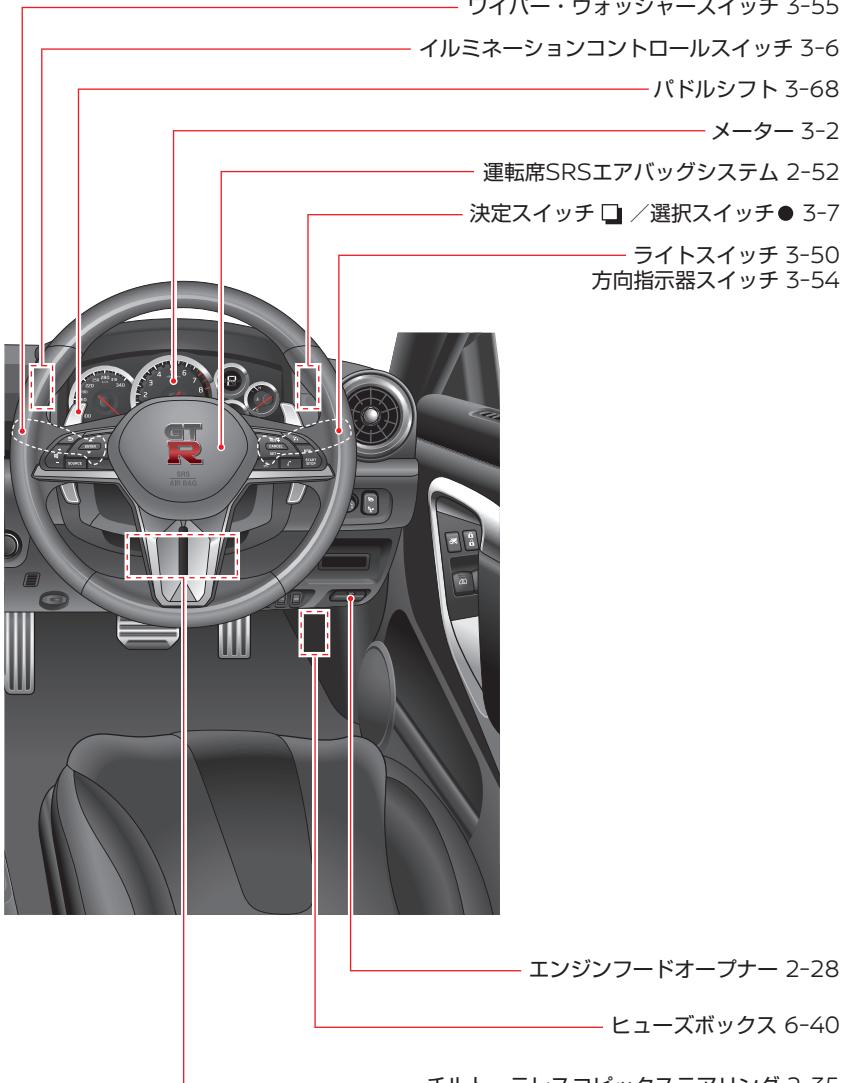
※別冊：MULTI FUNCTION DISPLAY OWNER'S MANUALをお読みください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
かたの
装備のつ車
きとの
いの上
か手な万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさく
いん

ドアミラースイッチ 2-40

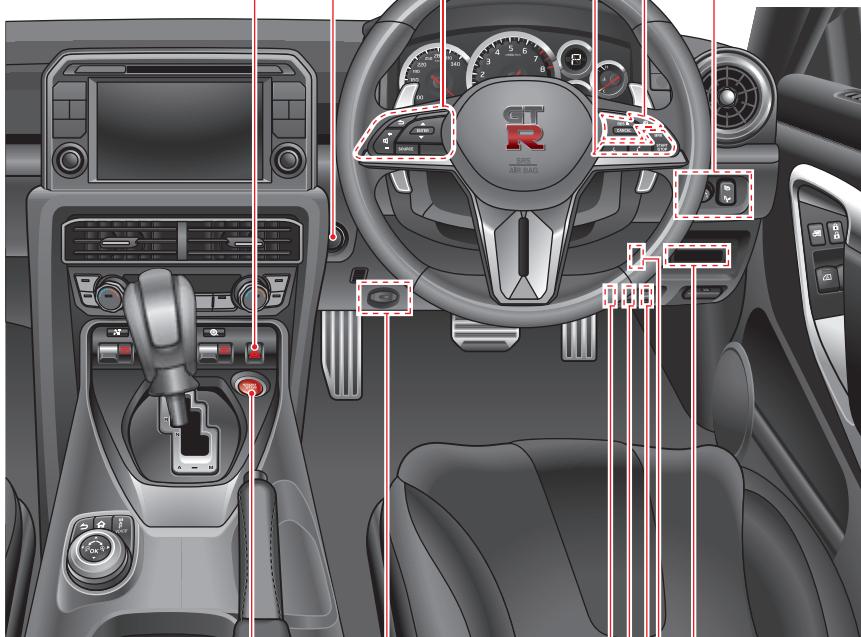
ステアリングスイッチ（クルーズコントロール）3-86

ステアリングスイッチ 別冊

電源ソケット 4-14

非常点滅

表示灯スイッチ 3-54



エンジンスイッチ 3-57

キースロット 3-60

エキゾースト・サウンド・コントロールスイッチ 4-17

AFSスイッチ 3-51

ソナースイッチ 別冊

トランクオープナースイッチ 2-23

ETCユニット 別冊

1 必ずお読みください

お車を安全にお使いいただくため、必ず守っていただきたい「警告」「注意」をまとめて記載しています。
ご使用前には各章と合わせて必ずお読みください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内
か装備のつ車
きとの
あい上
か手な万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
タ

さくいん

GT-R特別項目	1-2
保証条件	1-3
GT-R特別指定部品について	1-9
GT-R注意事項	1-11
GT-R特別点検について	1-17
ならし運転について	1-18
VDC OFFモードでの使用について	1-19
車体の板金修理について	1-20
スポーツ走行する場合のメンテナンス	1-21
こんなことにも注意	1-31
これらの現象は異常ではありません	1-33
お出かけまえには	1-40
お子さまを乗せるときは	1-44
走行するときは	1-46
駐・停車するときは	1-49
運転するときは	1-50
こんなことにも注意	1-52
こんなときは異常ではありません	1-54
イベントデータレコーダ	1-55
車両状態記録装置	1-56

GT-R特別項目

GT-Rは、全世界で同一仕様、同一基準で開発された国産車初のスーパースポーツカーカテゴリーに属する車両です。日常走行からスポーツ走行まで安心して安全にお使いいただくために、従来の車とは異なるスーパースポーツカーとしての特別なGT-R特別指定部品を設定しています。

また、メンテナンスについても特別な整備技術と専用の機器が必要となるため、GT-R認定テクニカルスタッフ（GT-R認定T/S）が常駐する日産ハイパフォーマンスセンター（以下「NHPC」）又はNISSAN GT-R特約サービス工場でのメンテナンスを必ず実施してください。

● GT-R認定中古車制度

お客様のお車代替えの際に、本制度を最大限有効にご活用いただけるよう、2010年7月に改定いたしました。

お車の価値を維持するためにも、指定されたGT-R特別点検の実施と、改造の禁止を必ずお守りください。

※NISMO仕様車及びTrack editionについては、下記を合わせてお読みください。

GT-R特別項目	参照先ページ
	NISMO仕様車及びTrack edition
保証条件	メンテナンスについて…①P1-7
スポーツ走行する場合 のメンテナンス	スポーツ走行する場合の保証条件…①P1-21 アライメント…①P1-24
こんなことにも注意	カーボンセラミックブレーキ（NCCB：Nissan Carbon Ceramic Brake） 装着車…①P1-32、1-34 カーボンセラミックブレーキ（NCCB：Nissan Carbon Ceramic Brake） 装着車以外…①P1-34

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装た備の

つ車きとのいの上か手な

万のとき

サービスデータ

さくいん

保証条件

- この車両は一般公道で使用することを前提に開発しています。特別な条件での走行（サーキット走行やシャシダイナモ測定など）が起因となる不具合については保証の対象になりません。
- 不正改造に起因する不具合については保証の対象なりません。
不正改造は絶対にしないでください。
- GT-R特別指定部品及び日産自動車が指定している純正部品、指定油脂以外の使用に起因する不具合については保証の対象なりません。
- 法で定められた日常点検、定期点検整備及び日産が指定・推奨する点検整備を実施しなかったことに起因する不具合は保証の対象なりません。
- 車両状態記録装置及びその記録データは不具合要因を解析したり、修復したりする際に重要な機能です。従って、作為的にデータの消去や改ざんを行った形跡があるときは保証の対象なりません。

※保証に関する詳しい内容については、メンテナンスノートをお読みください。

保証期間

NISSAN GT-R		
保証条件	一般保証	3年又は60,000km
	特別保証	5年又は100,000km

保証条件

GT-Rの保証の範囲

事例	一般&法定整備	メーカー保証の考え方
①違法改造車（道交法、保安基準、含む国土交通省との説明事項）	国が認可した指定整備工場での整備はできません	違法改造車は整備できないため保証対象外
②GT-R特別指定部品項目で純正部品ではないが法規適合部品装着車	有償整備にて対応可能	× 車両保証対象外 注1
③GT-R特別指定部品項目以外の部位で法規適合部品装着車	有償整備にて対応可能	△ 装着した部品に起因する不具合は対象外
④サーキット走行、シャシダイナモ測定など（公道以外使用） 1) 上記で使用中又は使用後、NHPC点検実施前 2) NHPC点検実施後（但し、GT-R指定部品を使用の場合） 3) NHPC点検実施後（但し、指定部品以外を使用の場合）	1) 有償整備にて対応可能 2) 有償整備にて対応可能 3) 有償整備にて対応可能	1) × 車両保証対象外 注1 2) ○ 車両保証対象 3) × 車両保証対象外 注1
⑤その他 1) VDC-R OFFモードでの走行（ぬかるみや深雪でのスタックからの脱出など緊急対応時を除く） 2) VDC-R OFFモードで走行後、NHPCで点検実施後 3) 走行に関わる電子制御系の改造（エンジン、トランスミッション、シャシーなど）	1) 有償整備にて対応可能 2) 有償整備にて対応可能 3) 有償整備にて対応可能	1) × 車両保証対象外 注1 2) ○ 車両保証対象 3) × 車両保証対象外 注1

※1：2021年10月時点の一覧です。

※2：改造の有無に関しては、車両状態記録装置で確認します。

車両状態記録装置及びその記録データは不具合要因を解析したり、修復したりする際に重要な機能です。従って、作戦的にデータの消去や改ざんを行った形跡があるときは保証の対象になりません。

注1：GT-R特別指定部品や純正部品の改造などにより“車両保証対象外”となった場合でも、以下の全ての対応を有償整備及び有償で部品を交換した場合に限り、再度メーカー保証を適応（復帰）させることが可能になります。（●有償交換の具体例…P.1-5）

- ・ GT-R特別指定部品や純正部品を使用し、正規仕様に戻す
- ・ GT-R特別指定部品や純正部品が改造されたことに起因する不具合や破損する可能性がある全ての部品を交換する

GT-Rは超高性能車であり、GT-R特別指定部品や純正部品以外の使用やGT-R OWNER'S MANUALに記載してある使用方法と異なる不適切な使用については、重要な機能部品や電子制御系統にダメージを与えるケースがあるため“車両保証対象外”となります。

ただし、違法改造車を除き、一般部品の交換などで不具合と因果関係が明らかにないものについては保証対象となります。（例 シートのほつれや内装部品の剥れなど）

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装た備の

つ車きとあいの上か手な

万ーのとき

サービスデータ

さくいん

保証条件

有償交換の具体例

GT-R特別指定部品や純正部品を改造したことが車両状態記録装置で確認された場合は、破損する可能性がある全ての部品の有償交換が必要です。また、改造に起因した不具合、破損及び破損する可能性がある全ての部品の有償交換が必要です。

【エンジン制御系の改造】

①ターボチャージャーのブースト圧を改造して変更した場合

- ・従来モデルに対し、高出力化しておりブースト圧や点火時期をよりシビアに制御しているため、改造は決して行わないでください。

07~10年モデルまで 車体番号：R35-000001~、R35-020001~ (OWNER'S MANUAL資料番号が R35-04以前) ※1	11年モデル以降 車体番号：R35-030001~、R35-040001 ~ R35-430001~、R35-440001~ (OWNER'S MANUAL資料番号が R35-05以降) ※1	対処方法
基準範囲+10kPa未満のとき	基準範囲+5kPa未満のとき	改造した部品を正規仕様に戻すこと以外に部品を交換する必要はありません。
基準範囲+10kPa~30kPaのとき	基準範囲+5kPa~15kPaのとき	エンジンアッセンブリーの交換が必要となります。
基準範囲+30kPa以上のとき	基準範囲+15kPa以上のとき	エンジンアッセンブリーの交換に加え、トランスマミッション、ドライブシャフトの交換が必要となります。

※1：資料番号は裏表紙をご確認ください。

②空燃比（空気と燃料の重量比）を基準から変更した場合

- ・空燃比が12以上（※2）の場合
⇒ターボチャージャーの交換が必要となります。
 - ・空燃比が13以上（※2）の場合
⇒エンジンアッセンブリーの交換が必要となります。
 - ・上記以外に、空燃比をリーン（希薄）化した場合
⇒排気温度が異常に高くなり、触媒の溶損、マフラー周辺の焼けや焦げなどが発生するため、エンジンアッセンブリーの交換に加え、マフラー及び周辺部品の交換が必要となります。
- ※2：エンジン回転数が6,000rpm以上でターボチャージャーのブースト圧が170kPa（約1.7kgf/cm²）以上のときの測定値。

上記具体例以外の改造でも有償で部品交換が必要になる可能性があります。詳しい内容については、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場へお問い合わせください。

保証条件

オプション部品について

- ・日産純正オプション部品及びNISSAN GT-R特約サービス工場から発売されているスポーツオプション部品以外の取り付けに起因する不具合については保証の対象になりません。
- ・日産純正オプション部品及びNISSAN GT-R特約サービス工場から発売されているスポーツオプション部品であってもNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場、NISMOエキスパートショップ以外での取り付けに起因する不具合については保証の対象なりません。

NISSAN GT-R特約サービス工場（※1）より発売されているオプション部品について

- ・NISSAN GT-R特約サービス工場から発売されているスポーツオプション部品の一部には、日産自動車の車両保証が継続適用されることを表すマークが添付されています。
このマークが添付されている部品は、日産自動車が改造を禁止しているGT-R特別指定部品や純正部品及び関連する部品が対象で、車両保証が継続して適用できるか実験確認を行っております。

なお、スポーツオプション部品本体及び取り付けに起因する不具合は、各特約サービス工場の保証となります。詳しくは、NISSAN GT-R特約サービス工場にお問い合わせください。



GSS0034

※1 NISSAN GT-R特約サービス工場

- ・NISMO大森ファクトリー 神奈川県横浜市鶴見区大黒町6-1 Tel : 045-505-8508
- ・ノバ・エンジニアリング 静岡県駿東郡小山町吉久保75-1 Tel : 0550-70-5014
- ・ノルドリンク 東京都西多摩郡瑞穂町二本木765-1 Tel : 042-568-2135

保証条件

メンテナンスについて

- GT-R特別点検及びエンジン、トランスマッision、サスペンション、ブレーキなどの点検、整備には、高性能、高精度を維持するために特別な整備技術と専用の設備機器が必要になります。特別教育を受けたGT-R認定T/Sが常駐し、専用の設備機器を備えたNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で実施してください。
- 特別点検を除く法定点検、車検整備については、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場以外の日産サービス工場でも作業ができますが、オイルやフルードなどの油脂類やブレーキなどの消耗品は、**GT-R特別指定部品**や**GT-R注意事項**に記載がある純正部品を必ず使用してください。また、ブレーキなどの部品の交換は、必ずNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で実施してください。

各店舗別のサービス作業可能な範囲は、店舗別指定サービス作業一覧で確認してください。

※NISMO仕様車及びTrack editionの点検項目及び保証条件は、従来のGT-Rと同じです。また、スポーツ走行前後の点検についても、通常の項目及び基準になります。

※不具合とは「故障」「部品の損傷」「部品の摩耗」を示します。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装備のつ車
きとの
あい上
か手たな万
一のときサービ
ステー
タ

さくいん

保証条件

店舗別 指定サービス作業一覧

作業内容	日産販売会社	NHPC	NHPC (SpecV取扱店)	NISSAN GT-R 特約サービス工場
法定点検	○	○	○	
一般整備 ・汎用コンサルトを使用する整備	○ ※1 ※2	○	○	○ ※3
GT-R専用整備 ・GT-R特別点検 ・GT-R特別指定部品やGT-R注意事項に記載がある純正部品に関する整備 ・コンサルトGT-R専用キットを使用する整備 ・スポーツ走行する場合のメンテナンス	×	○		○

※1：以下の作業が可能です。

- ・タイヤ交換時などタイヤ空気圧センサーのIDコードをシステムに登録を必要とする整備
- ・バッテリーあがり又はバッテリー交換
- ・ナビゲーション交換及びナビゲーションシステムの更新作業
- ・インテリジェントキーの登録作業
- ・内/外装ランプ、ワイパーなどのGT-R特別指定部品やGT-R注意事項に記載がある純正部品以外のメンテナンス

※2：ガラス交換作業など、建付け調整が必要な作業はできません。

※3：ナビゲーションの地図データ更新作業も可能です。

※GT-R特別指定部品やGT-R注意事項に記載がある純正部品、特別点検項目及び特別指定ボディ修理項目以外は、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場、認定ボディショップ以外の日産販売会社での作業が可能です。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装た備の

つ車きとあのいい上か手な

万のとき

サービスデータ

さくいん

GT-R特別指定部品について

GT-Rは従来の指定部品及び指定油脂に加え、以下についても特別に指定しています。必ず指定された部品及び油脂類を使用してください。

指定油脂

エンジンオイル：Mobil 1 (OW-40) (100%化学合成オイル)

エンジン各部の保護及び性能を十分に発揮させるため、エンジンオイルはサーキットなどのハードスポーツ走行を含め、膜圧保持性、極圧性の高いMobil 1 (OW-40) (100%化学合成オイル) を必ず使用してください。

なお、サーキット走行が多い場合は、MOTUL製NISMO COMPETITION OIL type 2193E (5W40) をおすすめします。

添加剤や研磨剤は絶対使用しないでください。

〈理由〉

- GT-RのエンジンVR38DETTは、新開発のライナーレス（プラズマコーティングボア）を採用しており、添加剤や研磨剤、チューニングされた高性能エンジンオイルを使用すると、バルブ周りにスラッジの蓄積や、プラズマコーティングを削りエンジン内部にダメージを与えます。

注意：

エンジンオイルのメンテナンス

- 納車時のエンジンオイルレベルは、スポーツ走行時に最適な『H-10mm』に合わせています。スポーツ走行する場合のメンテナンス…P1-22
- 高出力化に伴いエンジンオイルへの負担が増えていています。

高性能を維持するため、3,000kmごとのオイルレベル点検と補充を必ず実施してください。

エンジンオイル消費量の目安は、最大で0.5 ℥ / 1,000kmです。これ以下のエンジンオイル消費は異常ではありません。

なお、通常の交換インターバルは15,000km/1年となります。

- スポーツ走行時のオイル交換インターバルは、スポーツ走行後のオイル交換インターバル (P1-28) をご覧ください。
- MOTUL製NISMO COMPETITION OIL type 2193E (5W40) の交換は、MOTULが推奨する交換時期に従ってください。詳しくは、NISMOエキスパートショップ又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

オイルフィルターは、エンジンオイル交換時にセットで交換してください。

GT-R特別指定部品について

トランスミッションオイル:ミッションオイルR35スペシャル(100%化学合成オイル)

トランスミッション各部の保護及び性能を十分に発揮させるため、ミッションオイルR35スペシャル（100%化学合成オイル）を必ず使用してください。

添加剤は絶対に使用しないでください。

〈理由〉

- GT-Rのトランスミッションには、湿式多板クラッチを油圧で制御する新開発のデュアルクラッチトランスミッションGR6を採用しており、クラッチの締結のための高い摩擦力とギヤやベアリングの潤滑のための低い摩擦力という矛盾した機能を両立させたGT-R専用トランスミッションオイルを使用しています。添加剤や他のトランスミッションオイルを使用すると、クラッチの滑りや、油膜の保持ができなくなることによるギヤ・ベアリングの破損が発生します。

デファレンシャルオイル（フロント、リヤ）: デファレンシャルオイルR35

COMPETITION type 2189E

デファレンシャル各部の保護及びLSD性能を十分に発揮させるため、デファレンシャルオイルは油温上昇を抑制できるデファレンシャルオイルR35 COMPETITION type 2189Eを必ず使用してください。

添加剤は絶対使用しないでください。

〈理由〉

- 走行環境に応じた適切な駆動力配分を可能にするため、デファレンシャルには1.5WayメカニカルLSD（リミテッドスリップデファレンシャル）を採用しています。添加剤や他のデファレンシャルオイルを使用すると、油温が上昇し、ファイナルドライブが破損する場合があります。
- LSDの摩擦特性が変化するため、振動が発生したりLSDの効き（差動制限力）が不安定となり、車両の挙動に影響を及ぼします。

ブレーキフルード：ブレーキフルードR35スペシャルⅡ

以下の性能を確保するため、ブレーキフルードR35スペシャルⅡを必ず使用してください。

〈理由〉

- ブレーキフルードR35スペシャルⅡ以外のブレーキフルードを使用すると、対ベーパーロック性の確保やVDC関連機器などを様々な状況で安定して作動させることができなくなるおそれがあります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装備のつ車
きとの
あい上
か手たな万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さくいん

GT-R注意事項

タイヤ、ロードホイール：GT-R専用純正タイヤ、ロードホイール

タイヤ：

GT-R専用純正タイヤは、一般に市販されているタイヤに比べて、超高速走行時やパンク時のタイヤの動半径変化が非常に少なく、安定性を確保した専用設計の特殊高剛性ランフラットタイヤです。

- GT-R専用純正タイヤ以外を使用すると、パンク時にタイヤの動半径差による4輪の回転ズレが生じ、パワートレイン系部品（※1）の破損や、安全に停止できないなどのおそれがあります。
- GT-R専用純正タイヤ以外を使用すると、スポーツ走行などのコーナーリング時に、著しく高い荷重が加わったとき、タイヤのたわみにより動半径差が生じ、パワートレイン系部品（※1）を破損するおそれがあります。
- GT-R専用純正タイヤ以外を使用すると、高速走行時にスタンディングウェーブ現象が発生するおそれがあり、また、VDC制御が保証されません。

※1：パワートレイン系部品

フロント・リヤデファレンシャル、4輪駆動のトランスファーカップリング
フロントプロペラシャフト など

GT-R注意事項

タイヤ交換について

- タイヤ交換するときは、4輪とも同時にを行うことをおすすめします。
 - GT-R専用純正タイヤはランフラット構造を採用しており、サイドウォールが非常に硬いため、タイヤ交換には特殊な技術と設備が必要です。タイヤ交換はNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にて実施してください。
 - 一度ロードホイールから外したタイヤを再度ロードホイールに組み付ける場合、レバーレスオートマチックタイプなどのタイヤチェンジャーを使用し、且つタイヤビード部に亀裂・変形がない場合に限り再使用することができます。
- レバータイプのタイヤチェンジャーを使用すると、タイヤビード部に亀裂・変形が生じる場合があるため、再使用できません。
- 外観に異常がなくても、再使用すると安全性が損なわれたり事故の原因になるおそれがあります。
- タイヤの再使用については、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。
- 逆輸入タイヤでもタイヤ交換は可能ですが、タイヤに起因する不具合に関しては保証の対象になりません。(右ハンドル車用と左ハンドル車用では、タイヤ特性が異なります。また、タイヤの長期在庫保存の影響で性能が劣化しているおそれがあります。)
 - タイヤ又はロードホイールを交換したときは、必ずタイヤ空気圧警報システムのリセット操作をしてください。

③タイヤ空気圧警報システム…P.5-25

- 新しいタイヤ空気圧センサーを取り付けた場合は、専用のIDコードを登録する必要があります。詳しくはNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

ホイール：

- GT-R専用純正ホイール以外ではパンク時のタイヤ外れや精度不足による振動の発生、ブレーキシステムから発生する熱による締結力低下が発生するおそれがあります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内に
か装備のつ車
きと
のい
上
か手
たな万
一
の
ときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

GT-R注意事項

ブレーキパッド、ディスクローター

GT-R専用純正ブレーキパッド、ディスクローター（セット交換）（カーボンセラミックブレーキ（NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake）装着車以外）

- GT-Rのブレーキは、鋳物素材からフローティング構造、冷却性能まで厳密に開発され、高速からもごく短距離で止まれる強い制動力と、スポーツ走行においても700°C近い高温で使える高性能なブレーキ仕様となっております。

また、ブレーキパッドとディスクローターの寿命を従来より向上させるために、ディスクローターは日産開発の大径・薄肉仕様とし、ブレーキ時の熱を効率よく放熱できる構造としています。

純正品以外を使用すると、精巧なブレーキバランスが崩れ、ABS・VDCの制御機能の不具合だけでなく、ブレーキパッド、ディスクローターのかじりや破損による重大な事故につながるおそれがありますので、GT-R専用純正ブレーキパッド、ディスクローターを必ず使用してください。

注意：

- 強力な停止性能と高温での耐フェード性能向上を得るために、ほぼレーススペックのブレーキ仕様となっています。安全にご使用いただくために、部品交換については必ずNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で実施してください。

ブレーキパッドとディスクローターの交換に関して

- 原則としてブレーキパッドのみ4輪セット交換が必要になりますが、GT-R認定T/Sがブレーキパッドとディスクローターをセットで交換が必要と判断した場合は、ブレーキパッドとディスクローターを4輪セットで交換してください。

ディスクローター交換が必要な場合

- 同一のディスクローターに対して2度目のブレーキパッド交換を行う場合
- ディスクローター表面に亀裂（特に冷却孔部4mm以上など）があり交換基準に達していた場合
- ディスクローター表面の反りや荒れ、深さ0.2mm以上のレコード溝などが発生し、交換基準に達していた場合
- 制動時にブレーキジャダーが発生している場合など

前輪ブレーキパッドのみの交換に関して

- サーフィットでの走行履歴がなく、前輪ブレーキパッドのみ著しく摩耗している場合に限り、GT-R認定T/Sの判断により前輪ブレーキパッドのみの交換が可能になる場合があります。
- 冬場の寒い時期に高負荷のブレーキを繰り返すことで、ディスクローターの内部が冷えた状態で表面が熱くなるような場合や、サーフィットなどの走行にて高負荷のブレーキを繰り返すことで、ディスクローター表面の冷却穴付近に亀裂が発生する場合があります。亀裂の状態によってはディスクローターやブレーキパッドの交換が必要になる場合がありますので、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

GT-R注意事項

カーボンセラミックブレーキ (NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake) *

上質で切れのよいブレーキフィーリングと乗り心地のしなやかさをお楽しみいただくため、カーボンセラミックブレーキ (NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake) をオプション設定しています。メンテナンスについてはブレーキならしの他、特別な整備技術が必要なため、必ずNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で行ってください。あらゆる条件下でブレーキ性能が発揮されないばかりか、ブレーキシステムが破損し、重大な事故につながるおそれがあります。

ブレーキパッドとディスクローターの交換に関して

- ブレーキパッドとブレーキディスクローターの交換は共に4輪セットの交換を推奨します。
但し、質量計測及び傷や割れの確認をGT-R認定T/Sが実施した結果、ブレーキディスクローターの再使用が可能と判断した場合に限り、ブレーキパッドのみの交換が可能です。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装た備の

つ車きとのいの上か手な

万ーのとき

サービスデータ

さくいん

GT-R注意事項

エキゾーストマフラー：GT-R専用純正ステンレス製デュアルエキゾースト★、GT-R専用純正電子制御バルブ付チタンマフラー★及びトランクカーペットの取り扱い

GT-R専用純正ステンレス製デュアルエキゾースト★：

- GT-Rは排気抵抗が極めて低いGT-R専用純正ステンレス製デュアルエキゾースト★に合わせて、エンジンのセッティングを行っているため、排圧抵抗が異なる排気系部品を取り付けた場合、エンジンのマッチングに不整合が生じ、特にターボの回転数に影響を及ぼし、ターボチャージャーのオーバーシュートを引き起こしてターボ本体やエンジン内部、トランスミッションなどのパワートレイン系部品を破損するおそれがあります。
- 高い排気温度をエキゾースト系全体で熱分散させることに加え、断熱吸音材入りのマフラーを採用しているため、純正品以外のエキゾースト部品を使用すると放熱バランスが崩れ、マフラーや屈曲部に熱が集中し、周辺部品に熱害が生じるおそれがあります。特に、メインマフラーはアンダーカバーで覆われているため、断熱材のないマフラーを使用した場合は、トランクルームやバンパー部、アンダーカバー、リヤコンビランプなどに熱による変形などの不具合が生じるおそれがあります。

GT-R専用純正電子制御バルブ付チタンマフラー★：

- 高性能エンジンで排気温度が高いため（1,000°C以上）、純正品以外を使用するとマフラーが変形し、アンダーカバーなどが損傷するおそれがあります。
- 高い排気温度に耐えうる強度・クリープ特性を確保するため、純正品には最高級チタン合金を使用しています。
- 材料にチタン合金を使用しているため、走行条件により表面色が独特的の色合いに変化しますが、異常ではありません。
- GT-Rは、工場出荷前に全車エンジン・トランスミッション・クラッチの合わせ込みやブレーキ焼き入れ走行を行っているため、車両によりマフラーの表面色が異なる場合があります。

また、トランクカーペットはマフラーの断熱、トランスミッション系の遮音を兼ねて設計しているため、フロアカーペットと同様にスポーツ走行など、いかなる場合でも取り外さないでください。

GT-R注意事項

カーボン製部品の取り扱い

GT-Rのカーボン製部品は材質上、紫外線により黄色く変色する場合があります。GT-Rのカーボン製部品表面には紫外線をカットする特殊塗装が施してあり、そのお手入れ方法が重要です。

- カーボン製部品のクリア塗装部位（ルーフ（カーボンルーフ装着車）、NISMO仕様車のバンパー、サイドシリルプロテクター、リヤスピオライバー、フードおよびフードダクト部、フロントフェンダーダクト部など）には、コンパウンド（研磨剤）を使用しないでください。
- カーボン製部品のマットクリア塗装部位（リヤディフューザー、NISMO仕様車以外のリヤスピオライバーなど）には、ワックスやコーティング剤、コンパウンド（研磨剤）など全てのケミカル用品を使用しないでください。
- お手入れが必要な場合は中性洗剤を薄めて使用してください。

カーボン製部品について

GT-Rに採用しているカーボン製部品は、高品質確保を目的として特別な製法・プロセスで生産数に限りがあり、補修部品の供給には時間がかかることがあります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装た備の

つ車きとあいの上か手な

万のとき

サービスデータ

さくいん

GT-R特別点検について

法で定められた日常点検、定期点検整備に加えて、GT-Rでは以下の内容についても車両の性格上、特別点検を指定しています。これらの点検整備を実施しなかったことに起因する不具合（故障、部品の損傷）については保証の対象になりません。また、メンテナンスについては高精度かつ高度な技術が必要なため、特別教育を受けたGT-R認定T/Sが常駐し、専用の設備機器を備えたNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で実施してください。

【GT-R特別点検】

下記点検時に行う特別点検については**新車3年間無償点検項目として指定しています。**

（新車2,000km・12か月・24か月・36か月）

※上記のタイミング以外での、点検・調整はすべて有償となります。

※4年目以降は推奨点検項目となり有償点検となります。

ホイールアライメントの測定・調整

サスペンションの性能を高めるために極めて剛性の高いゴムブッシュ類や反力の大きいスプリング、ショックアブソーバーを採用しています。

新車時は各部品がなじんでいないため、走行や時間経過の馴染み具合の変化に伴い、ホイールアライメントが変化する場合があります。安心して安全にお乗りいただくために、定期的なホイールアライメントの測定と必要に応じた高い精度での調整が必要です。

トランスミッションのセッティング

湿式多板式のデュアルクラッチトランスミッションを採用しています。

湿式多板クラッチやシンクロなどが経年変化しても、発進・変速性能を高いレベルで維持するために、定期的なクラッチクリアランスとシフトフォーク位置の調整が必要です。調整を実施しなかった場合、発進・変速時の大きな負担がトランスミッション、パワートレイン系部品にかかり、故障又は破損するおそれがあります。

また、スポーツ走行など高負荷走行を繰り返した場合は、湿式多板クラッチの経時変化の進みが早いため、無償の定期点検時以外でもセッティングを行うことをおすすめいたします。

ならし運転について

エンジン本体やトランスミッションなどのパワートレイン系部品、サスペンション、ブレーキまわりなど、この車両の持っている性能を十分に引き出すためには、ならし運転が必要です。

走行距離約2,000kmまでは、以下のことに注意して走行してください。

但し、走行距離が2,000kmを超えた場合でも街乗り・低速走行を中心のお客様は、トランスミッション内のデュアルクラッチにあたりがつくまで時間がかかりますので、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場でクラッチのならしを実施してください。クラッチのならしを実施したあとは、必ずトランスミッションのセッティング（[P1-17](#)）を行ってください。セッティングを実施しなかった場合、発進・変速時の大きな負担がトランスミッション、パワートレイン系部品にかかり、故障又は破損するおそれがあります。

~500kmまで

- アクセルペダルは半開までに抑えて、ゆっくりと踏み込んでください。
- エンジン回転数は3,500rpm以下に抑えて走行してください。
- 不必要な急ハンドル、急ブレーキ、悪路走行は避けてください。

500~1,000kmまで

- 低速ギヤ（1～3速）でのアクセルペダルを全開にした急加速はしないで、ゆっくりと踏み込んでください。
- 不必要な急ハンドル、急ブレーキは避けてください。
- できるだけショックアブソーバーのセットアップスイッチをCOMFモードに選択し、サスペンションがストロークしやすい状態で走行してください。

1,000~2,000kmまで

- Mレンジ（[P3-67](#)）を使用し、エンジン回転数を比較的高めに維持して1速から4速の間でのシフト操作を繰り返してください。
- 不必要な急ハンドル、急ブレーキは避けてください。
- できるだけショックアブソーバーのセットアップスイッチをCOMFモードに選択し、サスペンションがストロークしやすい状態で走行してください。

アライメント点検・調整

- 2,000kmまでは、サスペンションが十分になじまず、車両姿勢が高い場合がありますので、アライメントは変更しないでください。
- 新車2,000km点検でアライメント点検・調整を必ず実施してください。

※ショックアブソーバーやスプリング、スプリングアッパーシート、各リンク類の足回り部品を交換したときは、交換後約2,000km走行程度までは、車両姿勢やアライメントが変化することがあります。アライメント変化を考慮したセッティングを実施してください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
かたの
装備のつ車
きと
あの
い上
か手
たな万一
のとき

サービスデータ

さくいん

VDC OFFモードでの使用について

GT-Rは超高性能車であり、走行安定性の確保及び正常なパワートレーン系の作動を保証するため、走行前に必ずVDCが作動状態である（VDCセットアップスイッチとメーター内のVDC OFF表示灯が消灯している）ことを確認してください。

VDC OFFモードは一時的にVDCの作動を停止し駆動力を確保することで、ぬかるみや深雪でのスリップ時、脱出を補助するために使用する緊急対応モードです。これらの緊急対応を除き、VDC OFFモードの使用履歴が車両状態記録装置に記録されていた場合は、走行に関連したいかなる問題も保証対象外となります。また、万一の事故等の責任も負いません。

但し、VDC OFFモードでサーキット走行、公認競技走行及びシャシーダイナモ走行した場合は、走行後にNHPCでスポーツ点検を行うことで再度保証を適用（復帰）させることができます。

車両状態記録装置…P1-56

車体の板金修理について

GT-Rの車体は、スーパースポーツカーとしての高性能と日常での高い安全性を両立するために、厳格な精度管理の下に製造され、骨格部位にアルミダイキャスト部品を採用したハイブリッド構造となっております。この車体を正しく修理するには、特別な技術、知識及び機器が必要となりますので、事故などで本車両を損傷された際は、必ずNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。（損傷度合いを判断のうえ、必要に応じて認定ボディーショップをご案内させて頂きます。）

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内に
か装備のつ車
きとの
いの上
か手たな万
一のとき

サービスデータ

さくいん

スポーツ走行する場合のメンテナンス

スポーツ走行を行う場合は、スポーツ点検として、メンテナンスノートに綴じ込みの「スポーツ走行点検整備記録簿」に応じた、以下のメンテナンスが必要です。

スポーツ走行後はスポーツ点検を実施することで保証復帰となります。

実施しない場合、GT-Rが持つ本来の性能を十分に発揮できなくなるばかりでなく、故障又は破損の原因になります。

スポーツ点検は、高精度かつ高度な技術が必要なため、特別教育を受けたGT-R認定T/Sが常駐し、専用の設備機器を備えたNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で実施してください。

NISSAN GT-R 特約サービス工場

特にスポーツ走行を中心とした車両セットアップについては、下記NISSAN GT-R特約サービス工場へのご相談をおすすめいたします。

- ・ NISMO大森ファクトリー 神奈川県横浜市鶴見区大黒町6-1 Tel : 045-505-8508
- ・ ノバ・エンジニアリング 静岡県駿東郡小山町吉久保75-1 Tel : 0550-70-5014
- ・ ノルドリンク 東京都西多摩郡瑞穂町二本木765-1 Tel : 042-568-2135

スポーツ走行する場合の保証条件

- この車両は一般公道で使用することを前提に開発しています。特別な条件での走行（サーキット走行やシャシダイナモ測定など）が起因となる不具合については保証の対象になりません。
- スポーツ走行前及び走行後はすみやかにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場でスポーツ点検を実施してください。スポーツ点検を実施しなかったことに起因する不具合は保証対象外となります。

※NISMO仕様車及びTrack editionの保証条件は、従来のGT-Rと同じです。また、スポーツ走行前後の点検についても、通常の項目及び基準になります。

スポーツ走行する場合のアドバイス

- マルチファンクションメーターでの油水温確認

水温・油温・油圧が規定値を超えると、マルチファンクションメーター（別冊）内の表示が赤色の警告に変わります。

スポーツ走行時はナビゲーション画面をマルチファンクションメーターに切り替え、水温・油温・油圧を表示してください。赤色の警告に変わったときはクールダウン走行を行ってください。

（規定値内に戻ると白色の表示に戻ります。）

〈警告表示温度〉

- ・ エンジン冷却水温度：110°C～ ※1
- ・ エンジンオイル温度：135°C～ ※2
- ・ トランスマッキンオイル温度：140°C～ ※3

※1：エンジン出力が制限され、エンジン出力が低下します。

※2：エンジン回転数が4,000rpmに制限され、Aレンジに固定されます。

※3：146°Cまでは問題なく走行できますが、140°Cを超えた場合はトランスマッキンオイルとデファレンシャルオイルが劣化しているため、走行後に交換が必要です。

スポーツ走行する場合のメンテナンス

• 走行後のクールダウン走行

スポーツ走行直後はクールダウン走行（60～80km/h、5～6速で3～5km）を行ってからエンジンを停止してください。

• 走行後の給油

ガソリン残量が1/2以上（特に3/4以上）の場合、ハードスポーツ走行・高速走行・真夏の渋滞走行直後などでは、ガソリンタンク内が高温高圧になっているため、給油時にキャップを開くとき“ブジー”という気流音とともにガソリン蒸気が抜けたり給油がしにくくなる場合がありますが、異常ではありません。

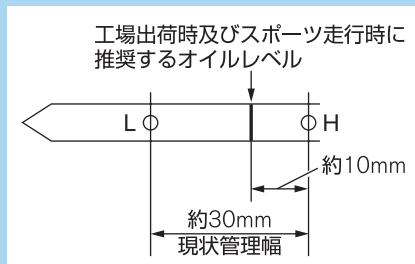
ガソリンタンクの温度が下がるとこの現象はおさまります。

このような状況では、キャップを静かにゆっくり緩めて蒸気を抜いたあと、キャップを開け、少しづつ給油を行ってください。

スポーツ走行前の点検・調整・推奨項目

油脂類

- 油脂類が規定量であることを確認してください。
- エンジンオイルレベルの確認及び補充をしてください。
- エンジンオイルレベルについては、エンジンオイルレベルゲージのHレベルから約10mm分（約0.5ℓ）減らした油量にしてください。エンジンオイル量の点検は、エンジンを暖機した状態でエンジンを停止し、約5分経過してから行ってください。また、オイルフィルターはエンジンオイル交換時にセットで交換してください。
- 納車時のエンジンオイルレベルは、スポーツ走行時に最適な『H-10mm』に合わせています。
- エンジンオイル消費量の目安は、最大で0.5ℓ/1,000kmです。これ以下のエンジンオイル消費は異常ではありません。



GSS0035

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装たの

つ車きとあいの上か手たな

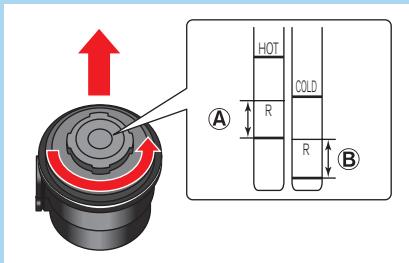
万のとき

サービスデータ

さくいん

スポーツ走行する場合のメンテナンス

- パワーステアリングフルードレベルゲージのRレベルにパワーステアリングフルード量を調整してください。
フルード温（暖機後）50°C～80°C：Ⓐ
フルード温（冷機時）0°C～30°C：Ⓑ



GSS0032

冷却水の補給と濃度調整

⇒加圧式ラジエーターリザーバータンク内の量を確認し、MAXになるように調整してください。

●冷却水の補給…P.5-18

⇒冷却水をMAX以上に入れ過ぎないでください。

冷却水を入れ過ぎると加圧式ラジエーターリザーバータンクからあふれるおそれがあります。

⇒冷却水のエンジンクーラント濃度は30%を推奨します。凍結防止仕様車は濃度が50%になっています。冷却効率を向上させるため、濃度を30%に下げることを推奨します。

エンジン・ドライブトレイン

- エンジンやラジエーター、トランスミッション、デファレンシャル周辺やその他、下回りからオイルや冷却水の漏れやにじみがないか点検してください。
- 触媒コンバーターの周辺に熱害がないか点検してください。
- トランスミッションのセッティング
トランスミッションのセッティング（●P1-17）を必ず行ってください。その上で、クラッチクリアランスを通常より狭くなるように調整してください。クラッチクリアランスが広いとクラッチの発熱が大きくなりトランスミッション油温の上昇につながります。またクリアランスを狭くすることで、よりダイレクト感ある変速に変更することができます。走行後は再度調整を行ってください。
- ドライブシャフトジョイントのダストブーツに亀裂や損傷がないか点検してください。

スポーツ走行する場合のメンテナンス

アライメント

- ・サスペンションやその他の各リンク部にがたつきや緩みがないか点検してください。
- ・ホイールアライメントの測定・調整をしてください。
- ・アライメント

NISMO仕様車及びTrack edition以外の車両

「街乗りからサーキットなどでのスポーツ走行」までお客様の用途に合わせたセッティングが可能ですので、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

一般にキャンバー角が大きい（タイヤ角度がねている状態）とタイヤが偏摩耗しやすくなりますので、通常の街乗り走行はフロント及びリヤキャンバー角を小さく（タイヤ角度が立っている状態）調整することを推奨します。

NISMO仕様車及びTrack edition

⇒キャンバー角 前輪 $-1^{\circ}55'$ ~ $-2^{\circ}05'$ 後輪 $-1^{\circ}50'$ ~ $-2^{\circ}00'$

⇒トーイン量 前輪 1.2mm 後輪 1.2mm

アライメント測定推奨条件

（乗員なし・車載工具搭載なし・燃料満タン状態・タイヤ内圧：前後輪共に250kPa）

※上記はスポーツ走行する場合の推奨値となります。

新車時及び走行距離やなじみの状態により推奨値にならない場合があります。

一般にキャンバー角が大きいとタイヤが偏摩耗しやすくなりますので、通常の街乗り走行はフロント及びリヤキャンバーの狙い値を小さく（タイヤ角度が立っている状態）調整することを推奨します。

「街乗りからサーキットなどでのスポーツ走行」までお客様の用途に合わせたセッティングが可能ですので、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

※トーアウトの禁止

トーイン量についてはトーアウトになるとタイヤの偏摩耗や、タイヤ内側の局部発熱によるタイヤ破損が発生するおそれがあるため、必ずトーインになるように調整してください。

なお、トーイン量が多すぎても局部発熱を促進するおそれがあります。

必ず、フロントトーはイン1.5mm以下、リヤトーはイン2.0mm以下に調整してください。

スポーツ走行する場合のメンテナンス

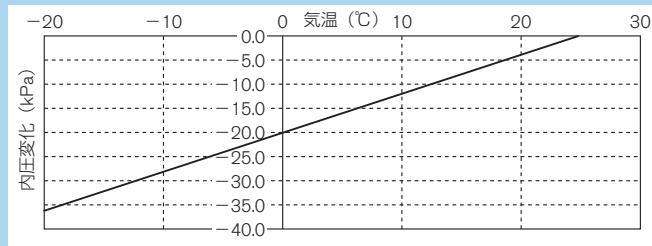
タイヤ・ホイール

- タイヤの摩耗状態、亀裂の有無などの点検をしてください。
- タイヤ内圧の測定・調整をしてください。内圧調整は、車両が冷えているときに行なってください。

※気温変化や高度変化によりタイヤの内圧は変化します。

タイヤの内圧が低い状態で走行すると、トランスマッisionなどのパワートレイン系部品に悪影響を与えたり、タイヤがバースト（破裂）するなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。

季節の変わり目などに定期的にタイヤ内圧を点検、調整してください。



※1 常温（25°C）で測定、調整したタイヤ内圧の外気温変化によるタイヤ内圧（窒素）変化量の一例を示しています。

• タイヤ内圧

高速走行やスポーツ走行時など、タイヤ温度が高くなったときに、前後のタイヤ剛性バランスをより均等にするために、タイヤ内圧を以下のように調整してください。
走行スタート時（タイヤが冷えている状態）

前輪210kPa（NISMO仕様車及びTrack edition以外）

220kPa（NISMO仕様車及びTrack edition）

後輪200kPa

タイヤ内圧上昇時（タイヤが温まっているとき）

前輪270kPa、後輪260kPaを超えないように調整してください。

タイヤ内圧を調整したあとは、必ずタイヤ空気圧警報システムのリセット操作をしてください。タイヤが温まった状態のときにタイヤ内圧を調整した場合は、タイヤが冷えたあとにタイヤ内圧を確認後、リセット操作をしてください。

※タイヤが温まった状態では正しくリセットされないため、冷えた状態でリセット操作をしてください。

• タイヤ脱着時にホイールナットがなめていないか点検してください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装た備の

つ車きとあいの上か手たな

万のとき

サービスデータ

さくいん

スポーツ走行する場合のメンテナンス

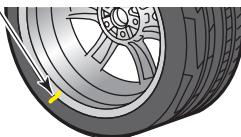
- ホイールとタイヤの回転方向合わせ位置にずれが生じるとタイヤバランスが狂い、車両振動が発生するおそれがあるため、合わせ位置にずれがないか点検してください。

⇒ホイール内側のタイヤとの合わせ目など、目立たない場所に「合わせマーク」を付けます。

大きな走行負荷がかかると、タイヤとホイールの（回転方向の）合わせ位置がずれることがあります、「合わせマーク」を付けておくことで、このずれを発見しやすくなります。

(例)

ホイール部20mmに
タイヤ部に20mmかかるよう、
黄色の油性マーカーにて
ペイントする。



GSS0044

- タイヤ空気圧センサーを取り付けているナット及びセンサー内のバルブに緩みや空素ガス漏れがないか点検してください。
- タイヤ空気圧センサーのシールゴム、コア、キャップはスポーツ走行をする場合は3年以内に交換してください。スポーツ走行をしない場合でも、5年以内に交換してください。シールゴムが汚れると、タイヤのエア漏れの原因となります。
- ホイールナット及びドライブシャフト用センターナットに緩みがないか点検してください。
- ハブのガタつきや回転方向に引っかかりがないか点検してください。
通常はロードホイールをつけた状態での点検になりますが、エンジンオイル交換のタイミングに合わせて、ロードホイールを外した状態で点検を行ってください。
- ロードホイールのバランスウェイトが脱落しないようにアルミテープなどで保護してください。

スポーツ走行する場合のメンテナンス

ブレーキ

- ブレーキの熱劣化と摩耗、ブレーキ周辺部品の熱劣化がないか点検してください。
- 新車後に初めてスポーツ走行をする場合やブレーキフルード交換後又はハードなスポーツ走行をする場合はブレーキフルードのエア抜きを推奨します。
⇒ブレーキフルードのエア抜きは、しばらく走行してブレーキキャリパーが熱を帯びている状態（100°C程度：サーキット走行で5周位）でエア抜きをすることを推奨します。
- フロントブレーキパッドに塗布されているグリースを、丁寧にふき取ってください。
- ブレーキパッドのならし
⇒ブレーキパッド表面から1~2mm分白化（およそ600°C）するまで、ブレーキパッドの焼き入れを推奨します。
⇒サーキット走行で120km/hから0.6Gの制動で、20km/hまで減速させることを連続で15回程度繰り返し行い、その後必ずクールダウン走行（60~80km/h、5~6速で3~5km）を行いブレーキを冷ましてください。
※絶対に公道でのブレーキパッドならしはしないでください。

その他

マフラー／フィニッシャーとリヤバンパーのクリアランスが、上下方向6mm以上、左右方向5mm以上確保できているか点検してください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内に
か装備のつ車
きとの
あい上
か手な万
一のとき

サービスデータ

さくいん

スポーツ走行する場合のメンテナンス

スポーツ走行後の点検・調整項目

油脂類

- 車体の下周りから油脂類の漏れやにじみがないか確認してください。
- 油脂、冷却水量の確認及び補充をしてください。

スポーツ走行後のオイル交換インターバル

- 各油脂類の交換は、以下の条件に従ってください。

項目		交換時期
エンジンオイル	走行中の油温が110℃を超えたとき	15,000km又は1年毎
	走行中の油温が110℃～130℃になったとき	5,000km
	走行中の油温が130℃を超えたとき	走行後、すみやかに交換
トランスミッションオイル	走行中の油温が120℃を超えたとき	60,000km
	走行中の油温が120℃～140℃になったとき	5,000km
	走行中の油温が140℃を超えたとき	走行後、デファレンシャルオイルとセットですみやかに交換
デファレンシャルオイル (フロント・リヤ) ※1	走行中のトランスミッション油温が120℃を超えたとき	60,000km
	走行中のトランスミッション油温が120℃～140℃になったとき	5,000km
	走行中のトランスミッション油温が140℃を超えたとき	走行後、トランスミッションオイルとセットですみやかに交換
ブレーキフルード		5,000km

※1：マルチファンクションメーターにはデファレンシャル油温は表示されません。
トランスミッション油温でご確認ください。

項目	指定油脂
エンジンオイル	Mobil 1 (0W-40)
トランスミッションオイル	ミッションオイルR35スペシャル
デファレンシャルオイル (フロント・リヤ)	デファレンシャルオイルR35 COMPETITION type 2189E
ブレーキフルード	ブレーキフルードR35スペシャルⅡ

スポーツ走行する場合のメンテナンス

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装た備の

つ車きとのいの上か手な

万ーのとき

サービスデータ

さくいん

アライメント

- ・サスペンションやその他の各リンク部にがたつきや緩みがないか点検してください。
- ・ホイールアライメントの測定・調整をしてください。
※タイヤ内側の偏摩耗に有利な街乗り用のアライメントに調整することを推奨します。

タイヤ・ホイール

- ・タイヤの摩耗状態、亀裂の有無などの点検をしてください。
- ・タイヤ内圧の測定・調整をしてください。内圧調整は、車両が冷えているときに行ってください。

タイヤ内圧を調整したあとは、必ずタイヤ空気圧警報システムのリセット操作をしてください。

 タイヤ空気圧警報システム…P5-25

- ・ホイールナットがなめていないか、取り付け部の座面に変形がないか点検してください。
- ・ホイールナット及びドライブシャフト用センターナットに緩みがないか点検してください。
- ・ハブのがたつきや回転方向に引っかかりがないか点検してください。
- ・ホイールとタイヤの回転方向あわせ位置がずれてないか点検してください。
- ・タイヤ空気圧センサーを取り付けているナット及びセンサー内のバルブに緩みや窒素ガス漏れがないか点検してください。

ブレーキ

- ・ブレーキの熱劣化と摩耗、ブレーキ周辺部品の熱劣化がないか点検してください。
- ・ブレーキパッド・ディスクローターの状態を点検し、必要に応じ、基準に従って交換してください。
- ・フロントブレーキパッドの両端にニッサンディスクブレーキパッドガイドグリースを塗布してください。

その他

- ・マフラーフィニッシャーとリヤバンパーのクリアランスが上下方向6mm以上、左右方向5mm以上確保できているか点検してください

スポーツ走行する場合のメンテナンス

エンジン・ドライブトレイン

- エンジンやラジエーター、トランスミッション、デファレンシャル周辺やその他、下回りからオイルや冷却水の漏れやにじみがないか点検してください。
- 触媒コンバーターの周辺に熱害がないか点検してください。
- クラッチクリアランスとシフトフォーク位置を調整してください。
- ドライブシャフトジョイントのダストブーツに亀裂や損傷がないか点検してください。
- タイトコーナーブレーキング現象が極端に大きくなっていないかを確認してください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとのいい上か手な

万ーのとき

サービスデータ

さくいん

こんなことにも注意

外気温が-20°C以下のときは冬用タイヤを使用する

外気温が-20°C以下のときは標準装着タイヤのトレッド面破損を防ぐため、冬用タイヤを使用してください。

タイヤ又はロードホイールを交換したときは、必ずタイヤ空気圧警報システムのリセット操作をしてください。

●タイヤ空気圧警報システム…P5-25

新しいタイヤ空気圧センサーを取り付けた場合は、専用のIDコードを登録する必要があります。詳しくは、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

バルブキャップは工具を使わず手で確実に締める

バルブキャップを工具などを使用して締め付けると、バルブキャップが破損するおそれがあります。

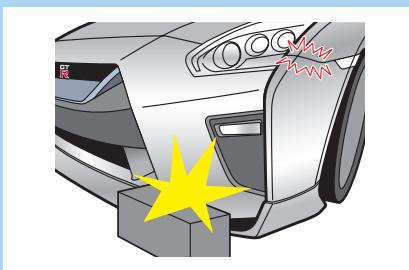
短時間でのエンジン始動・停止を繰り返さない

高性能に対応したスパークプラグを採用しています。短時間にエンジンの始動・停止を繰り返すと、プラグがくすぶりエンジンのかかりが悪くなることがあります。始動性悪化を防止するため、短時間の間にエンジンの始動・停止を繰り返すことは極力避けてください。

車両下部やバンパーアンダーパーツに衝撃を受けそうなときは注意して走行する

①フロントバンパーサイド部の塗装傷つきや割れ

フロントバンパーアンダーパーツ付近が輪止めなどと衝突することにより、バンパー全体が変形して衝突箇所だけでなくその他の部分（バンパーサイド部）にも傷や割れが生じるおそれがあります。輪止めや縁石などに注意して走行してください。



GSS0052

②フロントダウンフォース用フロントspoイラーの破損

空力用にエンジンルーム下に設けているフロントspoイラーの破損に注意してください。

こんなことにも注意

ホイールにタイヤを組み付けた直後はスポーツ走行など行わない

タイヤ交換直後に急発進・急ブレーキなどを行うと、タイヤとホイールのなじみが不十分なため、回転方向合わせ位置にずれが生じることがあります。特にタイヤ交換から2日間は、スポーツ走行などのタイヤに大きな負荷がかかる走行を行わないでください。

GT-R専用純正電子制御バルブ付チタンマフラー*には皮脂や油分を付着させない

マフラー表面に皮脂や油分が付いた状態で熱せられると、その部位が周辺の部位と異なる色に変色します。皮脂や油分が付いてしまった場合は、マフラーの表面温度が下がったことを確認し、中性洗剤で洗浄したあと、ブレーキクリーナーを吹きつけたきれいな布やウエスなどでふき取りをし、乾いたウエスでたたくように乾燥させてください。このとき、ブレーキクリーナーがゴム部やバンパーなどへ飛散しないよう注意してください。

※チタンマフラー/フィニッシャーの色加工部が変色するおそれがあるため、研磨剤入りのクリーナー等を使用しないでください。

カーボンセラミックブレーキ (NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake)*が濡れたまま長時間放置しない

カーボンセラミックブレーキ (NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake) は、従来のGT-Rに採用しているブレーキディスクローター/ブレーキパッドとは材質が異なるため、鉄分が錆びることによる固着はしにくくなっています。

ただし、ブレーキディスクローター/ブレーキパッドを長く使用していただくために、カーボンセラミックローターの材料組成への影響や、ブレーキディスクローターのフローティング締結部の劣化防止のため、ブレーキが濡れたままでの長時間駐車はしないでください。

特に冬場、凍結温度以下になる場合、ブレーキディスクローターとパッドが凍結破損することを防止するため、必ず乾かした状態で駐車してください。

(本カーボンセラミック製ブレーキは、ローター及びパッド内部にその構造上、気泡空間があるため、水を含んだままにしておくと凍結固着が発生しやすいのでご注意ください。)

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとのいい上か手な

万ーのとき

サービスデータ

さくいん

これらの現象は異常ではありません

これらの現象は異常ではありませんが、ご不明な点があるときはNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にお問い合わせください。

〈タイヤ・ロードホイール〉

現象	原因及び対応
ロードホイールからの“パキパキ”音	<p>〈原因〉 スポーツ走行をするときなどに必要な締結力の確保と、ブレーキシステムの発熱によるホイール自体の膨張時の逃げを両立するため、接合部から“パキパキ”音が発生する場合があります。これは熱変形を逃がすための音であり、異常ではありません。</p> <p>〈対応〉 温度が下がると音は小さくなります。また、締結面をクリーニングすると、音は小さくなります。</p>
タイヤの摩耗が不均一	<p>工場出荷時は高速走行での高い直進安定性やスポーツ走行での高いコーナーリング性能を発揮するようにホイールアライメントを設定しています。</p> <p>そのため、日常走行を主に使用した場合、タイヤの摩耗が不均一になることがあります。偏摩耗の兆候がある場合はNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場に相談し、ホイールアライメントの確認と必要に応じてアライメントの調整を実施してください。</p>

〈ブレーキ〉

現象	原因及び対応
ブレーキ時の“キー”音	<p>〈原因〉 幅広い走行環境において高い制動力を発揮できる鉄系の摩擦材と大型のブレーキパッドを採用しています。そのため、停止寸前の緩ブレーキ時に“キー”という音が出ることがありますが、摩耗と時間経過とともに音は減少します。</p> <p>〈対応〉 クロススプリングの交換や、追加のブレーキ焼入れの実施などにより“キー”音が軽減することがありますので、ブレーキ時の“キー”音が続く場合にはNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。</p>
ブレーキパッド周辺からの“カタカタ”音	<p>〈原因〉 この車両の高性能ブレーキシステムは超高温度領域から雪道のような低温度領域までの幅広い走行環境で安定した制動性能を確保するために、ブレーキパッドとブレーキキャリパーのすき間を通常より若干大きく設定しており、また、ブレーキパッドも大型であるため、タイヤが段差を乗り越えるときにブレーキパッド周辺から軽度の“カタカタ”音がする場合がありますが異常ではありません。</p> <p>〈対応〉 クロススプリングの交換で“カタカタ”音が軽減することがありますので、“カタカタ”音が続く場合にはNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。</p>
ブレーキパッド表面及び側面のひび	<p>〈原因〉 スポーツ走行時に発生する高温と大きな制動力を受け止めるため、ブレーキパッドの摩擦材と座金の接着を従来に比べより強固にしています。そのため、摩擦材と座金の熱膨張率の差により、ブレーキパッドの摩擦材表面及び側面に多少のひびが発生することがあります。この現象は摩擦材と座金の接着を確保している結果、摩擦材と座金の熱膨張の違いから発生する現象ですので、異常ではありません。</p> <p>〈対応〉 ひびの状態によってはブレーキパッドなどの交換が必要となりますので、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。</p>

これらの現象は異常ではありません

現象	原因及び対応
ブレーキパッドの張り付き	<p>〈原因〉 スポーツ走行などの超高温度領域から雪道のような低温度領域及び通常の雨天走行時の効きなど幅広い走行環境で安定した制動性能を発揮するため、鉄を主体としたブレーキパッドを採用しています。 また、ヒルスタートアシスト機能により、ブレーキペダルから足を離した状態でも停車時に約2秒間ブレーキ力を保持し、ブレーキパッドをブレーキディスクローターに押し付けた状態となります。 そのため、ブレーキシステムが濡れたまま長時間駐車すると、ブレーキパッドに含まれる鉄分が錆びて固着し、走行時に異音や振動が発生する場合があります。</p> <p>〈対応〉 ブレーキパッド新品時から約2mm減るまで（目安として約5,000~10,000km走行程度）は以下の手順で駐車してください。（ブレーキパッド新品時の厚さ：フロント約11mm、リヤ約12mm） ①乾いたところで走行するなどしてブレーキを乾かした後、車を完全に停車させます。 ②ブレーキペダルを踏んだままパーキングブレーキをかけます。 ③シフトリバーをPに入れます。 ④ブレーキペダルから足を離します。 ⑤約20秒アイドリング後にエンジンを止めます。 ※エンジンを停止してからもブレーキペダルは踏まないでください。 万一踏んでしまった場合は、再度エンジンをかけて、④の手順からやり直してください。</p> <p>注意：</p> <ul style="list-style-type: none"> 特にブレーキが濡れた状態の場合は1kmほど走行して、ブレーキシステムを乾かしてから駐車してください。（特に洗車後数m走ったのみの駐車は、最も固着しやすい条件となります。） ブレーキパッドとローターの焼入れを実施すると固着の低減効果があります。また、定期的に強めのブレーキをかけることで、効果を持続させることができます。（ブレーキの焼入れの実施についてはNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。）
ディスクローター表面の冷却孔周りの亀裂	<p>〈原因〉 寒い時期に山道などで高負荷のブレーキを繰り返すと、ディスクローターの内部が冷えた状態で表面が熱くなり、温度差によって冷却孔周りに3mm程度の亀裂が発生する場合がありますが、制動性能に対しては問題なく異常ではありません。</p> <p>〈対応〉 そのまま継続して使用が可能です。 ただし、サーキット走行時に高負荷のブレーキを繰り返した場合や継続して使用したことにより、4mm以上の亀裂が発生した場合はディスクローターを交換してください。</p>

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとのいい上か手な

万ーのとき

サービスデータ

さくいん

これらの現象は異常ではありません

〈その他〉

現象	原因及び対応
燃料補給時のふきこぼれ	スポーツ走行後の給油に関しては、『スポーツ走行する場合のメンテナンス』(P.1-22)をお読みください。
外気温度表示	スポーツ走行、高速走行までの冷却性能を保証した大型大容量のラジエーター、インターフーラーを採用しています。そのため、エンジンルーム内の熱が走行中又は停車中に放熱されることによって、外気温度表示が実際の外気温より高めに表示される場合がありますが異常ではありません。
エンジン停止後も冷却ファンが作動している	スポーツ走行などでエンジンが高温になっているときは、エンジンを停止しても各部の冷却のために約2分間冷却ファンが作動することがあります。 ファンが作動しているときは、手などを巻き込まれないように注意してください。
アイドル回転が安定しない	スポーツ走行などでエンジンルーム内が異常に高温になった状態でエンジンを始動させた場合、始動直後にアイドル回転が安定しないことがありますが異常ではありません。
エンジン回転数の制限	高性能を維持するため、以下の場合にエンジン回転数を制限します。 <ul style="list-style-type: none"> 空ぶかし時は、4,300rpm以上に上がりません。 エンジンオイルの油温が0°C以下又は135°C以上のときは、4,000rpm以上に上がりません。(このとき、Mレンジの場合は自動的にAレンジに切り替わります。)
エンジン出力の制限（高度の条件）	高度約1,000m以上の高地では、エンジン保護のために出力を抑えています。
エンジン出力の制限（水温の条件）	エンジン冷却水の温度が約70°C以下及び110°C以上では、エンジン保護のため出力を低下させる制御が作動しますが、異常ではありません。 約70°C以下のときはウォームアップ走行を行い、110°C以上のときはクールダウン走行を行ってください。エンジン冷却水が約70°Cから110°C未満で本来の出力となります。
マフラーの表面色が変化する	GT-R専用純正電子制御バルブ付チタンマフラー★には、材料にチタン合金を使用しているため、走行条件により表面色が変化します。また、工場出荷前にエンジン・トランスマッision・クラッチの合わせ込みやブレーキの焼き入れ走行を行っているため、車両によりマフラー表面色が異なります。

これらの現象は異常ではありません

〈その他〉

現象	原因及び対応
チタンマフラー／フィニッシャー＊の色合いが異なる	GT-R専用純正電子制御バルブ付チタンマフラー／フィニッシャーはハンドメイドでの色付加工を行っているため、表面色に個体差が発生する場合があります。
エンジン停止後にマフラー付近から音がする	エンジン停止（急冷）後、GT-R専用純正電子制御バルブ付チタンマフラー＊のインナーパイプとアウターパイプの熱膨張差により、金属がこすれるような音や、“チチチ”という音が発生する場合があります。温度が下がれば音は小さくなります。
カーボン製部品表面の凹凸やざらつき、繊維のよれ	リアルカーボン本来の質感を感じていただくため、レーシングカー同様にカーボン製部品の表面は薄くコーティングしているため、表面にざらつきや凹凸がありますが、異常ではありません。
アイドリング時やエンジン低回転時に助手席側排気管出口から排気ガスが出ない	GT-R専用純正電子制御バルブ付チタンマフラー＊は、助手席側排気管出口前に電子制御バルブを設けています。 エキゾースト・サウンド・コントロール＊をONにしたとき、又はエンジンが低回転のときは、バルブを閉じることで静粛性を向上させることができます。 バルブが閉じているときは、助手席側排気管出口から排気ガスが出ませんが、異常ではありません。 ●エキゾースト・サウンド・コントロール…P.4-17

新開発トランスミッションの狙いとメリット

GT-R専用のトランスミッションとして、「Mレンジ（手動変速）」は、マニュアルトランスミッションの運転感覚そのままに」、「Aレンジ（自動変速）」は、マニュアルトランスミッションの運転感覚をイージーに」楽しめることを狙いとして、高効率マニュアルトランスミッションをベースに湿式多板クラッチ及びシフト機構の油圧を電子制御して発進及び変速を行う新開発のシステムとしました。

従来のトルクコンバーター式オートマチックトランスミッションでは実現できない、強力な加速やエンジンブレーキを、アクセルペダルでコントロールでき、「ダイレクトでリニアな走行」、「F1感覚のすばやい変速」、「燃費の良さ」、「クリーンな排気」を実現しています。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内
か装備のつ車
きとの
あい上
か手たな万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さくいん

これらの現象は異常ではありません

使用条件及び制約条件

従来のトルクコンバーター式オートマチックトランスマッキンとシステムが異なるため、下記に記載する使用条件及び制約条件が従来と異なることをご理解いただき、マルチパフォーマンスをお楽しみください。

機 構	使用条件及び制約条件
マニュアルトランスマッキンベース	<p>マニュアルトランスマッキンと同様に、平行軸歯車を採用しているため、ギヤの衝突音が発生し、下記の理由により、従来のトルクコンバーター式オートマチックトランスマッキンに比べ音が大きくなります。</p> <ul style="list-style-type: none"> スポーツ走行時でもギア歯面の潤滑能力を維持するための大きめのバックラッシュ量を確保しているため。 スポーツ走行時でも安定したオイル供給が可能なドライサンプ潤滑方式を採用しているため。 アクセルレスポンスを高めるために軽量フライホイールを採用しているため。 <p>特にスポーツ走行直後などは“ガラガラ”“カラカラ”“ジャー”という音ができる場合があります。 ⇒トランスマッキンオイルの温度が下がると音は小さくなります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 変速作動時に“カチャ”という音が出る場合があります。 車両が停止する前にRからA↔M又はA↔MからRにシフトレバーを切り替えると、変速が遅れたり変速できない場合があります。必ずブレーキペダルを踏んで車両が確実に停止していることを確認してから操作してください。
湿式多板クラッチ	<ul style="list-style-type: none"> 停車中A↔M、Rにシフトレバーがあるときは、ブレーキペダルを離すと、発進準備のため、マニュアル車の半クラッチ時のような状態となり、車両がゆっくりと動き出します。(状況によっては動かない場合もあります。) ⇒停車中はブレーキペダルをしっかりと踏んでください。 ブレーキペダルとアクセルペダルを同時に踏み込むと、クラッチが加熱状態となり、摩耗や劣化の進行が早まります。 ⇒ブレーキペダルとアクセルペダルを同時に踏みこむ操作は控えてください。 「坂道でのアクセルペダルでの調節による停止」を行うと、マニュアル車と同じようにクラッチが過熱状態となり、トランスマッキンの損傷やエンストが発生する場合があります。また、坂道で停止するときは確実にブレーキペダルを踏んで停止し、アクセルペダルでの調節による停止操作を行わないでください。

これらの現象は異常ではありません

機 構	使用条件及び制約条件 一 下記のような現象は異常ではありません。-
電制油圧コントロール	<p>温度変化によるオイル粘性抵抗変化などにより以下の現象が発生します。</p> <ul style="list-style-type: none"> トランスマッキンゼン油温がスポーツ走行後などの高温時や冬場の温度が非常に低い場合など、油圧応答特性変化による発進・変速時の滑り感やショックが出る場合があります。 ⇒トランスマッキンゼンオイルが通常の温度に戻れば、滑り感やショックは減少します。 トランスマッキンゼン油温が冬場などの温度が非常に低い場合は、油圧応答特性変化によりシステムチェックの時間が長くなる場合があります。 ⇒システムチェック中はシフトレバーがPから抜けません。 システムチェック表示が消灯後にシフトレバーを操作してください。 また、システムチェック中に“ガシャ”という作動音が聞こえたり、エンジン回転数が低くなることがあります。
モード切り替え	<ul style="list-style-type: none"> Mレンジは変速スピードを速くしているため、発進・変速時にショックやギクシャク感が出る場合があります。 MレンジのRモードでは、スポーツ走行時に変速スピードが最速になるようにしているため、日常走行時では変速スピードが遅くなる場合があります。
メカニカルLSD	<ul style="list-style-type: none"> 低温時に車庫入れなど、ハンドルを大きく切った状態で発進すると、タイヤスリップによる振動や差動音が発生する場合があります。これは低温時にはデファレンシャルオイルの粘性が高くなりLSDの作動力が強くなることが原因です。ハンドルを直進状態に戻すかデファレンシャルオイルの温度が上がれば解消します。
電子制御4WD	<ul style="list-style-type: none"> 低温時の車庫入れなど、ハンドルを大きく切った状態で発進すると、アクセルペダルを踏んでも車が前後に動きづらい場合があります。 これは前輪と後輪に回転差が生じるために起きる4WD車特有の現象であり、異常ではありません。 ハンドルを直進状態に戻せば解消します。また、特定の条件を満たした場合のみ2WD状態とすることで、本現象が緩和されます。 <p style="color: #0070C0;">● タイトコーナーブレーキング現象…P3-82 ● タイトコーナーブレーキング現象緩和機能…P3-82</p>

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装備のつ車
きとの
あい上
か手たな

万一のとき

サービスデータ

さくいん

これらの現象は異常ではありません

機構	使用条件及び制約条件 —下記のような現象は異常ではありません。—
軽量フライホイール	<ul style="list-style-type: none"> • アクセルペダル操作に対するエンジンレスポンスを高めるため、軽量フライホイールを採用しています。そのため、従来の車に比べエンジン回転数の変動が大きくなり、アイドリング時や低速走行時に“ガラガラ”“カラカラ”“ジャー”という音が出る場合があります。 • エンジン始動時や停止時に“ガラガラ”という音が出る場合があります。

△重要です。しっかりお読みください。

お出かけまえには

日常点検は必ず実施

- 車を安全にお使いいただくため、日常点検は必ず実施してください。
車の状態に応じて、適切な時期に実施することが法律で義務づけられています。
☞メンテナンスノートをお読みください。
- いつもと違うことに気がついたらNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。
(音、振動、臭い、水・油漏れなど)



GSS0058

タイヤの内圧を点検する

- 気温変化や高度変化によりタイヤの内圧は変化します。
タイヤの内圧が低い状態で走行すると、トランクミッションなどのパワートレイン系部品に悪影響を与えたり、タイヤがバースト（破裂）するなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。日常点検で、タイヤ内圧を点検してください。
☞タイヤ内圧の点検…P5-23
- この車両は、窒素ガスが充填されています。内圧が低い場合は、窒素ガスを充填してください。窒素ガスの充填についてはNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。
☞タイヤについて…P5-20

バッテリーの液量を点検する

- バッテリーの液量が下限（LOWER LEVEL）以下になったまま使用、又は充電すると、バッテリーが爆発するおそれがあります。日常点検でバッテリーの液量を点検してください。
☞メンテナンスノートをお読みください。

車にあった燃料を補給

- 指定以外の燃料は補給しないでください。
超高性能エンジンのため、オクタン価100以上の無鉛プレミアムガソリンをお使いください。オクタン価99以下の無鉛プレミアムガソリンを使用すると、エンジン出力低下などの現象が発生することがあります。
オクタン価96以下のガソリンや軽油、有鉛ガソリン、粗悪な燃料（高濃度アルコール含有燃料など）を使用するとエンジンを破損するおそれがあります。（レギュラーガソリンのオクタン価は91程度です。）

- 指定以外の燃料の使用に起因する不具合については保証の対象外となります。

エンジン型式	指定燃料
VR38	無鉛プレミアムガソリン (無鉛ハイオク、オクタン価100以上)

- アルコール含有燃料（ガソホール）やバイオ燃料は、絶対に使用しないでください。
1,100°C以上の超高温燃焼となり、プラグが溶損したり、シリンダーやヘッドにダメージを与えます。また、ガソリン残量が少ない状態で水抜き剤を入れても、同様の現象が起るので行わないでください。

△重要です。しっかりお読みください。

お出かけまえには

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとのいい上か手な

万のとき

サービスデータ

さくいん

車庫や屋内ではエンジンをかけたままにしない

- 車庫や屋内など換気が悪い所では、排気ガスが充満しやすいため、エンジンをかけたままにしないでください。排気ガスには無色無臭で有害な一酸化炭素が含まれているため、吸い込むと一酸化炭素中毒になるおそれがあります。
- 排気管に穴や亀裂がある場合や排気音に異常があるときは、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。排気ガスが車内に侵入するおそれがあり危険です。



GSS0059

正しい運転姿勢に調節

- 走行前にシート、ハンドルの位置を正しい運転姿勢がとれるように調節し、ドアミラー、ルームミラーなどを後方視界が十分確認できる位置に調節してください。

●正しい運転姿勢…P2-34

シートベルトは正しく着用

- 走行する前に必ず全員がシートベルトを着用してください。
- シートベルトは正しく着用しないと、ベルトの効果が十分発揮できません。また、ベルトによりケガをするおそれがあります。正しい着座姿勢で正しく着用してください。



GSS0053

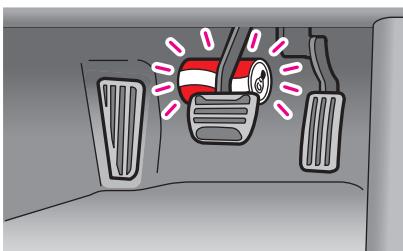
●シートベルトの正しい着用…P2-42

△重要です。しっかりお読みください。

お出かけまえには

運転席足元には物を置かない

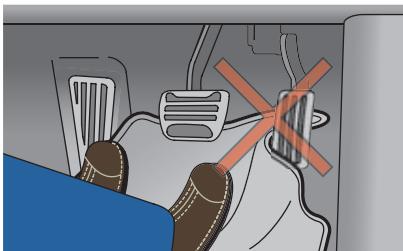
- 足元のまわりにあき缶などの物を置かないでください。
- ブレーキペダルやアクセルペダルに物が挟まるると、ペダルの操作ができなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。



GSS0004

車に合わないフロアカーペットは使わない

- この車（年式）専用のフロアカーペットを、床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。フロアカーペットがずれて各ペダルと干渉し、思わぬスピードが出る、又はブレーキが効きづらくなるなど、重大な傷害につながるおそれがあります。



GSS0005

⌚フロアカーペット…P.4-18

燃料が入った容器やスプレー缶などを積まない

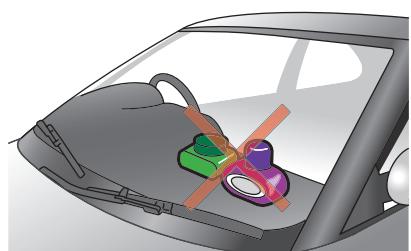
- ガソリンや可燃性ガスの入ったスプレー缶などは積まないでください。引火や爆発するおそれがあり危険です。



GSS0006

インストルメントパネルの上に物を置かない

- アクセサリーや芳香剤などを置かないでください。SRSエアバッグが作動したときの衝撃で飛び、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 走行中に移動しやすい物や、視界を妨げるような大きい物は置かないでください。安全運転の妨げになり、思わぬ事故につながるおそれがあります。



GSS0007

⚠ 重要です。しっかりお読みください。

お出かけまえには

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内に
かた
たの
い上
か手
な万
一
の
ときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさく
いん

荷物を積みすぎない

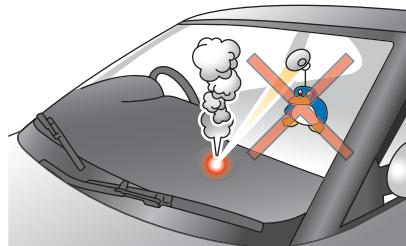
- 助手席や後席に荷物を重ねて積まないでください。急ブレーキなどのとき荷物が落ちてきて、思わぬ事故につながるおそれがあります。



GSS0060

アクセサリーの取り付けに注意

- ウインドーにアクセサリーを取り付けると、視界の妨げになったり、吸盤がレンズの動きをして火災を起こしたり、SRSエアバッグが作動したときアクセサリーが飛んでケガをするなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。



GSS0009

△重要です。しっかりお読みください。

お子さまを乗せるときは

お子さまは後席に

- 助手席に乗せるのは避けてください。お子さまの動作が気になったり、スイッチ、レバー類のいたずらなど安全運転の妨げになるおそれがあります。
また、助手席SRSエアバッグの格納部に近づいていると、万一の事故などでSRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、重大な傷害につながるおそれがあります。

お子さまにもシートベルトを着用

- お子さまにも必ずシートベルトを着用させてください。お子さまを抱いていると、衝突時などに支えることができず重大な傷害を受けるおそれがあります。

シートベルトの着用のしかた…P.2-42

チャイルドシートは後席に

- チャイルドシートは後席に取り付け、走行する前に確実に固定されていることを確認してください。
本車両には、チャイルドシートをシートベルトで取り付けることができません。チャイルドシートを取り付けるときは、必ずISO FIX 対応チャイルドセーフティシートを使用してください。
固定方法及び取り扱いからは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。
- チャイルドシートは使用していないときでもシートにしっかりと固定するか、荷室などに収納してください。室内に放置したままにすると、急ブレーキ時などに思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 助手席には、チャイルドシートを後ろ向きに取り付けることはできません。SRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、死亡又は重大な傷害につながるおそれがあります。



GSS0048

チャイルドシート…P.2-47

⚠️ 重要です。しっかりお読みください。

お子さまを乗せるときは

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとのいの上か手な

万一のとき

サービスデータ

さくいん

ドア、ウインドーなどは大人が操作

- ドア、ウインドー、トランクなどの開閉は、お子さまには操作させないでください。開閉時に手、首、足などを挟んだりして、重大な傷害につながるおそれがあります。
- パワーウィンドーロックスイッチ（P2-31）を使用し、お子さまが操作できないようにしてください。
- お子さまがトランクで遊んで、自らが閉じ込められてしまうと、重大な傷害を受けるおそれがあります。お子さまが車のまわりにいるときは、トランクに入り込まないように注意してください。

窓から手や顔を出さない

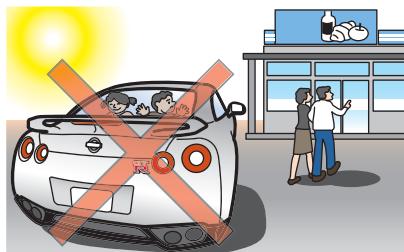
- お子さまが手や顔を出さないように注意してください。急ブレーキ時に窓枠などにぶつかったり、車外の障害物に当たったりして、重大な傷害につながるおそれがあります。



GSS0061

車内にお子さまだけを残さない

- 車から離れるときは、必ずお子さまと一緒に降ろしてください。炎天下では車内が高温になり、生命にかかるおそれがあり危険です。
- お子さまのいたずらで車の発進、火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。



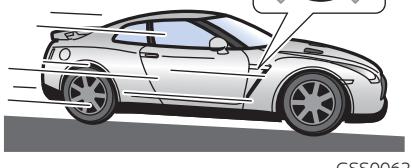
GSS0012

△重要です。しっかりお読みください。

走行するときは

走行中はエンジンを止めない

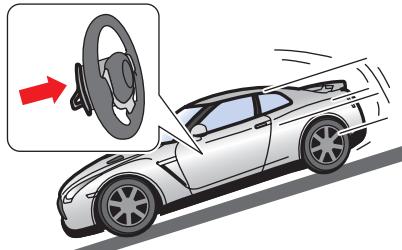
- エンジンが止まると、極度にハンドル操作力が重くなったり、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- エンジンをかけないで坂道を利用した移動は、極度にブレーキの効きが悪かったり、ハンドル操作力が重くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。



GSS0062

長い下り坂ではエンジンブレーキを併用

- ブレーキペダルを踏み続けると、ブレーキが過熱して効きが悪くなるおそれがあり危険です。坂の勾配に応じてエンジンブレーキを併用してください。(エンジンブレーキとは走行中アクセルペダルから足を離したときに発生するブレーキ力です。)
- 坂の勾配に合わせて■レンジで適切なエンジンブレーキが得られるギヤを選択します。
●下り坂の走行…P3-71
●■レンジの使いかた…P3-67



GSS0054

⚠ 重要です。しっかりお読みください。

走行するときは

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとのい上か手な

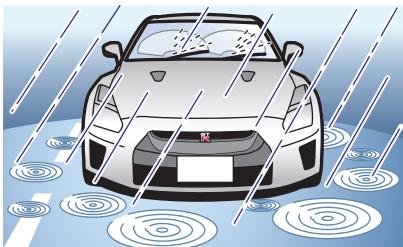
万ーのとき

サービスデータ

さくいん

雨天時の走行は速度を落とす

- 路面がぬれると滑りやすくなります。
通常より注意して安全運転に心がけてください。
- わだちなどにできた水たまりに高速で進入すると、タイヤが水に乗った状態（ハイドロブレーニング現象）になり、ハンドルやブレーキが効かなくなり危険です。スピードを落として走行してください。特に摩耗したタイヤは、ハイドロブレーニング現象が起こりやすいので注意してください。
- 冠水路など深い水たまりは走行しないでください。エンジン破損や車両故障につながるおそれがあります。



GSS0063

水たまり走行後はブレーキの効きを確認

- 水たまり走行後や洗車後は、ブレーキの効きが悪くなることがあります。ブレーキペダルを軽く踏んで効きを確認してください。
- 効きが悪いときは、周囲の安全に十分注意しながら低速で走行し、効きが回復するまでブレーキペダルを繰り返し軽く踏んでください。



GSS0017

滑りやすい路面を走行するときは慎重に

- ぬれた路面や凍結路、積雪路などではスピードを落としてください。
- 急加速、急ブレーキ、急ハンドル、急激なエンジンブレーキは避けください。
タイヤがスリップしやすく、思わぬ事故につながるおそれがあります。



GSS0064

タイヤを傷つける運転をしない

- 道路の縁石などにタイヤの側面を接触させたり、道路上の凹みや突起物の乗り越しなどは避けてください。タイヤを傷つけたり、タイヤ空気圧センサーを破損させるおそれがあります。

●タイヤについて…P5-20

△重要です。しっかりお読みください。

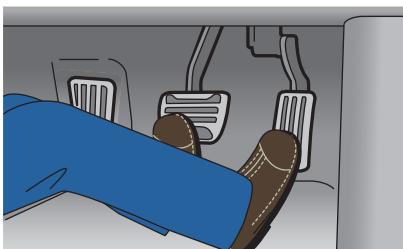
走行するときは

横風が強いときは

- 横風を受け、車が横に流されるようなときは、ハンドルをしっかりと握ってスピードを徐々に落としてください。
- トンネルの出口、橋の上、切り通しなどは特に横風が発生しやすいので注意してください。

ペダルに足をのせたままにしない

- ブレーキペダルに足をのせたまま走行しないでください。ブレーキ部品が早く耗したり、ブレーキが過熱し効きが悪くなるおそれがあります。



GSS0019

走行中は電話をしない

- 運転しながらのハンズフリー以外の自動車電話や携帯電話などの使用はやめてください。周囲への注意力が低下し、思わぬ事故につながるおそれがあります。



GSS0013

走行中に異常があつたら

- 警告灯 (P.3-18、3-19) が点灯したら、ただちに安全な場所に停車し、適切な処置をしてください。
そのまま走行すると思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 走行中にタイヤがパンクやバースト（破裂）したときは、あわてずにハンドルをしっかりと握ってスピードを徐々に落とし、安全な場所に停車してください。
この車両にはランフラットタイヤが装備されており、パンク時も応急用として一時的に走行することができますが、急ブレーキや急ハンドルを行うと、車両がコントロールできなくなり危険です。
 - パンクしたときは…P.6-36
 - タイヤについて…P.5-20
- 床下に強い衝撃を受けたときは、ただちに安全な場所に停車し、ブレーキ液や燃料の漏れ、マフラーなど車体下部の各部に損傷がないか確認してください。漏れや損傷がある場合は、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場に連絡してください。
また、タイヤやサスペンションに強い衝撃を受けたとき、損傷がない場合でもアライメントが規定値から外れている可能性があるため、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場へ連絡してください。

⚠ 重要です。しっかりお読みください。

駐・停車するときは

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内にかいた備の

つ車きとのいい上か手な

万のとき

サービスデータ

さくいん

燃えやすい物の上や近くに駐・停車しない

- 枯れ草、紙、木材、油など燃えやすい物の上や近くには駐・停車しないでください。排気管や排気ガスは高温になるため着火するおそれがあり危険です。



GSS0020

仮眠や長時間駐車するときは必ずエンジンを止める

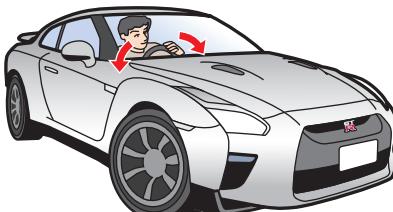
- 無意識にシフトレバーを動かしたり、アクセルペダルを踏み込んだりして、思わぬ事故やエンジン過熱による火災などにつながるおそれがあります。
- 以下の状況ではエンジンをかけたままにしないでください。一酸化炭素中毒になるおそれがあります。
 - 雪が積もった場所や降雪時
 - 壁などに囲まれた換気の悪い場所
 - 他車の排気口が近くにあるとき
- この車両はエンジン回転中、エンジンからトルクスミッショ n に動力を伝えるプロペラシャフトが常時回転しています。車両の下にもぐりこむなどした場合、重大な傷害を受けるおそれがあります。



GSS0065

ハンドルをいっぱいに切った状態を長く続ける

- 車庫入れなどで、エンジンをかけたままハンドルをいっぱいに切った状態を長く続けると、パワーステアリング装置を損傷するおそれがあります。



GSS0066

車から離れるときは必ずエンジンを止め施錠する

- 無人で車が動き出したり、盗難など思わぬ事故につながるおそれがあります。車から離れるときは、必ずパーキングブレーキをかけ、シフトレバーをPに入れてからエンジンを止めて施錠してください。
- お子さまや介護が必要な方を車内に残したままにしたり、貴重品を置いたままにしないでください。
- 坂道駐車はパーキングブレーキを確実にかけ、シフトレバーをPに入れてください。さらにタイヤに輪止めをすると効果があります。
- ブレーキシステムが濡れている状態から長時間駐車するときはブレーキシステムを乾かしてから駐車してください。

ブレーキシステムが濡れている状態から長時間駐車する場合については以下をお読みください。

⌚ カーボンセラミックブレーキ (NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake) 装着車…P1-32、1-34

⌚ カーボンセラミックブレーキ (NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake) 装着車以外…P1-34

△重要です。しっかりお読みください。

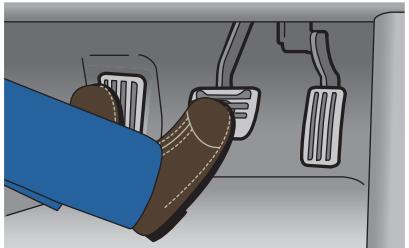
運転するときは

この車両にはデュアルクラッチトランスミッションを搭載しており、その特性や操作上の注意をよく理解することが大切です。

●詳しくは、「GT-R特別項目（P1-2）」及び「運転のしかた（P3-69）」も合わせてお読みください。

この車両の特徴

- マニュアルトランスミッションのクラッチ操作と変速操作を自動制御するデュアルクラッチトランスミッションを搭載しているため、シフトレバーがP又はN以外のときはブレーキペダルを離すと、発進準備のためマニュアル車の半クラッチのような状態となり、車両がゆっくりと動き出します。（状況によっては動かない場合もあります。）停車中はブレーキペダルをしっかりと踏んでください。



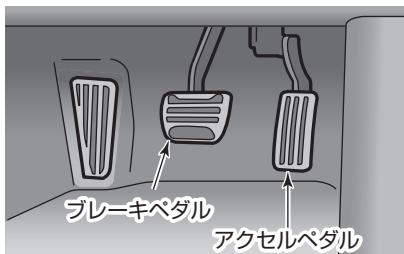
GSS0023

キックダウンは適切に

- Aレンジで走行中にアクセルペダルをいっぱいに踏み込むと、エンジン回転数が上がって、自動的に1段ずつ低速ギヤに切り替わり急加速します。（これをキックダウンといいます。）
- 滑りやすい路面や急カーブではキックダウン操作を避けてください。キックダウンすると、タイヤがスリップして思わぬ事故につながるおそれがあります。

ペダルの位置を確認

- ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。エンジンをかける前に必ずペダルの位置を確認してください。
- アクセルペダルとブレーキペダルは右足で操作してください。



GSS0024

シフトレバーの操作は正しく確実に

- 発進時はブレーキペダルを踏んでシフトレバーを操作してください。アクセルペダルを踏んだ状態で操作すると、急発進して危険です。
- 後退したあとは、すぐシフトレバーをRからP又はNに戻す習慣をつけてください。
- シフトレバーの使いかた…P3-63
- 始動直後に、車両情報ディスプレイに「トランスミッションシステムチェック中」と表示されているときは、Pからシフトレバーが動かせません。
これはトランスミッションシステムの正常作動を確認している状態であり、異常ではありません。
車両情報ディスプレイの表示が消えてから操作してください。
- 車両が停止する前にRからA↔M又はA↔MからRにシフトレバーを切り替えると、変速が遅れたり変速できない場合があります。必ずブレーキペダルを踏んで車両が確実に停止していることを確認してから操作してください。

⚠ 重要です。しっかりお読みください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装備のつ車
との
いい上
か手な

萬一のとき

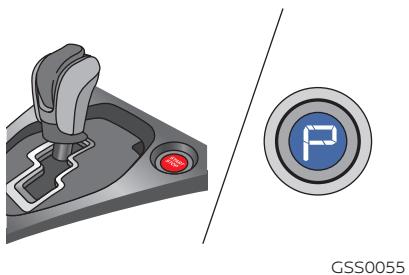
サービスデータ

さくいん

運転するときは

シフトレバー位置は目で確認

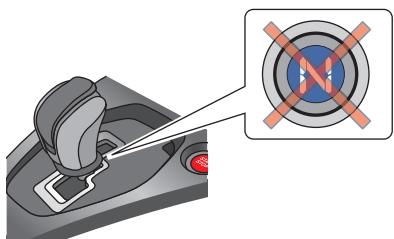
- エンジンをかけるときはP、前進するときはA→M、後退させるときはRにあることを目で確認してください。また、メーター内のポジションインジケーターも合わせて確認してください。



GSS0055

走行中はNにしない

- 走行中にシフトレバーをNになると、エンジンブレーキが全く効かなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、トランクミッションが故障する原因となります。



GSS0056

無用な空吹かしはしない

- 万一、シフトレバーがP、N以外に入っていると、急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

駐車するときはPにする

- エンジンがかかったまま、シフトレバーがP、N以外に入っていると、誤ってアクセルペダルを踏み込むなどしたときに、急発進したりして、思わぬ事故につながるおそれがあります。



GSS0057

シフトロックシステム

- よく理解して正しく操作してください。
- 電源ポジションがONでブレーキペダルを踏んでいないとロック装置が作動し、Pからシフトレバーを動かすことができません。
- シフトレバーをPに入れないと、電源ポジションがLOCKなりません。
- シフトレバーのボタンを押した後にブレーキペダルを踏むと、シフトレバーを動かすことができません。
必ずブレーキペダルを先に踏んでから、シフトレバーのボタンを押してシフトレバーを動かしてください。

△重要です。しっかりお読みください。

こんなことにも注意

炎天下で駐車するときは

- 炎天下で駐車するときは車内にライターや炭酸飲料の缶、サングラス、カメラなどを置いたままにしないでください。車内が高温になり、爆発したり変形するおそれがあります。

ガスライターにも注意

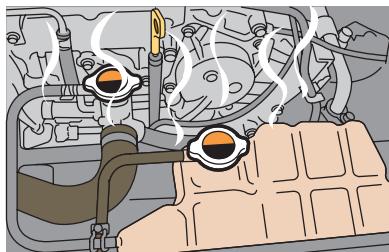
- 操作部が露出しているガスライターをグローブボックスなどに入れておいたり、床やシートのすき間に落としたままにしないでください。荷物を押し込んだときやシートを動かしたときに、ガスが噴出して、火災につながるおそれがあります。

工具や布などの置き忘れに注意

- 点検や清掃に使用した工具や布などを、エンジンルーム内に置き忘れないようにしてください。故障や車両火災につながるおそれがあります。

ラジエーターが熱いときはキャップを外さない

- ラジエーターや加圧式ラジエーターリザーバータンクが熱いときはキャップを外さないでください。
蒸気や熱湯が噴き出し危険です。
- 冷却水の補給は温度が下がってから行ってください。



GSS0028

路面の干渉に注意

- この車両は路面との間隔が狭いため、段差の大きい場所や縁石などに特に注意してください。フロントspoilerが路面や縁石に干渉してフロントバンパーが変形し、フェンダー部と擦れることにより、塗装が削れる場合があります。また、ディフューザーが路面と干渉して破損するおそれがあります。

冷却水に添加剤などを入れない

- 冷却水には、市販されている水漏れ防止剤などの添加剤を入れないでください。冷却装置に悪影響を及ぼし、車両故障につながるおそれがあります。
- 冷却水は、日産純正スーパーロングライフクーラントを必ずご使用ください。

⚠ 重要です。しっかりお読みください。

こんなことにも注意

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内に
か装した
備のつ車きと
あのい上
か手なた

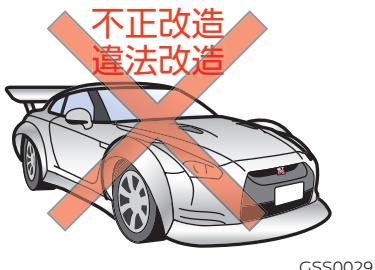
万ーのとき

サービスデータ

さくいん

違法改造はしない

- 車の性能や機能に適さない部品を装着したり、自己流のエンジン調整や配線などを行わないでください。正常な性能を発揮できなかったり、故障や火災など思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 日産が国土交通省に届け出をした部品以外の物を装着すると、違法改造になることがあります。



GSS0029

- 次のような場合にはNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

- ・タイヤ、ロードホイールの交換
指定以外のタイヤやロードホイールを装着しないでください。性能や機能に支障をきたし、安全な走行ができないくなるおそれがあります。

・電装品などの取り付け

適切でない電装品などを取り付けないでください。電子機器部品に悪影響を及ぼしたり、誤った配線は故障や火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。

(詳しくは、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場へご相談ください。)

・ハンドルの取り外しや交換

ハンドルの取り外しや交換を不適切に行なうと、SRSエアバッグが正常に作動しなかったり、不意に作動したりして、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

診断機接続用のコネクターにはご注意を

- 診断機接続用のコネクターには、後付け用品を取り付けないでください。バッテリーがあがったり、警告灯が点灯するなど、思わぬトラブルを招くおそれがあります。

無線送信機の取り付けについて

- お車に無線送信機を取り付けると、電装システムに影響を及ぼす可能性があります。悪影響を防ぐための措置や取り付け方法については、必ずNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

お客様のご要望により、無線送信機の取り付けに関する詳しい情報（周波数帯域・電力レベル・アンテナ位置・取り付け条件）をNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にてご提供します。

△重要です。しっかりお読みください。

こんなときは異常ではありません

ヘッドライトなどのレンズ内面がくもる

- ヘッドライト、制動灯などの外装ランプは、雨天走行や洗車などにより、レンズ内面が一時的にくもることがあります。これはランプ内と外気との温度差により、レンズ内面が結露するためで、冬場に窓ガラスがくもるのと同様の現象で、機能上の問題ではありません。また、レンズの構造上、レンズのふちに水滴が付着することがありますが、機能上の問題ではありません。
ただし、ランプ内に水がたまっている場合やレンズ内面に大粒の水滴が付着している場合は、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

エンジン停止後も冷却ファンが回る

- スポーツ走行後などで、エンジンを停止した後も約2分間冷却ファンが作動することがあります。これはエンジンルーム各部の冷却のためで、異常ではありません。

●エンジンの停止のしかた…P.3-60

⚠️ 重要です。しっかりお読みください。

イベントデータレコーダ

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内にか装した備の

つ車きどあのい上か手たな

万ーのとき

サービスデータ

さくいん

車両データの記録・蓄積について

- この車両に装備されている以下システムの各コンピューターはEDR（イベントデータレコーダ）機能を備えています。
以下システムの各コンピューターは正常に作動しているかどうかを常に診断し、EDRで車両が衝突したときや、ある一定の期間の車両データを記録・蓄積しています。

SRSエアバッグシステム

- SRSエアバッグシステムが作動したときに下記車両データを記録・蓄積します。
 - ・エアバッグシステムの作動に関する情報
 - ・エアバッグシステムの故障診断情報

ポップアップエンジンフード

- ポップアップエンジンフードが作動したときに下記車両データを記録・蓄積します。
 - ・車両速度
 - ・ポップアップエンジンフードの作動に関する情報
 - ・ポップアップエンジンフードの故障診断情報

データの取り扱いについて

- 日産自動車及び日産自動車が委託した第三者者は、EDRに記録されたデータを日産自動車の車両衝突安全性能の向上を目的として、取得・利用することがあります。
なお、日産自動車及び日産自動車が委託した第三者者は、取得したデータを以下の場合を除き、第三者へ開示・提供することはありません。
 - ・車両の使用者の同意がある場合
 - ・裁判所命令など、法的強制力のある要請に基づく場合
 - ・統計的な処理を行うなど、使用者や車両が特定できないように加工したデータを研究機関などに提供する場合

△重要です。しっかりお読みください。

車両状態記録装置

車両状態の記録・蓄積について

- 車両状態記録装置は、走行中、下記車両データを一定期間、記録・蓄積します。
 - ・前、後輪の車輪速度などの車両走行情報
 - ・エンジン回転数、過給圧などのエンジン制御情報

GT-R 機能・性能・しくみ

車両状態記録装置

- 車両状態記録装置は高性能車としての品質維持、定期点検でのメンテナンス性向上を目的として、車両の運行状態を常に記録・蓄積しています。車両状態記録装置から得られたデータを元に的確なサービスをご提供することができます。

知識

- 車両状態記録装置は一般的なデータレコーダとは異なり、会話などの音声や映像は記録しません。

データの取り扱いについて

- 日産自動車及び日産自動車が委託した第三者者は、車両状態記録装置に記録されたデータを、部品交換履歴などの確認や、日産自動車の車両品質向上を目的として、取得・利用することがあります。

なお、日産自動車及び日産自動車が委託した第三者は、取得したデータを以下の場合を除き、第三者へ開示・提供することはありません。

- ・車両の使用者の同意がある場合
- ・裁判所命令など、法的強制力のある要請に基づく場合
- ・統計的な処理を行うなど、使用者や車両が特定できないように加工したデータを研究機関などに提供する場合

2 走行する前に

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装備のつ車
きと
のい
か手
な万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
タ

さくいん

インテリジェントキー	2-2
インテリジェントキー機能について	2-3
キーについて	2-5
各部の開閉のしかた	2-11
ドア	2-11
カーアラーム	2-16
トランク	2-22
キー封じ込み防止機能	2-26
エンジンフード	2-28
パワーウィンドー	2-30
燃料補給口	2-32
ハンドル・シート・ミラーの調節について	2-34
正しい運転姿勢	2-34
ハンドル	2-35
シート	2-36
ヒーターシート	2-39
ドアミラー	2-40
ルームミラー	2-41
シートベルトの着用のしかた	2-42
シートベルトの正しい着用	2-42
シートベルトの着用のしかた	2-45
前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト	2-46
チャイルドシート	2-47
チャイルドシートについて	2-47
チャイルドシート適合表	2-49
ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーについて	2-51
SRSエアバッグ	2-52
SRSエアバッグの作動	2-52
SRSエアバッグが作動するとき・しないとき	2-57
ポップアップエンジンフード	2-59
ポップアップエンジンフードについて	2-59
ポップアップエンジンフードが作動するとき・しないとき	2-60

インテリジェントキー

インテリジェントキー機能とは、インテリジェントキーを携帯することにより、キーを取り出すことなくドアの施錠・解錠やエンジンの始動が可能になる大変便利なシステムです。従来通り、リモートコントロールエントリー機能も使えます。

⚠ 注意

インテリジェントキーは運転者が必ず携帯してください。

- エンジンの始動やドアの施錠・解錠など、車を操作するためにはなくてはならないものです。大切に保管してください。

🚗 アドバイス

- インテリジェントキーは微弱な電波を使用しています。
次のような使用環境では機能に障害が起こるため、インテリジェントキー機能やリモートコントロールエントリー機能が正常に作動しない場合があります。その場合には、メカニカルキーを使って操作を行ってください。
 - 近くにテレビ塔や発電所、放送局など強い電波を発生する設備があるとき。
 - 無線機や携帯電話などの無線通信機器と一緒に携帯しているとき。
 - インテリジェントキーが金属属性のものに接したり、覆われたりしているとき。
 - 近くで電波式リモートコントロールエントリーを使用しているとき。
 - インテリジェントキーをパソコンなどの電化製品の近くに置いたとき。
 - コインパーキングに駐車したとき。(車両検出用の電波の影響があるため)
 - 近くで電波式侵入警報装置を使用しているとき。
 - 極端に気温が低いとき。(電池の性能が低下するため)
- インテリジェントキーは車両との通信のために常に受信動作をしているため、常に電池を消耗しています。電池の寿命は使用状況によりますが約2年程度です。電池が切れた場合、新しい電池と交換してください。(●P. 2-10)
- インテリジェントキーをテレビやパソコンなどの電化製品の近くに置かないでください。電池を著しく消耗することがあります。
- インテリジェントキーの電池が切れたときは、インテリジェントキーをキースロットに挿入し、エンジンを始動してください。(●P.3-60)
- この車両は電気的にハンドルロック（ステアリングロック）を制御しているため、電源ポジションがLOCKのときにバッテリーがあがると、ハンドルロック（ステアリングロック）の解除が行えなくなります。（キースロットにインテリジェントキーを挿入してもハンドルロック（ステアリングロック）は解除できません。）バッテリーあがりには特に注意してください。
- 万バッテリーがあがったときは、すみやかにバッテリーを充電してください。(●P.6-5)

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装
た備
のつ車
きと
のい
上か
手な万
一の
ときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

インテリジェントキー機能について

アドバイス

カーアラーム

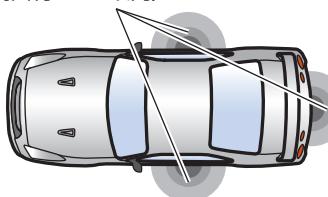
- 車内に人やペットがいるときにインテリジェントキー機能（P2-3）又はリモートコントロールエントリー機能（P2-8）で施錠すると、侵入センサーが異常を検知しアラームが作動します。
人やペットが車内にいる状態で施錠したい場合は、侵入センサー、傾斜センサー機能をキャンセル（P2-20）してください。

車内及び車外の作動範囲内でインテリジェントキーを携帯しているときに操作できます。

■ ドア施錠・解錠、及びトランク解錠の作動範囲

- 作動範囲は、各リクエストスイッチから周囲約80cm以内です。
- ドアの施錠・解錠…P2-12
- トランクの解錠…P2-22

作動範囲（各リクエストスイッチから周囲約80cm以内）



GIC0001

アドバイス

- 車両（窓ガラスやドアハンドル、リヤバンパーなど）に近づきすぎている場合などは作動しないことがあります。
- 作動範囲は各リクエストスイッチを中心約80cmの球状になっているため、地面近くや高い場所では作動しないことがあります。
- インテリジェントキーの電池が消耗しているときや、強い電波、ノイズのある場所では、作動範囲が狭くなったり、作動しないことがあります。

知識

- ドアを施錠・解錠すると、燃料補給口も連動して施錠・解錠されます。

キー連動室内照明システム

- 運転席ドアを解錠すると、ルームランプが約15秒間点灯します。（P4-11）

アンサーバック機能

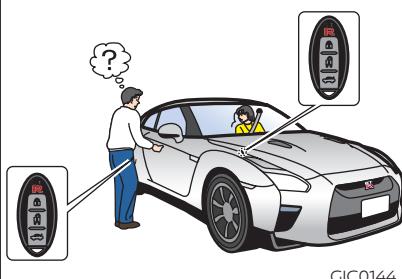
- ドアの施錠・解錠時に、作動確認のためのブザーと非常点滅表示灯が作動します。（施錠時1回、解錠時2回）
- トランク解錠時に、作動確認のためのブザーが作動します。（解錠時4回）
- アンサーバック機能を停止することができます。NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

オートロック機能

- リクエストスイッチ（又はインテリジェントキーのドア解錠スイッチ）を押して、解錠後約30秒以内に以下のいずれの操作も行わなかった場合は、盗難防止のため自動的に全ドアが施錠されます。
(施錠されるまでの間に、再度インテリジェントキーの解錠スイッチを押すと、その時点から約30秒後に施錠されます。)
 - ドアを開ける。
 - エンジンスイッチを押す。
 - インテリジェントキーをキースロットに挿入する。

 知識

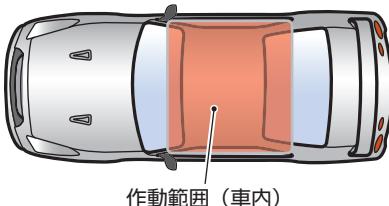
- ・インテリジェントキーが作動範囲内にあれば、インテリジェントキーを携帯している人以外でもリクエストスイッチを押して施錠、解錠ができます。
- ・自車のインテリジェントキーが車内又はトランク内にあるときは、キーフォージ込み防止のため、リクエストスイッチによるドアの施錠はできません。
施錠したいときは、以下のことを行ってください。
 - ・車内又はトランク内にあるインテリジェントキーを取り出し、リクエストスイッチを押す。
 - ・リモートコントロールエントリー機能（P2-8）又はメカニカルキー機能（P2-9）で施錠する。



GIC0144

■エンジン始動の作動範囲

作動範囲は、車両室内です。（トランク内は除きます。）



GIC0003

 アドバイス

- ・インテリジェントキーの電池が消耗しているときや、強い電波、ノイズのある場所では、作動範囲が狭くなったり、作動しないことがあります。

 知識

- ・トランク内は作動範囲ではありませんが、エンジンの始動が可能になることがあります。
- ・車内でもインストルメントパネル上、グローブボックス内、ドアポケット内、リヤパーセル上、カップホルダー、コンソールボックス内などにインテリジェントキーがあるときは、エンジンの始動ができないことがあります。
そのときは、インテリジェントキーを運転者が携帯し、再度エンジンを始動してください。
- ・車外でもドアや窓ガラスに近づきすぎた場合は、エンジンの始動が可能になることがあります。

目次

キーについて

- インテリジェントキー（メカニカルキー内蔵）が2個ついています。

警告



GIC0004

インテリジェントキーには以下の機能があります。

- ・インテリジェントキー機能 (P.2-3)
- ・リモートコントロールエントリー機能 (P.2-8)
- ・メカニカルキー機能 (P.2-9)

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとのい上か手な

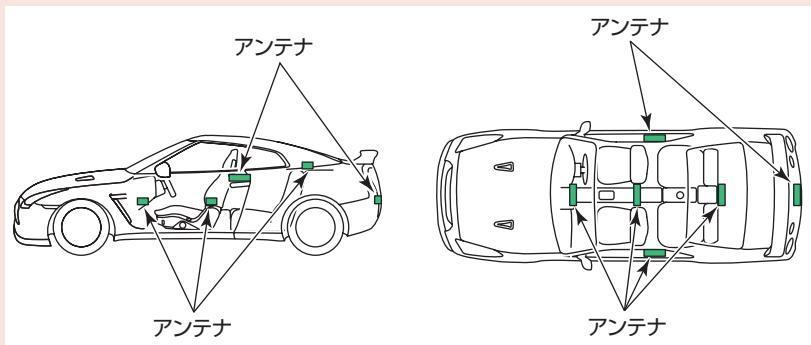
万のとき

サービスデータ

さくいん

⚠ 警告

- 植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）を使用している方は、アンテナから約22cm以内の範囲に装着部位が近づかないようにしてください。ドア開閉時、トランク開閉時、各リクエストスイッチ操作時、エンジン始動時などにインテリジェントキーの電波が植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）の作動に影響を与えるおそれがあります。



GIC0143

- 植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）以外の医療電気機器を使用している方は、インテリジェントキーの電波が医療電気機器の動作に影響を与える場合があるため、医療電気製造業者などへ影響を確認してからご使用ください。
- 詳しくは、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にお問い合わせください。
- 航空機内ではインテリジェントキーのスイッチを押さないでください。また、バッグなどに収納するときは、荷物などでスイッチが押されないようにしてください。万ースイッチが押されると電波が発信され、航空機の運航に支障をきたすおそれがあります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装た備の

つ車きとのいい上か手な

万ーのとき

サービスデータ

さくいん

アドバイス

- インテリジェントキーは送信機を内蔵している精密電子機器です。故障を防止するため、次のことをお守りください。
 - ・長時間高温になる場所に置かない。
 - ・分解しない。
 - ・無理に曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えたりしない。
 - ・水にぬらさない。
 - ・超音波洗浄器などにかけない。
 - ・磁気を帯びたキーホルダーなどを付けない。
 - ・テレビ、オーディオなど、磁気を帯びた機器の近くに置かない。
- インテリジェントキーはドアポケットに入れないでください。ドアを閉めるとき衝撃により破損するおそれがあります。またドアポケット内に一緒に入れておいた物がドアを閉めた衝撃で当たるなどして勝手にスイッチが入り、キーを車内に封じ込めるおそれがあります。

知識

- インテリジェントキーは同じ車両で最大4個まで使うことができます。ご購入やご使用開始方法については、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。インテリジェントキーの追加や登録は日産販売会社でもご依頼いただけます。
- インテリジェントキーを紛失したときは、盗難などを防ぐため、ただちにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。
- キー番号を打刻したタグは大切に保管してください。キー番号をNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場に連絡すると購入できます。
- インテリジェントキーのスイッチを押しても作動しないときは、電池の消耗又は故障が考えられます。NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。(●電池の交換のしかた…P.2-10)

リモートコントロールエントリー機能について

アドバイス

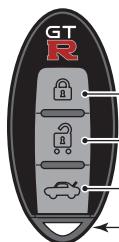
カーアラーム

- 車内に人やペットがいるときにインテリジェントキー機能 (P.2-3) 又はリモートコントロールエントリー機能 (P.2-8) で施錠すると、侵入センサーが異常を検知しアラームが作動します。人やペットが車内にいる状態で施錠したい場合は、侵入センサー、傾斜センサー機能をキャンセル (P.2-20) してください。

離れたところ（約1m）から全ドア及び燃料補給口の施錠・解錠、トランクの解錠ができます。

使いかた

- 車に近づき、インテリジェントキーのスイッチを押します。
- リモートコントロールエントリー機能で施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。



GIC0006

スイッチ	作動
ドア 施錠スイッチ	全ドア及び燃料補給口を施錠します。
ドア 解錠スイッチ	全ドア及び燃料補給口を解錠します。
トランク 解錠スイッチ	約1秒間押し続けるとトランクが解錠します。

知識

- ドアの施錠・解錠時にはキー連動室内照明システム、アンサーバック機能、オートロック機能が作動します。(P.2-3)
- ドア施錠スイッチを押したときに車外警報ブザーが“ビビビビ…”と鳴ったときは、ドアが施錠されていません。以下を確認し、再度施錠してください。
 - いずれかのドアが半ドアになっていたいのか。
 - ドアを閉める前にドア施錠スイッチを押していないか。

作動しないとき

- 次のような場合は、インテリジェントキーのスイッチを押しても作動しません。
 - 電源ポジションがAcc、ONのとき。
 - インテリジェントキーをキースロットに挿入しているとき。
 - ドアが完全に閉まっていない（半ドア）とき。（解錠のみできます。）
 - 車から離れていているとき。
 - インテリジェントキーの電池が切れているとき。

アドバイス

- 周囲の状況によっては、作動する距離が変わることがあります。確実に作動させるためには、車両から約1mまで近づいてください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装た備の

つ車きとのい上か手な

万のとき

サービスデータ

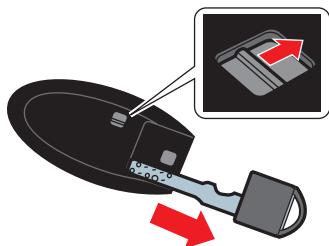
さくいん

メカニカルキー機能について

インテリジェントキーの電池が切れたときや、車両のバッテリーがあがったときなどにドアの施錠・解錠ができます。

■メカニカルキーの取り外しかた

- インテリジェントキー裏側のロックを外しながらメカニカルキーを引き抜きます。



GIC0007

※元に戻すときは、ロックが戻るまで確実に差し込みます。

! 注意

- インテリジェントキーは必ずメカニカルキーを内蔵した状態で携帯してください。

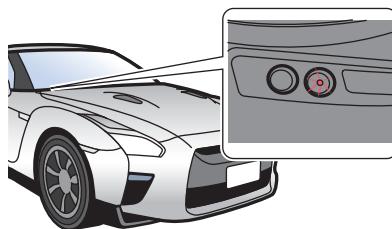
●メカニカルキーによる施錠・解錠…

P.2-14

イモビライザー（盗難防止装置）

車両の盗難に対する防御性能を高めるために、インテリジェントキーに送信機を内蔵し、あらかじめ登録されているインテリジェントキー以外でのエンジンの始動を禁止するシステムです。

- イモビライザーが働いているときは、セキュリティーインジケーターが点滅します。



GIC0145

車 アドバイス

- 電源ポジションをONにしたときセキュリティーインジケーターが点灯し続ける場合は、システムの異常が考えられます。NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

知識

- インテリジェントキーに登録された信号は、インテリジェントキーごとに異なります。
- エンジンが始動できない場合は、一度電源ポジションをOFFにして、5秒以上経過してから再始動してください。
- 上記の操作を行ってもエンジンが始動できない場合は、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

電池の交換のしかた

! 警告

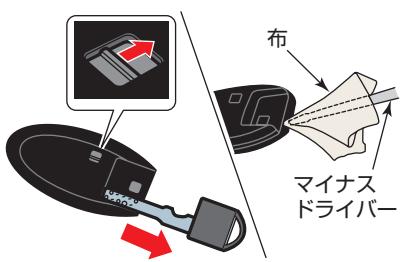
- 電池及び取り外した部品は、お子さまが飲み込まないように注意してください。

アドバイス

- 電池交換の際、キーを破損するおそれがあります。NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場での交換をおすすめします。

使用電池：リチウム電池CR2032

- インテリジェントキー裏側のロックを外しながら、メカニカルキーを引き抜きます。
- スリットにマイナスの精密ドライバーを差し込み、ひねって上下に分解させます。

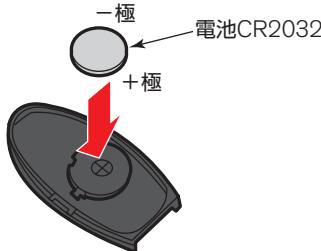


GIC0008

アドバイス

- 本体に傷をつけるおそれがあるため、ドライバーに布などをあてて外してください。ドライバーを奥に差し込みすぎると内部の基板を傷つけるおそれがあります。

- 古い電池を取り外し、新しい電池の+極を下側にしてはめ込みます。



GIC0009

アドバイス

- 電池の+極と-極は必ず正しい向きにしてはめ込んでください。
- 内部回路、電子端子などに触れないでください。故障の原因となります。

- 上下を組み付けます。



GIC0010

アドバイス

- 電池交換後は、インテリジェントキーシステムの各機能が正常に作動するか必ず確認してください。

各部の開閉のしかた

ドア

!**警告**

- ドアの開閉はお子さまにはさせないでください。手、首、足などを挟んだりして、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ドアを開けるときは、周囲の安全を十分確認してください。後続車や通行人にぶつかるおそれがあります。風が強いときは特に注意して開けてください。
- 走行する前にドアを確実に閉めてください。走行中に突然ドアが開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

!**注意**

- 車から離れるときは、盗難や事故防止のため、必ずエンジンを止め施錠してください。
- ドアを開けるとパワーウィンドーが少し開き、ドアを閉めると閉まります。指などを挟まないように注意してください。

アドバイス

- バッテリーがあがるとドアを閉めるときに車体と窓ガラスが干渉するおそれがあります。その場合には、ガラスを内側に倒すように力を加えながらゆっくりと閉め、車体とガラスが当たらないように注意してください。

カーアラーム

- 車内に人やペットがいるときにインテリジェントキー機能（OP2-3）又はリモートコントロールエントリー機能（OP2-8）で施錠すると、侵入センサーが異常を検知しアラームが作動します。人やペットが車内にいる状態で施錠したい場合は、侵入センサー、傾斜センサー機能をキャンセル（OP2-20）してください。

知識

- この車両は、通常の車両よりもドアが若干閉まりにくことがあります。（特に新車時）これは高速走行などで車内の密閉性向上を目的として窓ガラスが当たる部分のゴムの反力を強めているためで、異常ではありません。
- ドアハンドルを引きながら解錠しようとすると、ドアが解錠できないことがあります。一度ドアハンドルを戻すと自動的に解錠し、再度ドアハンドルを引くとドアを開けることができます。
- 運転席ドアを施錠・解錠すると、燃料補給口も連動して施錠・解錠されます。
- ドアの開閉に合わせて窓ガラスが少し下降し、ドアを閉めた後には上昇させる機構が付いています。これはドアとガラスとの密閉性を向上させるための機構で異常ではありません。

キー連動室内照明システム

- 運転席ドアを解錠すると、ルームランプが約15秒間点灯します。（OP4-11）

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装たたの備の

つ車きどあのい上か手たな

万のとき

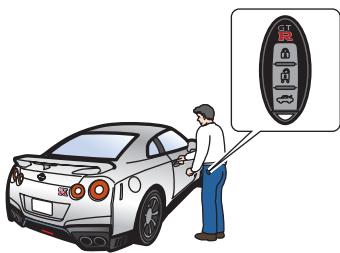
サービスデータ

さくいん

ドアの施錠・解錠

■インテリジェントキー機能による施錠・解錠

キーを取り出すことなく施錠や解錠ができます。



GIC0146

- インテリジェントキーを携帯しているとき、運転席ドア又は助手席ドアの施錠・解錠作動範囲内でドアハンドル・リクエストスイッチを押すと全ドアが施錠又は解錠します。
- 施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。



GIC0014

知識

- インテリジェントキーを検知しているドアハンドル・リクエストスイッチでのみ施錠・解錠を行うことができます。
- ドアの施錠・解錠時にはアンサーバック機能、オートロック機能が作動します。
(P.2-3)

作動しないとき

- 次のような場合は作動しません。
 - ・電源ポジションがAcc、ONのとき。
 - ・インテリジェントキーをキースロットに挿入しているとき。
 - ・ドアが完全に閉まっていない(半ドア)とき。
 - ・インテリジェントキーが施錠・解錠作動範囲内 (P.2-3) にないとき。
 - ・携帯しているインテリジェントキー以外に自車のインテリジェントキーが車内又はトランク内にあるとき。(解錠のみできます。)
 - ・インテリジェントキーの電池が切れているとき。
(P.2-10)

■リモートコントロールエンタリーカードによる施錠・解錠

- 車に近づき、インテリジェントキーのスイッチを押します。

リモートコントロールエンタリーカード機能について…P.2-8

目次

警告

走行する前に

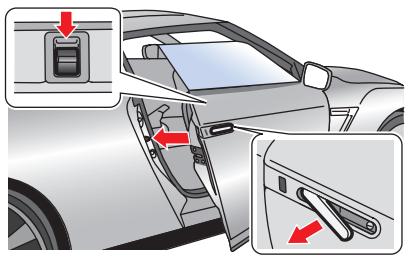
走行するとき

使い内
か装
た備
のつ車
きと
のい
上か
手な万
一の
ときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

■キーを使わない施錠

バッテリーがあがったときや、インテリジェントキーの電池が切れたときに使います。

- 車内のロックノブを押し込み、ドアハンドルを引きながらドアを閉めます。



GIC0017

アドバイス

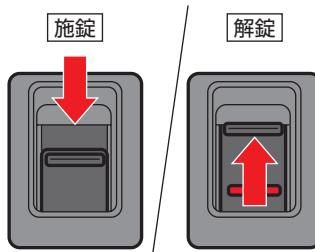
- キー封じ込み防止のため、キーを携帯していることを確認してから施錠してください。
- キー封じ込み防止機能…P.2-26

知識

- インテリジェントキーが車内にあるとき、運転席ロックノブ又はドアロックスイッチで施錠できません。
- キーを使わない施錠をすると、カーアラームはセットされません。
- キーを使わない施錠をしたときに半ドア状態になると、ドアハンドルでの開閉ができなくなる場合があります。このときはドアを押し込んで確実に閉めるか、一度解錠し、ドアを確実に閉めてから施錠し直してください。

■ロックノブによる施錠・解錠

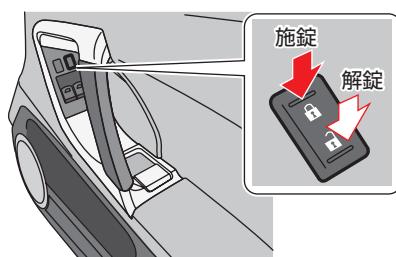
- 車内のロックノブを押し込むと施錠し、押し上げると解錠します。
- 運転席のロックノブで施錠・解錠すると、全ドアが同時に、施錠・解錠します。
- ドアを開けるときは、解錠後ドアハンドルを引き上げます。



GIC0018

■ドアロックスイッチによる施錠・解錠

- 運転席又は助手席のドアロックスイッチを押すと、運転席及び助手席ドアの施錠・解錠ができます。



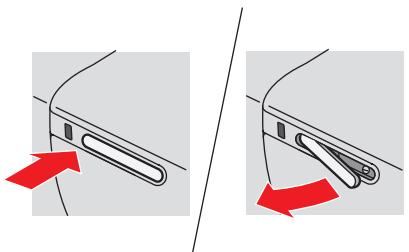
GIC0019

※イラストは、運転席です。

■メカニカルキーによる施錠・解錠

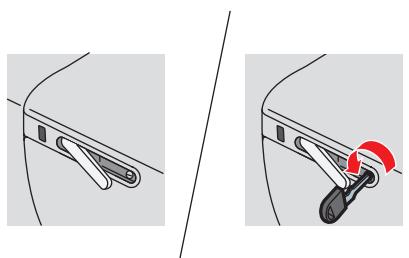
インテリジェントキーの電池が切れたときや、車両のバッテリーがあがったときなどのドアの施錠・解錠に使います。

- ①ドアハンドルの車両後方側を押しで浮かせます。



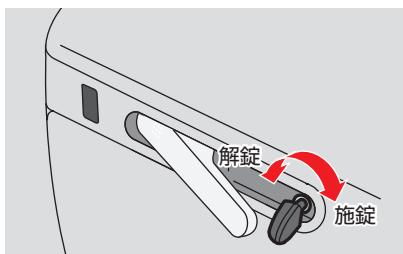
GIC0011

- ②ドアハンドルを浮かせたまま、メカニカルキーでキャップを反時計まわりに回して外します。



GIC0015

- ③メカニカルキーを差し込み車両前方に回すと施錠し、車両後方に回すと解錠します。



GIC0016

- ④取り外したときと逆の手順でキャップを取り付けます。

アドバイス

- キャップを外したまま走行しないでください。キー穴から水が入り故障につながるおそれがあります。
- 施錠・解錠時にドアハンドルを引きすぎないでください。引きすぎるとメカニカルキーが回せず施錠・解錠ができません。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

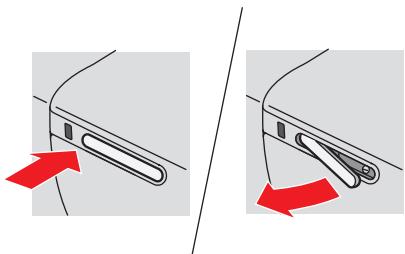
使い内
か装備のつ車
きとの
いの上
か手たな万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さくいん

ドアの開けかた

■車外からの開けかた

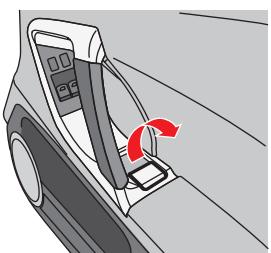
- ①解錠後、ドアハンドルの車両後方側を押して浮かせます。
- ②ドアハンドルを手前に引きます。



GIC0011

■車内からの開けかた

- 解錠後、ドアハンドルを引き上げます。



GIC0012

アドバイス

- ドアを開閉するときは、ドアポケットを持って開閉しないでください。

スーパー・ロック

ドアを施錠するとロックノブとドアロックの間のリンクを切り離すことによりロックノブでは解錠できなくなる機構です。窓ガラスと車体とのすき間から針金などを使った不正なドアロックの解錠を防ぎます。

■施錠・解錠のしかた

- 全ドアが閉まっている状態でインテリジェントキー機能又はリモートコントロールエントリー機能で施錠、解錠します。
- リモートコントロールエントリー機能…P.2-8
- インテリジェントキー機能…P.2-3

警告

- ドアの施錠をすると、車内からは一切ロックを解錠することができません。必ず車内に人がいないことを確認してから施錠してください。

知識

- 施錠又は解錠すると、ドアから“ガチャガチャ”と2回作動音がします。これはロックノブとドアロックの間のリンクを切り離す音でスーパー・ロック特有の作動音です。
- 以下の方法で施錠したときは、スーパー・ロック機能は作動しません。
 - ・車内のロックノブ又はドアロックスイッチによる施錠。
 - ・車外からのメカニカルキーによる施錠。

カーアラーム

アドバイス

- 車内に人やペットがいるときにインテリジェントキー機能 (P.2-3) 又はリモートコントロールエントリー機能 (P.2-8) で施錠すると、侵入センサーが異常を検知しアラームが作動します。
人やペットが車内にいる状態で施錠したい場合は、侵入センサー、傾斜センサー機能をキャンセル (P.2-20) してください。

侵入センサー

車内への不正な侵入を超音波によって監視します。



GIC0147

カーアラーム

カーアラームがセットされているときに、以下の異常を検知した場合に周囲に異常を知らせるシステムです。

- ドア又はトランクを不正な方法で解錠されたとき。
- エンジンフードを開けたとき。
- 侵入センサーにより、車内への侵入を検知したとき。
- 傾斜センサーにより、車両の傾きを検知したとき。

知識

- 侵入センサーと傾斜センサーの機能をキャンセルしてカーアラームをセットすることができます。
- ⑤侵入センサー、傾斜センサー機能のキャンセルのしかた…P2-20

アドバイス

- センサー部を触ったり押したりしないでください。故障するおそれがあります。
- センサーを覆い隠さないでください。異常を検知できなくなります。

知識

- ペットなどでもセンサーが異常を検知します。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとのいい上か手な

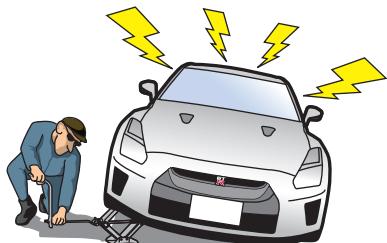
万ーのとき

サービスデータ

さくいん

傾斜センサー

車両の傾きをセンサーで検知し、車両の盗難を監視します。



GIC0148

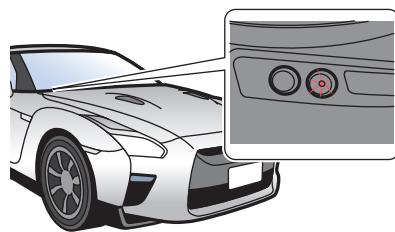
知識

- カーフェリーや機械式駐車場などに駐車すると、カーアラームが作動する場合があります。その場合は、機能をキャンセルしてカーアラームをセットしてください。
- ②侵入センサー、傾斜センサーのキャンセルのしかた…P.2-20

■セットのしかた

侵入センサーと傾斜センサーの機能をキャンセルしてカーアラームをセットする場合は、侵入センサー、傾斜センサーのキャンセルのしかた（②P.2-20）をお読みください。

- 全ての窓ガラスを閉めた後、電源ポジションをLOCKにし、全ドア、トランク、エンジンフードを閉めます。
- ②インテリジェントキー機能又はリモートコントロールエントリー機能で施錠します。
 - 準備状態になりセキュリティーアンジケーターの点滅が速くなります。



GIC0145

 知識

- メカニカルキーで施錠した場合、カーアラームはセットされません。
- 準備状態のときにインテリジェントキー機能又はリモートコントロールエントリー機能でトランクを開けると、速い点滅からやや速い点滅（1秒間に3回）に変わります。トランクを閉めるとアラームがセットされます。
- インテリジェントキー機能又はリモートコントロールエントリー機能でドアを施錠したときにトランク又はエンジンフードが開いていると、セキュリティーアンジケーターがやや速い点滅（1秒間に3回）を開始します。トランク又はエンジンフードを閉めるとアラームがセットされます。
- システム異常時は、施錠後、約2秒後に警報音が5回鳴ります。
異常がある場合は、N H P C 又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。
- 約20秒経過すると、自動的にセット状態になります。
 - ・セキュリティーアンジケーターの点滅が遅くなります。

 アドバイス

- 車内に人が乗っている状態や、窓ガラスが開いた状態でもシステムは作動します。システム本来の目的以外の作動はまわりの迷惑となりますので作動させないでください。

 知識

- 準備状態のときに以下の操作を行うと、準備状態を解除します。
 - ・ドア又はトランクをリモートコントロールエントリー機能で解錠したとき。
 - ・エンジンフードを開けたとき。
 - ・電源ポジションをAcc又はONにしたとき。
- トランク又はエンジンフードを開けて準備状態が解除されても再度閉めると、準備状態に戻ります。
- メカニカルキーで解錠しドアを開けても準備状態は解除されません。
- セット状態のときに以下の操作を行うと、セット状態を解除します。
 - ・ドアをインテリジェントキー機能又はリモートコントロール機能で解錠する。
 - ・電源ポジションをAcc又はONにする。
- セット状態のときにトランクをインテリジェントキー機能又はリモートコントロール機能で解錠すると、一時的にセット状態を解除しますがトランクを閉めると再びセット状態になります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装備のつ車
きと
あの
い上
か手
たな万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

■アラームの作動

- 不正な行為が行われると、約30秒間サイレンを鳴らすとともに非常点滅表示灯を点滅させ、周囲に異常を知らせます。
- 以下の不正な行為が行われると、盗難のおそれがあると判断し作動します。
 - ・ インテリジェントキー機能又はリモートコントロールエントリー機能以外の方法でドア又はトランクを解錠する。
 - ・ エンジンフードを開ける。
 - ・ バッテリーを外す。
 - ・ 車内へ侵入する。(キャンセル時を除く)
 - ・ 車両を傾ける。(キャンセル時を除く)

知識

● カーフェリーや機械式駐車場などに駐車すると、カーアラームが作動する場合があります。その場合は、機能をキャンセルしてカーアラームをセットしてください。

● 侵入センサー、傾斜センサーのキャンセルのしかた…P2-20

■カーアラームの作動を停止するには

- 作動中に以下の操作を行うと、作動を停止します。
 - ・インテリジェントキー機能又はリモートコントロールエントリー機能でドアを解錠する。
 - ・電源ポジションをAcc又はONにする。



知識

- インテリジェントキーの電池が切れているときは、キースロットにインテリジェントキーを挿入して電源ポジションを切り替えてください。

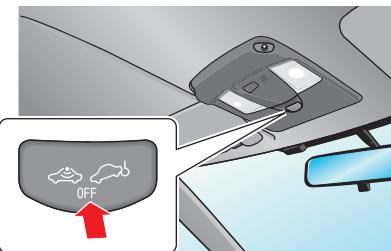
- 約30秒経過し、カーアラーム作動が終了すると、再びセット状態になります。

■侵入センサー、傾斜センサー機能のキャンセルのしかた

- カーフェリーや機械式駐車場などで誤作動させたくないときに使います。

①全ての窓ガラスを閉めた後、電源ポジションをLOCKにし、キャンセルスイッチを押します。

- ・セキュリティーインジケーターがやや速い点滅（1秒間に3回）に変わります。



GIC0110

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装備のつ車
きと
あい
の上
か手
たな万
一のとき

サービスデータ

さくいん

- ②全ドア、トランク、エンジンフードを閉めます。
- ③インテリジェントキー機能又はリモートコントロールエントリー機能で施錠します。
- 準備状態になりセキュリティーアンジケーターがやや速い点滅(1秒間に約3回)から速い点滅に変わり、キャンセルを知らせるサイレンが1回鳴ります。

- 約20秒経過すると、自動的にセット状態になります。
- セキュリティーアンジケーターが速い点滅から点滅に変わります。

知識

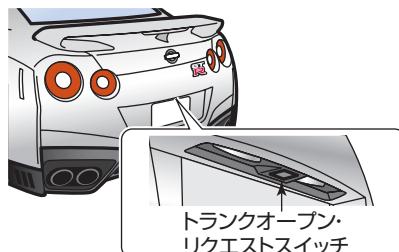
- ③までの操作を5分以内に操作しないとキャンセルされません。
- メカニカルキーで施錠した場合は、カーアラームがセットされません。
- カーアラームのセットを解除すると、侵入センサー及び傾斜センサーの機能のキャンセル設定も解除されます。
- 侵入センサー又は傾斜センサーは別々に常時設定をキャンセルすることができます。詳しくは、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

トランク

警告

- トランクの中に人は乗らないでください。閉じ込められると、中から開けられません。お子さまが入らないように注意してください。重大な傷害を受けるおそれがあります。
- 走行前に、トランクが確実に閉まっていることを必ず確認してください。トランクを開けたまま走行すると、車内に排気ガスが侵入し、一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

- 作動範囲内でトランクオープン・リクエストスイッチを押すとトランクが解錠します。

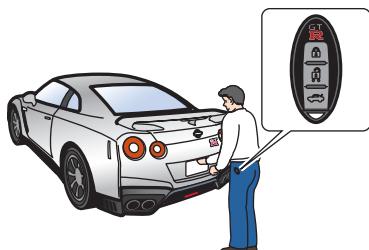


GIC0150

解錠のしかた

■インテリジェントキー機能による解錠

キーを取り出すことなくトランクの解錠ができます。



GIC0149

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとのいの上か手な

万ーのとき

サービスデータ

さくいん

作動しないとき

- 次のような場合は作動しません。
 - ・インテリジェントキーが解錠作動範囲内（[P2-3](#)）にないとき。
 - ・インテリジェントキーの電池が切れているとき。（[P2-10](#)）

アドバイス

- インテリジェントキーの車内封じ込み防止のため、トランクを閉めるときは必ずインテリジェントキーを携帯していることを確認してください。
- [キ一封じ込み防止機能…P.2-26](#)

知識

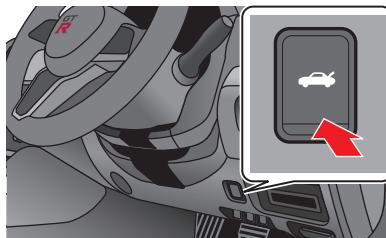
- トランクの解錠作動範囲内にインテリジェントキーがあるときのみ、トランクを解錠することができます。
- トランクの解錠時にはアンサーバック機能（[P.2-3](#)）が作動します。
- インテリジェントキーをトランク内に封じ込めてしまった場合、トランクは施錠されずに開きます。
- [キ一封じ込み防止機能…P.2-26](#)
- インテリジェントキーがトランクに近づきすぎている場合は、トランクの解錠ができないことがあります。

■リモートコントロールエントリー機能による解錠

- トランクに近づき、インテリジェントキーのスイッチを約1秒間押し続けます。
- [リモートコントロールエントリー機能について…P.2-8](#)

■トランクオープナースイッチによる解錠

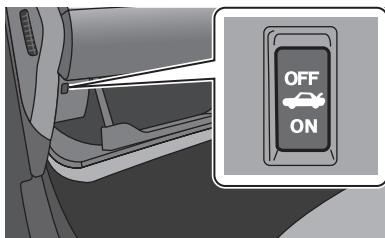
- トランクオープナースイッチを押すと解錠します。



GIC0151

■トランクオープナーのキャンセルのしかた

- グローブボックス内にあるスイッチのOFF側を押すと、インテリジェントキー機能及びリモートコントロールエントリー機能、トランクオープナースイッチでは解錠できなくなります。
- ON側を押すと、インテリジェントキー機能及びリモートコントロールエントリー機能、トランクオープナースイッチが使えます。



GIC0152

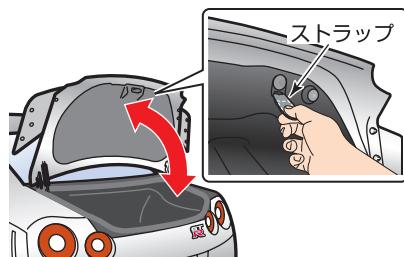
**知識**

- 駐車場などで車を預けるときは、スイッチをOFFにし、グローブボックスを施錠してメカニカルキーを抜いた状態のインテリジェントキーを預けます。

開閉のしかた

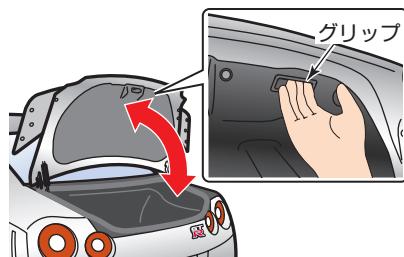
- 開けるときは、解錠後トランクリッドを持ち上げ、全開にします。
- 閉めるときは、トランクリッドが確実にロックするまで押し付けます。トランクリッドが汚れているときはストラップを、カーボントランクリッド付車はグリップをご利用ください。

カーボントランクリッド無車



GIC0111

カーボントランクリッド付車



GIC0132

カーボン製部品のお手入れは GT-R注意事項P1-16をお読みください。

⚠ 注意

- トランクリッドは必ず全開してください。途中で止めると突然閉まることがあります。
- 風が強いときに開けると、風にあおられ急に閉まることがありますので特に注意してください。
- トランクを閉めるときは、手などを挟まないよう注意してください。
- トランクの開閉をするときは、リヤスピライラーを持たずに開閉をしてください。リヤスピライラーを破損するおそれがあります。

🚗 アドバイス

- キーをトランク内に置き忘れないでください。

📖 知識

- この車両のトランクは通常の車両よりも若干閉まりにくくなっています。(特に新車時) これはスポーツ走行時などにリヤスピライラーにかかる高荷重に対応するためにトランクの剛性をあげているためで、異常ではありません。確実にロックしていることを確認してください。

トランクが開けられなくなったとき

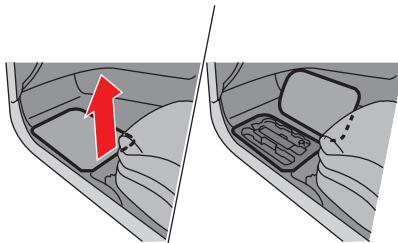
- バッテリー上がりなどによりトランクを開けられなくなったときは、次の操作をしてください。助手席足元にある緊急用オープナーで開けることができます。

① ドアが施錠されている場合は、ドアを解錠します。

② メカニカルキーによる施錠・解錠…

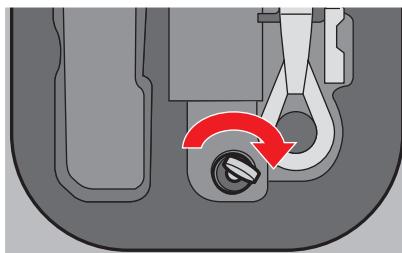
P.2-14

- ② 助手席足元のボードを取り外します。



GIC0026

- ③ メカニカルキーを緊急オープナーに差し込み、時計まわりに止まる位置まで回します。



GIC0027

📖 知識

- スポーツ走行時などにリヤスピライラーにかかる高荷重に対応するためにトランクの剛性をあげています。そのため、メカニカルキーでの操作力が重くなっています。(特に新車時) 時計まわりに止まる位置まで確実に回してください。

キー封じ込み防止機能

インテリジェントキーを車内又はトランク内に入れたまま施錠することを防ぐ機能です。

アドバイス

- 次のような場所に置いているときは、キー封じ込み防止機能が作動しないことがあります。
 - ・インストルメントパネル上
 - ・グローブボックス内
 - ・ドアポケット内
 - ・リヤバーセルの上
 - ・トランク内側の端
 - ・金属製のバッグの中
 - ・金属製のものの近く
- 周囲の電波環境によってはキー封じ込み防止機能が作動しないことがあります。
- インテリジェントキーが車外にあっても、車両（ドアや窓ガラス、トランク、リヤバンパーなど）に近づけすぎた場合、キー封じ込み防止機能が作動することがあります。

- インテリジェントキーが車内又はトランク内にあるとき

⇒運転席ドアを開けた状態での運転席のロックノブ又はドアロックスイッチによる施錠ができません。（施錠後、すぐに全ドアが解錠されます。）

- ドアを開けた状態で運転席のロックノブ又はドアロックスイッチにより全ドアを施錠し、インテリジェントキーを車内又はトランク内に入ってしまったとき
- ⇒全ドアを閉めると、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴り、全ドアが解錠されます。

知識

- 車外警報ブザーは約3秒後に停止します。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装備のつ車
きとの
い上
か手
たな万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さくいん

- 全ドアが施錠されているときに、インテリジェントキーをトランク内又は車内に入れてしまったとき
⇒トランクを閉めると、車外警報ブザーが“ピー”と鳴り、トランクが解錠されます。



知識

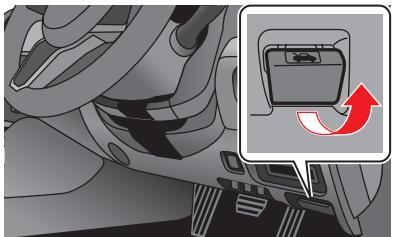
- オートロック機能が作動しているときに、インテリジェントキーをトランク内又は車内に入れ、トランクを閉めた場合でも封じ込み防止機能は作動します。
- 車外警報ブザーは約10秒後に停止します。
- 車外警報ブザーが鳴っているときに以下の操作を行うと車外警報ブザーは停止します。
 - ・トランク内に封じ込めたインテリジェントキーを取り出し、再度トランクを閉めたとき。
 - ・いずれかのドアを開けたとき。
 - ・インテリジェントキーのドア施錠スイッチを押してドアを施錠したとき。
 - ・インテリジェントキーのドア解錠スイッチを押してドアを解錠したとき。
 - ・リクエストスイッチを押してドアを解錠したとき。

エンジンフード

■開けかた

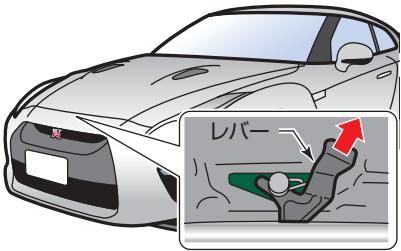
①運転席右下にあるオープナーを引きます。

ロックが外れ、エンジンフードの先端が少し浮き上がります。



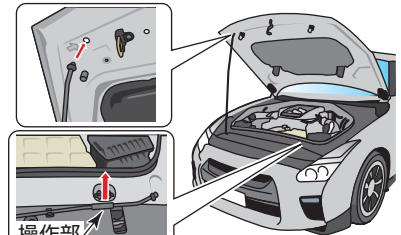
GIC0153

②エンジンフード先端のすき間に手を入れ、レバーを押し上げながらエンジンフードを持ち上げます。



GIC0154

③ステーの操作部を持ってフックから外し、エンジンフードの穴に確実に差し込みます。



GIC0155

! 警告

- ・ポップアップエンジンフードが作動したときは、フードオープナーを引かないでください。
また、フード後端を無理に押し戻さないでください。作動したフードは手動では下げることができないため、フードが変形したり、思わぬケガをするおそれがあります。
ポップアップエンジンフードが作動したときは、必ずNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

! 注意

- ・風が強いときに開けると、風にあおられますので、しっかり持ってゆっくり開けてください。
- ・ステーを持つときは、必ず操作部を持ってください。エンジン停止後は、ステーが高温になるため、やけどをするおそれがあります。
- ・エンジンフードを開けたときは、フードに頭などをぶつけないように注意してください。
- ・エンジンがかかっているとき、エンジンルーム内に手、衣服、工具などを入れないでください。思わぬケガをするおそれがあります。
- ・エンジン停止直後は、排気系部品、ラジエーターなどの高温部に触れないでください。やけどをするおそれがあります。

アドバイス

- ・ワイパー アームを起こしたままエンジンフードを開けないでください。エンジンフードやワイパーを損傷します。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとのいい上か手な

万のとき

サービスデータ

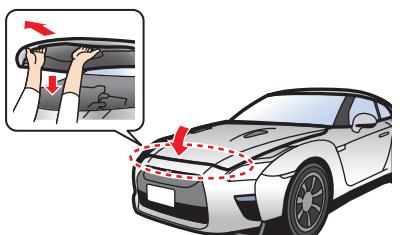
さくいん

■閉めかた

①エンジンフードを支えながらステーを持って穴から外し、フックに固定します。

②エンジンフードをゆっくり降ろして30cm以上の高さから手を離して落とし、フード両側を確実にロックさせます。

ロックできなかったときは、レバーを操作してエンジンフードをもう一度持ち上げてから再度落としてください。エンジンフードを上から押して閉めようとしないでください。



GIC0167

! 警告

- 走行前に、エンジンフードが確実に閉まっていることを必ず確認してください。両側ともロックされていないと、走行中エンジンフードが開いて、思わぬ事故につながるおそれがあります。

! 注意

- エンジンフードを閉めるときは、手などを挟まないようにゆっくり降ろしてください。

アドバイス

- この車両は、従来の車に比べ、フードを閉め付ける力を強めているため、下に降ろしてから押し付ける方法では閉めにくくなっています。必ず30cm以上の高さからフードを落としてフード両側を確実にロックさせてください。
- フードを閉めるときに、フードに体重をかけて強い力で押すと、フードがへこむおそれがあります。

パワーウィンドー

電源ポジションがONのとき操作できます。

警告

- 乗員の操作を含めすべての窓ガラス開閉操作は運転者に責任があるため、以下のことを必ずお守りください。
- 走行中は顔や腕、物などを車外に出さないでください。車外の物に当たったり、急ブレーキ時に重大な傷害につながるおそれがあります。
- 窓ガラスを開閉するときは、窓から手や顔などを出したり、故意に挟み込み防止機能を働かせたりしないでください。手や顔、腕などを窓ガラスに挟まれたり巻き込まれたりすると、重大な傷害につながるおそれがあります。
- お子さまにはパワーウィンドーを操作させないでください。重大な傷害につながるおそれがあるため、パワーウィンドーロックスイッチを押し込んでください。
- 窓ガラスを開閉するときはお子さまに声をかけ、手や腕などが窓ガラス付近にないことを確認してから操作を行ってください。
- 車から離れるときはエンジンスイッチをOFFにし、キーとお子さまを車内に残さないでください。いたずらなどの誤った操作によって思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

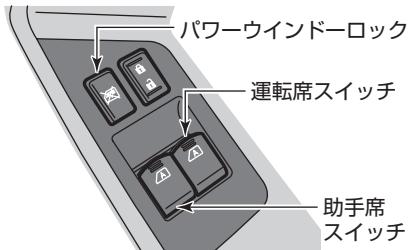
- 運転席のパワーウィンドーロックスイッチが押し込まれているときは、助手席窓ガラスの操作ができません。
- ドアの開閉に合わせて窓ガラスが少し下降し、ドアを閉めたあとには上昇させる機構が付いています。これはドアとガラスとの密閉性を向上させるための機構で異常ではありません。

キーOFF後作動機構

- 窓ガラスは電源ポジションをAcc又はOFFにしたあとでも、約45秒間は開閉することができます。ただし、ドアが開いてるとき、又はドアを開けると、窓ガラスの開閉はできなくなります。

運転席

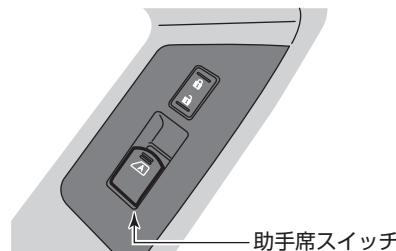
運転席のスイッチで、各席の窓ガラスの開閉ができます。



GIC0104

助手席

助手席のスイッチで助手席窓ガラスの開閉ができます。



GIC0032

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとのいい上か手な

万のとき

サービスデータ

さくいん

■開閉のしかた

- スイッチを押している間、開きます。
- スイッチを引き上げている間、閉まります。

■ワンタッチ開閉のしかた

- ワンタッチで開閉できます。
- スイッチを強く押すと全開します。
 - スイッチを強く引き上げると全閉します。
 - 途中で止めたいときは、スイッチを操作した反対側に軽く押すか引きます。

■挟み込み防止機構

- 窓ガラスを自動で閉めているときやキーOFF後作動機構で閉めているときに、車体と窓ガラスの間に異物の挟み込みを感じると、窓ガラスの上昇が停止し、自動で少し下降します。
- 環境や走行条件により、異物を挟んだときと同じような衝撃や荷重が窓ガラスに加わると作動することがあります。

! 注意

- 窓ガラスを確実に閉めるため、閉める直前の部分では挟み込みを感じない領域があります。指などを挟まれないよう注意してください。

アドバイス

- 故障などで挟み込み防止機構が作動してしまい、窓ガラスを自動で閉めることができないときは、スイッチを上側へ引き続けて閉めてください。

■パワーウィンドーのロックのしかた

- パワーウィンドーロックスイッチを押し込むと、助手席窓ガラスの開閉ができなくなります。
- スイッチを押し戻すと開閉できます。

スイッチ位置	作 動
ON 	ロックされます。
OFF 	ロックが解除されます。

■正常に作動しないとき

バッテリーを外すと、窓ガラスの自動閉操作、挟み込み防止機構、キーOFF後作動機構が正常に作動しないことがあります。

以下の操作を行い、運転席と助手席のパワーウィンドーをそれぞれ初期設定してください。

※ドアを閉めて操作します。

- ①電源ポジションをONにします。
- ②運転席スイッチを押し、運転席窓ガラスを全開にします。(すでに全開しているときは、操作する必要はありません。)
- ③運転席スイッチを引き上げ続け、運転席窓ガラスが全閉して3秒以上たってから手を離します。
- ④助手席スイッチで②、③と同様の操作を行います。(運転席、助手席どちらでも操作できます。)
- ⑤正常に作動することを確認します。
 - ・正常に作動しないときは、再度上記の操作を行ってください。

アドバイス

- 上記の操作で作動できない場合は、早めにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

燃料補給口

燃料補給口は運転席側の車両後方にあります。

! 警告

- 燃料補給時は、以下のことを必ずお守りください。
 - ・エンジンを止める。
 - ・車のドアや窓を閉める。
 - ・タバコなどの火気を近づけない。
 - ・気化した燃料を吸わない。
- 補給作業を行う前に、金属部分に触れて身体の静電気を除去してください。放電による火花で燃料に引火する、又はやけどをするおそれがあります。
- 補給作業はひとりで行い、作業中に車内に戻らないでください。帯電している人や物に触れると再帯電するおそれがあります。
- キャップを開けるときはゆっくり回し、燃料タンク内の圧力を下げてから外してください。急に開けると、燃料が補給口から吹き返すおそれがあります。
- 給油ノズルは確実に給油口へ挿入してください。給油ノズルの挿入が浅いと、給油の自動停止が遅れるため、燃料が吹きこぼれ火災につながるおそれがあります。
- 給油ノズルの自動停止後は、給油の継ぎ足しをしないでください。継ぎ足しをすると、燃料があふれて火災につながるおそれがあります。
- ガソリンスタンド内に掲示されている注意事項を守ってください。

■燃料の補給

- 燃料タンクの容量は、約74ℓです。

エンジン型式	指定燃料
VR38	無鉛プレミアムガソリン (無鉛ハイオク、オクタン値100以上)

車 アドバイス

- 指定以外の燃料は補給しないでください。
超高性能エンジンのため、オクタン値100以上の無鉛プレミアムガソリンをお使いください。オクタン値99以下の無鉛プレミアムガソリンを使用すると、エンジン出力低下などの現象が発生することがあります。
オクタン値96以下のガソリンや軽油、有鉛ガソリン、粗悪な燃料（高濃度アルコール含有燃料など）を使用するとエンジンを破損するおそれがあります。（レギュラーガソリンのオクタン値は91程度です。）
1,100℃以上の超高温燃焼となり、プラグが溶損したり、シリンダーやヘッドにダメージを与えます。また、ガソリン残量が少ない状態で水抜き剤を入れても、同様の現象が起こるので行わないでください。
- 指定以外の燃料の使用に起因する不具合については保証の対象外となります。

知識

- ガソリン残量が1/2以上（特に3/4以上）の場合、ハーハードスポーツ走行・高速走行・真夏の渋滞走行直後などでは、ガソリンタンク内が高温高圧になっているため、給油時にキャップを開くとき“ブшу”という気流音とともにガソリン蒸気が抜けたり給油がしにくくなる場合がありますが、異常ではありません。
ガソリンタンクの温度が下がるとこの現象はおさまります。
このような状況では、**キャップを静かにゆっくり緩めて蒸気を抜いたあと、キャップを開け、少しづつ給油を行ってください。**

目次

警告

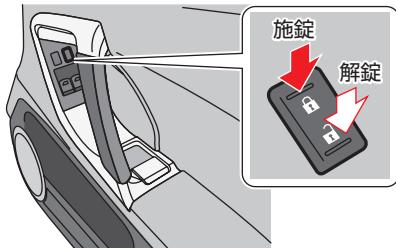
走行する前に

走行するとき

使い内
か装
た備
のつ車
きと
のい
か手
たな万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

■開けかた

- ①運転席又は助手席のドアロックスイッチを押して解錠します。



GIC0019

※イラストは、運転席です。

知識

- 燃料補給口のリッドロックは、リクエストスイッチ又はリモートコントロールエンタリー機能での施錠・解錠にも連動します。

- インテリジェントキー機能…P.2-3
- リモートコントロールエンタリー機能…P.2-8

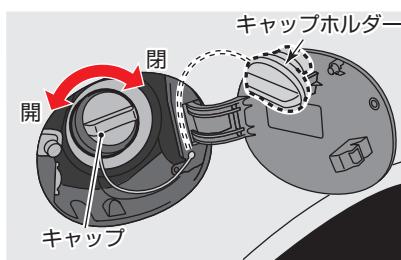
- ②リッドの車両後方側を押し、リッドのロックを解除して開けます。



GIC0157

- ③キャップを左にゆっくり回して開けます。

- 補給時、キャップはリッドの裏側に置きます。



GIC0103

■閉めかた

- ①キャップを“カチッ”と音がするまで右に回して閉めます。
(キャップ閉めた後に手を離すと、少し戻りますが、故障ではありません。)

- ②リッドを閉めます。

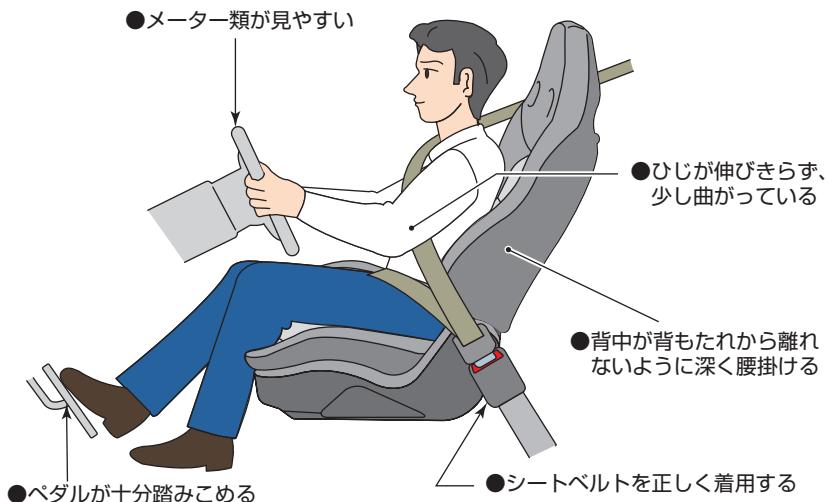
警告

- キャップは確実に閉めてください。
閉まっていないと走行中に燃料が漏れ、火災につながるおそれがあります。
- 日産純正品以外のキャップは使用しないでください。

ハンドル・シート・ミラーの調節について

正しい運転姿勢

正しい運転姿勢がとれるよう、ハンドル、シート、ミラーを調節してください。



GIC0035

!**警告**

- ハンドル、シート、ミラーの調節は安全のため必ず走行前に行ってください。走行中に調節をすると前方不注意となり危険です。
- 調節したあとは確実に固定されたことを確認してください。ハンドルやシートが固定されていないと突然運転姿勢が変わり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに重大な傷害を受けるおそれがあります。

!**注意**

- 調節するときは、動いている部分に手や足などを近づけないでください。挟まれてケガをするおそれがあります。
- 背もたれと背中の間にクッションなどを入れないでください。運転姿勢が不安定になり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 室内を清掃するときやシートの下に落とした物を拾うときなど、シートの下に手を入れるときは十分に注意してください。シートレールやシートフレームに当たりケガをするおそれがあります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装備の
たなつ車
きとの
いの上
か手
たな万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ータさ
く
い
ん

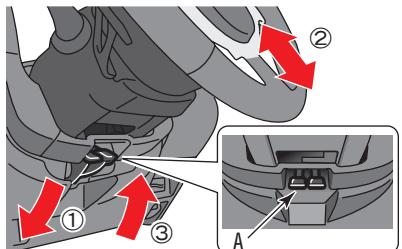
ハンドル

■チルト・テレスコピックステアリング

チルト操作

- ハンドルの上下位置を調節できます。

- ①レバーAを押し下げます。
- ②ハンドルを上下に動かし、適切な位置で止めます。
- ③レバーAを引き上げ固定します。

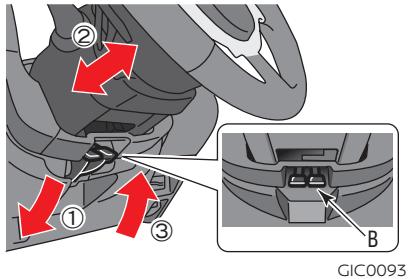


GIC0092

テレスコピック操作

- ハンドルの前後位置を調節できます。

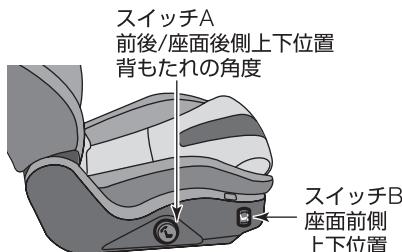
- ①レバーBを押し下げます。
- ②ハンドルを前後に動かし、適切な位置で止めます。
- ③レバーBを引き上げ固定します。



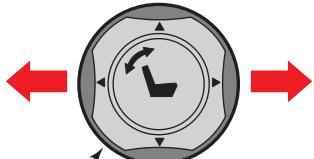
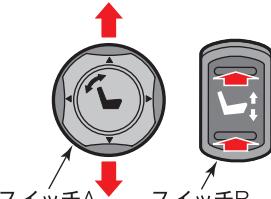
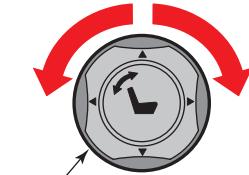
GIC0093

シート

パワーシートの調節*



GIC0118

調節箇所	スイッチ	操作	装備	
			運転席	助手席
前後調節 (スライド)	 Switch A	調節したい方向にスイッチAを動かします。	有	有
		GIC0120		
上下調節 (リフター／ サイサポート)	 Switch A Switch B	<ul style="list-style-type: none"> シート座面後側を上下調節するときは、スイッチAを上下に動かします。 シート座面前側を上下調節するときは、スイッチBの調節する側を押します。 	有	無
背もたれの角度 (リクライニング)	 Switch A	調節したい方向にスイッチAを動かします。	有	有
		GIC0122		

※表内のイラストは運転席側のスイッチです。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内かたたの装備の

つ車きどあのい上か手な

万一のとき

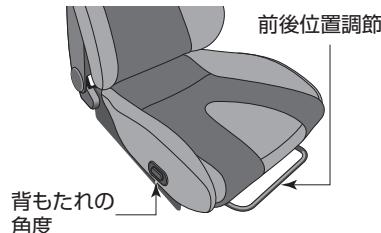
サービスデータ

さくいん

⚠ 注意

- この車両の後席シートは補助的な用途を想定して設定しています。前席シートをスライド又はリクライニングするときは、後席周辺の安全を十分に確認してからシートを調整してください。
前席シートが後席に置いた荷物などを挟み込んだり、後席に干渉してしづが発生するおそれがあります。

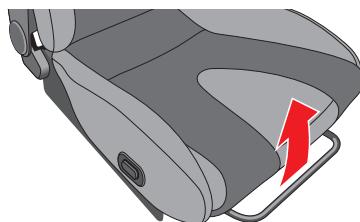
RECARO製カーボンバックバケットシートの調節*



GIC0135

■前後調節（スライド）

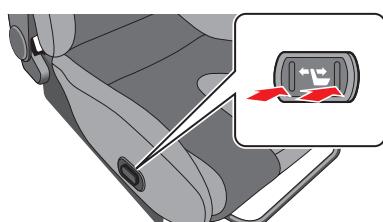
レバーを引いたまま調節したいシートを動かします。



GIC0136

■背もたれの角度（リクライニング）

調節したい方向にスイッチを動かします。

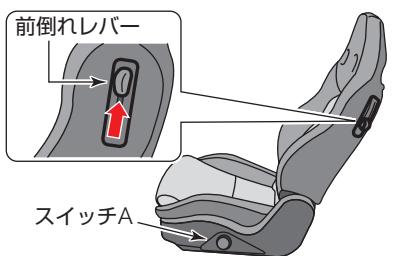


GIC0137

後席への乗り降り

パワーシート付車

- ①前倒れレバーを引き上げ、背もたれを前側に倒します。
- ②シートの調節スイッチAで、乗り降りしやすい位置までシートを前方へスライドさせます。

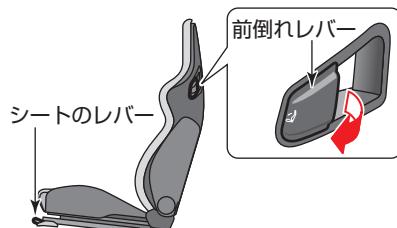


GIC0139

※元に戻すときは、背もたれを起こし、シートの調節スイッチAで元の位置に戻します。

RECARO製カーボンバックパッケットシート付車

- ①前倒れレバーを引いて、背もたれを前側に倒します。
- ②シートのレバーを引いて、乗り降りしやすい位置までシートを前方へスライドさせます。



GIC0138

※元に戻すときは、背もたれを起こし、シートのレバーを引いて元の位置に戻します。

注意

- 後席へ乗り降りをするときは、前席シートベルトに足を引っ掛けないように気をつけてください。
また、足元や車体に頭などをぶつけないように注意してください。

目次

警告

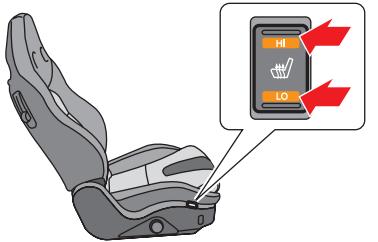
走行する前に

走行するとき

使い内
か装
た備
のつ車
きと
のい
か手
な万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさく
いん

ヒーターシート*

電源ポジションがONのとき使えます。
前席シートを温めます。



GIC0115

■作動させるとき

- スイッチ上面の“HI”、“LO”部分を押すと作動します。
(スイッチの表示灯が点灯)

スイッチ位置	働き
HI	早く温めたいとき。
LO	保温したいとき。

■止めるとき

- スイッチを中立位置にします。
(スイッチの表示灯が消灯)

△ 注意

- 長時間の連続使用は低温やけどの原因となります。特に皮膚の弱い方、乳幼児、病人、お年寄り、身体の不自由な方、眠気をもよおす薬を服用された方、深酒や疲労の激しい方は注意して使ってください。
- シートに毛皮や座布団を載せたり、シートカバーを使わないでください。過熱するおそれがあります。
- 固くて重い物や突起がある物をシートに載せたり、ピンや針などの鋭い物でシートをつきさしたりしないでください。
- シートを清掃するときは、シンナー、ベンジン、アルコールなどの有機溶剤を使用しないでください。

車 アドバイス

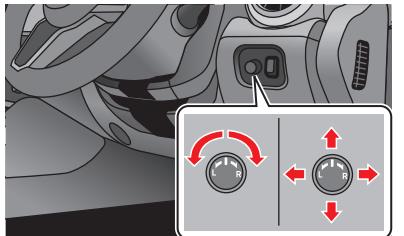
- バッテリーあがりを防止するため、エンジンをかけた状態で使ってください。また、アイドリング状態での連続使用は避けてください。

ドアミラー

電源ポジションがAcc又はONのとき操作できます。

■角度調節のしかた

- ①調節するドアミラー側にスイッチを回します。
(左側はL、右側はR)
- ②スイッチを動かして、鏡面角度を調節します。



GIC0158

! 警告

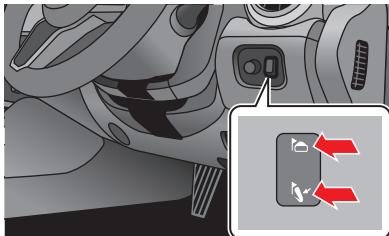
- ・鏡面の調節は走行前に行ってください。走行中の調節は前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

車 アドバイス

- ・ミラーの映像は実際より遠くに見えるので注意してください。

■格納するとき

- ・スイッチの下側を押すと、左右のミラー本体が格納されます。
- ・スイッチの上側を押すと、元に戻ります。



GIC0159

! 注意

- ・ミラーが動いているときは手を触れないでください。手を挟んだり、ミラーが故障する原因になるおそれがあります。
- ・ミラーを格納したまま走行しないでください。後方確認ができないため危険です。
- ・手動で開閉すると走行中ミラーが前方又は後方に倒れるおそれがあります。手動で開閉したあとは、走行前に電動で開閉操作を行ってください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装た備の

つ車きとあのい上か手たな

万ーのとき

サービスデータ

さくいん

アドバイス

- スイッチ操作を連続して行うと、途中で停止することがあります。故障ではありません。しばらくしてから再度操作してください。
- 手動で開閉した場合、格納スイッチの位置により、電源ポジションをAcc又はONにしたときにミラーが動き出すことがあります。

知識

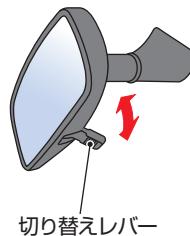
ヒーター付ドアミラー

- 電源ポジションがONのときにリヤウインドーデフォッガースイッチ（OP3-56）を押すと、リヤウインドーガラスのくもりを取るのと同時にドアミラーの霜やくもりを取ります。

ルームミラー

通常は防眩切り替えレバーを前方に押した状態で使用します。

- ミラー本体を持って、後方視界が十分確認できる位置に高さと角度を調節します。
- 後続車のヘッドライトがまぶしいときは、防眩切り替えレバーを手前に引くと反射が弱くなります。



切り替えレバー

GIC0046

警告

- ミラーの調節は走行前に行ってください。また、防眩への切り替えは必要なときのみ行ってください。思わず事故につながるおそれがあります。

アドバイス

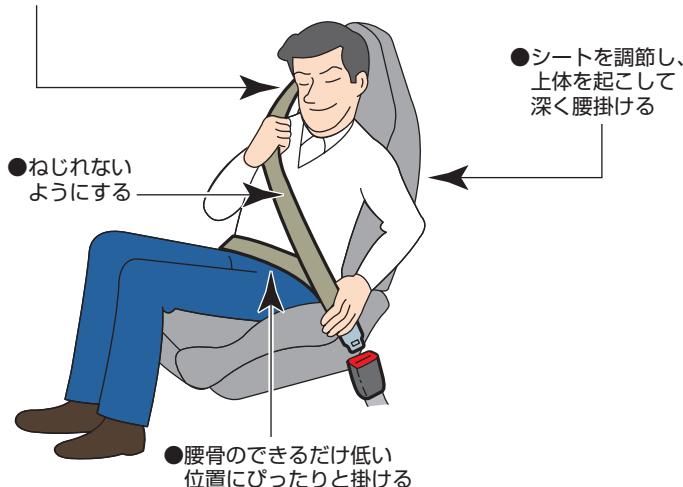
- ルームミラーのまわりに無線機やアクセサリーなどを取り付けたり、配線から電源をとったりしないでください。インテリジェントキーの電波受信機が内蔵されているため、ドアの施錠・解錠やトランクの解錠、エンジン始動などができないことがあります。

シートベルトの着用のしかた

シートベルトの正しい着用

- 走行する前に全員が必ずシートベルトを着用してください。
- シートベルトは正しい姿勢で正しく着用しないと、シートベルトの効果が十分発揮できなかったり、ベルトによりケガをしたりするおそれがあります。
- 次の使用方法、警告にしたがって正しく着用してください。

●肩にきちんと掛ける



GIC0047



警告

- 走行する前に全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、生命にかかわる重大な傷害につながるおそれがあります。
- シートベルトを正しく着用しないと、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。着用するときは以下のことを必ずお守りください。
 - ・運転者は正しい運転姿勢で、同乗者は正しい着座姿勢で着用してください。
 - ・ベルトは1人用です。2人以上で1本のベルトを使わないでください。
 - ・ベルトはねじれた状態で着用しないでください。ねじれがあるとベルトの幅が狭くなり、万一のとき衝撃力が分散できず、局部的に強い力を受けることがあります。
 - ・腰部ベルトは腰骨のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。ベルトが腰骨からずれないと、腹部に強い圧迫を受けることがあります。
 - ・肩ベルトは脇の下を通さず、確実に肩に掛けてください。肩に十分掛かっていないと、上半身を拘束しないことがあります。
 - ・シートベルトをクリップなどで故意にたるみをつけ、身体から浮いた状態に調節しないでください。ベルトにたるみがあると、十分な効果を発揮しないことがあります。

目次

⚠ 警告

- シートの背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに身体がシートベルトの下に入り込み、ベルトにより重大な傷害を受けるおそれがあります。



GIC0048

- バックルや巻き取り装置の中に異物を入れないでください。シートベルトが正常に機能を発揮せず、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。
- 妊娠中や疾患のある方も、万一のときのためにシートベルトを着用してください。ただし、局部的に強い圧迫を受けるおそれがありますので医師に相談し、注意事項を確認してください。妊娠中の場合は、腰ベルトを腹部から避けて腰部のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。肩ベルトは、確実に肩を通し、腹部を避けて胸部に掛かるように着用してください。

- お子さまにも必ずシートベルトを着用させてください。お子さまをひざの上に抱いていると、衝突時などにお子さまを支えることができず、お子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。



GIC0049

- シートベルトが首や顔に当たるなど、適正な着用ができない小さなお子さまには、チャイルドシートをお使いください。
- 一度強い衝撃を受けたシートベルトやベルト部分に傷がついたり破れたりしているシートベルトは、機能を十分発揮しないことがあります。事故などにより衝撃を受けたり傷がついた場合は、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場に点検を依頼してください。

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きどあのい上か手たな

万一のとき

サービスデータ

さくいん

⚠ 警告

- ・シートベルトの清掃は中性洗剤かぬるま湯で行い、乾かしてからお使いください。ベンジンやガソリンなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。ベルトの性能が落ち、シートベルトが機能を十分発揮しないことがあります。

⚠ 注意

- ・チャイルドシートは年齢や体格にあった、適切なチャイルドシートをお選びください。

📖 知識

- ・運転者がシートベルトを着用していないと、警告灯（P.3-20）や警報（P.3-48）が作動します。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内にか装備の

つ車きとのいい上か手な

万一のとき

サービスデータ

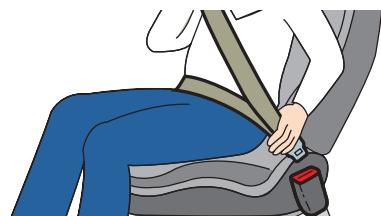
さくいん

シートベルトの着用のしかた

ELR（緊急固定）付3点式シートベルト

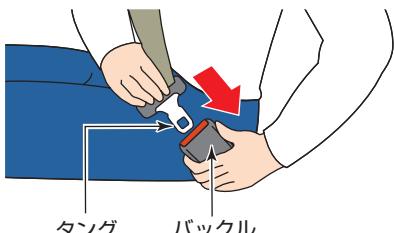
通常は身体の動きに合わせて伸縮しますが、衝突時など強い衝撃を受けると、ベルトが自動的にロックし身体を固定します。

- ①タングを持ってベルトをゆっくり引き出します。
- ・ベルトがロックして引き出せないときは、一度ベルトを強く引いてからゆるめ、再度ゆっくり引き出してください。
- ②ベルトを腰骨のできるだけ低い位置に掛け、たるみがないように密着させます。



GIC0050

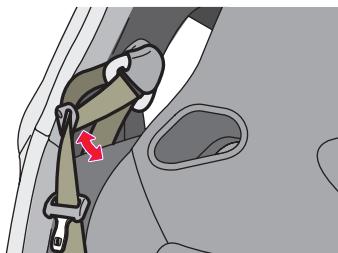
- ③ベルトがねじれないようにして、タングをバックルに“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。



GIC0051

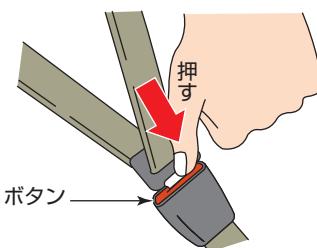
- ④前席はシートベルト着用時、ベルトアームを“カチッ”と音がするロック位置まで引き上げてください。

- ・ベルトが肩にきちんと掛かるロック位置に、ベルトアームを調整します。
- ・ベルトアームを押し下げると、後席への乗り降りがしやすくなります。



GIC0052

- ⑤外すときは、バックルのボタンを押し、タングを持ってゆっくり戻します。



GIC0053

！ 警告

- ・肩ベルトは確実に肩に掛かるように調整してください。
- ・ベルトが肩から外れたり固定されていないと、万一のときシートベルトが十分効果を発揮せず、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・ベルトアームはロック位置まで引き上げて使用してください。

前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト

- 正面衝突など車両前方から強い衝撃を受けたとき、装着したシートベルトを瞬時に巻き取るプリテンショナーと乗員に加わるシートベルトの拘束力を一定レベルに保つロードリミッターが付いています。
- 運転席・助手席SRSエアバッグシステムと同時に作動します。
 - SRSエアバッグが作動するとき・しないとき…P.2-57



GIC0054

！ 警告

- 使用方法は通常のシートベルトと同じです。正しく着用しないと、プリテンショナー及びロードリミッターの効果が十分発揮できず、重大な傷害につながるおそれがあります。

！ 注意

- 電源ポジションをON後約7秒間はシステムチェックを行うため、プリテンショナーは作動しません。SRSエアバッグ警告灯が消灯してから走行してください。

■プリテンショナーシートベルト付車の取り扱いについて

！ 警告

- プリテンショナーシートベルトの部品や配線を修理したり、電気テスターを使ってプリテンショナーのシステムの回路診断をしないでください。誤って作動したり、正常に作動しなくなるおそれがあります。

！ 注意

- 廃車にするときやプリテンショナーシートベルトを廃棄するときは、必ずNHPG又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

車 アドバイス

- プリテンショナーが作動したとき作動音や白煙が出ますが、火災ではありません。
- プリテンショナーは、一度作動すると再使用できません。衝突を起こしたときは必ずNHPG又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受け、作動済みの場合は交換してください。

チャイルドシート

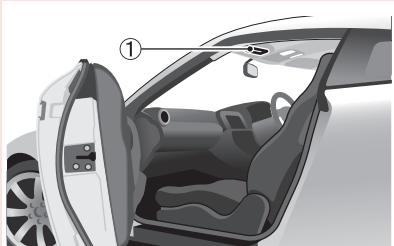
チャイルドシートについて

乳児用チャイルドシート、チャイルドシート、ジュニアチャイルドシートの総称として「チャイルドシート」と呼んでいます。

チャイルドシートの固定機構を使ってチャイルドシートを固定することができます。

!**警告**

- 助手席には、チャイルドシートを後ろ向きに取り付けることはできません。SRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、死亡又は重大な傷害につながるおそれがあります。



GIC0160

①エアバッグ警告ラベル



GIC0133

!**注意**

- お子さまの年齢や体格にあつた、適切なチャイルドシートをお選びください。
- 固定方法及び取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。

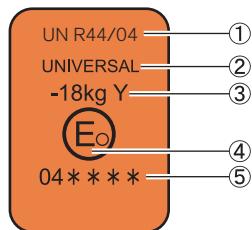
!**知識**

- この車はUN R44^{*}の基準に適合したISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーを標準装備しています。

*UN R44はチャイルドシートに関する国際法です。

UN R44認可マークについて

UN R44の基準に適合した汎用（ユニバーサル）チャイルドシートには、下記の認可マークが表示されています。必ずUN R44の基準に適合したチャイルドシートをお使いください。



GIC0140

①法規番号

②チャイルドシートのカテゴリー
(UNIVERSALは汎用品の認可であることを表します。)

③対象となるお子さまの体重範囲

④当該装置を認可した国番号

⑤当該装置認可番号

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内にか装備の

つ車きとのいの上か手な

万のとき

サービスデータ

さくいん

チャイルドシートの質量グループ

■質量グループについて

UN R44の基準に適合するチャイルドシートはお子さまの体重により以下のように分類されます。

質量グループ	お子さまの体重
グループ0	10kgまで
グループ0 ⁺	13kgまで
グループI	9~18kgまで
グループII	15~25kgまで
グループIII	22~36kgまで

■チャイルドシート

- UN R44基準のグループ0⁺、Iに相当します。

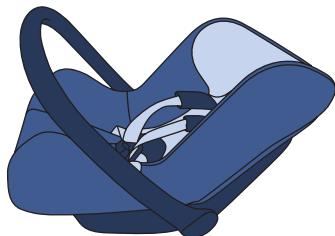


GIC0127

チャイルドシートの種類（例）

■乳児用チャイルドシート

- UN R44基準のグループ0、0⁺に相当します。



GIC0126

■ジュニアチャイルドシート

- UN R44基準のグループII、IIIに相当します。



GIC0128

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとあのい上か手な

万のとき

サービスデータ

さくいん

チャイルドシート適合表

チャイルドシートの固定方法には、シートベルトで取り付ける方法と、ISO FIXチャイルドシート固定専用アンカーで取り付ける方法があります。次の表から各着席位置でどのチャイルドシートが使用できるかを選択してください。

シートベルトで取り付けるチャイルドシートについて

■選択の目安

詳しくは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

質量グループ	着席位置	
	前席（助手席）	後席左右
0 (10kgまで)	×	×
0 ⁺ (13kgまで)	×	×
I (9~18kg)	×	×
II (15~25kg)	×	×
III (22~36kg)	×	×

×：チャイルドシートを取り付けることはできません。

※本車両には、チャイルドシートをシートベルトのみで取り付けることができません。

ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーで取り付けるチャイルドシートについて

■選択の目安

詳しくは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

質量グループ	サイズ等級	固定具	着座位置	
			前席（助手席）	後席左右
キャリーコット	F	ISO/L1	—	×
	G	ISO/L2	—	×
0 (10kgまで)	E	ISO/R1	—	×
0 ⁺ (13kgまで)	E	ISO/R1	—	×
	D	ISO/R2	—	×
	C	ISO/R3	—	×
I (9~18kg)	D	ISO/R2	—	×
	C	ISO/R3	—	×
	B	ISO/F2	—	IUF
	B1	ISO/F2X	—	IUF
	A	ISO/F3	—	×
II (15~25kg)	—	—	—	×
III (22~36kg)	—	—	—	×

凡例

IUF：この質量グループでの使用を認可された汎用（ユニバーサル）カテゴリーのISO FIX対応前向きチャイルドシートに適合しています。

×：チャイルドシートを取り付けることはできません。

！ 注意

- ISO FIX対応のチャイルドシートをすでにお持ちの場合、ご使用前にUN R44の基準に適合していることを確認してください。詳しくは、チャイルドシートに付属の取扱説明書を参照してください。

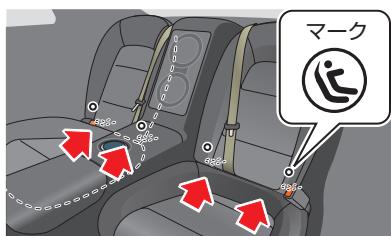
目次

ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーについて

後席シート左右にはISO FIX対応チャイルドセーフティシートを取り付けるためのアンカー（固定装置）が装備されています。

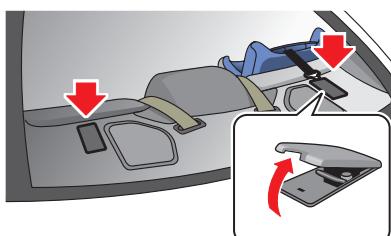
■アンカーの場所

- ISO FIX対応チャイルドシート用口アンカーは、マーク下側にあります。



GIC0129

- テザーアンカーは、リヤパーセルにあります。



GIC0130

- 取り付けた及び取り外した時は、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

警告

- チャイルドシートを取り付けるときは、アンカーパー周辺に異物がないことや、シートベルトなどのかみ込みがないことを確認してください。異物やシートベルトなどをかみ込むとチャイルドシートが固定されず、衝突時や急ブレーキ時にお子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。
- チャイルドシートは確実に固定してください。確実に固定されていないと、衝突時や急ブレーキ時にお子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとのいの上か手な

万のとき

サービスデータ

さくいん

SRSエアバッグ

SRSエアバッグの作動

SRSエアバッグは、シートベルトと併用することで安全性を高めます。シートベルトは必ず着用してください。

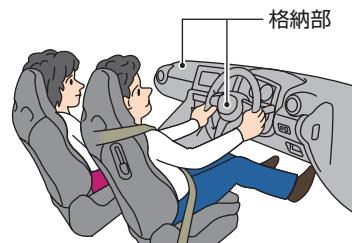
※SRSとは、Supplemental Restraint Systemの略でシートベルトの補助拘束装置の意味です。

- 電源ポジションがONのとき作動可能です。

■運転席・助手席SRSエアバッグシステム

車両前方から強い衝撃を受けたとき SRSエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の頭部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

- 運転席SRSエアバッグは、ハンドル部に格納されています。
- 助手席SRSエアバッグは、助手席側インストルメントパネル部に格納されています。乗員がいなくても運転席と一緒に作動します。



GIC0161

■運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム*

車両側面から強い衝撃を受けたとき、衝撃を受けた側のSRSサイドエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の主に胸部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

- SRSサイドエアバッグは、シート背もたれ側面（外側）に格納されています。助手席は乗員がいなくても作動します。



GIC0162

■運転席・助手席SRSカーテンエアバッグシステム*

車両側面から強い衝撃を受けたとき、衝撃を受けた側のSRSカーテンエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の主に頭部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

- SRSカーテンエアバッグは左右のルーフサイドに格納されています。助手席側は乗員がいなくても作動します。



GIC0059

目次

⚠ 警告

- SRSエアバッグはシートベルトを補助する装置です。SRSエアバッグだけでは、身体の飛び出しなどを防止することはできません。SRSエアバッグの効果を発揮させるため、必ずシートベルトを正しい姿勢で正しく着用してください。
- 助手席には、チャイルドシートを後ろ向きに取り付けることはできません。SRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、死亡又は重大な傷害につながるおそれがあります。

●チャイルドシート…P.2-47



GSS0048

- チャイルドシートは走行する前に確実に固定されていることを確認してください。固定方法及び取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。
- 乗車するときは必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグが誤って作動したり、正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
 - ・ハンドルまわり、車両前部、インストルメントパネルまわり、前席シートまわり、センターピラー（ロックピラー）まわり、センターコンソールまわり、ルーフサイド部などのSRSエアバッグ格納部を修理するときは、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。また、SRSエアバッグ格納部に傷がついていたりひび割れがあるときは、そのまま使用せずNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で交換してください。
 - ・SRSエアバッグ格納部に過度の衝撃を与えないでください。
 - ・電気テスターを使ったSRSエアバッグの回路診断、又は回路変更をしないでください。
 - ・サスペンションは改造しないでください。不適正な改造をすると衝撃を正しく検知できません。
- オプション部品については、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

警告

走行する前に

走行するとき

使室内にか装備の

つ車きどあのい上か手たな

万ーのとき

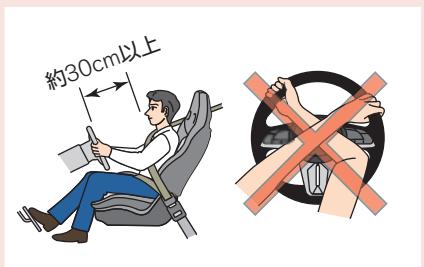
サービスデータ

さくいん

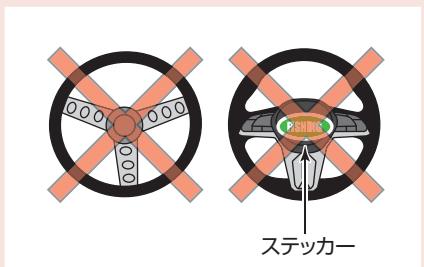
⚠ 警告

運転席SRSエアバッグシステム

- 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受ける、又は正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ハンドルから顔をできるだけ（約30cm以上）離し、ハンドルにもたれかかるなどSRSエアバッグ格納部に手や顔、胸などを不必要に近づけないでください。また、内掛けでのハンドル操作はしないでください。
- 不適正なハンドルに交換したり、センターパッド部（SRSエアバッグ格納部）にステッカーなどを貼らないでください。
- 前面ガラスにアクセサリーなどを付けないでください。



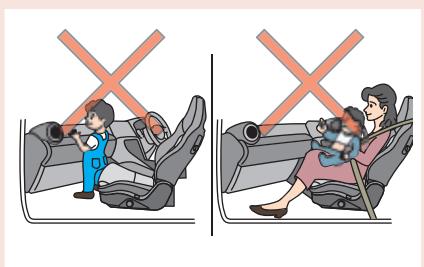
GIC0163



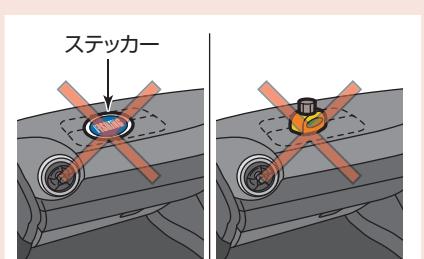
GIC0164

助手席SRSエアバッグシステム

- 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受ける、又は正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
- インストルメントパネル（SRSエアバッグ格納部）に手や足を置いたり、顔や胸などを近づけないでください。また、お子さまをSRSエアバッグ格納部の前に立たせたりひざの上に抱いたりせず、後席に乗せてください。
- インストルメントパネル上面にステッカーなどを貼らないでください。また、アクセサリーや芳香剤などを置かないでください。



GIC0165



GIC0166

目次

⚠ 警告

運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム及び運転席・助手席SRSカーテンエアバッグシステム

- 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受ける、又は正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
 - ドアにもたれるなど、前席シート背もたれ側面（外側）のSRSサイドエアバッグ格納部及びSRSカーテンエアバッグ格納部に近づかないでください。特にお子さまが窓から腕を出したり、前席シートの背もたれを抱えたりしないように注意してください。
 - 前席ドアをガラスが割れるほど強く閉めないでください。SRSエアバッグが誤作動するおそれがあります。
 - 前席シートのSRSサイドエアバッグ格納部付近に傘やカバンなどを置かないでください。また、センターピラー（ロックピラー）まわり、ルーフサイド部などのSRSカーテンエアバッグ格納部付近に、アクセサリー やハンガーなどを取り付けないでください。
 - シートカバーは前席シート背もたれ側面を覆わないものをお使いください。



GIC0065



GIC0066

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとのいの上か手たな

万のとき

サービスデータ

さくいん

⚠ 注意

- 電源ポジションをONにしたあと約7秒間はメーター内のSRSエアバッグ警告灯が点灯し、システムチェックを行うため、SRSエアバッグは作動しません。警告灯が消灯してから走行してください。
- SRSエアバッグは膨らんだあと高温になるため、30分以内はさわらないでください。やけどをするおそれがあります。
- SRSエアバッグは高温のガスにより高速で膨らむため、事故の状態によっては、擦過傷、打撲、やけどなどを負うことがあります。
- SRSエアバッグが膨らむとき、作動音や白煙が出ますが火災ではありません。また、発生するガスによりむせることがありますが毒性はありません。ただし、SRSエアバッグ作動時の残留物（カス）などが目や皮膚に付着したときは、できるだけ早く水で洗い流してください。皮膚の弱い方などは、まれに皮膚に刺激を感じことがあります。
- 廃車にするときやSRSエアバッグを廃棄するときは必ずNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。SRSエアバッグの作動により、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

☁ アドバイス

- SRSエアバッグは、一度膨らむと再使用できません。NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で交換してください。

📖 知識

- 助手席SRSエアバッグが作動した衝撃で前面ガラスが割れことがあります。
- 運転席、助手席SRSエアバッグは膨らんだあとすぐにしばるので、視界の妨げになることはありません。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装
たの
備のつ車
きと
あの
い上
か手
なた万
一の
ときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

SRSエアバッグが作動するとき・しないとき

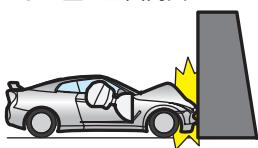
正面衝突時や側面衝突時において、乗員がシートベルトを正しく着用していても重大な傷害を受けるおそれのあるような衝撃を受けた場合に作動します。しかし衝撃が車体で吸収又は分散され、車両の損傷は大きくても乗員への衝撃が強くならない場合には、必ずしも作動するとはかぎりません。

■作動するとき

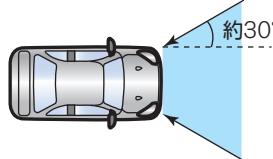
運転席・助手席SRSエアバッグシステム

次のような衝撃が強いときに作動します。

- 25km/h以上の速度で厚いコンクリートのような壁に正面衝突したとき



- 車両前方左右、約30度以内の方向から強い衝撃（左図と同等）を受けたとき



次のような、車両下部に強い衝撃を受けたときも作動することがあります。
(車両の損傷は少なくとも乗員への衝撃は強いとき)

- 高速で縁石などに衝突したとき



- 深い穴や溝に落ち込んだとき



- ジャンプして地面にぶつけたとき

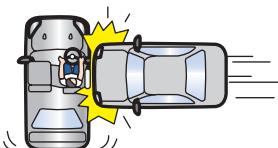


GIC0067

運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム、 運転席・助手席SRSカーテンエアバッグシステム

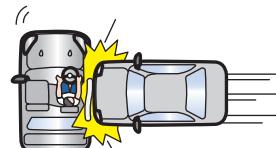
次のような衝撃が強いときに作動します。

- 一般的な乗用車に25km/h以上の速度で側面に真横から衝突されたとき



<SRSサイドエアバッグシステム>

GIC0072



<SRSカーテンエアバッグシステム>

GIC0073

■作動しにくいとき

次のような衝撃が弱いときは作動しないことがあります。

衝突したものが変形したり移動したときや、衝突したものの形状や衝突の状態によって衝突時の衝撃が緩められたときは、作動しにくくなります。

運転席・助手席SRSエアバッグシステム

- 停車している同クラスの車に約50km/h以下の速度で衝突したとき



- 衝突時に折れない電柱などに約30km/h以下の速度で正面衝突したとき



- トラックなどの荷台の下にもぐり込んだようなとき



- 斜め前方からガードレールなどに衝突したとき



GIC0074

GIC0076

運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム、運転席・助手席SRSカーテンエアバッグシステム

- 側面に斜め方向から衝突されたとき



- 側面にバイクが真横から衝突したとき



- エンジンルーム（トランク）に衝突されたとき



- 横転、転覆したとき



- 斜め前方から衝突したとき



- 電柱などに衝突したとき



GIC0078

■作動しないとき

一度、SRSエアバッグが作動したあとに衝突しても作動しません。また、次のようなときは作動しません。

運転席・助手席SRSエアバッグシステム

- 横方向や後ろから衝突されたとき



- 横転、転覆したとき



GIC0084

運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム、運転席・助手席SRSカーテンエアバッグシステム

- 停車中や走行中の車に正面衝突したとき



- 後ろから衝突され



GIC0086

ポップアップエンジンフード

歩行者と衝突したときにエンジンフードの後端を瞬時に持ち上げ、エンジンフード下の部品との空間を広く保つことで、歩行者の頭部がエンジンフードへ衝突したときの衝撃を緩和します。

目次

警告

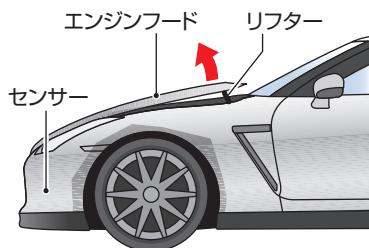
走行する前に

走行するとき

使室内に
か装備のつ車
きど
あの
い上
か手
たな万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

ポップアップエンジンフードについて

- 衝突によりセンサーがある一定以上の衝撃を感じると、システムが作動し、リフターによりエンジンフードの後端が瞬時に持ち上がります。
- 電源ポジションがONのとき作動します。



GIC0141



警告

- ポップアップエンジンフードの部品や配線を修理しないでください。また、電気テスターを使ってシステムの回路診断をしないでください。誤って作動する、又は正常に作動しなくなるおそれがあります。
- 日産自動車が指定している純正部品以外のエンジンフード及びフロントバンパーに交換しないでください。補修や修理などで日産純正品への交換を行うときは、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。
- エンジンフード及びフロントバンパーに不適正な改造をしないでください。正常に作動しなくなるおそれがあります。
- ポップアップエンジンフードが作動したときは、フードオープナーを引かないでください。
また、フード後端を無理に押し戻さないでください。作動したフードは手動では下げることができないため、フードが変形したり、思わぬケガをしたりするおそれがあります。
- ポップアップエンジンフードが作動したときは、必ずNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。
- ポップアップエンジンフードが作動した直後は、リフターが高温になるため触れないでください。やけどをするおそれがあります。
- フロントバンパーに衝撃が加わったときは、ポップアップエンジンフードが作動しなくてもセンサーが故障している可能性があるため、必ずNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

⚠ 注意

- 電源ポジションをON後、約7秒間はメーター内のポップアップエンジンフード警告灯が点灯し、システムチェックを行うため、ポップアップエンジンフードは作動しません。警告灯が消灯してから走行してください。
- 廃車にするときやポップアップエンジンフードのアクチュエータを廃棄するときは、必ずNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。アクチュエータの作動により、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

ポップアップエンジンフードが作動するとき・しないとき

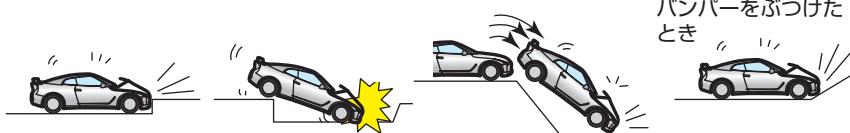
■ 作動するとき

次のような衝撃を受けたときに作動します。

- 約20~60km/hの間で走行中、フロントバンパーに歩行者と同等、もしくはそれ以上の衝撃を受けたとき（衝突したときにフロントバンパーに痕跡が残らないような場合でも、ある一定のレベルを超えた衝撃が加われば作動します。また、軽い物・小動物・雪のかたまりや他の小さな物体でも衝突の状況、速度によっては作動することがあります。）

次のような車両下部やバンパーアー下部に衝撃を受けたときも作動することがありますので、車両下部やバンパーアー下部に衝撃を受けそうな路面を走行するときは速度を落として注意して走行してください。

- 縁石に衝突したとき
- 深い溝や穴に落ち込んだとき
- ジャンプして地面にぶつけたとき
- 駐車場のスロープや落下物などにフロントバンパーをぶつけたとき



- 踏切などのうねりのある路面でフロントバンパーをぶつけたとき



● アドバイス

- ポップアップエンジンフードは、一度作動すると再使用できません。NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で交換してください。

目次

警告

走行する前に

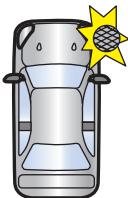
走行するとき

使室内に
か装備のつ車
きと
あの
い上
か手
な万
一
の
ときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさく
いん

■作動しにくいとき

次のような場所に衝突したときは衝撃を感じにくいため、作動しないことがあります。

- 走行中、フロントバンパーの左右の角や側面に歩行者がぶつかったとき



GIC0090

- 車両が横滑りするなどして、車速が正しく検知できないとき

■作動しないとき

一度、ポップアップエンジンフードが作動したあとに衝突しても作動しません。また、次のようなときにも作動しません。

- ポップアップエンジンフードが作動する速度の範囲外で走行中フロントバンパーに衝撃を受けたとき
- 横方向や後ろから •横転、転覆したとき
衝撃を受けたとき



GIC0142

3 走行するとき

目次

警告

走行する前に

走行するとき

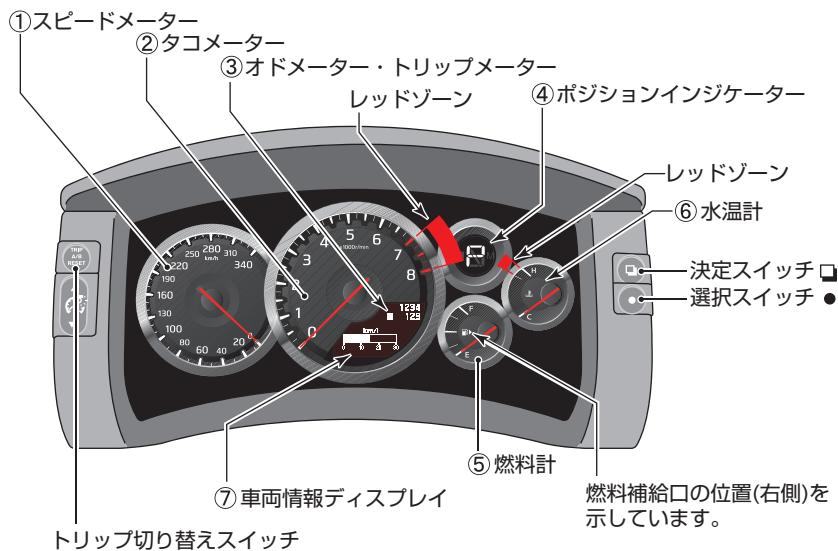
使い内
か装備の
たなつ車
きと
のい
か手
な万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
タさく
いん

メーター・表示灯・警告灯の見かた	3-2
メーター	3-2
イルミネーションコントロール	3-6
ドライブコンピューター	3-7
表示灯	3-15
警告灯・警告表示・操作表示	3-17
シフトアップインジケーター	3-40
インテリジェントキー機能の警報について	3-43
警報装置	3-48
スイッチの使いかた	3-50
ライトスイッチ	3-50
方向指示器スイッチ	3-54
非常点滅表示灯スイッチ	3-54
ワイパー・ウォッシャースイッチ	3-55
リヤウインドーデフォッガースイッチ	3-56
ホーンスイッチ	3-56
運転のしかた	3-57
エンジンスイッチ	3-57
エンジンの始動・停止のしかた	3-58
パーキングブレーキ	3-62
シフトレバーの使いかた	3-63
運転のしかた	3-69
ターボ車の扱いかた	3-73
セットアップスイッチの使いかた	3-74
Rモード発進	3-78
VDC-R (ビークルダイナミクスコントロール)	3-79
アテーサE-TS	3-81
LSD (リミテッドスリップデファレンシャル)	3-84
クルーズコントロール	3-85
ヒルスタートアシスト	3-90
ABS	3-91

メーター・表示灯・警告灯の見かた

メーター

電源ポジションをONにすると表示します。



GPA0275



知識

- 電源ポジションをLOCKにしてからしばらくして指針が振れることがありますが故障ではありません。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装た備の

つ車きとのい上か手な

万ーのとき

サービスデータ

さくいん

①スピードメーター（速度計）

走行車速を表示します。

②タコメーター（エンジン回転計）

1分あたりのエンジン回転数を表示します。



注意

- レッドゾーン（赤色表示部）に入らないように運転してください。レッドゾーンではエンジンが過回転となり故障の原因になります。

③オドメーター・トリップメーター



オドメーター（積算距離計）

- 総走行距離をkmで表示します。

トリップメーター（区間走行距離）

AとBで2種類の区間走行距離をkmで表示します。

- トリップ切り替えスイッチを押すごとにAとBが切り替わります。
- リセットするときは0にしたいほうを表示させ、トリップ切り替えスイッチを約1秒以上押します。



知識

- バッテリーを外したときは、AとBの記憶が消去され0に戻ります。

④ポジションインジケーター

Aレンジのときは“A”的表示とギヤポジション位置、Mレンジのときは“M”的表示とギヤポジション位置を表示します。

また、エンジンの過回転防止検知などにより、变速できない場合は、ポジションインジケーターが点滅します。



GPA0005

⑤燃料計

燃料の残量を表示します。

- 燃料タンクの容量は約74ℓです。



知識

- 坂道やカーブなどでは、タンク内の燃料が移動するため、指針が振れることがあります。

⑥水温計

エンジン冷却水の温度を表示します。

!**警告**

- オーバーヒートを示したときは、ただちに安全な場所に車を止めて処置してください。そのまま走行を続けると、エンジン故障の原因となり、火災につながるおそれがあります。

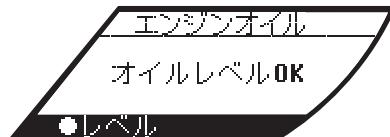
 オーバーヒートしたときは…P.6-37

⑦車両情報ディスプレイ

- 車両情報ディスプレイは、以下の情報を表示することができます。
 - ・エンジンオイルレベル表示
 - ・トランスミッションシステムチェック表示
 - ・イルミネーションコントロールレベル表示… P.3-6
 - ・ドライブコンピューター… P.3-7
 - ・警告表示… P.3-23
 - ・操作表示… P.3-36
 - ・クルーズコントロール表示… P.3-87

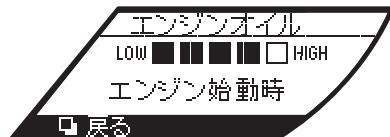
エンジンオイルレベル表示

電源ポジションをONにすると、エンジン始動前のエンジンオイルの状態を以下の表示で知らせます。

オイルレベルが正常な場合

GPA0154

- 「オイルレベルOK」と表示中に選択スイッチ●を押すと、オイルレベルを確認することができます。



GPA0155

!**知識**

- 「オイルレベルOK」の表示が消えた後やエンジン回転中でもエンジンオイルレベルを確認することができます。

 メンテナンス…P.3-11

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装備のつ車
きとの
いの上
か手な万
一のとき

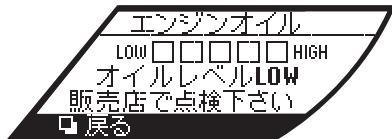
サービスデータ

さくいん

オイルレベルが低下、レベルセンサーが異常な場合

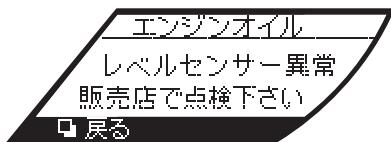
- 以下の表示をした場合は、オイルレベルが低下又はレベルセンサーが異常です。適切な処置をしてください。

〈オイルレベル低下〉



GPA0156

〈レベルセンサー異常〉



GPA0157

→ 処置

- ただちにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場に連絡してください。

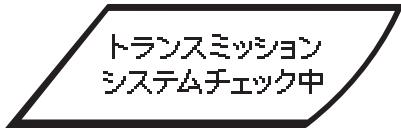
→ 処置

- エンジンを暖機した後、水平な場所でエンジンを停止し、5分以上経過してからエンジンオイルレベルゲージでオイル量を点検してください。
- オイル量が少ない場合は、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場でエンジンオイルの補給又は、交換をしてください。

アドバイス

- 傾斜した場所では、正確にオイル量を測定できない場合があります。「オイルレベルLOW」と表示したときはオイルレベルゲージでの量が正常な場合は、水平な場所に移動してエンジンを停止し、5分以上経過してから運転席ドアを開け、再度エンジンスイッチをONにします。それでも「オイルレベルLOW」と表示する場合は、エンジンオイルを補給又は交換してください。

トランスマッisionシステムチェック表示



GPA0158

エンジン始動後、トランスマッisionシステムの正常作動を確認しているときに表示し、数秒間表示後に消灯します。

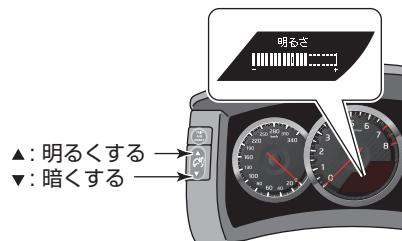
知識

- システムチェック中は、シフトレバーがPから動かせません。システムチェック表示が消えてからシフトレバーを操作してください。
- システムチェック中にシフトレバーのボタンを押し込むと、システムチェック終了後もそのままシフトレバーを操作することができません。一旦ボタンを離してから再度ボタンを押し込んで操作してください。
- 冬場などの温度が非常に低い場合は、油圧応答特性変化によりシステムチェックの時間が長くなる場合があります。また、システムチェック中に“ガシャ”という作動音が聞こえたり、エンジン回転数が低くなることがありますが異常ではありません。

イルミネーションコントロール

メーター内照明の明るさを調節します。電源ポジションがONのとき調節できます。

- スイッチを押して調節します。明るさのレベル表示は、車両情報ディスプレイに表示されます。
- ライト点灯時は、車内の各スイッチの明るさも連動して調整されます。



GPA0276

※調節する位置により表示が異なります。

知識

- メーター照明の明るさを、明るいときと暗いときそれぞれに調節できます。調節した内容は自動的に記憶します。
- バッテリーを外すと調節した記憶は消去されます。バッテリーを接続後、調節直してください。

目次

ドライブコンピューター

ドライブコンピューターは、燃費情報や車速、外気温など様々な情報を表示する機能です。

警告

走行する前に

走行するとき

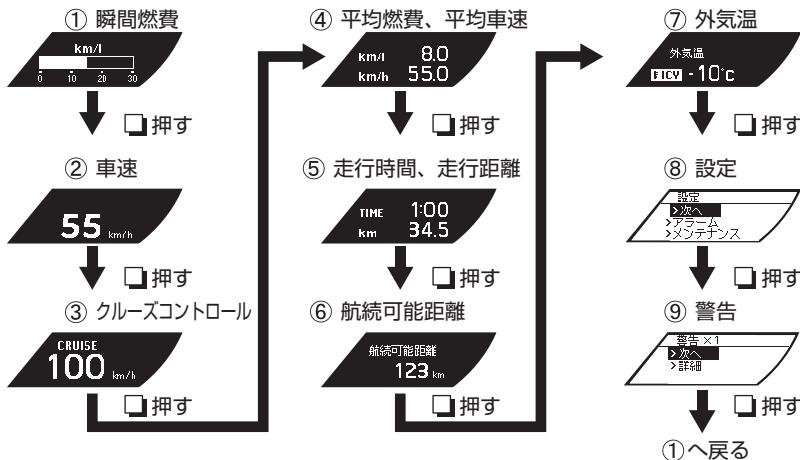
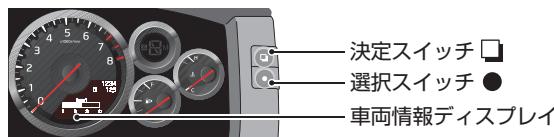
使い内
か装
た備
のつ車
きと
あの
い上
か手
な万
一の
ときサ
ー
ビ
ス
デ
ータ

さくいん

■切り替えかた

電源スイッチがONのときに切り替えることができます。

- 決定スイッチ□を押すごとに表示が切り替わります。



GPA0277



知識

- ③クルーズコントロールの表示は、クルーズコントロール (P.3-85) が設定されているときに表示します。
- ⑦外気温の表示は、外気温によって表示が一部異なります。

■表示について



知識

- 表示される数値は、走行状況などにより実際の数値と異なる場合があります。
- メーターの針の位置と車両情報ディスプレイに表示される速度が若干異なる場合があります。

①瞬間燃費

- 走行中の瞬間燃費を表示します。

②車速

- 走行中の車速を表示します。

③クルーズコントロール

- クルーズコントロールの設定状態を表示します。



知識

- クルーズコントロールが設定されていないときは、表示しません。

クルーズコントロール…P3-85

④平均燃費、平均車速

- リセットしてからの平均燃費、平均車速を表示します。
- リセットするときは、選択スイッチ●を1秒以上押します。(平均燃費と平均車速を同時にリセットします。)



知識

- バッテリー接続後やリセット後は「----」と表示します。
- 数値は約30秒ごとに更新します。

⑤走行時間、走行距離

- リセットしてからの走行時間、走行距離を表示します。
- リセットするときは、選択スイッチ●を約1秒以上押します。(走行時間、走行距離を同時にリセットします。)

⑥航続可能距離

- 現在の燃料残量と平均燃費から航続可能な距離を表示します。
- 燃料残量警告（ P3-33）が表示されると、航続可能距離の距離表示が点滅します。
- 燃料残量警告表示後も燃料を補給しないと「----」と表示します。



アドバイス

- 数値は約30秒ごとに算出しています。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内に装備の

つ車きとのい上がる手な

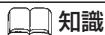
万のとき

サービスデータ

さくいん

⑦外気温

- 外気温を表示します。



知識

- 次の場合には、正しく外気温が表示されないことがあります。
 - ・外気温が-30°C以下、又は55°C以上のとき。
 - ・停車又は低速走行（約20km/h以下）しているとき。
 - ・スポーツ走行などでエンジンルーム内が高温のとき。
- 外気温度表示…P1-35
- 外気温が3°C以下になると、凍結注意を促すため「ICY」と表示します。

⑧設定

アラームとメンテナンスを設定することができます。



知識

- 以下の場合は、設定することができません。
 - ・走行しているとき。
 - ・警告表示しているとき。
 - ・イルミネーションコントロールレベル表示しているとき。

アラーム

シフトアップインジケーター、走行時間、凍結注意の設定ができます。

● シフトアップインジケーターについては、P.3-40をお読みください。

● 走行時間

・ 設定した時間まで連続走行したことを見らせます。



GPA0161

● 凍結注意

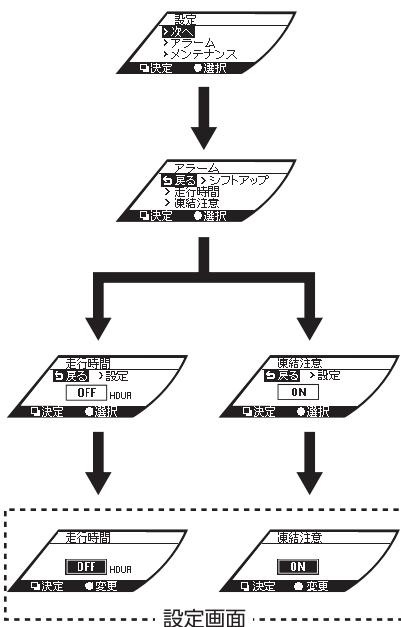
・ 外気温が3°C以下になったことを知らせます。



GPA0162

設定のしかた

- 選択スイッチ●で項目を選び、決定スイッチ□で決定して各設定画面にします。
- 設定の最初の画面に戻るときは、決定スイッチを約1秒以上押します。



〈走行時間の設定〉

- 最大6時間まで設定できます。
- 走行時間設定画面で選択スイッチ●を押して時間を取り替えます。
 - 短く押す：**
0.5h（30分）単位で切り替わる
 - 長く（約1秒以上）押す：**
1.0h（60分）単位で切り替わる
- 設定しないときは、「OFF」に設定します。

〈凍結注意表示の設定〉

- 凍結注意の設定画面で選択スイッチ●を押してON/OFFを切り替えます。

ON：アラーム設定

OFF：アラーム解除



知識

- バッテリーを外したときは、設定の記憶が消去され初期設定に戻ります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内に
か装備のつ車
きとの
あい上
か手な万
一のときサービ
スデータ

さくいん

メンテナンス

各種交換時期の設定や、エンジンオイルレベルを確認することができます。以下の表示で交換時期を知らせます。

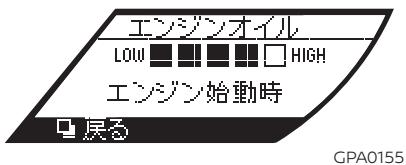
知識

- 走行距離を元にお知らせしているもので、実際の車両状態を示したものではありません。目安としてお使いください。

●エンジンオイル

- エンジン回転中にエンジン始動前のオイルレベルを確認することができます。

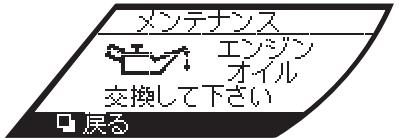
○オイルレベルの確認のしかた…P.3-13



GPA0155

- 設定した距離に近づくと、一定の間隔で残り距離数を表示します。

○設定のしかた…P.3-13



GPA0164

●エンジンオイルフィルタ

- 設定した距離を超えると表示します。

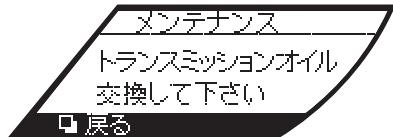
○設定のしかた…P.3-13



GPA0165

- トランスミッションオイル
- ・設定した距離を超えると表示します。

設定のしかた…P3-13



GPA0166

- タイヤ
- ・設定した距離を超えると表示します。

設定のしかた…P3-13



GPA0167

- その他の部品
- ・設定した距離を超えると表示します。

設定のしかた…P3-13



GPA0168

知識

- 「その他」には、お好みの部品の交換時期を設定してください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとのいの上か手な

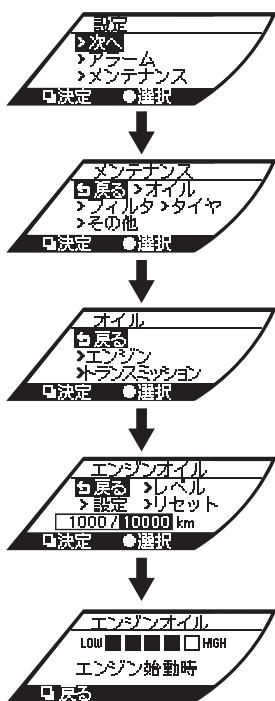
万一のとき

サービスデータ

さくいん

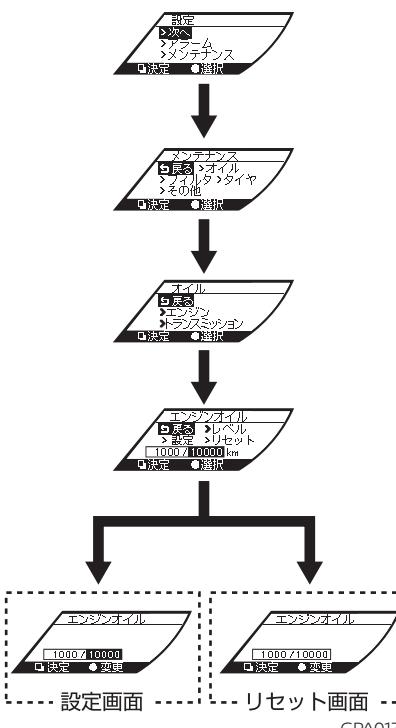
エンジンオイルレベルの確認のしかた

- 選択スイッチ●で項目を選び、決定スイッチ□で決定します。
 - 設定の最初の画面に戻るときは、決定スイッチ□を約1秒以上押します。
- ①「設定」を選び決定します。
 - ②「メンテナンス」を選び決定します。
 - ③「オイル」を選び決定します。
 - ④「エンジン」を選び決定します。
 - ⑤「レベル」を選択します。



メンテナンス距離の設定のしかた

- 選択スイッチ●で項目を選び、決定スイッチ□で決定して各設定画面、リセット画面にします。
- 設定の最初の画面に戻るときは、決定スイッチ□を約1秒以上押します。



〈距離の設定〉

- 以下の距離まで設定できます。
 - 15,000km : エンジンオイル
オイルフィルタ
 - 90,000km : トランスミッション
オイル
- 各設定画面で選択スイッチ●を押して距離を切り替えます。
短く押す :
500km単位で切り替わる
長く（約1秒以上）押す :
1,000km単位で切り替わる
- 設定しないときは、「-」に設定します。

〈距離のリセット〉

- 走行した距離をリセットできます。
- リセット画面で選択スイッチ●を押して決定スイッチ□で決定します。



知識

- リセット後にもう一度選択スイッチ●を押すと、積算距離が元に戻ります。
- バッテリーを外したときは、設定した距離の記憶が消去され初期設定に戻ります。

⑨警告

車両情報ディスプレイに警告内容を表示します。

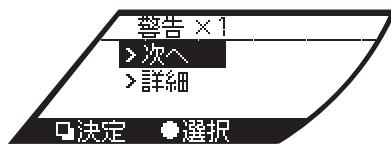
- ・警告表示中に決定スイッチ□を押すと、元の表示に戻すことができます。

また、処置されていない警告を確認することができます。

🔍警告表示…P.3-23

警告の確認のしかた

- 選択スイッチ●で詳細を選び、決定スイッチ□で決定します。



GPA0171

- 警告が複数ある場合は、決定スイッチ□を押して表示を切り替えます。
- 警告の最初の画面に戻るときは、決定スイッチ□を約1秒以上押します。



知識

- 設定の最初の画面に「警告×0」と表示されている場合は、警告している表示はありません。その場合には、「>詳細」「●選択」も表示しません。

目次

警告

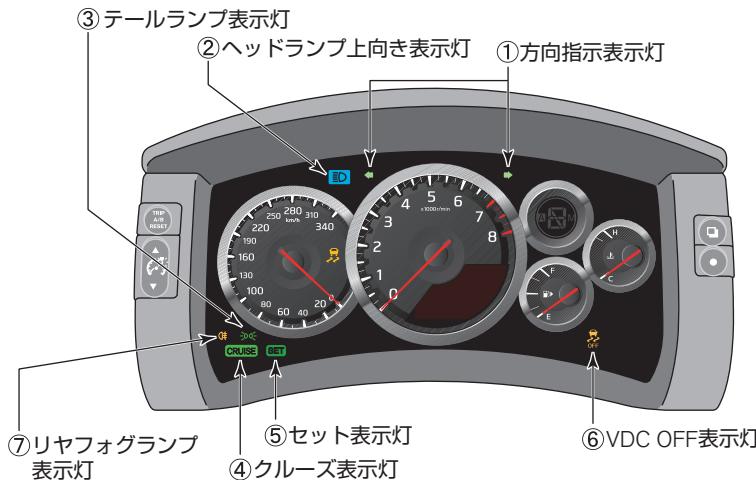
走行する前に

走行するとき

使い内
か装
た備
のつ車
きと
あの
い上
か手
な万
一の
ときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

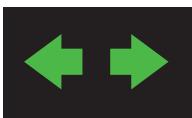
表示灯

電源ポジションをONにすると表示します。



GPA0278

①方向指示表示灯



GPA0003

方向指示器又は非常点滅表示灯を作動させると点滅します。



知識

- 方向指示器のランプの電球が切れたときは点滅が速くなります。電球を交換してください。
- 電球（バルブ）を交換するときは…P.6-42

- 方向指示器スイッチ…P.3-54
- 非常点滅表示灯スイッチ…P.3-54

②ヘッドライト上向き表示灯



GPA0004

ヘッドライトの上向きを点灯させると点滅します。

- ヘッドライトの上向き、下向き切り替え…P.3-53

③テールランプ表示灯

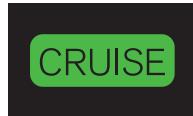


GPA0006

車幅灯、尾灯、番号灯が点灯すると点灯します。

●ライトの点灯・消灯…P.3-50

④クルーズ表示灯



GPA0008

クルーズコントロールのメインスイッチをONにすると点灯します。

●クルーズコントロール…P.3-85

⑤セット表示灯



GPA0009

クルーズコントロール作動中に点灯します。

●クルーズコントロール…P.3-85

⑥VDC OFF表示灯



GPA0173

VDCをOFFになると点灯します。

●セットアップスイッチの使いかた…

P.3-74

⑦リヤフォグランプ表示灯



GPA0174

リヤLEDフォグランプを点灯させると点灯します。

●リヤLEDフォグランプの点灯・消灯…P.3-53

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装
たのつ車
きと
あの
い上
か手
な万
一の
ときサー
ビス
データさく
いん

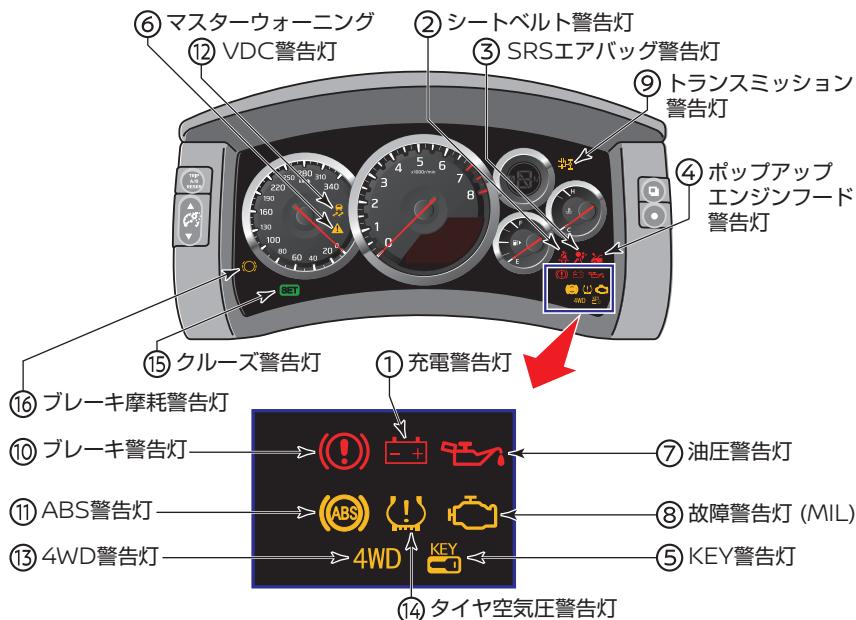
警告灯・警告表示・操作表示

警告灯が点灯又は点滅したときや車両情報ディスプレイに警告表示、操作表示したときは、すみやかに適切な処置をしてください。

メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。

警告灯及び警告表示を放置すると故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。

- 警告灯は、電源ポジションをONになると点灯し、数秒又はエンジンを始動すると消灯します。(シートベルト警告灯は、電源ポジションをONになると点灯し、シートベルトを着用すると消灯します。)
- 電源ポジションをONにしても点灯しないときは、すみやかにNHPG又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。



GPA0290

警告灯

- 以下の警告灯が点灯又は点滅したときは、すみやかに適切な処置をしてください。

警告灯					
①充電警告灯	 GPA0078	 P3-20	⑤KEY警告灯	 GPA0091	 P3-22
②シートベルト警告灯	 GPA0079	 P3-20	⑨トランスマッシュション警告灯	 GPA0085	 P3-22
③SRSエアバッグ警告灯	 GPA0080	 P3-21	⑩VDC警告灯	 GPA0176	 P3-22
④ポップアップエンジンフード警告灯	 GPA0081	 P3-21	⑯ブレーキ摩耗警告灯★	 GPA0235	 P3-22

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装た備の

つ車きとのあい上か手な

万ーのとき

サービスデータ

さくいん

- 以下の警告灯が点灯又は点滅したときは、マスター ウオーニング  も同時に点灯し、車両情報ディスプレイに警告内容を表示します。すみやかに適切な処置をしてください。

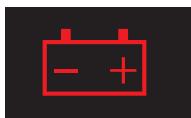
警告灯					
⑥マスター ウオーニング		GPA0082	P3-23 ～3-34	⑪ABS警告灯	
⑦油圧警告灯		GPA0083	P3-23	⑫VDC警告灯	
⑧故障警告灯(MIL)		GPA0084	P3-24	⑬4WD警告灯	
⑨トランスマッシュション警告灯		GPA0085	P3-24、 3-25	⑭タイヤ空気圧警告灯	
⑩ブレーキ警告灯		GPA0086	P3-26、 3-27	⑮クルーズ警告灯	
※パーキングブレーキを引いているときも警告灯が点灯します。解除して消灯すれば正常です。					



知識

- 警告内容によっては、マスター ウオーニングが点灯しない場合や、同時に点灯しない場合があります。

■充電警告灯



GPA0014

- エンジン回転中、バッテリーの充電系統に異常があると点灯します。

→ 処置

- 点灯したときは、すみやかに安全な場所に停車して、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場に連絡してください。

! 注意

- 点灯したまま走行しないでください。バッテリーが破損したり、エンジンが突然停止し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■シートベルト警告灯



GPA0016

- 運転者がシートベルトを着用していないと点灯します。

→ 処置

- 点灯したときはシートベルトを着用してください。

! 警告

- 走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。

書 知識

- 点灯したまま走行すると、シートベルト非着用警報(シートベルトリマインダー)(P.3-48)が鳴ります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとのいい上か手な

万ーのとき

サービスデータ

さくいん

■SRSエアバッグ警告灯



GPA0018

- SRSエアバッグのシステム、プリテンショナー機能に異常があると、点灯又は点滅を続けます。

→ 処置

- 電源ポジションをONにしても点灯しないとき、又は約7秒間たっても点灯、点滅を続けるときは、すみやかにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

!**警告**

- 電源ポジションをONにしても点灯しないときや、点灯、点滅を続けるときは、放置したままで走行しないでください。万一のときSRSエアバッグ、プリテンショナーシートベルトが正常に作動せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

● SRSエアバッグ…P.2-52

● 前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト…P.2-46

■ポップアップエンジンフード警告灯



GPA0024

- ポップアップエンジンフードの電子制御システムに異常があると点灯又は点滅します。

→ 処置

- 電源ポジションをONにしても点灯しないとき、又は約7秒間たっても点灯又は点滅を続けるときは、すみやかにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

!**警告**

- 電源ポジションをONにしても点灯しないときや、点灯又は点滅を続けるときは、放置したままで走行しないでください。万一のときポップアップエンジンフードが正常に作動せず、歩行者の頭部への衝撃を緩和できないおそれがあります。

● ポップアップエンジンフード…P.2-

59

■KEY警告灯



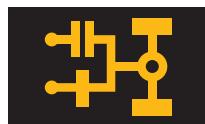
GPA0022

- ハンドルロック（ステアリングロック）やインテリジェントキーシステムに異常があると点灯します。

→ 処置

- 点灯したときは、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場に連絡してください。エンジンがかからないことや電源ポジションがLOCKから動かないことがあります。

■トランスミッション警告灯



GPA0177

- Rモード発進 (P3-78) を4回連続で使用すると、保護のためエンジン出力の低下とともに点灯し、使用できなくなります。クールダウン走行を行い、警告灯が消灯すると再度使用できます。

→ 処置

- 点灯したときは、トランスミッション油温を確認しながら警告灯が消灯するまでクールダウン走行（約60~80km/h、5~6速で約2km）をしてください。

知識

- 点灯中はエンジン出力を抑えます。

■VDC警告灯



GPA0007

- VDC作動中に点滅します。
 VDC-R…P3-79

■ブレーキ摩耗警告灯*



GPA147

- ブレーキパッドが摩耗すると点灯します。

→ 処置

- 点灯したときは、すみやかにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検及び交換してください。

注意

- 点灯したまま長時間走行しないでください。ブレーキパッドの摩耗によりブレーキが効かなくなります。
 ブレーキパッド、ブレーキディスクローターの交換…P5-31

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装たた備の

つ車きとあいの上か手な

万のとき

サービスデータ

さくいん

警告表示

以下の内容を検知すると、マスター ウオーニングが点灯し、車両情報ディスプレイに警告内容を表示するとともにブザーが鳴ります。

- 警告灯が点灯又は点滅し、警告表示したときは、すみやかに適切な処置をしてください。放置すると故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 警告が複数ある場合、警告灯は点灯又は点滅し続けますが車両情報ディスプレイに表示される警告表示の内容は、一定の間隔ごとに表示が切り替わります。決定スイッチ□（P.3-7）で警告内容を確認することができます。



GPA0178

■エンジン油圧不足



GPA0179

- エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力が低下すると点灯します。

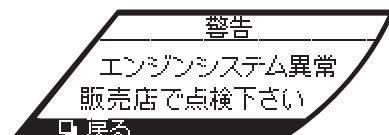
→ 処置

- 点灯したときは、ただちに安全な場所に停車してエンジンを止め、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場に連絡してください。

! 注意

- 点灯したまま走行しないでください。エンジンを破損するおそれがあります。

■エンジンシステム異常



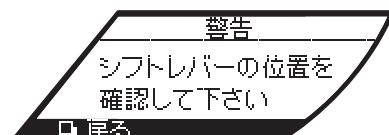
GPA0180

- エンジン回転中、エンジン電子制御システム、GT-R専用純正電子制御バルブ付チタンマフラー★に異常があると点灯又は点滅します。

→ 処置

- 点灯又は点滅したときは、ただちにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場に連絡してください。

■シフトレバー位置確認



GPA0181

- シフトレバーの位置が検知できない場合に点灯します。

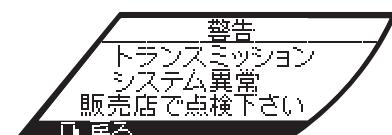
→ 処置

- 車両を停止させ、ブレーキペダルを確実に踏み込んだ上でシフトレバーを前後に動かしたあと、所定の位置に戻してください。

上記の操作をしても点灯を続ける場合は
NHPC又はNISSAN GT-R特約工場で
点検を受けてください。

● シフトレバーの使いかた…P3-63

■トランスミッションシステム異常



GPA0182

- トランスミッションシステムに異常があると点滅します。

→ 処置

- すみやかにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

⚠ 注意

- トランスミッションシステムに異常がある場合、特定のギヤポジションが使えなくなったり、走行できなくなったりすることがあります。

目次

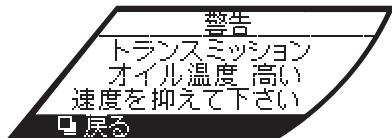
警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装
た備
のつ車
きと
のい
か手
たな万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

■トランスミッションオイル高温



GPA0183

- トランスミッションオイルの温度が異常に高くなると点灯します。

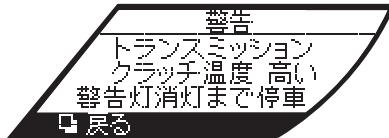
→ 処置

- 高速走行や高回転走行を避けて走行してください。
しばらくして警告灯が消灯すれば通常通り走行できます。
- 警告灯消灯後、またすぐに点灯する場合は、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

知識

- 警告表示の状態が続くと、トランスミッションの破損を防ぐためにエンジン出力を抑える場合があります。

■トランスミッションクラッチ高温



GPA0184

- トランスミッションのクラッチ温度が異常に高くなると点灯します。

→ 処置

- すみやかに安全な場所に停車し、アイドリング状態にしてください。すぐに停車できない場合は、坂道発進や低速走行を繰り返すような運転は避け、安全な場所まで走行して停車してください。しばらく停車して警告灯が消灯すれば走行できます。
- 警告灯消灯後、またすぐに点灯する場合は、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

車 アドバイス

- 点灯したまま走行しないでください。トランスミッションが破損するおそれがあります。

知識

- 警告表示の状態が続くと、クラッチの破損を防ぐためにエンジン出力を抑えたあとクラッチを切り、走行できなくなる場合があります。

■パーキングブレーキ戻し忘れ



GPA0185

- パーキングブレーキ (P3-62) を戻し忘れたまま走行すると点灯します。

→ 処置

- すみやかにパーキングブレーキを解除してください。

! 注意

- パーキングブレーキの解除のし忘れに注意してください。パーキングブレーキをかけたまま走行すると、パーキングブレーキ戻し忘れ警報 (P3-48) が鳴ります。

■ブレーキ液量低下



GPA0186

- ブレーキ液が不足しているとき点灯します。
(エンジン始動後でパーキングブレーキを解除しているとき。)

→ 処置

- パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、ただちに安全な場所に停車して、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場に連絡してください。この場合はブレーキの効きが極度に悪くなっているおそれがあります。ブレーキの効きが悪いときは、ブレーキペダルを強く踏んで停車してください。

! 警告

- パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、点灯したまま走行しないでください。また、ブレーキ液が規定量以下になっていたら走行しないでください。ブレーキの効きが極度に悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装
た備
のつ車
きと
あの
い上
か手
たな万
一の
ときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

■ABSシステム異常



GPA0187

- ABSの電子制御システムに異常があると (ABS) が点灯、又は (ABS) と (!) が同時に点灯します。
(パーキングブレーキを解除しブレーキ液量が正常のとき。)

→ 処置

- エンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

アドバイス

- 警告灯が点灯したときはABSは作動しませんが、ABSのない普通のブレーキ性能は確保されています。この場合は、滑りやすい路面でのブレーキ時や急ブレーキ時にタイヤがロックすることがあります。

ABS…P.3-91

■VDCシステム異常



GPA0188

- VDC、ヒルスタートアシストの電子制御システムに異常があると点灯します。

→ 処置

- 点灯したときは、すみやかにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

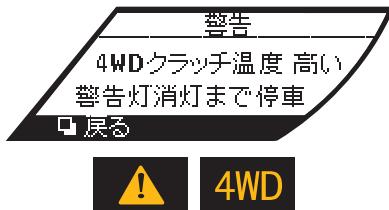
アドバイス

- 警告灯が点灯したときはVDC、ヒルスタートアシストの作動は停止しますが、それらのシステムのない普通の車として走行できます。滑りやすい路面では注意して走行し、すみやかにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

VDC-R…P.3-79

ヒルスタートアシスト…P.3-90

■4WDクラッチ高温



GPA0189

- 走行中、前後輪の回転数の差が大きい状態が続き、4WDクラッチの温度が異常に高くなると、4WDが速く点滅（約1秒間に2回）します。

→ 処置

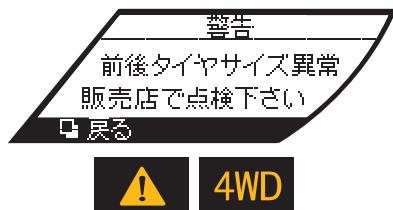
- すみやかに安全な場所に停車し、アイドリング状態にしてください。点滅中は保護のため、2WD状態になっています。これは故障ではありません。しばらくして点滅しなくなると、4WDに復帰し、通常通り走行できます。

アテーサE-TS…P.3-81

車 アドバイス

- ドリフト走行、サイドブレーキターンや定円旋回などの後輪を滑らせるような走行をした場合、4WDクラッチの温度が異常に高くなり警告灯が点滅することがあります。警告灯を頻繁に点滅させるような走行はしないでください。4WDシステムに過大な負荷がかかり、温度が異常に上昇して破損します。

■前後タイヤサイズ異常



GPA0190

- 前後輪のタイヤ径差が大きすぎると、4WDが遅く点滅（約2秒間に1回）します。

→ 処置

- 装着タイヤの内圧を確認してください。不足している場合は窒素ガスを充填してください。窒素ガスの充填については、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。
- 装着タイヤの状態を確認してください。次のような場合にはNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。
 - ・摩耗差の大きいタイヤの装着
 - ・前輪又は後輪だけに冬用タイヤを装着
 - ・サイズや種類の異なるタイヤを個々に装着

アテーサE-TS…P.3-81

車 アドバイス

- GT-R専用純正以外のタイヤを使用すると警告灯が点滅する場合があります。必ずGT-R専用純正タイヤを装着してください。

GT-R注意事項…P1-11

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装
た備
のつ車
きと
のい
か手
たな万
一の
ときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

■4WDシステム異常



GPA0191

- エンジン回転中、4WDシステムに異常があると、点灯します。

→ 処置

- 4WDシステムに異常が発生しているため2WD状態になっています。高速走行をせず、すみやかにN H P C又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

アドバイス

- 警告灯点灯時4WDシステムは、2WD又は弱4WDになりますが、通常の走行は可能です。ただしスピードは控えめにしてください。

アテーサE-TS…P.3-81

■タイヤ内圧点検



GPA0192

- タイヤの内圧が低下すると表示します。
- バースト（破裂）や急激な内圧低下をした場合は、メーター内の警告表示がすぐに作動しないことがあります。

→ 処置

- タイヤ空気圧警告灯が点灯したときは、安全な場所に停車し、タイヤを確認してください。
- タイヤの内圧を調整してください。
- タイヤ内圧を調整したあとは、必ずタイヤ空気圧警報システムのリセット操作をしてください。タイヤが温まった状態のときにタイヤ内圧を調整した場合は、タイヤが冷えたあとにタイヤ内圧を確認後、リセット操作をしてください。リセット操作後、タイヤ空気圧警告灯と車両情報ディスプレイの警告表示が消灯します。

※タイヤが温まった状態では正しくリセットされないため、冷えた状態でリセット操作をしてください。

タイヤ空気圧警報システム…P.5-25

⚠ 注意

- タイヤの内圧が不足したまま走行すると、バースト（破裂）するなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。

🚗 アドバイス

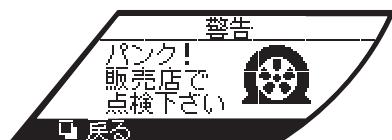
- この車両は窒素ガスが充填されています。内圧の調整については、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

📖 知識

- 温度による内圧の変化や自然に内圧が減少したときにも警告灯が点灯しますが、適切な内圧に調整して消灯すれば故障ではありません。

⌚ タイヤについて…P.5-20

■ タイヤパンク



➡ 戻る



GPA0193

- タイヤがパンクすると表示します。

➡ 処置

- すみやかにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

🚗 アドバイス

- この車両は、必ず指定タイヤに交換してください。また、タイヤ交換については必ずNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場に依頼してください。

📖 知識

- タイヤがパンクすると、タイヤ空気圧警報 (⌚ P.3-49) が鳴ります。

⌚ パンクしたときは…P.6-36

⌚ タイヤについて…P.5-20

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装
た備
のつ車
きと
あ
い上
か手
な万
一
の
ときサ
ー
ビ
ス
デ
ータさ
く
い
ん

■タイヤ空気圧警報システム異常



GPA0194

- タイヤ空気圧警報システムに異常があると表示します。警告表示すると、タイヤ空気圧警報灯が約1分間点滅後、点灯に変わります。

→ 処置

- すみやかにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

書 知識

- 高速走行時はタイヤ空気圧警報灯が約1分間点滅したあと点灯することがあります。減速して消灯すれば異常ではありません。

● タイヤ空気圧警報システム …P.5-

25

■クルーズシステム異常



GPA0195

- クルーズコントロールに異常があると、[SET]が点滅し、クルーズコントロールを解除します。

→ 処置

- 安全な場所に停車して、一度エンジンを止めてから再度セット操作をしてください。

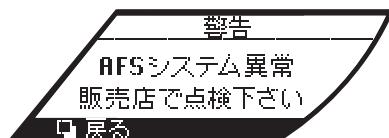
車 アドバイス

- 上記の操作をしても点滅し続ける、又はセットできない場合は、システムの異常が考えられます。通常走行には支障ありませんが、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

● タイヤ空気圧警報システム …P.5-

25

■AFSシステム異常



GPA0243

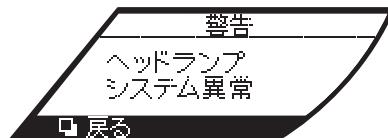
- AFSシステムに異常があると表示します。

→ 処置

- すみやかにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

● アクティブAFSについて…P3-51

■ヘッドラランプシステム異常



GPA0244

- ヘッドラランプシステムに異常があると表示します。

→ 処置

- すみやかにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとのい上か手な

万ーのとき

サービスデータ

さくいん

■燃料残量警告



GPA0196

- 燃料が少なくなると表示します。
残っている燃料で航続可能な距離を表示します。

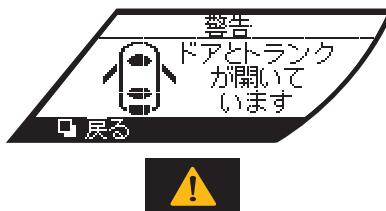
→ 処置

- すみやかに指定の燃料を補給してください。

知識

- 燃料の残量が約12ℓ以下で表示します。
- 車両姿勢、走行状況によっては、燃料がタンク内で移動するため、警告を表示するタイミングが変わることがあります。

■ドア・トランク開き



GPA0197

- ドア又はトランクが確実に閉まっていないとき、開いている位置を表示します。

→ 処置

- ドアやトランクを確実に閉めてください。

注意

- 走行前に消灯していることを確認してください。ドア、トランクが完全に閉まっていない（半ドア）と走行中に突然開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■ウォッシャー液不足



GPA0198

- ウォッシャー液が少なくなると表示します。

→ 処置

- 早めにウォッシャー液を補給してください。

●ウォッシャー液の補給…P.5-17

■キー持ち出し



GPA0199

- 電源ポジションがON又はAccのとき、インテリジェントキーが車外へ持ち出されると表示します。

→ 処置

- インテリジェントキーが車外へ持ち出されていないか確認してください。
- 電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

知識

- 次の場合に表示が消えます。
 - ・インテリジェントキーが車内に戻ってきたとき。
 - ・キースロットにインテリジェントキーを挿入したとき。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装備のつ車
きとの
あい上
か手な万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さくいん

- インテリジェントキーを携帯していないときに表示します。

➡ 処置

- インテリジェントキーを携帯してください。

- 携帯しているインテリジェントキーの電池が切れているときに表示します。

➡ 処置

- 新しい電池に交換してください。
(P2-10)

- 登録されていないインテリジェントキーを携帯しているときに表示します。

➡ 処置

- 自車のインテリジェントキーであることを確認してください。

 知識

- 表示から約5秒経過すると表示が消えます。

操作表示

エンジン始動時や停止時などで操作が必要な場合に表示します。操作表示されたときは適切な処置をしてください。

電源ポジションをONやOFFにしたときに表示します。

■エンジン始動操作



GPA0200

- ブレーキペダルを踏みながらエンジンスイッチを押し、エンジンを始動することを表示します。

→ 処置

- ブレーキペダルを踏みながら、エンジンスイッチを押してください。

知識

- 次の場合に消灯します。
 - ・ エンジンを始動したとき。
 - ・ 表示から約15秒経過したとき。
 - ・ インテリジェントキー機能、又はリモートコントロールエントリー機能でドアを施錠したとき。
 - ・ シフトレバーがP以外になったとき。

■P戻し忘れ



GPA0201

- シフトレバーがP以外のとき、電源ポジションをONからOFFにすると表示します。
- シフトレバーがP以外にあることをお知らせします。

→ 処置

- シフトレバーをPにしてください。

知識

- 次の場合に消灯します。
 - ・ シフトレバーをPにしたとき。
 - ・ 電源ポジションをONにしたとき。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装
た備
のつ車
きと
あの
い上
か手
な万
一の
ときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

■電源ポジションOFF忘れ



GPA0202

- 電源ポジションがAccでP戻し忘れ警告の表示中に、シフトレバーを操作してPにしたときに表示します。
- 上記を操作後、エンジンスイッチを押して電源ポジションをONにしたときに表示します。

➡ 処置

- 電源ポジションをOFFにしてください。

知識

- 次の場合に消灯します。
 - ・電源ポジションをOFFにしたとき。
 - ・エンジンを始動したとき。
 - ・シフトレバーをP以外にしたとき。

■ハンドルロック（ステアリングロック）未解除



GPA0203

- ハンドルロック（ステアリングロック）を解除できないときに表示します。

➡ 処置

- ハンドルを軽く左右に回しながらエンジンスイッチを押してください。

知識

- 次の場合に消灯します。
 - ・ハンドルロック（ステアリングロック）を解除したとき。
 - ・表示から約15秒経過したとき。

■インテリジェントキー挿入



GPA0204

- インテリジェントキーをキースロットに挿入しないとエンジンが始動できないことを表示します。

→ 処置

- キースロットにインテリジェントキーを挿入してください。(☞P.3-60)

知識

- 次の場合に消灯します。
 - ・ 表示から約15秒経過したとき。
 - ・ キースロットにインテリジェントキーを挿入したとき。
 - ・ 運転席ドアを開けたとき。
 - ・ インテリジェントキー機能、又はリモートコントロールエントリー機能でドアを施錠したとき。

■インテリジェントキー抜き取り



GPA0205

- 運転席ドアを開けたときにキースロットにインテリジェントキーが挿入されていることを表示します。

→ 処置

- 降車時は、キースロットからインテリジェントキーを抜き取ってください。(☞P.3-60)

知識

- 次の場合に消灯します。
 - ・ キースロットからインテリジェントキーを抜き取ったとき。
 - ・ 運転席ドアを閉めたとき。
 - ・ 電源ポジションをAccにしたとき。
 - ・ エンジンを始動したとき。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装備のつ車
きとの
あい上
か手な万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さくいん

■インテリジェントキー電池切れ



GPA0206

- インテリジェントキーの電池切れが近くなると電池の交換を知らせます。

➡ 処置

- 新しい電池に交換してください。(P2-10)

知識

- 次の場合に消灯します。
 - ・表示から約30秒経過したとき。
 - ・電源ポジションをON以外にしたとき。
 - ・キースロットにインテリジェントキーを挿入したとき。

シフトアップインジケーター

どのギヤからでも一定のエンジン回転数でシフトアップする走行をしたいときや、エンジンの過回転を防ぐために警告としてシフトアップタイミングを知らせる表示灯です。

- シフトレバーが、Mレンジのときに作動し、AUTOモードとマニュアルモードの2種類の設定をすることができます。

OFFに設定すると、常時点滅・点灯しないようにすることができます。



GPA0238

■点滅・点灯のしかた

AUTOモード、マニュアルモードで次のように点滅・点灯し、シフトアップタイミングを知らせます。

モード	インジケーター	表示色	点滅・点灯条件
AUTO		-	常時消灯
		黄	レッドゾーン約700rpm手前から点灯
		赤	レッドゾーン直前から点灯
マニュアル		緑	設定回転数の約500rpm手前から点滅し、設定回転数になると点灯
		黄	レッドゾーン約700rpm手前から点灯
		赤	レッドゾーン直前から点灯

GPA0239

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
かたたの
い上
たなつ車
きど
あのい
か手
たな万
一のとき

サービスデータ

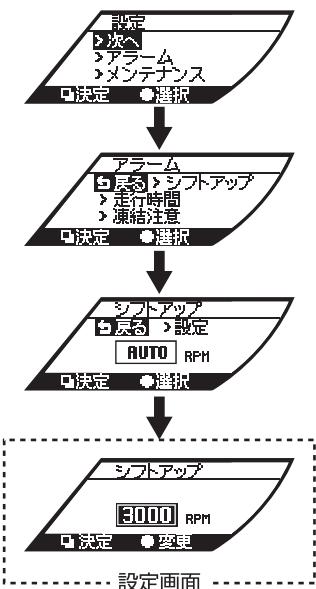
さくいん

■設定のしかた

設定状態は、車両情報ディスプレイに表示されます。

- 選択スイッチ●で選択し、決定スイッチ□で決定します。

- ①「設定」を選び決定します。
- ②「アラーム」を選び決定します。
- ③「シフトアップ」を選び決定します。
- ④「AUTO」、「回転数」、「OFF」を選択します。



GPA0208

■回転数の設定

- 設定範囲は、3,000～6,300rpmの間でできます。

- 設定画面で、選択スイッチ●を押して回転数を切り替えます。

短く押す：

100rpm単位で切り替わる

長く押す：

500rpm単位で切り替わる

■使用例

エンジンの最高回転数まで使用した走行をしたい場合

- AUTOモードに設定し、次の点灯タイミングを目安に走行してください。

レッドゾーン約700rpm手前から黄色が点灯し、レッドゾーン直前で赤が点灯します。

エンジンの最大トルク発生領域を活用した走行をしたい場合

- シフトアップインジケーターの点灯する回転数を6,000rpmに設定してください。
- 5,500rpmから緑が点滅を開始し、6,000rpmで点灯します。
さらに回転数が上がると、黄色が点灯し、レッドゾーン直前で赤が点灯します。

ならし運転時の目安をしたい場合

- 任意の回転数に設定してください。
設定回転数の約500rpm手前から点滅し、設定回転数になると点灯します。



注意

- 設定した回転数とタコメーターの表示に若干のずれが生じる場合があります。

知識

- シフトアップインジケーターを点灯しないようにするには、設定をOFFにしてください。
- バッテリーを外したときは、設定した回転数の記憶が消去されAUTOモードになります。

目次

インテリジェントキー機能の警報について

インテリジェントキー機能では、誤操作などによる予期せぬ車両の動き出しや、車両盗難などを防ぐため、車内外で警報ブザーを鳴らします。

- 警報ブザーが鳴ったときは、必ず車両及びインテリジェントキーの確認を行ってください。



GPA0256

知識

- 警報と同時に車両情報ディスプレイに操作表示（P3-36）を表示する場合があります。

■ ドア開閉時の警報

ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピッピッピッ”と鳴ったとき

ドアを閉めたときに、車内警報ブザーが“ピピッピッピッピッ”と鳴ったとき

- 電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？

⇒インテリジェントキーを車内に戻してください。

⇒電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

車 アドバイス

- インテリジェントキーがインストルメントパネル上、グローブボックス内、ドアポケット内、リヤパーセル上、トランク内などにあると警報ブザーが作動することがあります。

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとのいい上か手な

万ーのとき

サービスデータ

さくいん

ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピー”と鳴り続けたとき

- シフトレバーがP以外に入っているときに、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか?
⇒シフトレバーをPにしてからインテリジェントキーを持ち出してください。



知識

- 車外警報ブザーはシフトレバーをPに戻すと停止します。

運転席ドアを開けたときに、車内警報ブザーが“ポーン、ポーン…”と鳴つたとき

- 電源ポジションがLOCKになっていませんか?
⇒電源ポジションをLOCKにしてください。
- インテリジェントキーがキースロットに挿入されていませんか?
⇒キースロットからインテリジェントキーを抜き取ってください。



知識

- 車内警報ブザーは下記のいずれかの操作を行うと停止します。
 - ・電源ポジションをLOCKにする。
 - ・キースロットからインテリジェントキーを抜き取る。
 - ・運転席ドアを閉める。

ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴ったとき

- 電源ポジションがOFF又はLOCKになっていますか?
⇒電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装
た備
のつ車
きと
のい
か上
か手
たな万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さくいん

■ ドアの施錠及びトランクの開閉時の警報

リクエストスイッチを押したときに、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴ったとき

- 電源ポジションがOFF又はLOCKになっていますか？

⇒ 電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

- インテリジェントキーを車内又はトランク内に置き忘れていませんか？

⇒ インテリジェントキーを取り出してください。

- いずれかのドアが半ドアになっていますか？

⇒ ドアを閉め直してください。

- ドアを閉める前にリクエストスイッチを押していませんか？

⇒ ドアを閉めてからリクエストスイッチを押してください。

- インテリジェントキーがキースロットに挿入されていませんか？

⇒ キースロットからインテリジェントキーを抜き取ってください。

知識

● 警報ブザーが鳴ったときは、施錠されていません。原因を確認し、再度施錠してください。

● 次の場合にインテリジェントキーのドア施錠スイッチを押しても警報ブザーが作動します。

- ・ いずれかのドアが半ドアのとき。
- ・ ドアを閉める前にドア施錠スイッチを押したとき。

トランクを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピー”と鳴ったとき

- インテリジェントキーをトランク内又は車内に置き忘れていませんか?
⇒インテリジェントキーを取り出してください。



知識

- 車外警報ブザーは約10秒後に停止します。
- 車外警報ブザーが鳴っているときに以下の操作を行うと車外警報ブザーは停止します。
 - ・ トランク内又は車内のインテリジェントキーを取り出し、再度トランクを閉めたとき。
 - ・ いずれかのドアを開けたとき。
 - ・ インテリジェントキーのドア施錠スイッチを押して、ドアを施錠したとき。
 - ・ インテリジェントキーのドア解錠スイッチを押して、ドアを解錠したとき。
 - ・ リクエストスイッチを押してドアを解錠したとき。

■エンジンスイッチを押したときの警報

車内警報ブザーが“ピピピピピッ”と鳴ったとき

- シフトレバーがPになっていますか?
⇒シフトレバーをPにしてください。
- 電源ポジションがOFF又はLOCKになっていますか?
⇒電源ポジションをOFFにしてください。

車内警報ブザーが“ピピッピピッピッ”と鳴ったとき

- インテリジェントキーを携帯していますか?
⇒インテリジェントキーを携帯してください。
⇒携帯している場合は、電池を交換（P.2-10）してください。

■シフトレバーをPにしたとき

車内警報ブザーが“ピピピピピッ”と鳴ったとき

- 電源ポジションがOFFになっていますか?
⇒電源ポジションをOFFにしてください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内に
か装した
備のつ車
きと
あの
い上
か手
たな万
一の
ときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さくいん

■警報ブザー音別一覧表

警報ブザー音	何をしたときに鳴ったか?	確認すること
車外警報ブザー	ピピピピ…	リクエストスイッチを押したとき
		電源ポジションがAcc又はONのままになっていませんか?
		インテリジェントキーを車内又はトランク内に置き忘れていませんか?
	ピッピッピッ	いずれかのドアが半ドアになっていませんか?
		ドアを閉める前にリクエストスイッチを押していませんか?
	ピー	インテリジェントキーがキースロットに挿入されていませんか?
車内警報ブザー	ピピッピッピッ	ドアを閉めたとき
		電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか?
	ピピッピ	ドアを閉めたとき
		シフトレバーが■になっていますか?
	ピピピピピッ	トランクを閉めたとき
		インテリジェントキーをトランク内又は車内に置き忘れていませんか?
		運転席ドアを開けたとき
車内警報ブザー	ローン、 ローン…	電源ポジションがAcc又はONのままになっていませんか?
		インテリジェントキーがキースロットに挿入されていませんか?
	エンジンスイッチを押したとき	ドアを閉めたとき
		電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか?
	シフトレバーを■にしたとき	エンジンスイッチを押したとき
		インテリジェントキーを携帯していますか? (※)
		電源ポジションがAcc又はONのままになっていませんか?

※：インテリジェントキーを携帯していても警報ブザーが鳴るときは、インテリジェントキーの電池を交換してください。(OP.2-10)

警報装置

- インテリジェントキー機能の警報については、P.3-43をお読みください。

■ブレーキパッド摩耗警報（カーボンセラミックブレーキ（NCCB：Nissan Carbon Ceramic Brake）装着車以外）

ディスクブレーキのパッド（摩擦材）が摩耗すると、走行中にブレーキ付近から金属同士が擦れる音（キーキー音）が発生します。

- 金属音が頻繁に発生するときは、すみやかにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

！ 注意

- 金属音が発生したまま走行を続けると、ブレーキが効かなくなり、事故につながるおそれがあります。

■ヘッドライト消し忘れ警報

電源ポジションがON以外の位置で運転席ドアを開けたとき、次の場合にブザーが鳴ります。

- ライトスイッチが ○ の位置にあるとき
- ライトスイッチを $\text{○}/\text{OFF}$ の位置に回して、メーター内のテールランプ表示灯（P.3-16）が点灯しているとき
- ライトスイッチ…P.3-50

■リバースブザー

電源ポジションがONのとき、シフトレバーをRにすると、車内でブザーが鳴ります。

！ 知識

- ブザーを鳴らして、シフトレバーがRに入っていることを運転者に知らせます。車外の人に対する警報ではありません。

■パーキングブレーキ戻し忘れ警報

パーキングブレーキを戻し忘れたまま走行（約7km/h以上）すると、ブザーが鳴ります。

- すみやかにパーキングブレーキを解除してください。

！ 警告

- パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

●パーキングブレーキ…P.3-62

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
かたた
たの
装備のつ車
きど
あの
い上
か手
な万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

■シートベルト非着用警報 (シートベルトリマインダー)

運転者がシートベルトを着用していない状態で走行（約15km/h以上）すると、約90秒間ブザーが鳴ります。

! 警告

- 走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。

! 知識

- 走行前にメーター内のシートベルト警告灯（ P3-20）が消灯していることを確認してください。

■タイヤ空気圧警報

タイヤがパンクしたときにブザーが鳴ります。

- 最寄りのNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

! 知識

- 警報が鳴ったときは、メーター内のタイヤ空気圧警告灯（ P3-17）が点灯し、車両情報ディスプレイに警告表示（ P3-30）します。

スイッチの使いかた

ライトスイッチ

アドバイス

- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

知識

- メーター照明の明るさとモニター画面の表示色がまわりの明るさによって切り替わります。
- ヘッドライト、制動灯などの外装ランプは、雨天走行や洗車などにより、レンズ内面が一時的にくもることがあります。異常ではありません。
- ヘッドライトなどのレンズ内面がくもる …P.1-54

ヘッドライト消し忘れ警報

- 電源ポジションがON以外の位置で運転席ドアを開けたとき、次の場合にブザーが鳴ります。
 - ライトスイッチが $\parallel\parallel$ の位置にあるとき
 - ライトスイッチを $\parallel\parallel$ /OFFの位置に回して、メーター内のテールランプ表示灯（P.3-16）が点灯しているとき

バッテリーセーバー

- ライトを点灯したままエンジンを止め、リクエストスイッチ又はリモートコントロールエントリー機能で施錠するとバッテリーあがりを防止するためライトが消灯します。（次回運転席ドアを開けるとライトが再点灯します。）

LEDハイパーデイライト

- 周囲の車や歩行者などからの視認性向上させます。
 - 電源ポジションをONにすると点灯し、OFFにすると消灯します。
 - LEDハイパーデイライト…P.0-4

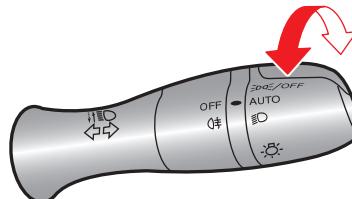
知識

オートレベルライザー

- ヘッドライトが下向き点灯時に乗車人員や荷物量の違いにより車両姿勢が変化すると自動的に照射方向を調整するシステムです。

ライトの点灯・消灯

スイッチを回し、●の位置にマークを合わせると、次のように点灯・消灯します。



GPA0294

スイッチ位置	点灯するランプ
$\parallel\parallel$ /OFF ($\parallel\parallel$ /OFFの位置にしても手を離すと自動でAUTOの位置に戻ります。)	停車時に $\parallel\parallel$ /OFFの位置に回すと、車幅灯、尾灯、番号灯のみが点灯します。停車時に $\parallel\parallel$ /OFFの位置に回して1.5秒以上保持すると、ヘッドライト、車幅灯、尾灯、番号灯が消灯します。走行を開始すると、周囲の明るさに応じてランプが自動点灯・消灯します。
AUTO	ヘッドライト、車幅灯、尾灯、番号灯が自動点灯・消灯します。
$\parallel\parallel$	ヘッドライト、車幅灯、尾灯、番号灯が点灯します。

ECD0021Z

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内に
か装備のつ車
きと
あいの
い上
か手
たな万
一のとき

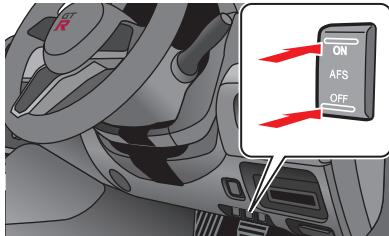
サービスデータ

さくいん

■アクティブAFSについて

ヘッドライトが高速走行時に自動的に照射範囲を調整し、夜間走行時に遠方の視覚認識を高めるシステムです。

- 作動を止めたいときは、スイッチのOFF側を押します。
- 作動させるときは、スイッチのON側を押します。



GPA0257



警告

- ランプの脱着、バルブの交換は、日産販売会社にご相談ください。

AFS警告表示…P3-32

300°/OFFの使いかた

- ライトスイッチは300°/OFFの位置に回しても手を離すと自動でAUTOの位置に戻ります。
- ランプの点灯状態は次のとおりです。

ライトスイッチを300°/OFFの位置に回したとき

- 停車時にライトスイッチを300°/OFFの位置に回すと、車幅灯、尾灯、番号灯のみが点灯します。
- 停車時にライトスイッチを300°/OFFの位置に回しても、走行すると周囲の明るさに応じてヘッドライトが自動点灯します。

- 走行中にライトスイッチを300°/OFFの位置に回すと、周囲が明るいときは車幅灯、尾灯、番号灯のみが点灯します。周囲が暗いときはライトスイッチを300°/OFFの位置に回しても、点灯しているヘッドライトを消灯できません。(停車時のみ消灯可能です。)

ライトスイッチを300°/OFFの位置に回して1.5秒以上保持したとき

- 停車時にライトスイッチを300°/OFFの位置に回して1.5秒以上保持すると、ヘッドライト、車幅灯、尾灯、番号灯が消灯します。
- 停車時にライトスイッチを300°/OFFの位置に回して1.5秒以上保持しても、走行すると周囲が暗いときはヘッドライト、車幅灯、尾灯、番号灯が点灯します。
- 走行中にライトスイッチを300°/OFFの位置に回して1.5秒以上保持しても、点灯しているランプを消灯できません。



知識

- 次の操作をすると、AUTO（自動点灯・消灯）に戻ります。
 - ・再度ライトスイッチを300°/OFFの位置に回す
 - ・300°の位置にしてからAUTOの位置にする

AUTO（自動点灯・消灯）の使いかた

電源ポジションがONのとき、スイッチ位置をAUTOの位置になると、車外の明るさに応じてヘッドライトや車幅灯などを点灯・消灯します。

- スイッチを回し、●の位置にマーク(AUTO)を合わせると、次のように点灯・消灯します。
- 電源ポジションがOFFのときは消灯します。
- 電源ポジションがONのときは次のように作動します。

周囲が明るいとき

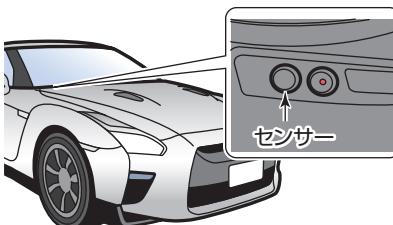
- 停車中、走行中ともにヘッドライト、車幅灯、尾灯、番号灯が消灯します。

周囲が暗いとき

- 停車中、走行中ともにヘッドライト、車幅灯、尾灯、番号灯が自動点灯します。

アドバイス

- センサーの上に物を置いたり、ガラスクリーナーなどを吹きかけないでください。センサーの感度が低下し、正常に作動しなくなります。



GPA0258

知識

- オートライトの感度を調節することができます。
- 車両設定…別冊
- 通常時はAUTOの位置で使用してください。

の使いかた

ライトスイッチをの位置に合わせるとヘッドライト、車幅灯、尾灯、番号灯が点灯します。

自動点灯ランプの消灯のしかた (車両停車時)

ヘッドライトの消灯方法

- ライトスイッチをOFF/OFFの位置に回すと、ヘッドライトが消灯します。

すべてのランプの消灯方法

- ライトスイッチをOFF/OFFの位置に回して1.5秒以上保持すると、ヘッドライト、車幅灯、尾灯、番号灯が消灯します。

知識

- 自動点灯したヘッドライトは走行中に消灯できない仕様となっています。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

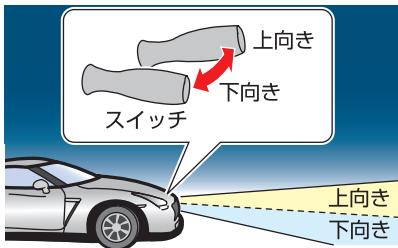
使室内に
か装備のつ車
きと
あの
い上
か手
たな万
一のとき

サービスデータ

さくいん

ヘッドライトの上向き、下向き切り替え

- ヘッドライト点灯時、スイッチを車両前方に押すと上向き（ハイビーム）になります。
(メーター内の表示灯が点灯)
- スイッチを手前に引くと下向き（ロービーム）になります。
- ライトスイッチの位置に関係なく、ヘッドライトの下向き位置よりさらにスイッチを手前に引いている間、ヘッドライトの上向きが点灯します。
(メーター内の表示灯が点灯)



GPA0213

アドバイス

- 対向車があるときや市街地走行などでは下向きにしてください。

● ヘッドライト上向き表示灯…P.3-15

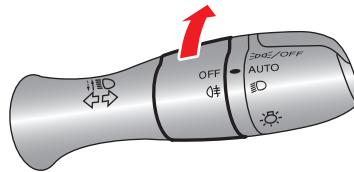
リヤLEDフォグランプの点灯・消灯

ヘッドライトが点灯しているときに使えます。

- スイッチの~~OFF~~マークを●の位置に合わせるようにスイッチを回して使用します。
(スイッチから手を離すと自動的にOFFの位置に戻ります。)

- 消灯するときは、もう一度スイッチを回します。

- リヤLEDフォグランプが点灯しているときは、リヤフォグランプ表示灯が点灯します。



GPA0296

- ライトの点灯・消灯…P.3-50
● リヤフォグランプ表示灯…P.3-16

注意

- リヤLEDフォグランプは霧、雨、雪などの視界が悪いときに使用してください。
- 晴天時は後続車の運転者の視界を悪くするため使用しないでください。
- 降雪時は雪が積もる場合があります。こまめに雪を取り除いてください。

知識

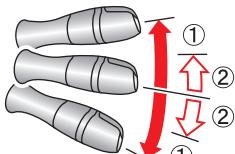
- リヤLEDフォグランプが点灯しているときに、ヘッドライトを消しても、車幅灯、尾灯、番号灯が点灯しているときはリヤLEDフォグランプは点灯を続けます。

方向指示器スイッチ

電源ポジションがONのときに使用できます。

- スイッチを①の位置まで上又は下に動かすと、方向指示器のランプが点滅します。
(メーター内の表示灯が点滅)
- 車線変更などのときには、スイッチを②の位置まで上又は下に軽く押さえます。
スイッチを押している間、点滅し、手を離すと消灯します。
また、スイッチを②の位置まで上又は下に押さえたあと、すぐに手を離したときは3回点滅し消灯します。

左側ランプ点滅



右側ランプ点滅

GPA0215

アドバイス

- 方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯の点滅が速くなったときは、方向指示器のランプの電球切れなどのおそれがあります。電球を交換してください。

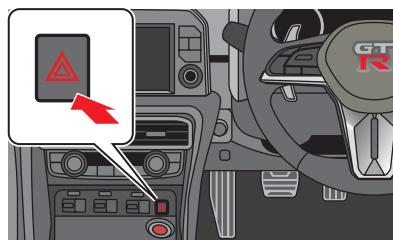
●電球(バルブ)を交換するときは…P6-42

●方向指示表示灯…P.3-15

非常点滅表示灯スイッチ

故障などでやむを得ず路上駐車するときや、非常時に使います。

- スイッチを押すと、全ての方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯 (●P.3-15) が点滅します。
- 止めるときは、もう一度スイッチを押します。



GPA0259

アドバイス

- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

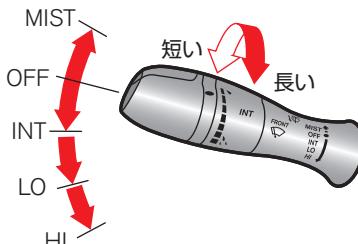
使い内
か装
た備
のつ車
きと
あの
い上
か手
な万
一の
ときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

ワイパー・ウォッシャースイッチ

電源ポジションがONのときに使用できます。

■ワイパーの使いかた

- スイッチを下げる(MISTは上げる)と、次のようにワイパーが作動します。
- 止めるときはOFFの位置に戻します。
- 間けつ作動の間隔を調節するときは、スイッチを回します。



GPA0246

スイッチ位置	作動
MIST	1回作動
OFF	停止
INT	間けつ作動
LO	低速連続作動
HI	高速連続作動

アドバイス

- 雪が降りそうなどきや降雪時にはワイパー アームを起こしておいてください。ワイパーに雪が積もり、破損するおそれがあります。
- ワイパー作動中、雪などの障害物によりワイパーが作動できなくなると、モーター保護のためにワイパーの作動が停止することがあります。その場合は、スイッチをOFFにし障害物を取り除いたあと、モーターが冷えるまで(約1分程度)待ってから、再度スイッチをONにしてください。ワイパーが作動を開始します。
- 凍結などでブレードがガラスに張り付いているときは、作動させないでください。ワイパーが損傷したり、モーターが故障するおそれがあります。
- ガラスが乾いているときは、ウォッシャー液を噴射してからワイパーを使ってください。ガラスが乾いた状態でワイパーを使用すると、ガラスやブレード(ゴム部)を傷つけるおそれがあります。

知識

- MISTの位置では、スイッチを押し上げている間ワイパーは作動し、手を離すと自動的にOFF位置に戻り停止します。
- 車速変化に応じて間けつ作動の間隔が変わることのできる車速感知式のON/OFF設定を切り替えることができます。

車両設定…別冊

■ウォッシャーの使いかた

- スイッチを手前に引くとウォッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。



GPA0247

⚠ 警告

- 寒冷時は、窓ガラスに吹きつけられたウォッシャー液が凍結し、視界を妨げ、思わぬ事故につながるおそれがあります。

ウォッシャー液を噴射する前に、ヒーターを使って窓ガラスを温めてください。また、ウォッシャー液は外気温に合わせた希釈割合にしてください。

⌚ウォッシャー液の濃度点検…P.5-5

🚗 アドバイス

- ウォッシャー液が出ないとときは、そのままで30秒以上作動させないでください。モーターが故障する原因となります。
- ウォッシャー液を補給しても液が出ないとときは、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

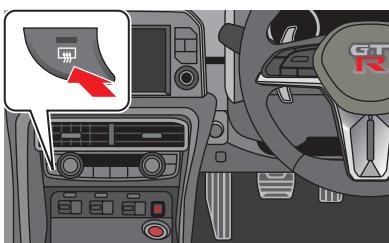
📖 知識

- ウォッシャー液が少なくなると、車両情報ディスプレイに警告表示（⌚P.3-34）します。

リヤウインドーデフォッガースイッチ

電源ポジションがONのとき使えます。リヤウインドーガラス内側のくもりや、ドアミラーの霜やくもりを取りるときに使います。

- スイッチを押すと約15分間作動します。（スイッチの表示灯が点灯）
- 作動中に止めるときは、スイッチをもう一度押します。（スイッチの表示灯が消灯）



GPA0260

🚗 アドバイス

- 連続して長時間使用しないでください。消費電力が大きいためバッテリー上がりの原因になります。
- リヤウインドーデフォッガースイッチを押すと、ヒーター付ドアミラー（⌚P.2-41）も同時に作動します。

ホーンスイッチ

- ハンドルのラッパマークがあるパッド面を押すと、ホーンが鳴ります。



GPA0261

運転のしかた

エンジンスイッチ

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内にか装た備の

つ車きとあのい上か手な

万ーのとき

サービスデータ

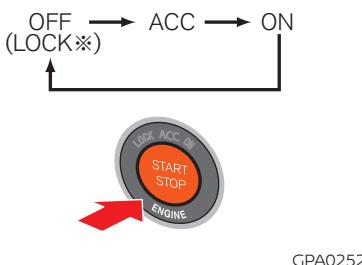
さくいん

■電源ポジションの切り替えかた

インテリジェントキーを携帯しているとき、ブレーキペダルを踏まずにエンジンスイッチを押すと電源ポジションが切り替わります。

- 電源ポジションがOFFのとき、いずれかのドアを開けるか、又は閉めるとハンドルがロックされます。

(○)ハンドルがロックし、エンジンの始動ができないときは…P.6-8



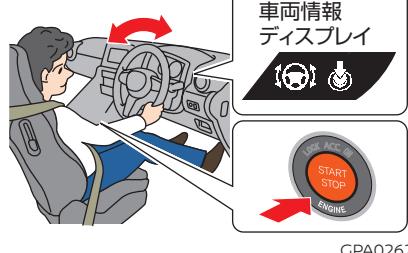
電源ポジション	働き
OFF (LOCK※)	電源が切れる位置 ※いずれかのドアを開閉するとハンドルがロックされます
ACC	オーディオ、ドアミラーなどが使える位置
ON	すべての電装品が使える位置

アドバイス

- バッテリーあがりを防止するため、以下の条件がそろった状態で約60分経過すると自動的に電源がOFFになります。
 - ・電源ポジションがAccのとき。
 - ・全ドアが閉まっているとき。
 - ・シフトレバーがPのとき。
- エンジンを止めたままオーディオなどを長時間つけておいたり、電源ポジションをAcc又はONにしたまま長時間放置しないでください。バッテリーがあがり、エンジンの始動やハンドルロック（ステアリングロック）の解除ができなくなります。

知識

- インテリジェントキーの電池が切れているときは、電源ポジションを切り替えることができません。キースロットにインテリジェントキーを挿入し、電源ポジションを切り替えてください。(○)P.3-60)
- エンジンスイッチを押したときに、車両情報ディスプレイにハンドルロック（ステアリングロック）未解除の操作表示(○)P.3-37)が出る場合があります。そのときは、ハンドルを軽く左右に回しながらエンジンスイッチをもう一度押してください。



エンジンの始動・停止のしかた

■エンジンの始動のしかた

運転するときは、インテリジェントキーを運転者が必ず携帯してください。

インテリジェントキーが作動範囲内にあるとき、キーを取り出すことなくエンジンの始動ができます。

●エンジン始動の作動範囲…P2-4

! 警告

- 換気の悪い車庫や屋内では、暖機運転をしないでください。排気ガスによる一酸化炭素中毒を起こすことがあります。
- ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。右足でアクセルペダルとブレーキペダルを交互に踏み、その位置を確実に覚えてください。
- シフトレバーの操作は必ずエンジンが始動したことを確認してから行ってください。スターターモーターが回転中にシフトレバーを操作すると、エンジン始動が中止され、思わぬ事故につながるおそれがあります。

! 注意

- エンジンの始動は、必ず運転席に座って行ってください。車外から行うと、思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

- 高性能に対応したスパークプラグを採用しています。始動時間が長くなると、プラグがかぶりエンジンのかかりにくくなることがあります。

●エンジンがかかりにくいときは…P.3-59

知識

- ブレーキペダルを踏んだり離したりしたとき、“カチッ”と音が聞こえることがあります。異常ではありません。
- マニュアルトランスマッションと同様の、平行軸歯車構造や大きめのバックラッシュ量、ドライサンプ潤滑方式、軽量フライホイールを採用しているため、エンジン始動時や停止時に“ガラガラ”という音が発生することがあります。異常ではありません。

特にトランスマッションオイルが高温の状態でエンジンを停止するときに発生しやすくなります。

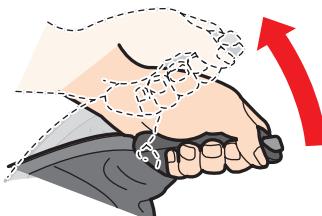
①アクセルペダルとブレーキペダルの位置を確認します。

・正しい運転姿勢（●P.2-34）がとれるようにハンドル、シート位置を調節します。



GPA0040

②パーキングブレーキがかかっていることを確認します。



GPA0041

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内に
か装備のつ車
きと
のい
か手
たな万
一のとき

サービスデータ

さくいん

③シフトレバーが**P**にあることを確認します。

- ・シフトレバーが**N**でも始動できますが、安全のため必ず**P**で始動してください。

④ブレーキペダルをしっかりと踏み込みます。

⑤アクセルペダルを踏まずに、エンジンスイッチを押すとエンジンが始動します。

(一度押しただけでエンジンがかかります。)

エンジンがかかりにくいときは

ブレーキペダルを踏んで、アクセルペダルを全開に踏み込んでエンジンスイッチを約5秒間押し続けてください。

その後、**①～⑤**の操作をして始動してください。

アドバイス

- 緊急時以外は走行中にエンジンスイッチの操作を行わないでください。(走行中にエンジンスイッチを3連打以上、又は2秒間押し続けるとエンジンが停止します。)

知識

- エンジンの始動を連續して行うと保護機能が作動し、エンジンがかからなくなることがあります。その場合は、3分以上待ってから再度エンジンスイッチを押し始動してください。
- 高性能を維持するため、エンジン回転数を空吹かし時は4,300rpm以上に、またエンジンオイル・冷却水の温度が低い場合及び異常に高い場合は4,000rpm以上あがらないように制限しています。
- 始動前のブレーキペダル操作などにより、ブレーキペダルが硬くなっている場合があります。この場合、ブレーキペダルを軽く踏んだ状態ではペダル踏み込み操作が検知されず、エンジンが始動しません。ブレーキペダルを通常よりも強く踏み込んでください。

■エンジンの停止のしかた

- ①停車後シフトレバーをPにします。
- ②エンジンスイッチを押します。
・電源ポジションがOFFになり、エンジンが停止します。

! 注意

- 車から離れるときは以下のことをお守りください。
 - ・シフトレバーをPに入れる。
 - ・電源ポジションをLOCKにする。
- シフトレバーをA↔M又はRでエンジンを停止した後にエンジンをかけるときは、必ずPに入れてから始動してください。Nで始動するとA↔M又はRの位置にあっても走行できない場合があります。その場合、車両情報ディスプレイにP戻し忘れ（P3-36）を表示します。
- スポーツ走行後にエンジンをすぐに停止した場合に、エンジンルーム各部の冷却のためエンジン停止後も冷却ファンが約2分間作動することがあります。冷却ファン作動中は、手などが巻き込まれないように注意してください。

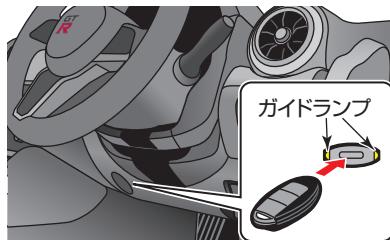
☁ アドバイス

- シフトレバーをPに戻す前にエンジンスイッチを押すとOFFになりません。（P戻し忘れ（P3-36）を操作表示）エンジンを停止するときは、必ずシフトレバーをPにしてからエンジンスイッチを押してください。バッテリーあがりの原因になります。

■インテリジェントキーの電池が切れたとき

インテリジェントキーの電池が切れると、キースロットのガイドランプが点滅し、車両情報ディスプレイにインテリジェントキー挿入（P3-38）が表示されます。

- インテリジェントキーをキースロットに挿入すると、エンジンの始動ができます。



GPA0263

- 取り出すときは、電源ポジションをOFF又はLOCKにしてから抜き取ります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装備のつ車
きとの
いの上
か手たな

万一のとき

サービスデータ

さくいん

 アドバイス

- キースロットにインテリジェントキー以外のものを入れないでください。誤作動や破損の原因となったり、緊急時に正常に作動しなくなるおそれがあります。
- インテリジェントキーをメカニカルキー側から挿入しないでください。エンジンが始動できないことがあります。

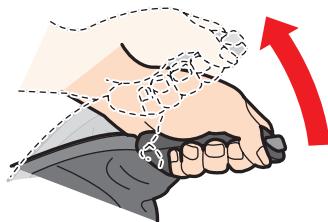


GPA0043

- 必ず電源ポジションをOFF又はLOCKにしてからインテリジェントキーを取り出してください。誤って取り出してしまった場合には再度挿入し直してください。

パーキングブレーキ

- パーキングブレーキをかけるときは、右足でブレーキペダルを踏みながら、パーキングブレーキレバーをいっぱいに引きます。



GPA0041

- 解除するときは、パーキングブレーキレバーを少し引き上げながらボタンを押し、レバーを戻します。

⚠ 警告

- パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 窓から身を乗り入れてパーキングブレーキを解除しないでください。車が動き出したときにブレーキペダルが踏めず、思わぬ事故につながるおそれがあります。

🚗 アドバイス

- 駐車するときは、必ずパーキングブレーキをかけてください。

知識

- パーキングブレーキをかけると後輪が固定されます。
- パーキングブレーキをかけたまま走行すると、車両情報ディスプレイにパーキングブレーキ戻し忘れ警告（P.3-26）が表示され、パーキングブレーキ戻し忘れ警報（P.3-48）が鳴ります。

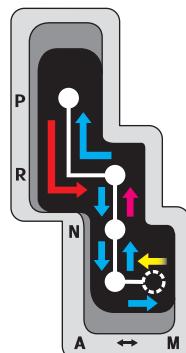
目次

シフトレバーの使いかた

■各シフトレバー位置の働き

シフトレバー位置	働き
P	駐車及びエンジンを始動するときの位置 電源ポジションをOFF又はLOCKに切り替えることができます。
R	後退するときの位置 ギヤポジションがRであることをお知らせするために、車内でブザーが鳴り、運転者にお知らせします。 (車外の人に注意するものではありません。)
N	動力が伝わらない状態の位置
A ↔ M	前進走行するときの位置 AからMに操作するとAレンジとMレンジを切り替えることができます。 ●切り替えかた…P.3-68 A (Aレンジ)：通常走行するときの位置で速度や走行状況に応じて1速から6速まで自動変速を行います。 M (Mレンジ)：パドルシフトの操作で1速から6速を任意に選択して走行できます。 Aレンジのときはポジションインジケーターに“A”、Mレンジのときは“M”的表示とともにギヤポジションを表示します。

■シフトレバーの操作



シフトレバー操作	
→	ブレーキペダルを踏んだままボタンを押して操作します。
→	ボタンを押して操作します。
→	ボタンを押さずにそのまま操作します。
→	自動で戻ります。

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとのいい上か手な

万のとき

サービスデータ

さくいん

⚠ 警告

- ・シフトレバーや周辺の部品を絶対に分解しないでください。車両がシフトレバー位置を認識できなくなり思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・次のような操作は、トランスミッションやクラッチを破損し、思わぬ事故につながるおそれがありますので、絶対にしないでください。
 - ・車が完全に停止する前にPに入れると。
 - ・車を前進させているときにRに入れると。
 - ・車を後退させているときにA↔Mを入れると。
 - ・Nでエンジン回転数を上げた後、A↔M又はRに入れると。
 - ・坂道でブレーキペダルを踏まず、アクセルペダルの調節で停止する。
- ・シフトレバーの操作は必ずエンジンが始動したことを確認してから行ってください。スターターモーターが回転中にシフトレバーを操作すると、エンジン始動が中止され、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・車両が停止する前にRからA↔M又はA↔MからRにシフトレバーを切り替えると、変速が遅れたり変速できない場合があります。必ずブレーキペダルを踏んで車両が確実に停止していることを確認してから操作してください。
- ・シフトレバー内部に強力磁石を使用しているため、医療電気機器など磁力の影響を受けやすいものを近づけたりしないでください。

⚠ 注意

- ・シフトレバーは正しく握って操作してください。レバーとゲートの間に指などを挟んだりして思わぬけがをするおそれがあります。



GPA0280

- ・GT-Rは転がり抵抗を小さくしているため、Nのときも道路のわずかな勾配によって車両が簡単に動きます。必ずブレーキペダルを踏んでください。

目次

アドバイス

- シフトレバーの故障の原因となるため、以下のことをお守りください。
 - ・水や飲料などをこぼさない。
 - ・砂などが掛からないようにする。
 - ・ノブの革の手入れには、市販の浸透性つや出し剤などを塗らない。
 - また、多分に水分を含んだ布などでふかない。
- お手入れのしかた…P.5-15
- 印の操作は、ボタンを押さないで操作する習慣をつけてください。ボタンを押して操作すると、意に反してP、Rに入れてしまうおそれがあります。
- Pから操作するとき、ボタンを押したままブレーキペダルを踏むと、シフトレバーを動かせないことがあります。ボタンはブレーキペダルを踏んでから押してください。
- スポーツ走行などの高負荷走行後にシフトレバー周辺の温度が高くなり、異音がすることがありますか故障ではありません。
- ブレーキペダルとアクセルペダルを同時に踏み込むと、クラッチが加熱状態となり、摩耗や劣化の進行が早まります。
⇒ブレーキペダルとアクセルペダルを同時に踏みこむ操作は控えてください。

知識

- シフトレバー周辺にはコインなどの小さなものを置かないようにしてください。取れなくなるおそれがあります。
- シフトレバー周辺に電化製品や磁気による影響があるものを置かないでください。
- 冷間時の始動直後に、車両情報ディスプレイに「トランスミッションシステムチェック中」と表示されているときは、Pからシフトレバーが動かせません。これはトランスミッションのシステムをチェックしているためで、異常ではありません。
- 車両情報ディスプレイの表示が消えてから操作してください。

GT-R 機能・性能・しくみ

デュアルクラッチトランスミッション

- クラッチの直結制御によりアクセルペダルの操作のみで駆動力をコントロールすることができます。また、力強い加速と強力なエンジンブレーキを得ることができます、ダイレクトな走りを実現しています。
- デュアルクラッチを採用することで、パドルシフト操作ですばやい変速を可能としているため、変速時に駆動力が切れることなく、ターボチャージャーのブースト圧を保ったまま力強い走行することができます。

アテーサE-TSと1.5WayメカニカルLSD付リヤファイナルドライブをトランスミッションと一体化し、軽量・コンパクト化を実現しました。

警告

走行する前に

走行するとき

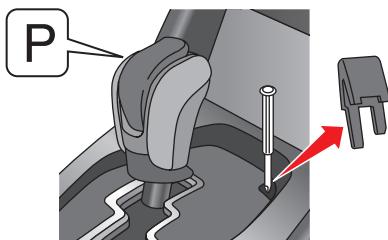
使室内に
か装備のつ車
きど
のい上
か手たな万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さくいん

■シフトロック解除ボタンの使いかた

万一バッテリー上がりなどでシフトレバーをPから動かせないときには、シフトロック解除ボタンを押します。

- ①安全のためパーキングブレーキをかけ、ブレーキペダルを踏み続けます。
- ②お手持ちのマイナスドライバーなどでふたを外します。
・傷つきを防ぐため、ドライバーに布などをあてて外してください。
- ③お手持ちの精密ドライバーなどでシフトロック解除ボタンを押しながらシフトレバーのボタンを押して、シフトレバーを動かします。



GPA0266

アドバイス

- シフトレバーをPから動かせないときは、シフトロックシステム（OP1-51）などの故障が考えられます。すみやかにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

■アダプティブシフトコントロール

急な上り下りや、カーブが連続するような道路状況でも快適で安全な走りを実現できるよう自動的に適切なギヤチェンジを行います。

上り坂やカーブでの制御

変速回数の少ないなめらかな走行ができるように、坂の勾配やカーブに応じて低速ギヤを保持します。

下り坂での制御

エンジンブレーキを併用することで、フットブレーキを使う回数を低減させるように坂の勾配に応じて低速ギヤに切り替えます。

スポーティな走行での制御

アクセルペダルを踏み込んだときにもたつきのないスムーズな加速が得られるように、加速・減速を繰り返すような連続するカーブでは低速ギヤを保持します。

注意

- 走行開始直後で暖まっていないときや、スポーツ走行などで油温が高いときは、アダプティブシフトコントロール制御が作動しない場合があります。その場合には必要に応じてMレンジに切り替えてシフトダウンしてください。

目次

Mレンジの使いかた

- A**レンジのときにシフトレバーを**M**側に操作したり、パドルシフトを操作すると**M**レンジに切り替えられます。(ポジションインジケーターに、“M”とギヤポジションを表示します。)
- パドルシフトで切り替えた場合、1回の操作で**M**レンジへの切り替えと変速を同時にいます。

知識

- シフトレバーが**A**レンジでギヤポジションが2速のときは、パドルシフトで1速にしようとしても1回のパドルシフト操作では1速になりません。(**A**レンジから**M**レンジに切り替わるだけで変速はされません。)
- 発進時は、1速を使用してください。この車両は、2~6速での発進はできません。

■各ギヤポジションの働き

ギヤ ポジション	働き
	1速の状態を表示しています。 発進時や低速時に力強い加速、エンジンブレーキが必要なときに使います。
	2速の状態を表示しています。中低速時に力強い加速、エンジンブレーキが必要なときに使います。
	3速の状態を表示しています。 中速時に、加速、やや軽いエンジンブレーキが必要なときに使います。
	4速の状態を表示しています。 中高速時に、加速、軽いエンジンブレーキが必要なときに使います。
	5速の状態を表示しています。 高速時に使います。エンジンブレーキは弱くなります。
	6速の状態を表示しています。 高速時に使います。エンジンブレーキは最も弱くなります。

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装
た備
のつ車
きと
あい
か手
な万
一の
ときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さくいん

■各ギヤポジションの限界速度

ギヤポジションを切り替えるときは、エンジンを過度に回転させないために、下表の速度を超えないようにしてください。

ギヤポジション	1 ^M	2 ^M	3 ^M	4 ^M	5 ^M
限界速度	58	102	148	180	180

■解除のしかた

- シフトレバーを再度M側に操作する、又はパドルシフトのアップスイッチを約2秒間手前に引きます。(ポジションインジケーターの表示が“M”から“A”に変わりギヤポジションを表示します。)

■切り替えかた

シフトレバーをM側又はパドルシフトを操作します。
(ポジションインジケーターの表示が“A”から“M”に変わりギヤポジションを表示します。)

シフトアップ

- 右側のパドルシフトを手前に引きます。

シフトダウン

- 左側のパドルシフトを手前に引きます。



GPA0267

目次

運転のしかた

この車両は、デュアルクラッチトランスミッションを搭載しており、マニュアル車のクラッチ操作と変速操作を必要とせず、オートマチック車と同様の運転操作で走行することができます。自動変速により運転が簡単になりますが、特有の取り扱いかたがありますので、運転の基本操作を十分理解して、正しく操作する習慣をつけてください。

!**警告**

- 発進時は、絶対にアクセルペダルを踏んだままのシフトレバー操作をしないでください。急発進して、重大な事故につながるおそれがあります。

!**注意**

- マニュアルトランスミッションのクラッチ操作と変速操作を自動制御するデュアルクラッチトランスミッションを搭載しているため、シフトレバーがP又はN以外のときは、マニュアル車の半クラッチのような状態になり、車両がゆっくりと動き出します。
停車中はブレーキペダルをしっかりと踏んでください。(状況により車両が動き出さない場合がありますが異常ではありません。)

■発進のしかた

通常時や急な上り坂での発進

- ブレーキペダルを右足でしっかりと踏んだまま、シフトレバーを動かします。
- 前進するときはシフトレバーをA↔Mに入れます。
- 後退するときはRに入れます。
- シフトレバー位置と、メーター内のポジションインジケーターを目で確認してください。
- パーキングブレーキを解除します。
- ブレーキペダルを徐々にゆるめたあと、アクセルペダルをゆっくり踏み発進します。

Rモード発進…P.3-78

アドバイス

- パーキングブレーキをかけているときはクラッチ過熱を防ぐため、アクセルペダルを踏んだときのエンジン出力を抑えています。特に坂道などでパーキングブレーキをかけたままアクセルペダルを踏み込むと滑らかな発進ができない場合があります。
滑らかな発進をするためにもパーキングブレーキを解除してから発進してください。

知識

- 急な上り坂で発進するとき、ヒルスタートアシスト (P.3-90) が作動します。

警告

走行する前に

走行するとき

使室内に
か装備のつ車きと
のい上か手な

万ーのとき

サービスデータ

さくいん

■走行のしかた

! 注意

- 走行中はシフトレバーをNにしないでください。エンジンブレーキが全く効かなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、エンジン回転が急激に吹き上がり、過回転によるエンジンの故障やトランスミッションが故障する原因となります。

アドバイス

- トランスミッションは効率向上や高G下での信頼性確保のため、ドライサンプ潤滑システムを採用しています。低温時のオイルの粘度が高いときにはオイルがいき渡るまでの時間が長くなります。そのため、トランスミッション油温が低いとき（約40℃以下）は、急加速やエンジンを高回転（4,000rpm以上）にして走行しないでください。

通常の走行

- シフトレバーをAに入れたまま走行します。
- アクセルペダルの踏みかげんと走行速度や走行状況などにより、適切なギヤに自動変速されます。
- シフトレバーの使いかた…P3-63

急加速したいとき

Aレンジ

アクセルペダルをいっぱいに踏み込みます。
キックダウンし、急加速します。

Mレンジ

パドルシフトでシフトダウンしてアクセルペダルをいっぱいに踏み込みます。

上り坂の走行

- 速度が下がってきたら、シフトレバーはAのままでアクセルペダルを踏み込みます。坂の勾配に応じて、自動的に低速ギヤに切り替わり、低速ギヤを保持します。
- アクセルペダルの踏みかげんと走行速度により、キックダウンすることがあります。
- 走行中、自動変速の回数が多いときは、Mレンジで走行してください。なめらかな走行ができます。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとのい上か手な

万一のとき

サービスデータ

さくいん

下り坂の走行

- エンジンブレーキを併用して走行します。
- 坂の勾配に応じてシフトダウンし、エンジンブレーキが効きやすい状態にします。
- 坂の勾配に応じて、強いエンジンブレーキが必要な場合は、Mレンジに切り替えて2速又は1速にします。
- 勾配のゆるい下り坂では、Mレンジの4速又は3速にすると、軽いエンジンブレーキが得られます。

! 警告

- シフトレバーがAのときは、低速ギヤを保持してエンジンブレーキが効きやすい状態に制御しますが、スピードが出すぎるときは坂の勾配に応じてMレンジに変更し、パドルシフトでシフトダウンしてください。フットブレーキだけを使い続けると、フットブレーキに負担がかかり、過熱してブレーキの効きが悪くなることがあります。必ずエンジンブレーキを併用してください。
- Aレンジで走行しているときは、アダプティブシフトコントロール（P.3-66）により、急な上り下りやカーブが連続するような道路状況でも快適で安全な走りを実現できるよう自動的に適切なギヤチェンジを行います。ただし、走行開始直後でトランスミッション油温が低いときや、スポーツ走行などで油温が高いときは、制御が作動しない場合があります。その場合には、坂の勾配に応じてMレンジに切り替えて低速ギヤに入れてください。
- 滑りやすい路面では、急激なエンジンブレーキは効かせないでください。タイヤがスリップするおそれがあり危険です。

■停車のしかた

- シフトレバーはA↔M又はRのまで、ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- 停車時間が長くなるときは、シフトレバーをP又はNに入れます。

! 警告

- 停車中の空吹かしはしないでください。万一、シフトレバーがP、N以外にあると急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。停車後の再発進は、シフトレバーの位置と、メーター内のポジションインジケーターを、目で確認してください。
- この車両はエンジン回転中、エンジンからトランスミッションに動力を伝えるプロペラシャフトが常時回転しています。車両の下にもぐりこむなどした場合、重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。

車 アドバイス

- 坂道ではアクセルペダルを踏みながら停止状態を保つような停車はしないでください。トランスミッションを破損する原因となります。

■駐車のしかた

- ①車を完全に停止させます。
- ②ブレーキペダルを踏んだまま、パークリングブレーキをかけます。
- ③シフトレバーをPに入れます。
 - ・シフトレバー位置と、メーター内のポジションインジケーターを、目で確認してください。
 - ・シフトレバーをPに入れると駆動輪が固定されるため、車が動き出す心配がなく安全です。
- ④エンジンを止めます。

! 注意

- ・車から離れるときは、必ずシフトレバーをPに入れ、エンジンを止めてください。エンジンがかかったままで、シフトレバーがP以外に入っていると、半クラッチの状態や勾配で車が動き出したり、誤ってアクセルペダルを踏み込むと急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

車 アドバイス

ブレーキシステムが濡れたまま長時間放置しない

- ・洗車などによりブレーキシステムが濡れたまま長時間駐車すると、ブレーキパッドとブレーキディスクローターが固着し、走行時に異音や振動が発生する場合があります。長時間駐車するときはブレーキシステムを乾かしてから駐車してください。

ブレーキシステムが濡れている状態から長時間駐車する場合については以下をお読みください。

- カーボンセラミックブレーキ (NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake) 装着車…P1-32, 1-34
- カーボンセラミックブレーキ (NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake) 装着車以外…P1-34

■そのほかに気をつけること

! 警告

- ・坂道などでシフトレバーをA↔Mに入れたまま惰性での後退をしたり、Rに入れたまま惰性での前進をしないでください。エンジンが止まり、極度にハンドルの操作力が重くなったりブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・アクセルペダルとブレーキペダルを両方踏み込んだ走行や加速・減速はしないでください。トランスミッションを破損する原因になります。また、低速のときはエンジンが止まり思わぬ事故につながるおそれがあります。

車を少し移動させるとき

- ・車を少し移動させるときも正しい運転姿勢をとり、シートベルトを装着し、ブレーキペダル、アクセルペダルが確実に踏めるようにしてください。

車を後退させるとき

- ・後退時は身体をひねった状態となり、ペダルの操作を間違うおそれがあります。ブレーキペダルが確実に踏める姿勢をとるようにしてください。
- ・少し後退したときなどは、シフトレバーをRに入れたことを忘れてしまうことがあります。後退したあとは、すぐシフトレバーをNに戻す習慣をつけてください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内に
か装備のつ車
きと
のい
か手
たな万
一の
ときサ
ー
ビ
ス
デ
ータさ
く
い
ん

ター車の扱いかた

ター装置の故障を防ぎ、性能を十分に引き出すために、以下の点をお守りください。

■エンジン始動直後の運転のしかた

- エンジンが冷えているとき、空吹かしや急加速はしないでください。

アドバイス

- 高性能に対応したスパークプラグを採用しています。そのため、短時間にエンジンの始動・停止を繰り返すとプラグがくすぐりエンジンのかかりが悪くなることがあります。始動性悪化を防止するため、短時間の間にエンジンの始動・停止を繰り返すことは避けてください。

■エンジンオイルとエンジンオイルフィルターの交換

- 指定のオイルを使用し、交換時期を守ってください。

点検及び補充

エンジンオイル Mobil 1 (0W-40)	3,000km
----------------------------	---------

交換時期

エンジンオイル Mobil 1 (0W-40)	15,000km又は1年
オイルフィルター	エンジンオイル交換時にセットで交換

アドバイス

- スポーツ走行する場合は、交換条件に従ってエンジンオイルを交換してください。オイルフィルターはエンジンオイルと同時にセットで交換してください。
- スポーツ走行する場合のメンテナンス… P.1-28
- エンジンオイルは指定のオイルをご使用ください。エンジンオイル、オイルフィルター交換時はNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。
- 指定のオイルを使用し、交換時期をお守りいただかないと、ター車軸受け部の固着や異音発生などの故障の原因となります。
- 納車時のエンジンオイルレベルは、スポーツ走行時に最適な「H-10mm」に合わせています。
- 高出力化に伴いエンジンオイルへの負担が増えています。高性能を維持するため、3,000kmごとのオイルレベル点検と補充を必ず実施してください。エンジンオイル消費量の目安は、最大で0.5ℓ / 1,000kmです。これ以下のエンジンオイル消費は異常ではありません。
- スポーツ走行をされないお客様は、Hレベルまで補充しても問題はありません。

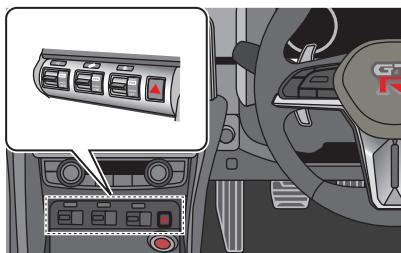
知識

- 車両情報ディスプレイで、エンジンオイル量を確認することができます。また、メンテナンスの設定で交換距離を設定することができます。

●ドライブコンピューター…P.3-7

セットアップスイッチの使いかた

各セットアップスイッチの操作で、デュアルクラッチトランスミッション、ビルシュタイン製DampTronic電子制御式ショックアブソーバー、VDC-R（ビークルダイナミクスコントロール）の制御状態を変更することができます。



GPA0268

※Bilstein DampTronicは、ThyssenKrupp Bilstein Suspension GmbHの登録商標です。

■各モードのねらい

Rモード



GPA0123

スポーツ走行や超高速走行でGT-Rが持つ性能を最大限に引き出せるモード

アクティブ・サウンド・コントロール付車は、エンジン暖機後、スポーティさを高めるためにシフトチェンジ時やアクセルペダルを素早く操作した際に、サウンドエフェクトが鳴ります。

●アクティブ・サウンド・コントロール…P.4-16

ノーマルモード

日常走行から一般スポーツ走行に適したモード
(エンジンを再始動すると、全てのモードは自動的にノーマルモードに戻ります。)

各システム固有のモード

- トランスミッション：SAVEモード



GPA0222

長距離移動時の高速走行での燃費向上と、楽なアクセルペダル操作による疲労を低減するモード

- ショックアブソーバー：COMFモード



GPA0125

日常走行用のモード

- VDC-R：OFFモード



GPA0126

ぬかるみや深雪でのスタック時、脱出を補助する緊急対応モード

目次

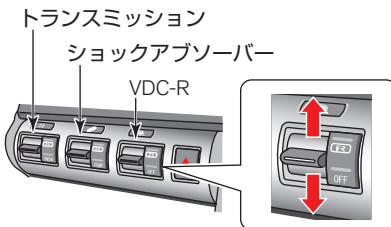
警告

走行する前に

走行するとき

使い内
かたの
装備のつ車
きと
あい
か手
な万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

■モードの切り替えかた



GPA0122

- モードを切り替えるときは、エンジン回転中に各セットアップスイッチを上下に操作して切り替えます。

トランスマッision※	ショックアブソーバー	VDC-R
 消灯 SAVE	 消灯 COMF	 消灯 OFF

→スイッチ操作(約1秒以上)

→スイッチ操作

※AレンジとMレンジを切り替えても、モードは保持します。

GPA0221

知識

- VDCのセットアップスイッチに表示されているESC (Electronic Stability Control) OFFの表示はVDC (Vehicle Dynamics Control) OFFを意味するものです。
- 電源ポジションをONにすると、セットアップスイッチの表示灯が一瞬点灯する場合がありますが、異常ではありません。

■各モードの特徴

トランスマッision

AレンジとMレンジで制御が異なります。

シフト レバー	セットアップ モード	特 徴
Aレンジ A	 GPA0123	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ走行や超高速走行で適切なギヤポジションを自動選択します。 VDC-RのRモードと組み合わせると、Rモード発進が使用できます。 ●Rモード発進…P3-78
	 GPA0222	<ul style="list-style-type: none"> 日常走行から一般スポーツ走行まで幅広く、適切なギヤポジションを自動的に選択します。
	 GPA0222	<ul style="list-style-type: none"> 長距離移動時の高速走行において、余分なエンジン出力を抑えることで燃費が向上します。 エンジンレスポンスを緩やかにすることで、アクセルペダル操作が楽になり、運転時の疲労を低減します。また、雪道などの滑りやすい路面での走行もしやすくなります。
Mレンジ M	 GPA0123	<ul style="list-style-type: none"> すばやいダイレクトな変速が楽しめます。 エンジン回転数がレッドゾーンに達しても自動でシフトアップしません。 VDC-RのRモードと組み合わせると、Rモード発進が使用できます。 ●Rモード発進…P3-78
	 GPA0222	<ul style="list-style-type: none"> 日常走行から一般スポーツ走行まで幅広く、任意のギヤポジションを選択し走行できます。 エンジン回転数がレッドゾーン手前になると自動でシフトアップします。
	 GPA0222	<ul style="list-style-type: none"> 長距離移動時の高速走行において、余分なエンジン出力を抑えることで燃費が向上します。 エンジンレスポンスを緩やかにすることで、アクセルペダル操作が楽になり、運転時の疲労を低減します。また雪道などの滑りやすい路面での走行もしやすくなります。 エンジン回転数がレッドゾーン手前になると自動でシフトアップします。

！ 注意

- エンジン回転数がレッドゾーンに入らないように運転してください。故障の原因になります。
- MレンジのRモードでは、スポーツ走行時に変速スピードが最速になるようにしているため、日常走行時では変速スピードが遅くなる場合があります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内に
か装した備
のつ車きと
あのい上
か手な

万ーのとき

サービスデータ

さくいん

ショックアブソーバー

セットアップモード	特徴
 GPA0123	<ul style="list-style-type: none"> ショックアブソーバーの減衰力を固定し、高速走行やスポーツ走行に適した特性になります。 乗り心地が多少硬めになります。
ノーマル(消灯)	<ul style="list-style-type: none"> ショックアブソーバーの減衰力を可変制御し、日常走行からスポーツ走行まで幅広いレンジをカバーした特性になります。
 GPA0125	<ul style="list-style-type: none"> ショックアブソーバーの減衰力を可変制御し、乗り心地を重視した走行に適した特性になります。

アドバイス

- Rモード、COMFモードで走行中に、通常想定している条件以外の走行（スピンドルジャンプなど）をした場合、表示灯が消灯し、ショックアブソーバーの制御が解除される場合があります。この場合、自動的に復帰しますが、復帰しない場合は、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

VDC-R

セットアップモード	特徴
 GPA0123	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ走行や超高速走行時に使用するモード。 ※雪道や凍結路などの滑りやすい路面や日常走行では、絶対に使用しないでください。 トランスマッisionのRモードと組み合わせると、Rモード発進が使用できます。 Rモード発進…P3-78
ノーマル(消灯)	<ul style="list-style-type: none"> 晴天時や雨天時だけでなく、雪道や凍結路などの滑りやすい路面まで、日常走行で幅広く使用するモード。 ※日常走行時は必ずノーマルモードを使用してください。
 GPA0126	<ul style="list-style-type: none"> ぬかるみや深雪でのスタック時、脱出を補助する緊急対応モード。（トランスマッisionのSAVEモードと合わせて使用することで、より脱出が容易になります。）

Rモード発進

セットアップスイッチのトランスミッションとVDC-RのモードをRモードに切り替えることで、停車状態からの発進加速性能を楽しめます。(なお、この時のエンジン回転数は4,100rpm程度に保たれます。)

Rモード又はRモード発進を使用するときは、むち打ちなどに注意してください。また、正しい運転姿勢がとれるよう、ハンドル、シート、ミラーを調整してください。

!**警告**

- 交通ルールやマナーを守って運転してください。
- 周囲の交通状況や路面状態から判断して安全が確保できるときのみ使用してください。
- 濡れた路面のような滑りやすい状況では、急激なタイヤスリップによってハンドルを取られるおそれがあり危険ですので使用しないでください。
- Rモード発進は、エンジン・トランスミッション・VDCの制御だけでなく、サスペンションやタイヤなどのセッティングも含めて開発されています。
よって改造すると車両のバランスが崩れ、性能が発揮できないだけでなく、トランスミッションなどのパワートレイン系部品が破損するおそれがあります。

知識

- エンジン冷却水やトランスミッションオイルの温度が低いときや高いときは使用できません。
使用できる範囲は以下のとおりです。
 - ・ エンジン冷却水温度：60°C以上～100°C以下
 - ・ トランスミッションオイル温度：60°C以上～130°C以下
- Rモード発進を4回連続で使用すると、保護のためエンジン出力の低下とともにトランスミッション警告灯（ P3-22）が点灯し、使用できなくなります。クーラダウン走行を行い、警告灯が消灯すると再度使用できます。
- 性能は、路面状態によるタイヤスリップの大小や、気温によるエンジン出力の増減によって変化することをご承知おきください。（GT-RのRモード発進は、気温15°Cの仙台ハイランドレースウェイ直線部分の路面状態で、セットアップされています。）
- 濡れた路面のような滑りやすい状況では、安全を確保するためブレーキをかけたり、エンジン出力を抑える、VDC制御が入る場合があります。
- Rモード発進を多用すると、通常の発進時に比べ、クラッチやトランスミッションなどのパワートレイン系部品に大きな負担がかかります。特にクラッチは摩耗や劣化の進行が早まります。

■使いかた

- ① シフトレバーをA又はMに入れます。
- ② セットアップスイッチでトランスミッションをRモードに切り替えます。
- ③ セットアップスイッチ…P3-74
- ④ セットアップスイッチでVDC-RをRモードに切り替えます。
- ⑤ 左足でブレーキペダルをしっかりと踏み込みます。
- ⑥ 右足でアクセルペダルを素早くいっぽいに踏み込みます。（エンジン回転数が4,100rpm程度に保たれます。）
- ⑦ アクセルペダルを踏み込んでから3秒以内にブレーキペダルを離します。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内に
か装備のつ車きと
のいい上
か手たな

万ーのとき

サービスデータ

さくいん

VDC-R (ビークルダイナミクスコントロール)

走行中、滑りやすい路面や障害物の緊急回避などのときには、車両が横滑りや尻振りを起こすことがあります。

VDCは横滑りや尻振りを起こしそうになると横滑り状態をセンサーが判別し、ブレーキ制御とエンジン出力制御により走行時の車両安定性を向上させるシステムです。

- セットアップスイッチで制御モードを変更することができます。
 - ⌚ セットアップスイッチの使いかた… P.3-74
- VDCが実際に作動しているとき、メーター内のVDC警告灯が点滅します。
- VDCシステム内のトラクションコントロール機能のみが作動しているときもVDC警告灯が点滅します。
- VDC警告灯が点滅したときは、車両が滑りやすい状態になっていますので特に慎重に運転してください。
 - ⌚ VDC警告灯…P.3-22、3-27

! 注意

- GT-Rの部品を純正品以外には交換しないでください。交換したり、改造を行うと、VDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがあります。
- サスペンション、タイヤ、ブレーキなどの関係部品が著しく摩耗及び劣化した状態で走行すると、VDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがあります。
- 駐車場の入り口などにあるターンテーブルや動くものの上に車があるとき、VDCの警告灯が点灯することがあります。この場合はターンテーブルなど動くものの上から降りてからエンジンをかけ直してください。
- 極端に傾いた特殊な路面（サーフィト路に見られるパンクなど）を走行するとVDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがあります。
- VDC付車でも雪道などでは冬用タイヤやタイヤチェーンを装着してください。

! 注意

- この装置は車両の走行安定性を向上させるもので事故を防止するものではありません。VDCの作動にも限界があるため、滑りやすい路面やコーナーの手前では特にスピードを落とし安全運転に心がけてください。

⚠ 注意

- GT-Rは超高性能車であり、走行安定性の確保及び正常なパワートレイン系の作動を保証するため、走行前に必ずVDCが作動状態である（VDCセットアップスイッチとメーター内のVDC OFF表示灯が消灯している）ことを確認してください。VDC OFFモードは一時的にVDCの作動を停止し駆動力を確保することで、ぬかるみや深雪でのスタック時、脱出を補助するために使用する緊急対応モードです。これらの緊急対応を除き、VDC OFFモードの使用履歴が車両状態記録装置に記録されていた場合は、走行に関連したいかなる問題も保証対象外となります。また、万一の事故等の責任も負いません。
但し、VDC OFFモードでサークル走行、公認競技走行及びシャーシーダイナモ走行した場合は、走行後にNHPCでスポーツ点検を行うことで再度保証を適用（復帰）させることができます。

車両状態記録装置…P1-56

🚗 アドバイス

- VDCが作動すると発進時や加速時に車体及びペダルにわずかな振動と作動音が発生しますが異常ではありません。
- ぬかるみや深雪でのスタック状態から脱出するときなどは、スリップ状態を感じし、アクセルペダルを踏み込んでエンジン回転数が上がらないことがあります。回転数を上げたいときはセットアップスイッチでトランクションミッションをSAVEモードに、VDCをVDC OFFモードにしてください。
- VDCをOFFにすると、VDCの全ての機能（トランクションコントロールを含む）が停止します。（ABS機能を除く）

📖 知識

- 電源ポジションをONにしたときや、エンジン始動後最初の発進時に、エンジンルームからモーターなどの音が聞こえることがあります、これはシステムの作動をチェックしている音で異常ではありません。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装
た備
のつ車
きと
のい
か手
な万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さくいん

アテーサE-TS

アテーサE-TSシステムは前輪と後輪のトルクを最適な配分に制御し、FR車の優れた旋回性能と4WD車の安定性を両立させた4WDシステムです。

電子制御の働きにより走行状態や路面状況に応じて前・後輪のトルクを0:100（後輪駆動状態）～50:50（4輪駆動状態）まで連続制御し、エンジンの出力（トルク）をタイヤを通して路面に有効に伝えます。

後輪駆動状態から4輪駆動状態まで連続して自動制御します。

- 4WD警告灯は電源ポジションがONで点灯し、エンジンがかかると消灯します。
アテーサE-TSシステムに異常があると点灯します。
- 前後輪のタイヤ径差が大きすぎると、4WD警告灯が遅く点滅します。
● 4WD警告灯…P.3-28、3-29

△ 注意

- 4WD警告灯が点灯したとき、又は電源ポジションをONにしても点灯しないときはすみやかにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。
- 4WD警告灯が点滅したときは、装着タイヤ及びタイヤ内圧を点検してください。タイヤを点検しても点滅を続けるときはN H P C 又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。
● タイヤについて…P.5-20
- 4WD警告灯点灯時、4WDシステムは2WD又は弱4WDになりますが、通常の走行は可能です。ただしスピードは控えめにしてください。
- ドリフト走行、サイドブレーキターンや定常円旋回などの後輪を滑らせるような走行はしないでください。システムに過大な負荷がかかり、温度が異常に上昇して破損します。

■走行するとき

- オフロード（不整地）走行やラリー走行用ではありません。走行するときは以下のことを必ずお守りください。
 - ・渡河などの水中走行はしないでください。
 - ・砂地、ぬかるみなど、後輪が空転しやすいところでの連続走行はしないでください。
 - ・脱輪などにより車輪が宙に浮いているときは、むやみに空転させないでください。
- 運転操作は一般車と同様です。ハンドル、アクセルペダル及びブレーキペダルなどの操作は慎重に行い、安全運転に心がけてください。



知識

- アテーサE-TSは優れた走行性能を発揮しますが、万能ではありません。
- 4WD車は、2WD車に対し、制動距離が短くなるわけではありません。
- 脱輪時の無理な操作などにより、前後輪間の回転数差が大きい（車輪が空転する）状態が続くと4WDクラッチの温度が上昇します。
この場合、保護のため、4WD警告灯（P3-28）が速く点滅し、2WD状態もしくは弱4WD状態に切り替わります。アイドリング状態でしばらく停車し、点滅しなくなると2WD状態から復帰し、通常通り走行できます。
- 車両に異常な振動などを感じる場合は、警告灯が点灯していないなくてもNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

■タイトコーナーブレーキング現象について

現象について

低温時の車庫入れなど、ハンドルを大きく切った状態で発進すると、アクセルペダルを踏んでも車が前後に動きづらい場合があります。この現象をタイトコーナーブレーキング現象といいます。これは前輪と後輪に回転差が生じるために起きる4WD車特有の現象であり、異常ではありません。

アドバイス

- タイトコーナーブレーキング現象が起きるとタイヤのスリップ音やパワートレン系部品のきしみ音などが発生することがあります。



知識

- #### タイトコーナーブレーキング現象緩和機能
- 以下の条件がそろったときに2WD状態となり、タイトコーナーブレーキング現象を緩和することができます。
 - ・セットアップスイッチ（P3-74）のトランスミッションがノーマルモードのとき
 - ・車速が約10km/h以下のとき
 - ・ハンドルを大きく切った（約半回転以上）とき
 - 低速時に大きくハンドルを切った場合以外は通常の4WD状態ですので、常に2WD状態となる機能ではありません。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
かた
たの
装備のつ車
きと
あの
い上
か手
たな万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさく
いん

■タイヤについて

- この車両は専用タイヤを装着しています。タイヤの交換は必ず指定のタイヤを装着し、4輪とも同時に行うことをおすすめします。

●タイヤについて…P.5-20

- 指定外のタイヤや摩耗差が大きいもの、サイズが異なるタイヤなどを装着すると、4WD性能が低下したり、トランスミッションなどのパワートレイン系部品が破損します。

冬用タイヤも必ず指定の冬用タイヤを4輪とも装着してください。

タイヤ交換はNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

LSD（リミテッドスリップデファレンシャル）

GT-Rのリヤファイナルドライブには1.5WayメカニカルLSDが装備されています。

⚠ 警告

- 急激なアクセルの開閉を行うと、尻振りや横滑りを起こし、思わぬ事故につながるおそれがあります。雨天時や、滑りやすい路面で走行するときは特に注意して運転してください。

🚗 アドバイス

- デファレンシャルオイルは指定のオイルをご使用ください。指定以外のオイルを使用すると、正常に作動しなくなり、異音、振動の発生や故障の原因となるおそれがあります。

● デファレンシャルオイル…P1-10

📖 知識

- 冷間時（低温始動時）にハンドルを切りながら発進すると、内輪のタイヤがスリップしたり異音や振動が出ることがあります。これはLSD装着車特有の現象（内輪側のトルク増加によるスリップ）であり、異常ではありません。

GT-R 機能・性能・しくみ

LSD（リミテッドスリップデファレンシャル）

- LSDは旋回時や左右の駆動輪の回転差が生じた際に回転差を制御したり、適切な駆動力を配分する装置です。
- GT-Rのリヤファイナルドライブに装着されている1.5WayメカニカルLSDの特徴はアクセルON時とOFF時に異なる効きとすることで走行環境に応じた適切な駆動力を路面に伝達します。

目次

クルーズコントロール

クルーズコントロールをセットするとアクセルペダルを踏まなくても、一定の速度で走行することができます。

約40km/h以上で任意の速度にセットできます。

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装
た備
の

! 注意

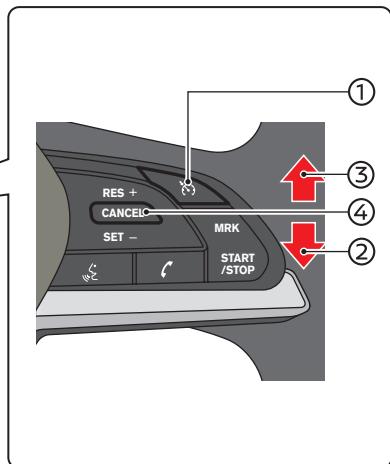
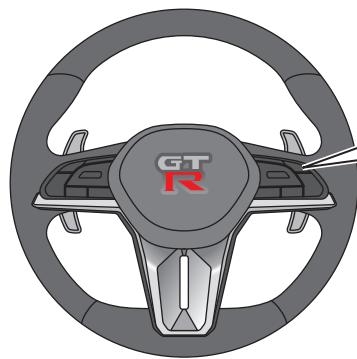
- 車間制御は行わないため、ブレーキ操作制御や警報は行われません。
先行車との車間距離、周囲の状況に応じてブレーキペダルを踏んで減速するなどして車間距離を確保し、安全運転に心がけてください。
- 次のような状況では、思わぬ事故につながるおそれがありますので使わないでください。
 - ・交通量の多い道や急カーブのある道
交通状況にあった速度で走行できないため事故につながるおそれがあります。
 - ・凍結路や積雪路など滑りやすい路面
タイヤが空転し、車のコントロールを失うおそれがあります。
 - ・急な下り坂
急な下り坂ではエンジンブレーキが十分効かないため、セットした速度を超えてしまい、思わぬ事故につながるおそれがあります。

□ 知識

- トランスマッisionのセットアップスイッチがSAVEモード（[P.3-74](#)）のときに使うと、加速、減速を滑らかに制御することができます。
緩やかな上り坂などに差し掛かったときは、設定した車速に戻る時間が若干遅れる場合がありますが、徐々に加速して設定した車速に戻ります。

万
一
の
ときサ
ー
ビ
ス
デ
ータさ
く
い
ん

■ステアリングスイッチ



GPA0282

①メインスイッチ

- ・クルーズコントロールのON・OFFができます。

②セット/コストスイッチ(下押し)

- ・設定車速を下げることができます。

③リデューム/アクセラレートスイッチ(上押し)

- ・設定車速を上げることができます。

④キャンセルスイッチ

- ・クルーズコントロールの解除ができます。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとのいの上か手な

万のとき

サービスデータ

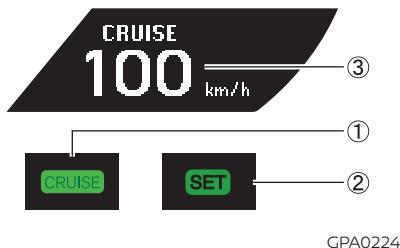
さくいん

■表示灯・警告灯・車両情報ディスプレイ

設定車速や異常時の内容は、車両情報ディスプレイに表示されます。

①車両情報ディスプレイ…P3-2

表示灯・設定表示



GPA0224

①クルーズ表示灯

メインスイッチがONになっていることをお知らせします。

②セット表示

定速走行で走行していることをお知らせします。

(定速車速をセットすると点灯します。)

③設定車速表示

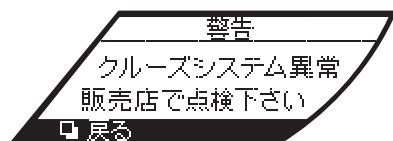
設定した車速を表示します。



知識

- クルーズコントロールの設定を変更したり解除すると、変更内容を車両情報ディスプレイに表示します。また、表示は約10秒経過すると元の画面に戻ります。

警告灯・警告表示



GPA0195

クルーズコントロールシステムに異常があると、**SET**が点滅をお知らせします。

④警告表示…P3-31

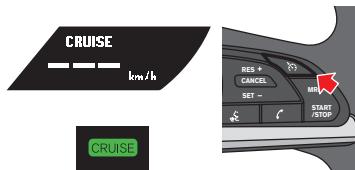
万のとき

サービスデータ

さくいん

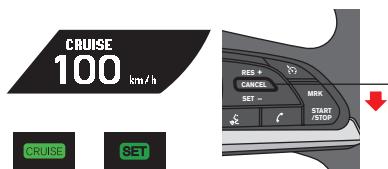
■定速走行するとき セットのしかた

- ①メインスイッチを押し、メーター内のクルーズ表示灯が点灯したことを目で確認します。



GPA0283

- ②設定したい速度になったら、セット/コストスイッチを押します。
・スイッチを押したときの車速が設定車速になります。



GPA0284

注意

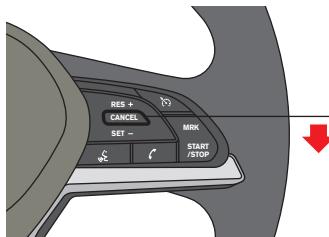
- クルーズコントロールを使わないときは、メインスイッチをOFFにしてください。間違ってハンドルのスイッチを押すとクルーズコントロールがセットされてしまい、思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

- 設定した車速より約5km/h以上車速が上がると、車速表示が点滅します。

■定速走行中に設定車速を変えるとき

- ### ペダルを踏んで変えるとき
- アクセルペダル又はブレーキペダルを踏み、速度を変えます。
 - 希望の速度になったら、セット/コストスイッチを押します。



GPA0285

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装た備の

つ車きとのい上か手な

万のとき

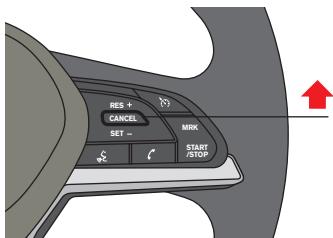
サービスデータ

さくいん

ステアリングスイッチで変えるとき

〈設定車速を上げたいとき〉

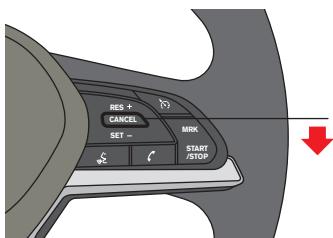
- ①リザーム/アクセラレーツスイッチを押し続けると加速します。
- ②希望の速度になったら、手を離します。



GPA0286

〈設定車速を下げたいとき〉

- ①セット/コーストスイッチを押し続けると減速します。
- ②希望の速度になったら、手を離します。



GPA0285

一時的に加速、減速したいとき

加速したいとき

- アクセルペダルを踏むと、加速します。

減速したいとき

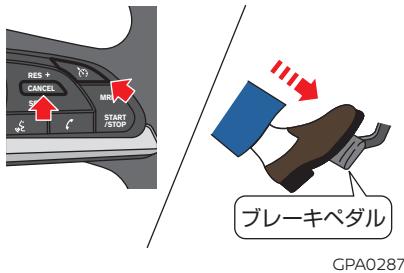
- ブレーキペダルを踏むと、減速（制御を解除）します。
(セット表示灯が消灯及び車両情報ディスプレイにキャンセル表示し、セット待機状態になります。)
- 解除前の設定車速で再びセットしたいときは、リザーム/アクセラレーツスイッチ側に押します。
(セット表示灯が再び点灯)

もう一度、定速走行に戻したいとき

リザーム/アクセラレーツスイッチを押します。
(車速が約40km/h以上のとき戻せます。)

■解除のしかた

- 次の操作でクルーズコントロール機能が解除されます。
 - ・キャンセルスイッチを押す。
 - ・メインスイッチを押す。
 - ・ブレーキペダルを踏む。



GPA0287

知識

- キャンセルスイッチで解除したときやブレーキペダルを踏んで解除したときは、セット待機状態になります。
- 次の場合はクルーズコントロールが自動的に解除されます。
 - ・車速が約30km/h以下になったとき。
 - ・設定車速より約13km/h以上車速が低下したとき。
 - ・シフトレバーをA↔M以外にしたとき。
 - ・VDCが作動したとき。
 - ・タイヤが空転したとき。
 - ・クルーズコントロールシステムに異常があるとき。

ヒルスタートアシスト

急な上り坂での発進時に、ブレーキペダルからアクセルペダルへの踏み替えの間に発生する車両の後退や前進を一定時間保持し、発進を容易にするシステムです。

- シフトレバーがP、N以外のとき、ブレーキペダルから足を離すと、約2秒間ブレーキ力を保持します。

注意

- この装置は上り坂での発進を補助するものですが、機能を過信しないでください。凍結した坂や泥状の上り坂での発進はとくに安全に心がけてください。
- 坂道で駐停車するためにヒルスタートアシストを使わないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

- VDC警告灯（P.3-27）が点灯したときは作動しません。

ABS

■ABSとは

急ブレーキ時や滑りやすい路面でのブレーキ時に、タイヤのロック（車輪の回転が止まる）を防止して、車両の安定性を向上させるとともにハンドル操作による障害物回避をしやすくしたシステムです。

■ABS付車の取り扱いについて

急ブレーキを踏まなければいけないような状況に陥らないよう、安全運転を心がけることが大切です。万一の危険な状況では次のようにしてください。

- ①危険だと感じたら、ためらわず思いきりブレーキペダルを踏み込んでください。



GPA0133

- ②ABSが作動すると、ブレーキペダルに振動が伝わったり、作動音が聞こえたりします。これはABSの正常な作動によるものです。そのままブレーキペダルを踏み続けてください。

- ③障害物回避の際には、ブレーキペダルを踏みながらハンドル操作をしてください。

⚠ 警告

- ABSはあくまでも運転者のブレーキ操作を補助するシステムです。ABSの付いていない車と同様に、コーナーの手前では十分な減速が必要です。早め早めの操作で安全運転をしてください。
- ABSはブレーキ時の車両の安定性、操舵性を確保しようとするための装置で、制動距離が短くなるとは限りません。でこぼこ道、じゃり道、積雪路などでは、ABSの付いていない車より制動距離が長くなることがあります。このような道を走行するときは、特に速度を控えめにし、車間距離を十分とって運転してください。
- ABSは各車輪の回転速度をセンサーで検出しています。タイヤ交換時は、必ずこの車両の専用タイヤを4輪に装着してください。この車両の専用タイヤ以外ではABSが正常に作動しなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

- 電源ポジションをONにしたときや、エンジン始動後最初の発進時に、エンジンルームよりモーターなどの音が聞こえることがあります。これはシステムの作動をチェックしている音で異常ではありません。
- 車両を確実に停止させるために、ABSは低速では作動しません。路面の状況により異なりますが、約10km/h以下では作動しません。

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとのいい上か手たな

万一のとき

サービスデータ

さくいん

3-92

MEMO

4 室内装備の使いかた

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備の
使いかた

エアコンの使いかた	4-2
エアコンについて	4-2
吹き出し口について	4-4
オートエアコン	4-6
室内装備品の使いかた	4-10
サンバイザー	4-10
ルームランプ（マップランプ兼用）	4-10
グローブボックス	4-12
センターコンソールボックス	4-12
カップホルダー	4-13
電源ソケット	4-14
ドアポケット	4-15
コートハンガー	4-15
アクティブ・ノイズ・コントロール	4-16
アクティブ・サウンド・コントロール	4-16
エキゾースト・サウンド・コントロール	4-17
フロアカーペット	4-18

つ車
きとの
あい上
か手な
たな万
一のとき

サービスデータ

さくいん

エアコンの使いかた

エアコンについて

■内気循環、外気導入について

通常は吸い込み口を自動制御、又は外気導入で使い、内気循環は必要なときだけ使ってください。

⚠ 警告

- 内気循環で長時間使用すると、窓ガラスがくもりやすくなり視界が損なわれ危険ですので、一時的に使ってください。

🚗 アドバイス

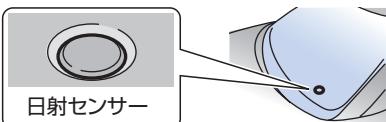
- 外気導入に固定していると、夏場など外気温が高いときは、冷房の効きが悪くなる場合があります。その場合は、一時的に内気循環にしてください。

■自動温度調節について

自動温度調節は日射センサーと温度センサーで行っています。

🚗 アドバイス

- センサーをふさいだり、クリーナーなどを吹きかけないでください。センサーの感度が低下し、正常に作動しなくなります。



GAA0025



GAA0026

■エアコンのにおいについて

エアコン装置は、空気中のいろいろなおいが混ざり合うため、吹き出し風からにおいを感じことがあります。

📖 知識

- エアコン作動時のにおいを抑えるため、駐車時などは外気導入にしておくことをおすすめします。

■クリーンフィルターについて

ほこり、花粉、粉じんなどを集じんするためのクリーンフィルターを装着しています。集じん性能を維持するため、メンテナンスは確実に行ってください。

交換時期：

1年ごと又は12,000kmごと

🚗 アドバイス

- 交換時期に満たない場合でも、エアコンやヒーターの吹き出し風量が極端に減少したり、窓ガラスがくもりやすくなった場合は交換してください。
- クリーンフィルターの取り付け、交換などについては、NHPG又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装備のつ車
きと
あの
い上
か手
たな万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さくいん

■長期間エアコンを使わないとき

エアコン装置のオイルの循環を切らさないために、ときどき冷房又は除湿暖房をしてください。

アドバイス

- 外気温が0℃近くまで下がるとエアコン装置が作動しないことがあるため、暖かい日に行ってください。

■エアコンガスについて

本車両のエアコンガスはHFC 134a (R134a) を使用しています。

アドバイス

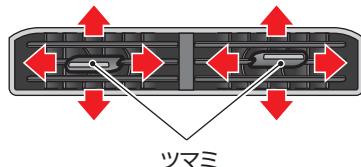
- エアコンガスは必ずHFC134a (R134a) を入れてください。
- 地球温暖化防止のため大気放出をしないでください。
- エアコンの冷え具合が悪いときは、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

吹き出し口について

■吹き出し風の調節

中央吹き出し口

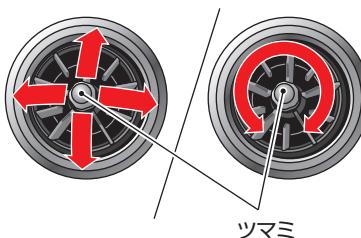
- 吹き出し口のツマミを上下又は左右に動かして風向きを調節します。



GAA0028

左右吹き出し口

- 吹き出し口のツマミを上下左右に動かして風向きを調節します。
- ツマミを回すと吹き出し風量を調節することができます。



GAA0029

△ 注意

- 特に皮膚の弱い方、乳幼児、病人、お年寄り、身体の不自由な方などには、吹き出し風が長時間連続して当たらないように運転者が注意してください。
低温やけどや思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

知識

- 冷房時、吹き出し口から霧が吹き出したように見えることがあります。これは湿った空気が急に冷やされたときに発生するもので、異常ではありません。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装備のつ車
とのい
か手たな万
一のとき

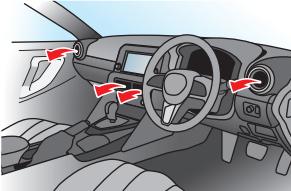
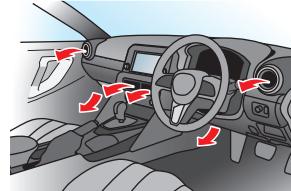
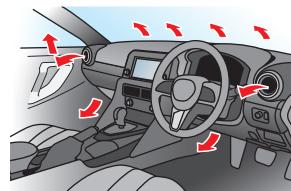
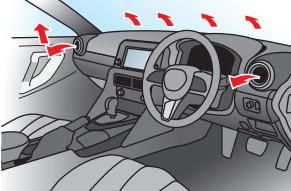
サービスデータ

さくいん

■吹き出し口の切り替えと使用目的

使用目的に合わせて、吹き出し口を切り替えます。

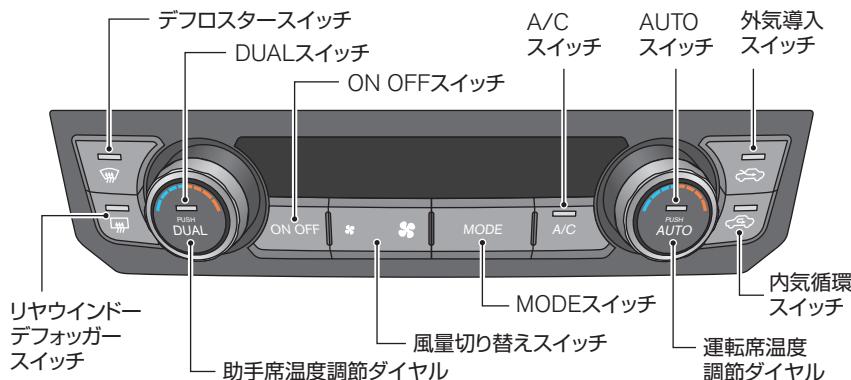
●吹き出し口切り替えスイッチ（MODEスイッチ）位置…P.4-6

使用目的	上半身に送風したいとき	上半身、足元に送風したいとき
表 示	 ECE0121Z	 ECE0122Z
吹き出し口	 GAA0030	 GAA0031
使用目的	足元に送風したいとき	足元への送風と窓ガラスのくもりを取りたいとき
表 示	 ECE0123Z	 ECE0124Z
吹き出し口	 GAA0032	 GAA0032
使用目的	前面及び側面ガラスのくもりを取りたいとき	
表 示	 ECE0125Z	
吹き出し口	 GAA0033	

オートエアコン

- エアコンは、エンジンをかけた状態で使ってください。

■操作スイッチ



GAA0034

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装
た備
のつ車
きと
のい
上
か手
な万
一の
ときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

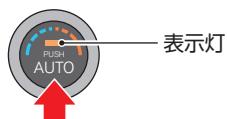
オートで使うとき

吹き出し口、風量、内気循環／外気導入を自動で制御し、設定した温度に保ちます。

■作動のさせかた

- ①AUTOスイッチを押します。

- 表示灯が点灯します。



GAA0035

- ②希望の設定温度に調節します。

- 温度の調節範囲は18～32℃です。

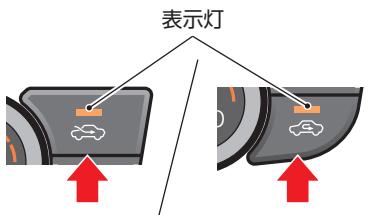


GAA0036

- 手順①、②をすることで、吹き出し口及び風量が自動制御されます。

- ③内気循環スイッチ、もしくは外気導入スイッチで、点灯している方のスイッチを約2秒間押し続けます。

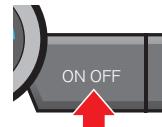
- スイッチの表示灯が2回点滅すると、自動制御に切り替わります。



GAA0037

■止めかた

- ON OFFスイッチを押します。



GAA0038

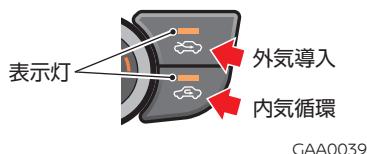
知識

- オートで使用中に風量の調節、又は吹き出し口の切り替え操作を行うと、AUTOスイッチの表示灯は消灯しますが、操作した機能以外の制御については引き続き自動制御されます。また内気循環／外気導入の自動制御中に内気循環スイッチ、又は外気導入スイッチを押すと、自動制御が解除されます。(押したスイッチの表示灯が点灯します)
- 外気温が0℃近くまで下がると、A/Cスイッチが点灯していてもエアコンが作動しないことがあります。
- エンジン始動直後で冷却水温が低いときは、足元への吹き出し風量が少なくなります。
- 外気温が低いときは、外気温に応じてフロントデフロスターへの風量が多くなります。

設定を変えて使うとき

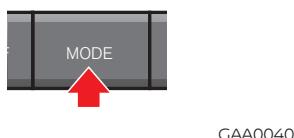
■内気循環・外気導入の切り替えかた

- 内気循環スイッチ又は外気導入スイッチを押して切り替えます。
- 自動制御にするとときは、内気循環又は外気導入スイッチの点灯している方のスイッチを約2秒間押し続けます。表示灯が2回点滅し、自動制御になります。



■吹き出し口の切り替えかた

- MODEスイッチを押すごとに切り替えります。



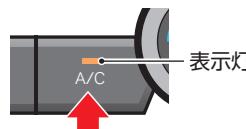
ESE1120Z

■エアコンの切り替えかた

- A/Cスイッチを押すごとにエアコン（冷房・除湿機能）の作動／停止が切り替わります。

作動：表示灯が点灯

停止：表示灯が消灯



GAA0041

- 外気温が0°C近くまで下がると、A/Cスイッチが点灯していてもエアコン（冷房・除湿機能）が作動しないことがあります。

■風量の切り替えかた

- 風量切り替えスイッチを押して切り替えます。

⌚ : 風量を多くする
⌚ : 風量を少なくする

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装備のつ車
きど
のい上
か手
たな万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ータさ
く
い
ん

■運転席と助手席を別々に温度調節する



表示灯

GAA0042

- ①DUALスイッチを押します。
(表示灯が点灯)
- ②運転席側と助手席側の温度調節ダイヤルで別々に温度調節することができます。
(左右独立モード)
- 解除するときは、もう一度スイッチを押します。
(表示灯が消灯)



知識

- 助手席側の温度調節を行っても、自動的に左右独立モードに切り替わります。
- デフロスタースイッチの表示灯が点灯しているときは、左右独立モードに切り替えることができません。

■窓ガラスのくもりの取りかた

- デフロスタースイッチを押します。
(表示灯が点灯)



表示灯

GAA0043

デフロスターから風が吹き出し、吸い込み口が外気導入になります。

- 止めるときは、もう一度スイッチを押します。
(表示灯が消灯)



注意

- デフロスタースイッチをONにしているときは、エアコンの設定温度を低くすると、フロントウインドーガラスの外側に露が付き、視界を妨げるおそれがあります。



アドバイス

- デフロスタースイッチをONにしているときは、内気循環にしないでください。くもりが取れにくくなります。



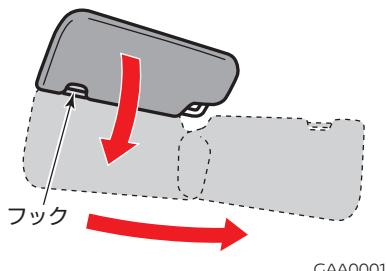
知識

- エアコンがOFFのとき、デフロスタースイッチを押すとエアコンも自動的に作動します。

室内装備品の使いかた

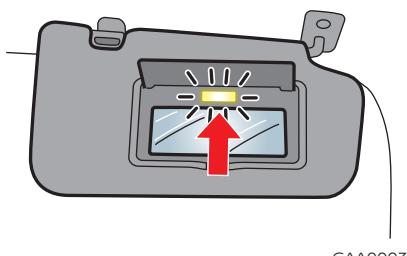
サンバイザー

- 前方からの日差しを防ぐときは、下に下げて使えます。
- 横からの日差しを防ぐときは、下に下げてフックから外し、横にして使えます。



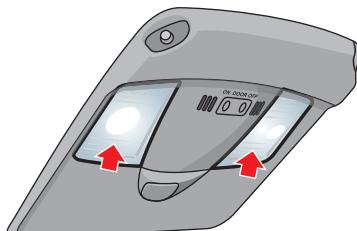
照明付バニティミラー

- サンバイザー裏側に照明付きのバニティミラー（鏡）が付いています。

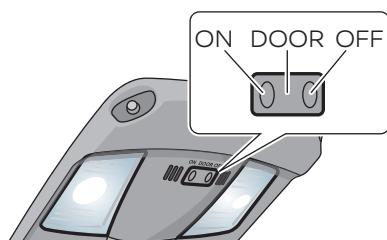


ルームランプ（マップランプ兼用）

- ランプを押すごとに点灯・消灯します。
- また、ドア連動スイッチの位置により、次のようにルームランプの点灯・消灯のしかたを変更できます。



スイッチ位置	点灯・消灯のしかた
ON	常時点灯
DOOR	ドアを開けると点灯し、閉めると消灯します。 (電源ポジションがOFF又はLOCKのときは、ドアを閉めると約15秒間点灯後、消灯します。)
OFF	消灯



目次

 アドバイス

バッテリーセーバー

- ドア連動スイッチがON又はDOOR位置で、ドアを開けたまま約15分以上放置した場合には、バッテリーあがりを防止するためランプが消灯します。
- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

 知識

- ドア連動スイッチがDOOR位置でドアを開けたままのときは、ランプのスイッチを押し戻しても常時点灯します。

キー連動室内照明システム

ドアの施錠、解錠に連動してルームランプが点灯・消灯します。
ドア連動スイッチがDOOR位置のときに作動します。

乗車時

- 運転席ドアを解錠すると、ルームランプが約15秒間点灯後、消灯します。
- ルームランプ点灯中に、電源ポジションをAcc又はONにするか、運転席ドアを施錠すると消灯します。

降車時

- 電源ポジションをOFF又はLOCKにするとルームランプが約15秒間点灯後、消灯します。
- ルームランプ点灯中に運転席ドアを施錠すると消灯します。

 知識

- キー連動室内照明システムの設定を解除することができます。

 車両設定…別冊

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装備の
室つ車
きど
のい
か手
たな万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

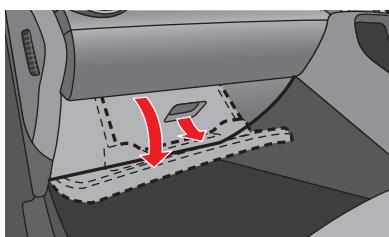
グローブボックス

！ 注意

- ・グローブボックスを開けたまま走行しないでください。ブレーキをかけたとき収納した物が飛び出したり、ふたに当たるなどして、思わぬケガをするおそれがあります。
- ・ふたを開けるときは、ゆっくり開けてください。ふたを全開にしたとき、身体に当たるおそれがあります。

■開閉のしかた

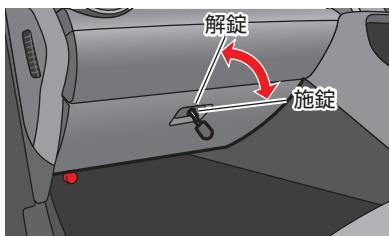
- ・ノブを手前に引いて開けます。
- ・閉めるときは、前方へ押してロックします。



GAA0044

■施錠・解錠のしかた

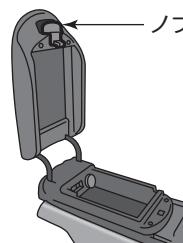
- ・メカニカルキー (P.2-9) で施錠、解錠します。
- ・メカニカルキーは半分ぐらい差し込んだ状態で止まります。



GAA0045

センターコンソールボックス

- ・ロックノブを引き上げ、ふたを開けます。
- ・閉めるときは、ふたを押してロックします。



GAA0011

！ 注意

- ・コンソールボックスを開けたままにしないでください。開けたふたで思わぬケガをするおそれがあります。

知識

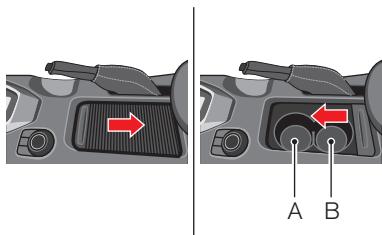
- ・コンソールボックス内には、電源ソケット、USBポート、AUX（外部機器）接続端子があります。
- ・USBポート、AUX（外部機器）接続端子 …別冊

目次

カップホルダー

コンソールボックスの前側と後席中央にあります。

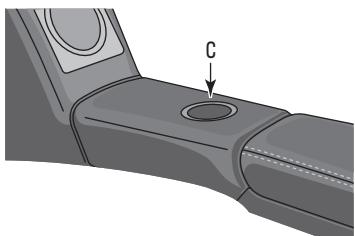
コンソールボックス前側（A、B）



GAA0046

- ふたを車両後方へ引いて開きます。
- 閉めるときは、ふたを車両前方へ戻します。

後席中央（C）



GAA0007

警告

- 運転中は、信号待ちなどの停車中に使ってください。走行中に飲物を出し入れすると前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

- カップホルダーのBは、AやCに比べ径が太く深さが浅くなっています。径が小さいものは倒れやすいため、A又はCに入れてください。

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装備
たのつ車
きとの
あい上
か手な万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

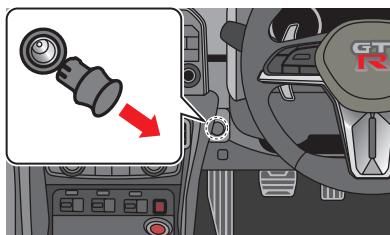
電源ソケット

電源ポジションがAcc又はONのとき使えます。

- カーアクセサリーの電源をとるときや、市販の車載電話及び携帯電話の車載キットの電源をとるときに使います。
- キャップを引き抜いて使います。
- 使わないときは、キャップをしてください。

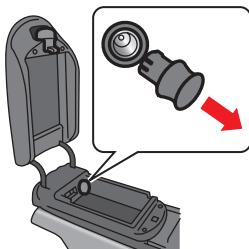
容量は12V（ボルト）、10A（アンペア）、120W（ワット）です。

ハンドル横



GAA0047

コンソールボックス内



GAA0016

△ 注意

- 2マタソケットなどでタコ足配線をしないでください。
- 安全のため、消費電力120W以下のものを使ってください。
- 相手プラグをソケットの奥まできちんと挿入して使ってください。挿入が不完全になると、異常発熱し、車内のヒューズが切れる場合があります。
- 相手プラグを挿入したり抜いたりするときは、使用機器側の電源スイッチをOFFにするか、電源ポジションをLOCKにしてください。
- 使用中や使用直後は、ソケットや相手プラグが熱くなっていることがあるため、注意してください。
- シガーライターをソケットに差し込まないでください。
- ソケットに水などがかからないようにしてください。
- ソケットには指や金属などを入れないでください。

車 アドバイス

- バッテリーあがりを防止するため、エンジンをかけて使ってください。また、長時間アイドリング状態で使ったり、エアコン、ヘッドライト、リヤウインドーディフッガーなどを同時に使わないでください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

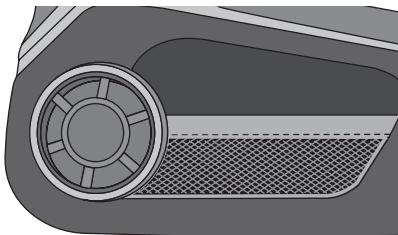
使い内
か装備のつ車
きど
のい上
か手な万
一のとき

サービスデータ

さくいん

ドアポケット

- 運転席、助手席ドア内側にあります。



GAA0008

※車種により形状が異なります。

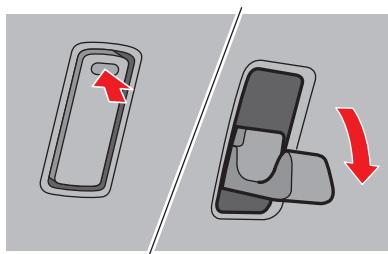
アドバイス

- ドアポケットをつかんで、ドアの開閉を行わないでください。破損するおそれがあります。

コートハンガー

後席左右にあります。

- フック部の背にある突起部を押すとハンガー部が倒れます。



GAA0017

注意

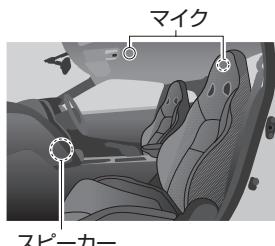
- コートハンガーに先のとがった物を掛けないでください。SRSエアバッグが作動したときに飛ばされて、思わぬ傷害につながるおそれがあります。

アドバイス

- コートハンガーには重いものを掛けないでください。

アクティブ・ノイズ・コントロール*

天井のマイクでエンジンのこもり音を検知し、スピーカーとウーファーから自動的にこもり音を打ち消す音を出すことで車内の静肅性を高めます。



GAA0021

※車両後方のマイクは天井にあります。

※車両前方のスピーカーはドアの下側にあります。



GAA0022

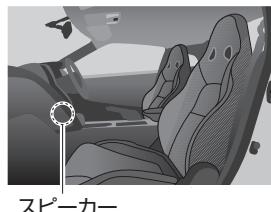
アドバイス

- ・アクティブ・ノイズ・コントロールを正常に作動させるために以下のことをお守りください。
 - ・スピーカーの周辺に物を置かない。
 - ・マイクの穴をふさがない。
 - ・スピーカー、ウーファー、パワーアンプなどのオーディオ機器を交換又は改造しない。
 - ・スピーカーやマイク取付部周辺を改造(デッドニングなど)しない。

アクティブ・サウンド・コントロール*

走行時、エンジン回転数やセットアップスイッチ (OP3-74) のモードに応じた音をスピーカーとウーファーから出することで、車内で聞こえるエンジンサウンドの音質を高めます。

また、エンジン暖機後、スポーティさを高めるためにセットアップスイッチのデュアルクラッチトランミッショントRモードにすると、シフトチェンジ時やアクセルペダルを素早く操作した際に、サウンドエフェクトが鳴ります。



GAA0023

※車両前方のスピーカーはドアの下側にあります。



GAA0022

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内に
いか装備のつ車
きとの
いい上
か手な万
一のとき

サービスデータ

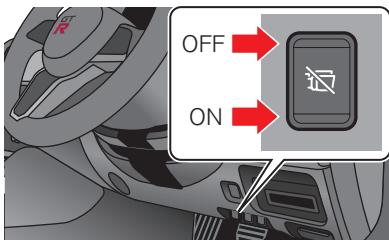
さくいん

アドバイス

- アクティブ・サウンド・コントロールを正常に作動させるためには以下のことをお守りください。
 - ・スピーカーの周辺に物を置かない。
 - ・スピーカー、ウーファー、パワーアンプなどのオーディオ機器を交換又は改造しない。
 - ・スピーカー取付周辺を改造（デッドニングなど）しない。

エキゾースト・サウンド・コントロール*

エンジン始動時やアイドリング時に、助手席側排気管出口前の電子制御バルブを閉じることで排気音の静粛性を高めます。



GAA0024

- 静粛性を高めたいときは、スイッチのON側を押します。
- 作動を停止したいときは、スイッチのOFF側を押します。

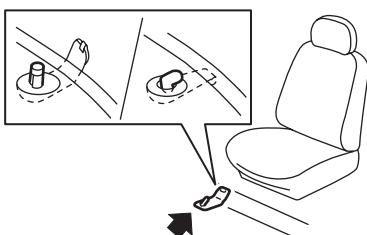
フロアカーペット◎

この車（年式）専用のフロアカーペットが設定されています。床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。
同梱される取扱説明書を合わせてお読みください。

■固定のしかた

床面には日産純正フロアカーペット用の固定クリップが付いています。

- ①フロアカーペットを床の形状に合わせて敷きます。
- ②フロアカーペットの取付穴に固定クリップのピンを通し、確実に固定します。



ZSS0043

※車種により、固定クリップ・ピンの形状や、各シートごとに設定されている数量は異なります。詳しい固定方法は、日産販売会社にお問い合わせください。

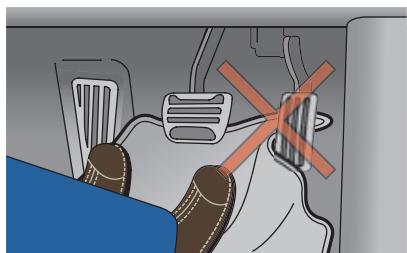


警告

- この車（年式）専用のフロアカーペットを、床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。フロアカーペットがずれて各ペダルと干渉し、思わぬスピードが出たりブレーキが効きづらくなるなど、重大な傷害につながるおそれがあります。

運転席にフロアカーペットを敷くときは

- 日産純正品であっても、他車種及び異なる年式のフロアカーペットは使用しない。
- フロアカーペットでペダルを覆わない。
- フロアカーペットを重ねて敷かない。
- フロアカーペットがずれないように固定クリップで確実に固定する。
- 運転席専用のフロアカーペットを使用する。
- フロアカーペットを前後逆さまにしたり、裏返して使用しない。



GSS0005

運転する前に

- フロアカーペットが正しく固定されていることを定期的に確認し、洗車後は必ず確認する。
- エンジン停止時及びシフトレバーがPのときに各ペダルをいっぱいに踏み込み、フロアカーペットと干渉しないで運転に支障がないことを確認する。

5 車との上手なつきあいかた

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内装備のかたの

つ車との
あい上
か手な

万ーのとき

サービスデータ

さくいん

快適ドライブのために	5-2
雨の日の快適ドライブ	5-2
夏の快適ドライブ	5-3
寒冷時の取り扱い	5-4
タイヤチェーンについて	5-8
お手入れのしかた	5-10
外装のお手入れ	5-10
内装のお手入れ	5-14
その他のお手入れ	5-17
タイヤについて	5-20
ブレーキについて（カーボンセラミックブレーキ（NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake）装着車以外）	5-28
カーボンセラミックブレーキ（NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake）について	5-30

快適ドライブのために

雨の日の快適ドライブ

■窓ガラスがくもるとき

フロント、サイドウインドーガラス

エアコンで除湿します。

エアコンの吹き出し口を \nwarrow にして、吸い込み口は外気導入にします。

冬でもエアコンを活用してください。

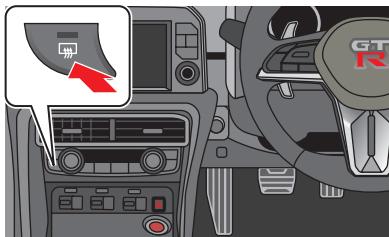
●窓ガラスのくもりの取りかた…P.4-9

知識

- 早くくもりを取りたいときは、吹き出し温度を高くし、吹き出し風量を多くします。

リヤウインドーガラス

リヤウインドーデフォッガースイッチ（ P.3-56）を使い、くもりを取ってください。



GPA0260

■ガラスが油膜でギラギラするとき

ガラスクリーナーを使って、ガラスの表面やワイパーのゴムを清掃してください。

アドバイス

- 油膜があると、ワイパー作動時に音がしたり、雨の夜などは対向車の光が乱反射することがあります。

■ワイパーのふき残しがあるとき

●ワイパープレードのゴムが摩耗していたり、異物がかみ込んでいると線が残ります。ワイパープレードを清掃し、異物を取り除いてください。

●ゴムが摩耗しているときは、早めにゴムを交換してください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内に
か装備のつ車
きと
あの上
い上
か手
たな万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

夏の快適ドライブ

■オーバーヒートを防ぐために

日常点検で冷却水の量を点検してください。

水温計がオーバーヒートを示しそうになったら、安全な場所に停車して冷やしてください。

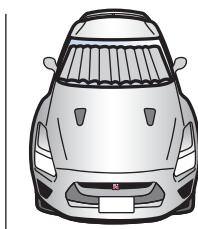
●オーバーヒートしたときは…P.6-37

アドバイス

- 地面に水漏れの跡があるときや、冷却水が早くなくなるときは、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

■炎天下で駐車するとき

- シートやハンドルに白い布やサンシェードなどを掛けたり、ボディにカバーなどを掛けて温度の上昇を防いでください。熱に弱い製品は車内に置かないでください。



GSD0019

△ 注意

- 炎天下では、樹脂部品や金属部品が高温になっていることがあります。触れるとやけどをするおそれがあります。特に小さいお子さまを乗せるとときは注意してください。
また、車内が高温になるので、CD、カメラ、サングラスなど樹脂製の小物、ガスライターや炭酸系の飲物などを置いたままにしないでください。変形したり爆発するおそれがあります。特にインストルメントパネルの上など、直射日光の当たる場所は大変高温になるので注意してください。

△ 警告

- お子さまや介護が必要な方だけを車内に残さないでください。炎天下では車内が高温になり、生命にかかるおそれがあり危険です。

■海に出かけたあとは

- 車体に付着した塩分を早めに落としてください。塩分を付着させたまま放置しておくと、サビの原因となります。
- 洗車するときは、下回りも念入りに洗ってください。

アドバイス

ブレーキシステムが濡れたまま長時間放置しない

- 洗車などによりブレーキシステムが濡れたまま長時間駐車すると、ブレーキパッドとブレーキディスクローターが固着し、走行時に異音や振動が発生する場合があります。長時間駐車するときはブレーキシステムを乾かしてから駐車してください。
- ブレーキシステムが濡れている状態から長時間駐車する場合については以下をお読みください。

- カーボンセラミックブレーキ（NCCB：Nissan Carbon Ceramic Brake）装着車…P1-32、1-34
- カーボンセラミックブレーキ（NCCB：Nissan Carbon Ceramic Brake）装着車以外…P1-34

寒冷時の取り扱い

車の冬じたく

■バッテリー液の点検、補給

メンテナンスノート「簡単な整備のしかた」をお読みください。

■冷却水の濃度点検

冷却水の凍結を防ぐため、冷却水の濃度を点検してください。

冷却水の濃度	凍結温度
30%	約-15℃
50%	約-35℃

冷却水を補充・交換するときは、日産純正スーパー・ロングライフクーラント（50%希釈品）を使用してください。

サービスデータ（冷却水）…P.7-4

アドバイス

- 凍結防止仕様車は工場出荷時に50%にしてあります。
- 冷却水の点検・補充・交換はNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

■冬用タイヤの準備

- 外気温が-20℃以下のときは標準装着タイヤのトレッド面破損を防ぐため、冬用タイヤを使用してください。交換するときは、4輪とも必ず指定のタイヤに交換してください。

タイヤについて…P.5-20

タイヤ空気圧警報システム…P.5-

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装備のつ車
きと
あい上
か手な万
一のとき

サービスデータ

さくいん

■ウォッシャー液の濃度点検

ウォッシャー液の凍結を防ぐため、ウォッシャー液容器に記載してある凍結温度を参考に、外気温に応じた希釀割合（濃度）にしてください。

日産純正ウインドウォッシャー液をおすすめします。

 ウォッシャー液の補給…P.5-17

! 注意

- 外気温に応じた希釀割合に合わせてください。不適合の場合、窓ガラスに噴射した液が凍結し、視界不良となるおそれがあります。

■寒冷地用ワイパープレードの装着

寒冷地用のワイパープレードを装着するときは、お車に合った日産純正部品をお使いください。

! 注意

- 高速走行時は通常のワイパープレードよりふき取りにくくなります。速度を落として走行してください。

アドバイス

- 降雪期以外は通常ブレードに戻してください。

出発前の準備

■窓ガラスの雪や霜を落とす

プラスチックの板などを使って、ガラスを傷つけないように落としてください。

! 警告

- ルーフに積もった雪は落としてください。窓ガラスに雪が滑り落ちると視界の妨げとなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■足回りの着氷を落とす

足回り（ブレーキホース、フェンダー裏側など）に付着した氷塊を、部品を破損しないように注意して取り除いてください。

■靴の雪を落とす

乗車時、靴に付いた雪はよく落としてください。ペダル類の操作時に滑ったり、窓ガラスのくもりの原因となります。

■車が凍結したら

凍った部分にお湯をかけて氷を溶かしてください。溶けたらすぐにふき取ってください。

アドバイス

- ドアなどの開閉部分を無理に開けないでください。ゴムがはがれたり損傷するおそれがあります。
- ワイパー、ドアミラー、パワーウィンドーなどを無理に動かさないでください。装置が損傷するおそれがあります。
- ドアのキー穴部には、お湯をかけないでください。凍結するおそれがあります。

雪道を走行するとき

アドバイス

トランスミッションは効率向上や高G化での信頼性確保のため、ドライサンプ潤滑システムを採用しています。低温時のオイルの粘度が高いときにはオイルがいき渡るまでの時間が長くなります。そのため、トランスミッション油温が低いとき（約40℃以下）は、急加速やエンジンを高回転（4,000rpm以上）にして走行しないでください。

■滑りやすい路面の走りかた

- 滑りやすい路面での急発進、急加速、急ブレーキ、急ハンドルなど無理な運転は危険ですのでしないでください。雪道や凍結路では速度を落とし、車間距離をとり、ゆとりある運転をしてください。
- 雪道、凍結路では早めに冬用タイヤ、タイヤチェーンなどを装着して走行してください。
 タイヤチェーンについて…P5-8
- 雪道を走行するときは、セットアップスイッチをSAVEモードに切り替えてください。

知識

- SAVEモードに切り替えることで、雪道や滑りやすい路面に合ったエンジン出力に制限し、発進や加速がしやすくなります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内にか装備の

つ車きとのい上か手な

万ーのとき

サービスデータ

さくいん

寒冷時の駐車

■長時間駐車するとき

- シフトレバーをPに入れ、パーキングブレーキをかけずに輪止めをしてください。パーキングブレーキをかけると、ブレーキが凍結して解除できなくなるおそれがあります。
- フロントグリルを風が吹いてくる方向に向けて駐車しないでください。エンジンルームに雪が入りエンジンが冷えて始動しにくくなります。
- 軒下や樹木の下には駐車しないでください。落雪で車が損傷するおそれがあります。
- 雪が降りそうなときや降雪時にはワイパーアームを起こしておいてください。ブレードと窓ガラスが凍結し、破損するおそれがあります。
- 寒冷時にブレーキシステムに水が入ると凍結し、走行できなくなるおそれがあります。
- 長時間駐車するときはブレーキシステムを乾かしてから駐車してください。ブレーキシステムが濡れている状態から長時間駐車する場合については以下をお読みください。
 - カーボンセラミックブレーキ (NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake) 装着車…P1-32、1-34
 - カーボンセラミックブレーキ (NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake) 装着車以外…P1-34

■走行中の雪の付着に注意

- ブレーキに付着した雪が凍結し、ブレーキの効きが悪くなることがあります。ときどきブレーキの効き具合を確認してください。効きが悪いときは、低速走行でブレーキペダルを軽く踏み、前後の車との距離を十分とり、低速走行で効きが回復するまでブレーキペダルを軽く踏んでください。
- フェンダーの裏側に付いた雪が積もり、ハンドルの切れが悪くなることがあります。ときどき確認して雪を取り除いてください。
- リヤLEDフォグランプに雪が積もることがあります。ときどき確認して雪を取り除いてください。

雪道を走行したあとは

- 凍結防止剤をまいた道路を走行したあとは、サビの原因となるので早めに洗車してください。洗車するときは、下回りも念入りに洗ってください。

アドバイス

- 高圧（コイン）洗車機で下回りを洗車するときはトランスミッション周辺部に直接水をかけないでください。トランスミッションに水が入ると故障の原因となります。

またエンジン回転中はプロペラシャフトが回転していて危険なため、洗車中はエンジンを止めてください。

ブレーキシステムが濡れたまま長時間放置しない

- 洗車などによりブレーキシステムが濡れたまま長時間駐車すると、ブレーキパッドとブレーキディスクローターが固着し、走行時に異音や振動が発生する場合があります。また、寒冷時は水分が凍結し、走行できなくなるおそれがあります。長時間駐車するときはブレーキシステムを乾かしてから駐車してください。

ブレーキシステムが濡れている状態から長時間駐車する場合については以下をお読みください。

● カーボンセラミックブレーキ（NCCB： Nissan Carbon Ceramic Brake）装着車…P1-32、1-34

● カーボンセラミックブレーキ（NCCB： Nissan Carbon Ceramic Brake）装着車以外…P1-34

タイヤチェーンについて

- タイヤチェーンは必ず後2輪に装着してください。
- お客様のタイヤサイズに合ったタイヤチェーンでも使用できない場合があります。
- 外気温が-20°C以下のときは標準装着タイヤのトレッド面破損を防ぐため、冬用タイヤを使用してください。

■装着の前に

- 安全に作業できる平坦な場所に停車してください。
- パーキングブレーキをかけエンジンを止めます。さらに、非常点滅表示灯を点滅させ、必要に応じて停止表示板（又は停止表示灯）を置きます。

■装着のしかた

- タイヤチェーンは付属の取扱説明書に従って正しく装着してください。

注意

- 不適正に装着したり、タイヤサイズに合わないものなどを使用すると、ブレーキ配管やフェンダーなどを破損するおそれがあります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
かた
たの
装備のつ車
きと
あの
い上
か手
たな万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ータさく
いん アドバイス

- パンク時は、タイヤチェーンを装着しないでください。
- タイヤチェーンを装着すると、アルミロードホイールに傷をつけるおそれがあります。
- タイヤチェーンを装着したときはタイヤチェーンに付属の取扱説明書で指示された速度で走行してください。安全が損なわれたりタイヤチェーンが切れやすくなります。
- 雪のない舗装路ではチェーンを装着したまま走行しないでください。路面を損傷したり、チェーンの摩耗を早め、寿命が短くなります。また、4WDシステムに無理がかかり故障の原因となります。
- タイヤチェーンを装着しているときは、突起しているところや穴の上を走行したり、急ハンドルやタイヤがロックするようなブレーキ操作をしないでください。

お手入れのしかた

外装のお手入れ

塗装面を美しく保つために

■駐車、保管場所に注意

風通しの良い車庫や直射日光の当たらない屋根のある場所をおすすめします。

■洗車・ワックス掛けの実施

● 塗装面に付着した汚れをそのままにすると、変色やサビの原因となります。次のような場合はすぐに洗車してください。

- ・ばいい煙、虫の死がいや鳥のふん、樹液、鉄粉、コールタールなどが付着したとき。
- ・海岸地区、凍結防止剤を散布した道路を走行したあと。
- ・ほこり、汚れがひどいとき。

アドバイス

- ケミカル用品などは用途により使い分ける必要があります。用途にあったものをお使いください。
- ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や酸、アルカリ性の溶液を使わないでください。変色やしみの原因となります。

洗車のしかた

■水洗いするとき

① 水をかけながら下回りの汚れを洗い流します。

② 水をかけながら塗装面の高い位置から低い位置の順にセーム皮や柔らかいスポンジなどで汚れを落とします。

・汚れがひどいときは、ボディーシャンプーなどを使い、その後十分に水で洗い流します。

③ 水滴が残らないようにふき取ります。

! 警告

- この車両はエンジン回転中、エンジンからトランスマッisionに動力を伝えるプロペラシャフトが常時回転しています。車両の下にもぐりこむなどした場合、重大な障害につながるおそれがあり危険です。

! 注意

- 下回りを洗うときはケガをしないように注意してください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとあの上か手な

万のとき

サービスデータ

さくいん

アドバイス

- 洗車するときは、エンジンルーム内に水をかけないでください。エンジンの始動不良やエンジンの不調、電気部品の故障などの原因になるおそれがあります。
- 硬いブラシや、たわしなどは使わないでください。塗装面などを傷つけるおそれがあります。
- 洗車をするときに、車体に体重をかけるなどして、強い力で押したときに、場所によっては車体がへこむおそれがあります。

ブレーキシステムが濡れたまま長時間放置しない

- 洗車などによりブレーキシステムが濡れたまま長時間駐車すると、ブレーキパッドとブレーキディスクローターが固着し、走行時に異音や振動が発生する場合があります。また、寒冷時は水分が凍結し、走行できなくなるおそれがあります。長時間駐車するときはブレーキシステムを乾かしてから駐車してください。

ブレーキシステムが濡れている状態から長時間駐車する場合については以下をお読みください。

- カーボンセラミックブレーキ (NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake) 装着車…P1-32、1-34
- カーボンセラミックブレーキ (NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake) 装着車以外…P1-34

■洗車機を使うとき

自動洗車機での洗車はしないでください。

リヤスピオナーを破損するおそれがあります。

高圧（コイン）洗車機

洗車ノズルと車体の距離を十分離して洗車してください。洗車ノズルを近づけすぎると、モールなど樹脂部分やシール材などが変形、損傷したり、塗装の劣化を早めたりすることがあります。

アドバイス

- 窓ガラスのまわりに高圧ノズルを近づけないでください。車内に水が浸入するおそれがあります。
- 高圧（コイン）洗車機で下回りを洗車するときはトランスマッision周辺部に直接水をかけないでください。トランスマッisionに水が入ると故障の原因となります。
またエンジン回転中はプロペラシャフトが回転していて危険なため、洗車中はエンジンを止めてください。

アルミロードホイールのお手入れ

●中性洗剤を含ませたスポンジなどを使い、汚れを洗い落としてください。日産純正クリーナーをおすすめします。

※詳しくは、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

アドバイス

- 変色やしみの原因になったり、傷をつけるおそれがあるため、次のことをお守りください。
 - ・強酸性、強アルカリ性の洗剤は使わない。
 - ・洗剤はホイールの表面が冷えているときに使用する。(体温以下が目安)
 - ・洗剤を使用したあとは、早めに十分洗い流す。
 - ・硬いブラシやコンパウンド(研磨剤)の入った洗剤などは使わない。
- ホイールコートやクリーナーなどを使用するときは、ブレーキローター・ブレーキパッドなどに付着しないように注意して使用してください。

ブレーキシステムが濡れたまま長時間放置しない

- 洗車などによりブレーキシステムが濡れたまま長時間駐車すると、ブレーキパッドとブレーキディスクローターが固着し、走行時に異音や振動が発生する場合があります。定期的に強めのブレーキをかけることで、固着低減の効果が得られます。また、寒冷時は水分が凍結し、走行できなくなるおそれがあります。長時間駐車するときはブレーキシステムを乾かしてから駐車してください。

ブレーキシステムが濡れている状態から長時間駐車する場合についての以下をお読みください。

●カーボンセラミックブレーキ (NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake) 装着車…P1-32, 1-34

●カーボンセラミックブレーキ (NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake) 装着車以外…P1-34

知識

●この車両は、高性能ブレーキを採用しているため、ブレーキパッドの材質の特性上、従来の車よりブレーキダストによる汚れが多く出る場合があります。ブレーキダストなどの汚れの付着を付きにくくするホイールコートをおすすめいたします。

※詳しくは、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

GT-R 機能・性能・しくみ

- この車両は、工場出荷前にエンジン、トランスミッション、クラッチの合わせ込み走行を実施しているため、アルミロードホイールに軽微な傷や汚れがつく場合があります。
- ロードホイールは独特な色合いを出すため、特殊な塗装をしています。そのため、保管状態によっては新車時に比べ変色する場合があります。
- 1輪だけ新しいロードホイールに交換するときは、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとあいの上か手な

万ーのとき

サービスデータ

さくいん

ワックスをかけるとき

ワックス掛けは1か月に1回程度、又は水はじきが悪くなったときに行ってください。かけかたは普通塗装車、メタリック及びパール塗装車とも同じです。

■ワックスのかけかた

- ①塗装面の汚れを洗車などで取り除きます。
- ②塗装面が冷えているとき（体温以下が目安）にワックスをかけます。かけかたはワックス容器に記載されている説明に従ってください。

アドバイス

- ガラス本体及びガラス・ドア周辺のゴムや樹脂部品には、ワックスを使用しないでください。ガラスの昇降作動や、視界不良を起こしたり、ムラになる場合があります。
- カーボン製部品には、絶対にワックスを使用しないでください。劣化や腐食の原因となります。
- コンパウンド（研磨剤）の入ったワックスを使うと、塗装面の光沢や水をはじく特性が失われることがあります。

■ワックスの選びかた

- コンパウンド（研磨剤）の入っていない、塗装に適したワックスを使ってください。

日産純正カーワックスをおすすめします。詳しくは、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

軽い補修のしかた

塗装面の小さい傷は、タッチアップペイントを使い、早めに傷部を補修してください。サビの発生を防ぎ、塗装面を長持ちさせます。日産純正タッチアップペイントをおすすめします。詳しくはNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

NISMO仕様車及びTrack editionのお手入れ

プロテクションフィルムのまわりに高圧ノズルを近づけないでください。フィルムが剥がれる場合があります。

内装のお手入れ

アドバイス

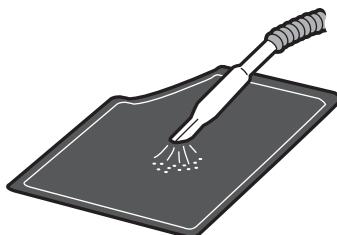
- 車室内に水をかけないでください。オーディオやスイッチ類、フロア下の配線や電気部品などに水がかかると故障するおそれがあります。
- ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や酸、アルカリ性の溶剤を使用しないでください。変色やしみ、ひび割れ、塗装はがれなどの原因となるおそれがあります。また、各種クリーナー類には、これらの成分が含まれているおそれがあるため、確認してからご使用ください。
- 消臭剤・芳香剤・化粧品・日焼け止めなどは、容器からこぼしたりしないでください。また、吊り下げタイプの消臭剤・芳香剤などは、内装部品に接触しないようにしてください。含まれる成分によっては、内装部品に付着すると変色やしみ、ひび割れ、塗装はがれなどの原因となるおそれがあるため、付着した場合は、すみやかに柔らかい布でふき取ってください。
- 塩素系（二酸化塩素や次亜塩素酸）の洗浄液を使用しないでください。塗装はがれや錆などの原因となるおそれがあります。やむをえず洗浄（除菌）する場合は、エタノール75%以下をご使用ください。エタノールを乾いた布に含ませ、内装部品をふいてください。エタノールがなくなるまでふき取ってください。ふき残しがあると塗装はがれや色落ちなどの原因となるおそれがあります。エタノールは、引火性ですので、火気に注意してください。
- 内装部品を固いもので擦ったり引っかいたりしないでください。傷がつき、破損するおそれがあります。

カーペットの汚れ取り

電気掃除機でほこりを取り除き、日産純正ルームクリーナーなどで汚れを落としてください。

フロアカーペットを取り外したときは、敷き直すときにフロアカーペットがずれないように固定クリップで正しく確実に固定してください。

●フロアカーペット…P.4-18



GSD0003

布、ビニールレザーの汚れ取り

中性洗剤を薄めて柔らかい布に含ませ、軽くふき取ります。さらに水に浸した布を固くしぼってふき取ります。

汚れがひどいときは、日産純正ルームクリーナーで汚れを落としてください。

市販のクリーナーをご使用になつた場合、ひび割れや色落ちの原因となる場合があります。



GSD0004

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装たたの備の

つ車きとのい上か手なた

万のとき

サービスデータ

さくいん

本革シート、シフトレバーのお手入れ

■通常のお手入れ

ガーゼなど柔らかい布でふきます。

■水溶性の汚れを取るとき

柔らかい布をぬるま湯に浸し、固くしぼってからふき取ります。次に乾いた柔らかい布でふきます。

■油性の汚れを取るとき

- ①ぬるま湯に中性洗剤を溶かし（濃度2~3%）、柔らかい布に含ませ汚れを取ります。
- ②真水に浸した布を固くしぼってふき取ります。
- ③乾いた柔らかい布でふき、風通しのよい日陰で乾燥させます。

アドバイス

- 直射日光は変色、変質の原因になります。日よけに心がけてください。
- 水などでぬれたときは早めにふき取ってください。皮革が硬化、収縮する原因となります。

知識

- 本革シートのお手入れ用品（クリーナーなど）のご購入については、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。
市販のクリーナーをご使用になった場合、ひび割れや色落ちの原因となる場合があります。

アルカンターラ[®]のお手入れ*

■アルカンターラ[®]部位

●アルカンターラ[®]はアルカンターラ[®]巻ステアリング、RECARO製カーボンバックパケットシート、インストルメントパネル上面（Premium edition T-spec仕様車、NISMO仕様車、Special edition仕様車）、サンバイザー（Premium edition T-spec仕様車、NISMO仕様車、Special edition仕様車）、ルーフライニング（Premium edition T-spec仕様車、NISMO仕様車、Special edition仕様車）等に使用されています。

- ①柔らかいきれいな布をぬるま湯（約40℃）に浸して、固くしぼります。
- ②ハンドルの汚れた（白っぽくなつた）部分をぬらしながら、軽くたたいて汚れを落とします。
- ③乾いた柔らかいブラシなどで軽くブラッシングし、毛並みを揃えてください。

アドバイス

- アルカンターラ[®]はデリケートな素材のため、表面を強くこすると傷がついたり変色の原因になります。
- 布はきれいなものを用意し、付着した汚れはそのつど十分に取り除いてからご使用ください。
- たたいても汚れが落ちない場合、そのまま作業を続けると、さらに中へゴミが入ってしまい落ちにくくなります。乾燥して固まっている場合は、ブラシで軽くブラッシングして汚れを落としてください。
- お手入れは1か月に1回程度、定期的に行うことをおすすめします。

窓ガラスの清掃

- 窓ガラスの内側を清掃するときは、熱線やアンテナ線を切らないように水を含ませた柔らかい布で熱線やアンテナ線にそって軽くふいてください。
- ガラスクリーナー、洗剤などは使わないでください。

モニターのお手入れ

電源ポジションをOFFにし、乾いた柔らかい布でふきます。
汚れがひどいときは、中性洗剤を少し含ませて（水滴が付かない程度）ふきます。

アドバイス

- 硬い布やアルコール、ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や化学ぞうきんは使用しないでください。傷がついたり、変質したりします。
- 水や芳香剤などの液体をかけないでください。本体内部に液体が入りこむと故障する原因になります。

メーター表面やその他光沢のあるプラスチック部品の汚れ取り

塵、ほこりを取り除き、柔らかい布を真水に浸して、固くしぼってから軽くふき取ります。
硬いブラシや布、ティッシュでこすると、傷がつくことがあります。

アドバイス

- 乾いた布やウエットティッシュなどを使用しないでください。傷がついたり、変色の原因になります。
- ワックスやコーティング剤、油などが付着した布ではふかないでください。変色の原因になります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとのい上か手なた

万のとき

サービスデータ

さくいん

その他のお手入れ

カーボン製部品のお手入れ

- カーボン製部品のお手入れは、GT-R注意事項P1-16をお読みください。

ウォッシャー液の補給

- ウォッシャー液が少なくなると、車両情報ディスプレイに警告表示（P3-34）します。警告表示されたときは早めに補給してください。
- ウォッシャータンクのキャップを外し、ウォッシャー液を補給してください。ウォッシャー液容器に記載してある凍結温度を参考に、外気温に応じた希釈割合（濃度）にして補給します。
- ウォッシャー液は日産純正ウインドウォッシャー液をおすすめします。
- ウォッシャータンク容量…P7-4



GSD0006

！ 注意

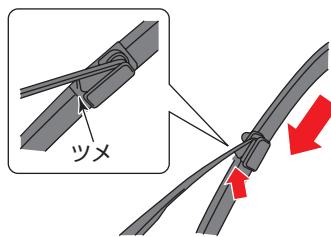
- ウォッシャー液を補給するときは、液を高温部にかけないようにしてください。発火するおそれがあります。

アドバイス

- ウォッシャー液のかわりに石けん水などを入れないでください。塗装面がしみになるおそれがあります。

ワイパーべードの交換

- ① ワイパーべードを持ち上げ、べードを少し傾けます。
- ② ベードのツメを押しながらベードを矢印の方向に引きます。



GSD0007

- ③ ベードをアームから取り外します。
- ④ 新しいベードを取り付けます。取り付けは取り外したときと逆の手順で行い、ベードが確実に固定されていることを確認します。

！ 注意

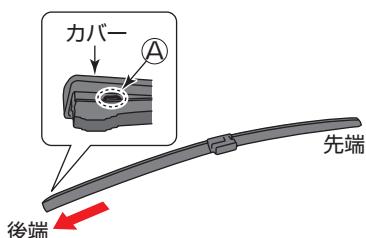
- 交換するときは、ワイパーarm及びワイパーべードがガラスに当たらないよう気をつけてください。ガラスに当たるとガラスが破損するおそれがあります。

アドバイス

- ワイパーべードに大きな力を加えて変形させないでください。ふき取りにくくなったり、破損するおそれがあります。

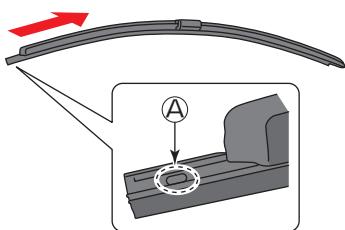
ワイパーゴムの交換

- ①ワイパー アームからワイパー ブレードを取り外します。
- ②ワイパーゴムをⒶ部（後端）側からカバーをめくるようにして矢印方向にスライドし、取り外します。



GSD0008

- ③取り付けるときは、取り外したときと逆の手順で行います。ワイパーゴムのⒶ部がない側からブレードに沿って差しこみ、ブレードのツメをⒶ部に入れて固定します。



GSD0009

アドバイス

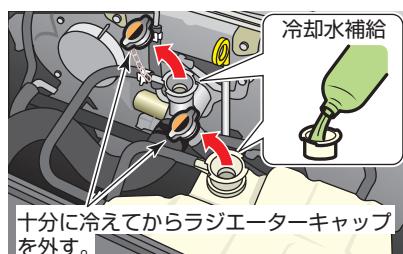
- ワイパーゴムを取り外すときは、カバーを無理に引っ張らないでください。無理に引っ張ると切れることがあります。

知識

- ワイパーゴムに石けん水を塗ると脱着しやすくなります。

冷却水の補給

- 冷却水が不足しているときは、2つのラジエーターキャップ（エンジン側と加圧式ラジエーターリザーバータンク側）を外し、冷却水を補給してください。
冷却水位を加圧式ラジエーターリザーバータンクのMAX-MINの中間に調整してください。
- 補給後はしっかりキャップを閉めてください。



GSD0013

アドバイス

- この車両はエンジン側と加圧式ラジエーターリザーバータンク側にラジエーターキャップがあります。取り付け位置を間違えないでください。また、この車両指定以外のラジエーターキャップは使用しないでください。取り付け位置を間違えたり、指定以外のキャップを使用すると、冷却性能が下がりオーバーヒートの原因となります。
- 応急的に水だけを補給したときは、できるだけ早く冷却水を交換してください。

目次

警告

走行する前に

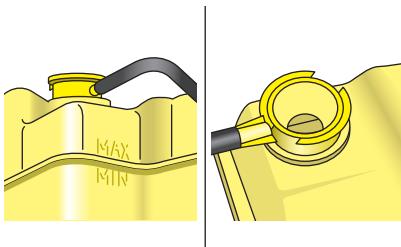
走行するとき

使い内
かたの
装備のつ車
きと
あの
い上
か手
たな万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん**スポーツ走行をするとき**

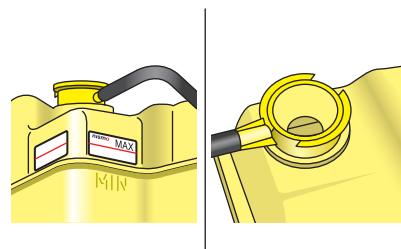
- 冷却水の補給と濃度調整は、**スポーツ走行する場合のメンテナンスP1-23**をお読みください。

冷却水量の確認のしかた

- 加圧式ラジエーターリザーバータンクの外側から水位を確認します。MAX-MINの中間位置が確認しづらいときはラジエーターキャップを取り外し、補給口から覗いて加圧式ラジエーターリザーバータンクの上部と下部の境目まで水位があることを確認します。

NISMO仕様車以外

GSD0012

NISMO仕様車

GSD0018

- 冷却水は日産純正スーパー・ロングライフクーラントを使用してください。

警告

- 冷却水の補給は温度が下がってから行ってください。十分に温度が下がっていない状態でラジエーターキャップを取り外すと蒸気や熱湯が噴き出し、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。

タイヤについて

この車両は、パンク時でも制限された速度と距離まで走行することができるランフラットタイヤを装着しています。

また、タイヤ空気圧警報システムが装着されており、タイヤの内圧が低下したときは、メーター内に警告が表示され、パンクしたときは、メーター内の警告表示とともに警報が鳴ります。

マルチファンクションディスプレイで各4輪のタイヤの内圧を確認することができます。

- 警告表示…P.3-29、3-30、3-31
- タイヤ空気圧警報…P.3-49
- パンクしたときは…P.6-36
- マルチファンクションディスプレイ…別冊

GT-R 機能・性能・しくみ

GT-R専用タイヤ

GT-R専用設計のタイヤが装備されています。あらゆる走行環境を想定し、車両に合った、最適なタイヤとロードホイールが装備されています。

そのため、専用タイヤ以外のタイヤ及びロードホイールは装備しないでください。GT-Rの本来の性能を発揮することができなくなるばかりでなく、故障又は破損の原因につながるおそれがあります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとあいの上か手な

万のとき

サービスデータ

さくいん

⚠ 注意

- この車両の指定タイヤを必ず指定ホイールとセットで使用してください。
- タイヤはゴム製品のため、徐々に劣化します。安全を確保するため、必ず定期点検を受けてください。点検についてはNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場へご相談ください。
- 気温変化や高度変化によりタイヤの内圧は変化します。
タイヤの内圧が低い状態で走行すると、バースト（破裂）するなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。月に一度はタイヤエアゲージを使用し、タイヤ内圧が適正であるか点検してください。
- タイヤ間に著しい摩耗差があつたり、タイヤ内圧が規定値より著しく異なると、車の性能が十分発揮できなくなり、安全性が損なわれたり故障の原因になります。

タイヤ交換について

- タイヤ交換ときは、4輪とも同時にを行うことをおすすめします。
- GT-R専用純正タイヤはランフラット構造を採用しており、サイドウォールが非常に硬いため、タイヤ交換には特殊な技術と設備が必要です。タイヤ交換はNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にて実施してください。
- 一度ロードホイールから外したタイヤを再度ロードホイールに組み付ける場合、レバーレスオートマチックタイプなどのタイヤチェンジャーを使用し、且つタイヤビード部に亀裂・変形がない場合に限り再使用することができます。
レバータイプのタイヤチェンジャーを使用すると、タイヤビード部に亀裂・変形が生じる場合があるため、再使用できません。
外観に異常がなくても、再使用すると安全性が損なわれたり事故の原因になるおそれがあります。
- タイヤの再使用については、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。
- 外気温が-20℃以下のときは標準装着タイヤのトレッド面破損を防ぐため、冬用タイヤを使用してください。
- バルブキャップは工具を使わず手で確実に締めてください。
工具などを使用して締め付けると、バルブキャップが破損するおそれがあります。

☁️ アドバイス

- タイヤ又はロードホイールを交換したときは、必ずタイヤ空気圧警報システムのリセット操作をしてください。
●タイヤ空気圧警報システム…P5-25
- 新しいタイヤ空気圧センサーを取り付けた場合は、専用のIDコードを登録する必要があります。詳しくは、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

■タイヤ交換について

- この車両専用に設計されたランフラットタイヤ及びロードホイールを装着しています。タイヤを交換する場合は、必ず指定のタイヤ及びロードホイールを装着し、4輪とも同時にすることをおすすめします。交換についてはNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場に依頼してください。
-  GT-R特別項目…P.1-12  サービスデータ…P.7-5
- タイヤ空気圧センサー ( P.5-25) の電池を交換するときに外したタイヤは、再使用できない場合もあります。また、センサーの電池は電池単品での交換はできないため、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場に依頼してください。
- 逆輸入タイヤでもタイヤ交換は可能ですが、タイヤに起因する不具合に関しては保証の対象になりません。(右ハンドル車用と左ハンドル車用では、タイヤ特性が異なります。また、タイヤの長期在庫保存の影響で性能が劣化しているおそれがあります。)

⚠ 注意

- 指定以外のタイヤ及びロードホイールは取り付けないでください。不適合なタイヤ及びロードホイールを取り付けると、安全性が損なわれ、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 指定以外のタイヤは装着しないでください。車の機構に無理がかかり、重大な故障につながります。また、VDCが正常に作動しないことがあります。
次のようなタイヤの装着はしないでください。
 - ・摩耗差の大きいタイヤの装着
 - ・前輪又は後輪だけに冬用タイヤを装着
 - ・サイズや種類の異なるタイヤを個々に装着
 - ・パンク修理剤は使用しないでください。タイヤ空気圧警報システムが故障する原因になります。
-  タイヤ空気圧警報システム…P.5-25

☁️ アドバイス

- 高速走行での高い直進安定性やスポーツ走行での高いコーナーリング性能を発揮するようにホイールアライメントを設定しています。
そのため、日常走行を主に使用した場合、タイヤの摩耗が不均一になることがあります異常ではありません。
-  GT-R特別項目…P.1-33
- バルブキャップは日産純正品を使用してください。
- タイヤ又はロードホイールを交換したときは、必ずタイヤ空気圧警報システムのリセット操作をしてください。
-  タイヤ空気圧警報システム…P.5-25
- 新しいタイヤ空気圧センサーを取り付けた場合は、専用のIDコードを登録する必要があります。詳しくは、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。
- タイヤ空気圧センサーが付いていないロードホイールを装着すると、タイヤ空気圧警告灯が1分間点滅後、点灯します。

目次



知識

- この車両は前輪と後輪のタイヤサイズが異なるため、絶対に前後輪を逆に取り付けないでください。
- タイヤ空気圧センサーのシールゴム、コア、キャップはスポーツ走行をする場合は3年以内に交換してください。スポーツ走行をしない場合でも、5年以内に交換してください。シールゴムが汚れると、タイヤのエア漏れの原因となります。

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装た備の

つ車きとあのい上か手な

万のとき

サービスデータ

さくいん

ホイールにタイヤを組み付けた直後はスポーツ走行など行わない

タイヤ交換直後に急発進・急ブレーキなどを行うと、タイヤとホイールのنجみが不十分なため、回転方向合わせ位置にずれが生じことがあります。特にタイヤ交換から2日間は、スポーツ走行などのタイヤに大きな負荷がかかる走行を行わないでください。

■タイヤ内圧の点検

- タイヤの内圧は、走行前のタイヤが冷えているときに点検してください。また、この車両は高剛性ランフラットタイヤを採用しているため、たわみではわかりにくいのでタイヤエアゲージで点検してください。
- タイヤ内圧が不足しているときは、すみやかに調整してください。
- この車両は窒素ガスが充填されています。窒素ガスの充填については、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。
- 気温変化や高度変化によりタイヤの内圧は変化します。また、タイヤ内圧は自然に少しずつ低下します。
- タイヤの内圧が低い状態で走行すると、バースト（破裂）するなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。月に一度はタイヤエアゲージを使用し、タイヤ内圧が適正であるか点検してください。
- 走行するとタイヤ内温度が上昇し、タイヤ内圧が約1割程度上がることがあります。
- 高速走行やスポーツ走行時など、タイヤ温度が高くなったときに、前後のタイヤ剛性バランスをより均等にするために、タイヤ内圧を以下のように調整してください。

- 走行スタート時（タイヤが冷えているとき）

前輪 210kPa (NISMO仕様車及びTrack edition以外)
220kPa (NISMO仕様車及びTrack edition)

後輪 200kPa

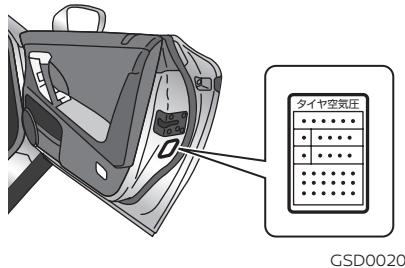
- タイヤ内圧上昇時（タイヤが温まっているとき）

前輪 270kPa 後輪 260kPaを超えないように調整してください。

- タイヤ内圧を調整したあとは、必ずタイヤ空気圧警報システムのリセット操作をしてください。タイヤが温まった状態のときにタイヤ内圧を調整した場合は、タイヤが冷えたあとにタイヤ内圧を確認後、リセット操作をしてください。リセット操作後、タイヤ空気圧警告灯と車両情報ディスプレイの警告表示が消灯します。

※タイヤが温まったく状態では正しくリセットされないため、冷えた状態でリセット操作をしてください。

- タイヤの内圧は運転席ドア開口部に表示及び巻末のサービスデータに記載しています。



!**注意**

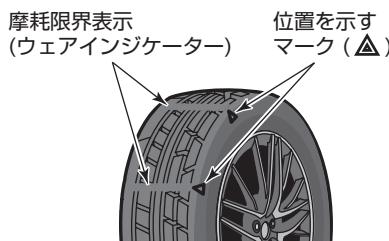
- タイヤの内圧が不足したまま走行すると、バースト（破裂）するなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- リセット操作後も警告灯が点灯する場合は、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

■タイヤの位置交換（タイヤローテーション）

この車両は前輪と後輪でタイヤサイズが異なるため、タイヤの前後位置交換は絶対に行わないでください。

■タイヤ摩耗の点検

摩耗限界表示（ウェアインジケーター）が表れたら、タイヤを交換してください。



GSD0024

目次

タイヤ空気圧警報システム

この車両にはタイヤ空気圧警報システムが装備されています。

ロードホイールに設置された空気圧センサーで、それぞれのタイヤ内圧を確認しています。

- タイヤの内圧が低下したときは、タイヤ空気圧センサーからの情報でタイヤ空気圧警告灯（P3-17）が点灯し、車両情報ディスプレイに警告（P3-29）が表示されます。タイヤがパンクしたときは、タイヤ空気圧警告灯の点灯及び車両情報ディスプレイの警告表示（P3-30）と合わせて警報が鳴ります。システムに異常があるときは、車両情報ディスプレイの警告表示（P3-31）とともにタイヤ空気圧警告灯が約1分間点滅したあとに点灯を続けます。なお適正な内圧に設定しない限り、その後エンジンを始動するたびにこの動作が繰り返されます。

タイヤ空気圧警告灯が点灯し警告表示が出た場合は、メーター内の警告表示に従い処置してください。

● パンクしたときは…P6-36

- 気温変化や高度変化によりタイヤの内圧が減少し、タイヤ空気圧警報システムが作動する場合があります。

タイヤの内圧が低い状態で走行すると、バースト（破裂）するなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。

タイヤ空気圧警報システムは、日常点検を補助するものです。必ず日常点検でタイヤの内圧を点検してください。

● タイヤの内圧を点検する…P1-25

- タイヤ空気圧センサーには、車両と通信するための電池が内蔵されています。走行中は、常時車両と通信しているため電池を消耗しています。

電池が切れると、タイヤ空気圧警告灯が点灯し、車両情報ディスプレイに警告表示します。タイヤ空気圧センサーの電池を交換するときに外したタイヤは、再使用できない場合もあります。また、センサーの電池は電池単品での交換はできないため、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場に依頼してください。

- 本システムは、時速25km/h以上で走行した場合に作動します。
- タイヤの内圧低下で警告表示したときは内圧を調整後、時速25km/h以上で走行すると作動します。

- タイヤ内圧を調整したあとは、必ずタイヤ空気圧警報システムのリセット操作をしてください。タイヤが温まった状態のときにタイヤ内圧を調整した場合は、タイヤが冷えたあとにタイヤ内圧を確認後、リセット操作をしてください。リセット操作後、タイヤ空気圧警告灯と車両情報ディスプレイの警告表示が消灯します。

- ※ タイヤが温まった状態では正しくリセットされないため、冷えた状態でリセット操作をしてください。

- タイヤ又はロードホイールを交換したときは、必ずタイヤ空気圧警報システムのリセット操作をしてください。

- 新しいタイヤ空気圧センサーを取り付けた場合は、専用のIDコードを登録する必要があります。詳しくは、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

警告

走行する前に

走行するとき

使室内にか装備の

つ車きとのい上がるか手な

万ーのとき

サービスデータ

さくいん

⚠ 注意

- 警告灯が点灯及び警告表示したときは、すみやかに安全な場所に停車し、タイヤを確認してください。放置して走行し続けると、タイヤがバースト（破裂）する、又は思わぬ事故につながるおそれがあります。
- パンク修理工は使用しないでください。タイヤ空気圧警報システムが故障する原因になります。

🚗 アドバイス

- タイヤやロードホイールを交換する場合は、この車両専用のタイヤ及びロードホイールに必ず交換してください。システムが正常に作動しなくなります。
- タイヤの内圧が高すぎる場合は警告表示しません。
- バーストや急激な内圧低下をした場合は、メーター内の警告表示がすぐに作動しないことがあります。
- 寒冷時などの温度変化や、自然にタイヤの内圧が低下した場合もタイヤ空気圧警告灯（●P.3-17）が点灯し、車両情報ディスプレイに警告表示（●P.3-29）します。
タイヤを点検し異常がない場合は、内圧を調整し、リセット操作をしてください。
●タイヤ空気圧警報システムのリセット…P.5-27
- タイヤ空気圧警報システムは大変便利なシステムですが、使用環境や走行条件によっては正しく作動しない場合があります。

以下の場合は、タイヤ空気圧センサーが車両と通信できないため作動しません。

- ・ この車両の指定の空気圧センサーが搭載されていない場合。
- ・ 空気圧センサーの電池が切れた場合。
- ・ 他車のGT-Rのロードホイールに交換後、タイヤ空気圧センサーのIDコードをシステムに登録していない場合、又はGT-R専用以外のロードホイールを装着した場合。
- ・ タイヤチェーンを装着した場合。
- ・ 車両、特にホイールハウス内に雪が多く付いた場合。

以下の場合は、電波の障害を受けるため正しく作動しない場合があります。

- ・ 近くにテレビ塔や発電所、放送局など強い電波を発生する設備があるとき。
- ・ 無線機や携帯電話などの無線通信機器と一緒に携帯しているとき。
- ・ 近くで電波式リモートコントロールエントリーを使用しているとき。
- ・ パソコンなどの電化製品が車内にあるとき。
- ・ 近くに本システムと同じような周波数を使っている施設、器具がある場合又は地域にいるとき。
- ・ 同じような周波数を使った無線機や器具を使用している場合。
- ・ 電子情報機器を車内で使用している場合。

📖 知識

- マルチファンクションディスプレイで、4輪のタイヤ内圧を確認することができます。
●マルチファンクションディスプレイ…別冊

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装た備の

つ車きとのい上か手な

万のとき

サービスデータ

さくいん

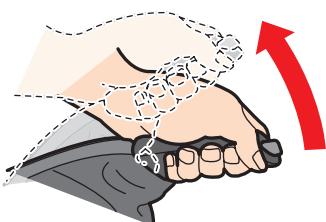
■タイヤ空気圧警報システムのリセット

以下の場合はタイヤ空気圧警報システムのリセット操作が必要となります。

- ・タイヤ内圧を調整したとき
(タイヤが温まった状態で内圧を調整した場合は、タイヤが冷えてからタイヤ内圧を確認後、リセット操作をしてください。)
- ・タイヤ又はロードホイールを交換したとき

以下の手順に従って、タイヤ空気圧警報システムのリセットを行ってください。

- ①安全な場所に停車します。
- ②パーキングブレーキをかけ、シフトレバーをPにします。



GPA0041

- ③4輪すべてのタイヤを指定の内圧に調整し、タイヤエアゲージを使って確認します。
- ④ブレーキペダルを踏まずにエンジンスイッチを押し、電源ポジションをONにします。エンジンは始動させないでください。

⑤マルチファンクションディスプレイで次の操作をして、タイヤ空気圧警報システムをリセットします。

- ・メニューボタンを押します。



GSD0022

- ・ディスプレイに表示される「情報」⇒「車両情報」⇒「タイヤ空気圧情報」⇒「設定」⇒「タイヤ空気圧設定の初期化」⇒「はい」の順番でタッチします。

⑥リセット操作後、タイヤ空気圧警告灯と車両情報ディスプレイの警告表示が消灯します。その後、しばらく走行することでデータが更新されます。

!注意

- リセット操作後も警告灯が点灯する場合は、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

ブレーキについて（カーボンセラミックブレーキ（NCCB：Nissan Carbon Ceramic Brake）装着車以外）

この車両には幅広い走行環境でも安定した制動力を確保することができる高性能ブレーキパッドが装備されています。ブレーキパッドの材質上、ロードホイールがブレーキダストにより汚れやすい場合がありますが、異常ではありません。ブレーキダストなどの汚れの付着を付きにくくするホイールコートをおすすめいたします。

- 鉄製のブレーキディスクローターと鉄を主体としたブレーキパッドを採用しているため、ブレーキシステムが濡れたまま長時間駐車すると、ブレーキパッドとブレーキディスクローターに含まれる鉄分が錆びて固着し、走行時に異音や振動が発生する場合があります。定期的に強めのブレーキをかけることで、固着低減の効果が得られます。

ブレーキパッド 新品時から約2mm減るまで（目安として約5,000～10,000km走行程度）は長時間駐車するときはブレーキシステムを乾かしてから駐車してください。

ブレーキシステムが濡れている状態から長時間駐車する場合についてはGT-R特別項目P1-34をお読みください。

異音や振動が続くときは、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

- ホイールコートやクリーナーなどを使用するときは、ブレーキローターやブレーキパッドなどに付着しないように注意して使用してください。

- スポーツ走行を中心とした走行が続くとブレーキパッドの焼け具合により摩耗限度になっていなくても、交換が必要になる場合があります。定期点検でブレーキパッドやディスクローターの点検を受けてください。

詳しくは、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内に
か装備のつ車
きとの
い上
か手
たな万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さくいん

■ブレーキパッド及びディスクローターの交換

- 強力な停止性能と高温での耐フェード性能向上を得るために、ほぼレーススペックのブレーキ仕様となっています。安全にご使用いただくために、部品交換については必ずNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で実施してください。

ブレーキパッドとディスクローターの交換に関して

- 原則としてブレーキパッドのみ4輪セット交換が必要になりますが、GT-R認定T/Sがブレーキパッドとディスクローターをセットで交換が必要と判断した場合は、ブレーキパッドとディスクローターを4輪セットで交換してください。

ディスクローター交換が必要な場合

- 同一のディスクローターに対して2度目のブレーキパッド交換を行う場合
- ディスクローター表面に亀裂（特に冷却孔部4mm以上など）があり交換基準に達していた場合
- ディスクローター表面の反りや荒れ、深さ0.2mm以上のレコード溝などが発生し、交換基準に達していた場合
- 制動時にブレーキジャダーが発生している場合など

前輪ブレーキパッドのみの交換に関する

- サーキットでの走行履歴がなく、前輪ブレーキパッドのみ著しく摩耗している場合に限り、GT-R認定T/Sの判断により前輪ブレーキパッドのみの交換が可能になる場合があります。

なお、指示通りの交換をしない場合、制動力バランスが変わり、ABS・VDCの性能が保証できません。

○ GT-R特別項目…P1-13

GT-R 機能・性能・しくみ

高性能ブレーキシステム

- 従来のブレーキに対して穴あきフローティング構造のブレーキディスクローターとモノブロック対向6ポッドキャリパーを採用しています。強力な停止性能と高温での耐フェード性能向上を得るために、ほぼレーススペックとなっています。
- この車両の高性能ブレーキシステムは、超高温領域から雪道のような低温領域までの幅広い走行環境で安定した制動性能を確保するために、ブレーキパッドとブレーキキャリパーの間のすき間を通常より若干大きく設定しており、また、ブレーキパッドも大型であるため、タイヤが段差を乗り越えるときにブレーキパッド周辺から軽度の“カタカタ音”がある場合がありますが異常ではありません。また、高温でも高い制動力を発揮できる材質を採用しているため、まれに“キー”という音が出ますが、摩耗と時間経過とともに音は減少します。

カーボンセラミックブレーキ (NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake)*について

GT-R 機能・性能・しくみ

カーボンセラミックブレーキ (NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake)

- カーボンセラミックブレーキ (NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake) はカーボンセラミック製ブレーキディスクローターを採用した高性能ブレーキシステムです。

通常走行においては非常に高い耐久性を持ち、また、非常に軽量なためバネ下荷重が低減されることで路面への追従性が向上します。

- スポーツ走行やブレーキを酷使するような走行をすると、ブレーキパッドの摩耗や高温の摩擦熱によりブレーキディスクローター内部の組成状態が変化することによって外観上問題が無くても交換が必要な場合があります。

カーボンセラミック製のブレーキディスクローターの外観、厚さ、質量が摩耗を測る基準になります。

- カーボンセラミック製のブレーキディスクローターは非常に硬度が高く、強い衝撃には注意が必要です。

- カーボンセラミックブレーキ (NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake) は標準装備のブレーキと同様のフルフローティング構造を採用しているため、使用状況によってはディスクローターのフルフローティング締結部などに錆が発生する場合があります。ブレーキディスクローターのフルフローティング締結部に錆が発生した場合は、すみやかにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

GT-R 機能・性能・しくみ

- GT-R専用のカーボンセラミックブレーキ (NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake) は、GT-Rに採用しているブレーキディスクローターとブレーキパッドと材質が異なるため、鉄分が錆びることによるブレーキディスクローターとブレーキパッドの固着はしにくくなっています。

ただし、ブレーキディスクローターとブレーキパッドを長く使用していただくため、カーボンセラミックローターの材料組成への影響や、ブレーキディスクローターのフルフローティング締結部の劣化防止のため、ブレーキシステムが漏れたままでの長時間駐車はしないでください。

特に冬場、凍結温度以下になる場合、ブレーキディスクローターとパッドが凍結破損することを防止するため、必ず乾かした状態で駐車してください。

(本カーボンセラミック製ブレーキは、ローター及びパッド内部にその構造上、気泡空間があるため、水を含んだままにしておくと凍結固着が発生しやすいのでご注意ください。)

注意

- 車両の下回りに衝撃が加わったときや、ブレーキディスクローターに割れや、欠けがある場合は、直ちにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で必ず点検を受けてください。ブレーキディスクローターが破損し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

目次

 アドバイス

- ブレーキディスクローターにブレーキクリーナーやケミカル剤を使用しないでください。ブレーキディスクローターの耐久性低下につながる場合があります。
- 緊急避難路のような小石が敷き詰められている路面を走行したときは、ブレーキディスクローターに損傷が無いか NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。
- カーボンセラミック製のブレーキディスクローターは非常に硬度が高く、強い衝撃には注意が必要です。タイヤを取り外すときなどはブレーキディスクローターに干渉しないよう、注意して取り外してください。

■ブレーキパッド、ブレーキディスクローターの交換

- ブレーキパッドとブレーキディスクローターの交換は共に4輪セットの交換を推奨します。

ただし、質量計測及び傷や割れの確認をGT-R認定T/Sが実施した結果、ブレーキディスクローターの再使用が可能と判断した場合に限り、ブレーキパッドのみの交換が可能です。

- スポーツ走行をした後は、必ず NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場でスポーツ点検を受けてください。

ブレーキパッドの摩耗やブレーキディスクローターの耐久性低下の他、ブレーキディスクローターの材質上、特殊な放射熱が発生し、ブレーキ周辺部品の破損につながるおそれがあります。

警告

走行する前に

走行するとき

使室内にか装備の

つ車きとあいの上か手な

万ーのとき

サービスデータ

さくいん

ブレーキパッド

- ブレーキ摩耗警告灯 (☞P3-22) が点灯したときは、すみやかに NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検及び交換してください。
☞GT-R特別項目…P1-2

ブレーキディスクローター

- 以下の場合は直ちにブレーキディスクローター交換が必要な可能性があります。目視点検で異常が見受けられない場合でもすみやかに NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で必ず点検を受けてください。
 - ・ 制動力が極端に悪くなったとき
 - ・ ブレーキディスクローターに割れや欠けがあるとき
 - ・ タイヤ及びホイール周辺に衝撃を受けたとき
 - ・ ブレーキ周辺の部品が破損してブレーキディスクローター やブレーキキャリパーに接触した可能性があるとき
 - ・ ブレーキパッドの交換時期を無視してブレーキパッドの金属板がブレーキディスクローター表面に接触したとき
 - ・ タイヤ脱着作業中にホイールとブレーキディスクローターが干渉したとき

! 警告

- カーボンセラミックブレーキ (NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake) のメンテナンスについてはブレーキならしの他、特殊なメンテナンス技術が必要なため、必ずNHPC又はNISSAN GT-R 特約サービス工場で行ってください。ブレーキ性能が発揮されないばかりか、ブレーキシステムが破損し、重大な事故につながるおそれがあります。
- NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場でブレーキディスクローター交換が必要と判断された場合は、必ず交換してください。この車両のブレーキディスクローターは限界に達しても性能低下が現れにくいため、限界を超えて使用するとブレーキディスクローターが破損し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

6 万一のとき

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
かたの
装備のつ車
きと
のい
上
か手
たな万
一
の
ときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

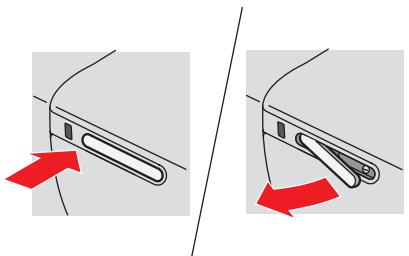
ドア、トランクが開かないときは	6-2
インテリジェントキーでドア、トランクが開かない	6-2
エンジンが始動しないときは	6-4
インテリジェントキーで始動できない	6-4
ジャンプスタートのしかた	6-5
ハンドルがロックし、エンジンの始動ができないときは	6-8
ハンドルロック（ステアリングロック）の解除のしかた	6-8
各種警告機能について	6-9
警告灯がついたときは	6-9
警告表示をしたときは	6-11
ブザー（警報音）が鳴ったときは	6-19
くもりが取れないときは	6-20
窓ガラスのくもりの取りかた	6-20
動かないときは	6-21
シフトレバーが動かない	6-21
雪道やぬかるみからの脱出のしかた	6-21
けん引について	6-22
路上で故障したときは	6-25
発炎筒の使いかた	6-25
故障したときの対処方法	6-26
工具・ジャッキについて	6-28
格納場所	6-28
取り出しかた	6-28
ホイールロックナット	6-29
ジャッキアップのしかた	6-30
タイヤの外しかた	6-33
パンクしたときは	6-36
オーバーヒートしたときは	6-37
水没したときは	6-39
ヒューズを点検・交換するときは	6-40
電球（バルブ）を交換するときは	6-42
事故がおきたときは	6-47

ドア、トランクが開かないときは

インテリジェントキーでドア、トランクが開かない

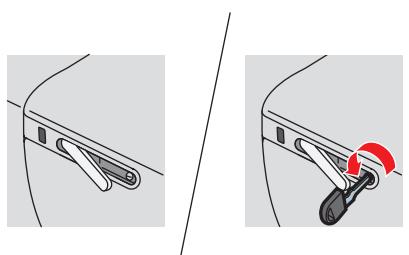
■メカニカルキーによるドアの施錠・解錠

- ①ドアハンドルの車両後方側を押して浮かせます。



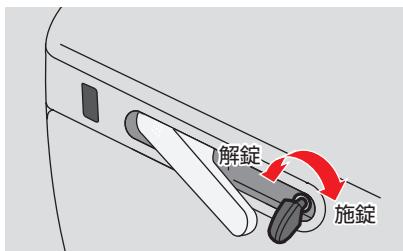
GIC0011

- ②ドアハンドルを浮かせたまま、メカニカルキーでキャップを反時計まわりに回して外します。



GIC0015

- ③メカニカルキーを差し込み車両前方に回すと施錠し、車両後方に回すと解錠します。



GIC0016

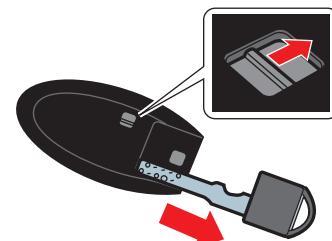
- ④取り外したときと逆の手順でキャップを取り付けます。

■ アドバイス

- キャップを外したまま走行しないでください。キー穴から水が入り故障につながるおそれがあります。
- 施錠・解錠時にドアハンドルを引きすぎないでください。引きすぎるとメカニカルキーが回せず施錠・解錠ができません。

知識

- メカニカルキーはインテリジェントキーに内蔵されています。



GIC0007

目次

警告

走行する前に

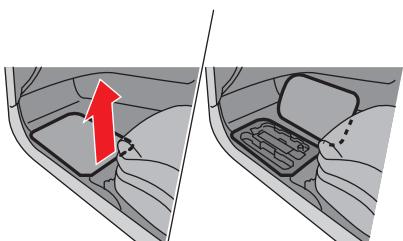
走行するとき

使い内
かた
装備のつ車
きとの
いの上
か手な万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさく
いん

■緊急用オープナーによるトランクの解錠

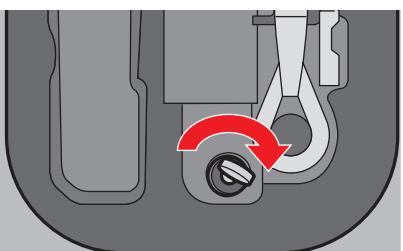
- バッテリー上がりなどによりトランクを開けられなくなったときは、次の操作をしてください。助手席足元にある緊急用オープナーで開けることができます。

- ①ドアが施錠されている場合は、ドアを解錠します。
- ②助手席足元のボードを取り外します。



GIC0026

- ③メカニカルキーを緊急オープナーに差し込み、時計まわりに止まる位置まで回します。



GIC0027

知識

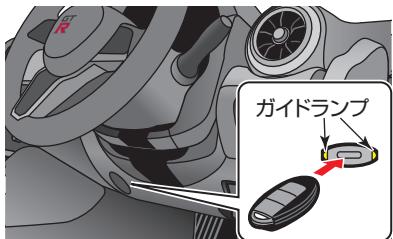
- スポーツ走行時などにリヤスポイラーにかかる高荷重に対応するためにトランクの剛性をあげているため、メカニカルキーでの操作力が重くなっています。(特に新車時) 時計まわりに止まる位置まで確実に回してください。

エンジンが始動しないときは

インテリジェントキーで始動できない

インテリジェントキーの電池が切れると、キースロットのガイドランプが点滅し、車両情報ディスプレイにインテリジェントキー挿入（P.3-38）が表示されます。

- インテリジェントキーをキースロットに挿入すると、エンジンの始動ができます。



GPA0263

- 取り出すときは、電源ポジションをOFF又はLOCKにしてから抜き取ります。

アドバイス

- キースロットにインテリジェントキー以外のものを入れないでください。誤作動や破損の原因となったり、緊急時に正常に作動しなくなるおそれがあります。
- インテリジェントキーをメカニカルキー側から挿入しないでください。エンジンが始動できないことがあります。



GPA0043

- 必ず電源ポジションをOFF又はLOCKにしてからインテリジェントキーを取り出してください。誤って取り出してしまった場合には再度挿入し直してください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装
た備
のつ車
きと
あいの
上か手
たな万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さくいん

ジャンプスタートのしかた

次のようなときは、バッテリー上がりです。

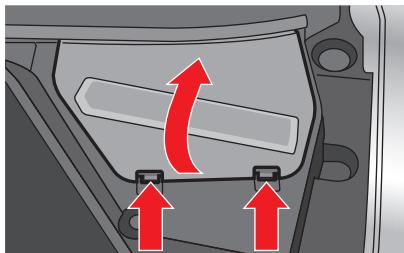
- スターターが回らないか、回っても回転が弱くエンジンがかからないとき。
- ライトがいつもより極端に暗いとき。
- ホーンの音が小さい。又は鳴らないとき。

■処置のしかた

12V（ボルト）バッテリー仕様の救援車を依頼し、ブースターケーブル（別売り）をつなぎ始動してください。

- ①電源ポジションをOFF又はLOCKにします。

- ②バッテリーカバーのノブを押して外します。



GCE0015

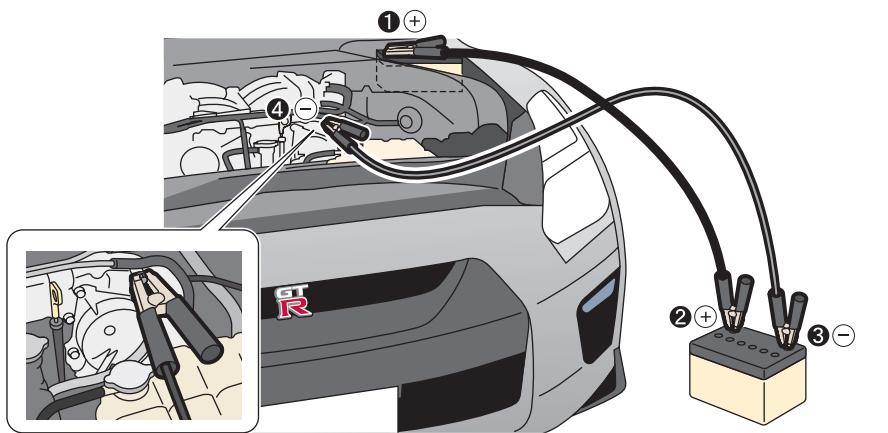
- ③ブースターケーブルを次の順番でつなぎます。

1本目

- ①自車(あがった)バッテリーの \oplus 端子
- ②救援車(正常な)バッテリーの \oplus 端子

2本目

- ③救援車(正常な)バッテリーの \ominus 端子
- ④自車のエンジン本体（バッテリーから離れたボルトなど）



GCE0087

⚠ 警告

- ブースターケーブルをつなぐときは、以下のことを必ずお守りください。火花が発生し、バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発し、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
 - ブースターケーブルを正しい順番と位置でつなぐ。
 - ブースターケーブルを自車バッテリーの \ominus 端子に直接つながない。
 - ブースターケーブルの \oplus 端子と \ominus 端子を接触させない。

🚗 アドバイス

- ワニグチクリップが接続しにくい場合は、カウルトップカバーを外すと作業がしやすくなります。

⌚ カウルトップカバーの外しかた…P7-7

④ 救援車のエンジンを始動し、エンジン回転数を少し高めにします。

⑤ 自車のエンジンをかけます。

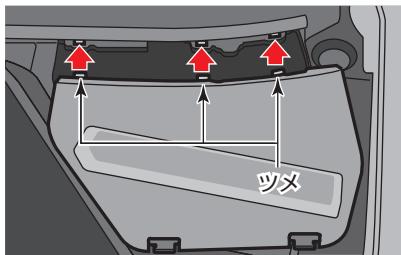
- エンジンをかけるときは、ヘッドランプやエアコンなどはOFFにしてください。
- エンジンが始動しても、しばらくエアコンやオーディオを使わないでください。

🚗 アドバイス

- エンジンが始動できない場合には、一旦電源ポジションをOFFにして、10秒以上待ってから再始動してください。

⑥ ブースターケーブルをつないだときと逆の順番で外します。

⑦ バッテリーカバーを取り付けます。



GCE0017

⑧ 早めにNHPG又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

⚠ 警告

- バッテリーを充電するときは換気を十分に行い、火気は近づけないでください。バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発するおそれがあります。
- バッテリー液は希硫酸です。目や皮膚に付着すると、失明や炎症など重大な傷害につながるおそれがあります。万一、付着したときは、すぐに多量の水で洗浄し、飲み込んだときは多量の水を飲んで応急処置をしたあと、医師の診療を受けてください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装備のつ車
きとの
いの上
か手たな万
一のとき

サービスデータ

さくいん

⚠ 注意

- ブースターケーブルのワニグチクリップは、車体に触れたり、他のワニグチクリップと接触しないように注意してください。
- ブースターケーブルは、エンジン始動時の振動で外れたりしないように、確実につないでください。
- ブースターケーブルをつなぐときや外すときは、冷却ファンやベルトに巻き込まないように注意してください。

🚗 アドバイス

- 押しがけでの始動はできません。
- バッテリーはお客様の車に適合した日産純正部品をおすすめします。詳しくは、NHPG又はNISSAN GT-R特約サービス工場をご相談ください。
バッテリーの交換やリセット作業は、日産販売会社でもご依頼いただけます。
- バッテリーがあがるとハンドルロック（ステアリングロック）の解除が行えず、電源ポジションが切り替わらなくなります。すみやかにバッテリーを充電してください。
- ドアの開閉に合わせて自動的に窓ガラスが下降、上昇する機構が付いています。そのためバッテリーがあがるとドアを閉めるときに車体と窓ガラスが干渉するおそれがあります。その場合には、ガラスを内側に倒すように力を加えながらゆっくりと閉め、車体とガラスが当たらないように注意してください。

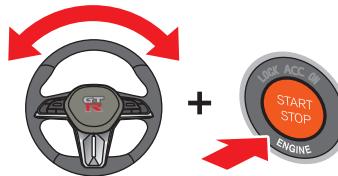
ハンドルがロックし、エンジンの始動ができないときは

ハンドルがロックされているときは、エンジンスイッチを押しても電源ポジションが切り替わらない場合があります。次の手順でハンドルロック（ステアリングロック）を解除してください。

ハンドルロック（ステアリングロック）の解除のしかた

- ハンドルを左右に回しながらエンジンスイッチを押します。ロックが解除できないときは、繰り返し行ってください。

エンジンスイッチ…P3-57



GCE0100

アドバイス

- ハンドルがロックされていても、数mm～数cmだけ動かすことができます。その範囲内でハンドルを左右にゆっくり回しながらエンジンスイッチを押してください。
- ハンドルがロックされているときはハンドルが重く、力をいれないと回すことができないことがあります。
- バッテリーがあがるとハンドルロック（ステアリングロック）の解除が行えず、電源ポジションが切り替わらなくなります。すみやかにバッテリーを充電してください。

各種警告機能について

警告灯がついたときは

運転中に警告灯・表示灯が点灯又は点滅したときは、次の対処方法に従ってください。

●車両故障のおそれがない表示灯については、P.3-15をお読みください。

名称	点灯・点滅する条件	説明・対処方法
充電警告灯 	• エンジン回転中、バッテリーの充電系統に異常があると点灯します。	点灯したときは、すみやかに安全な場所に停車して、N H P C 又は N I S S A N G T-R 特約サービス工場に連絡してください。 点灯したまま走行しないでください。バッテリーが破損したり、エンジンが突然停止し、思わぬ事故につながるおそれがあります。
シートベルト警告灯 	• 運転者がシートベルトを着用していないと点灯します。	点灯したときはシートベルトを着用してください。 走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。
SRSエアバッグ警告灯 	• SRSエアバッグのシステム、プリテンショナー機能に異常があると、点灯又は点滅を続けます。	電源ポジションをONにしても点灯しないとき、又は約7秒間たっても点灯、点滅を続けるときは、すみやかにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。 電源ポジションをONにしても点灯しないときや、点灯、点滅を続けるときは、放置したままで走行しないでください。万一のときSRSエアバッグ、プリテンショナーシートベルトが正常に作動せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとのいい上か手な

万ーのとき

サービスデータ

さくいん

名称	点灯・点滅する条件	説明・対処方法
ポップアップエンジンフード警告灯 	• ポップアップエンジンフードの電子制御システムに異常があると点灯又は点滅します。	電源ポジションをONにしても点灯しないとき、又は約7秒間たっても点灯又は点滅を続けるときは、すみやかにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。 電源ポジションをONにしても点灯又は点滅しないときや、点灯を続けるときは、放置したままで走行しないでください。 万一のときポップアップエンジンフードが正常に作動せず、歩行者の頭部への衝撃を緩和できないおそれがあります。
KEY警告灯 	• ハンドルロック（ステアリングロック）やインテリジェントキーシステムに異常があると点灯します。	点灯したときは、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場に連絡してください。エンジンがかからないことや電源ポジションがLOCKから動かないことがあります。
トランスマッision警告灯 	• Rモード発進（P3-78）を4回連続で使用すると、保護のためエンジン出力の低下とともに点灯し、使用できなくなります。クールダウン走行を行い、警告灯が消灯すると再度使用できます。	点灯したときは、トランスマッision油温を確認しながら警告灯が消灯するまでクールダウン走行（約60～80km/h、5～6速で約2km）をしてください。
VDC警告灯 	• VDC作動中に点滅します。	—
ブレーキ摩耗警告灯★ 	• ブレーキパッドが摩耗すると点灯します。	点灯したときは、すみやかにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検及び交換してください。

目次

警告表示をしたときは

警告灯が点灯又は点滅し、警告表示したときは、次の対処方法に従ってください。

●車両故障のおそれがない表示灯については、P.3-15をお読みください。

表示	点灯・点滅する条件	説明・対処方法
警告 エンジン油圧不足 販売店で点検下さい	<ul style="list-style-type: none"> エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力が低下すると点灯します。  	点灯したときは、ただちに安全な場所に停車してエンジンを止め、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場に連絡してください。 点灯したまま走行しないでください。エンジンを破損するおそれがあります。
警告 エンジンシステム異常 販売店で点検下さい	<ul style="list-style-type: none"> エンジン回転中、エンジン電子制御システム、GT-R専用純正電子制御バルブ付チタンマフラー★に異常があると点灯又は点滅します。  	点灯又は点滅したときは、ただちにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場に連絡してください。
警告 シフトレバーの位置を確認して下さい	<ul style="list-style-type: none"> シフトレバーの位置が検知できない場合に点灯します。 	車両を停止させ、ブレーキペダルを確実に踏み込んだ上でシフトレバーを前後に動かしたあと、所定の位置に戻してください。 上記の操作をしても点灯を続ける場合はNHPC又はNISSAN GT-R特約工場で点検を受けてください。

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装た備の

つ車きとのいい上か手な

万のとき

サービスデータ

さくいん

表示	点灯・点滅する条件	説明・対処方法
警告 トランスマッision システム異常 販売店で点検下さい  	<ul style="list-style-type: none"> トランスマッisionシステムに異常があると点滅します。 	すみやかにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。 トランスマッisionシステムに異常がある場合、特定のギヤポジションが使えないくなったり、走行できなくなったりすることがあります。
警告 トランスマッision オイル温度 高い 速度を抑えて下さい  	<ul style="list-style-type: none"> トランスマッisionオイルの温度が異常に高くなると点灯します。 	高速走行や高回転走行を避けて走行してください。しばらくして警告灯が消灯すれば通常通り走行できます。 警告灯消灯後、またすぐに点灯する場合は、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。
警告 トランスマッision クラッチ温度 高い 警告灯消灯まで停車  	<ul style="list-style-type: none"> トランスマッisionのクラッチ温度が異常に高くなると点灯します。 	すみやかに安全な場所に停車し、アイドリング状態にしてください。すぐに停車できない場合は、坂道発進や低速走行を繰り返すような運転は避け、安全な場所まで走行して停車してください。しばらく停車して警告灯が消灯すれば走行できます。 警告灯消灯後、またすぐに点灯する場合は、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装
た備
のつ車
きと
のい
上か
手な万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さくいん

表示	点灯・点滅する条件	説明・対処方法
警告 パーキングブレーキを解除して下さい	<ul style="list-style-type: none"> パーキングブレーキを戻し忘れたまま走行すると点灯します。   <p>※パーキングブレーキを引いているときも警告灯が点灯します。解除して消灯すれば正常です。</p>	すみやかにパーキングブレーキを解除してください。
警告 ブレーキ液量低下 販売店で点検下さい	<ul style="list-style-type: none"> ブレーキ液が不足しているとき点灯します。 (エンジン始動後でパーキングブレーキを解除しているとき。)  	パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、ただちに安全な場所に停車して、N H P C 又はNISSAN GT-R特約サービス工場に連絡してください。この場合はブレーキの効きが極度に悪くなっているおそれがあります。ブレーキの効きが悪いときは、ブレーキペダルを強く踏んで停車してください。パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、点灯したまま走行しないでください。また、ブレーキ液が規定量以下になっていたら走行しないでください。ブレーキの効きが極度に悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

表示	点灯・点滅する条件	説明・対処方法
警告 ABSシステム異常 販売店で点検下さい	   <ul style="list-style-type: none"> ABSの電子制御システムに異常があると(ABS)が点灯、又は(ABS)と(!)が同時に点灯します。(パーキングブレーキを解除しブレーキ液量が正常のとき。) 	エンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかにN H P C 又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。
警告 VDCシステム異常 販売店で点検下さい	  <ul style="list-style-type: none"> VDC、ヒルスタートアシストの電子制御システムに異常があると点灯します。 	点灯したときは、すみやかにN H P C 又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。
警告 4WDクラッチ温度高い 警告灯消灯まで停車	  <ul style="list-style-type: none"> 走行中、前後輪の回転数の差が大きい状態が続き、4WDクラッチの温度が異常に高くなると、4WDが速く点滅（約1秒間に2回）します。 	すみやかに安全な場所に停車し、アイドリング状態にしてください。点滅中は保護のため、2WD状態になっています。これは故障ではありません。しばらくして点滅しなくなると、4WDに復帰し、通常通り走行できます。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装た備の

つ車きとのい上か手な

万のとき

サービスデータ

さくいん

表示	点灯・点滅する条件	説明・対処方法
警告 前後タイヤサイズ異常 販売店で点検下さい	  <ul style="list-style-type: none"> 前後輪のタイヤ径差が大きすぎると、4WDが遅く点滅（約2秒間に1回）します。 	装着タイヤの内圧を確認してください。不足している場合は窒素ガスを充填してください。窒素ガスの充填については、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。装着タイヤの状態を確認してください。次のような場合にはNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。 <ul style="list-style-type: none"> ・摩耗差の大きいタイヤの装着 ・前輪又は後輪だけに冬用タイヤを装着 ・サイズや種類の異なるタイヤを個々に装着
警告 4WDシステム異常 販売店で点検下さい	  <ul style="list-style-type: none"> エンジン回転中、4WDシステムに異常があると、点灯します。 	4WDシステムに異常が発生しているため2WD状態になっています。高速走行をせず、すみやかにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

表示	点灯・点滅する条件	説明・対処方法
警告 タイヤガス圧不足 販売店で点検下さい	  <ul style="list-style-type: none"> • タイヤの内圧が低下すると表示します。 • バースト（破裂）や急激な内圧低下をした場合は、メーター内の警告表示がすぐに作動しないことがあります。 	タイヤ空気圧警告灯が点灯したときは、安全な場所に停車し、タイヤを確認してください。 タイヤの内圧を調整してください。 タイヤ内圧を調整したあとは、必ずタイヤ空気圧警報システムのリセット操作をしてください。タイヤが温まった状態のときにタイヤ内圧を調整した場合は、タイヤが冷えたあとにタイヤ内圧を確認後、リセット操作をしてください。リセット操作後、タイヤ空気圧警告灯と車両情報ディスプレイの警告表示が消灯します。 ※タイヤが温まった状態では正しくリセットされないため、冷えた状態でリセット操作をしてください。 🔍 タイヤ空気圧警報システム…P5-25
警告 パンク！ 販売店で 点検下さい	  <ul style="list-style-type: none"> • タイヤがパンクすると表示します。 	すみやかにN H P C又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとのい上か手なた

万ーのとき

サービスデータ

さくいん

表示	点灯・点滅する条件	説明・対処方法
警告 タイヤ空気圧警報 システム異常 販売店で点検下さい	  <ul style="list-style-type: none"> タイヤ空気圧警報システムに異常があると表示します。警告表示すると、タイヤ空気圧警告灯が約1分点滅後、点灯に変わります。 	すみやかにN H P C又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。
警告 クルーズシステム異常 販売店で点検下さい	  <ul style="list-style-type: none"> クルーズコントロールに異常があると、SETが点滅し、クルーズコントロールを解除します。 	安全な場所に停車して、一度エンジンを止めてから再度セット操作をしてください。
警告 AFSシステム異常 販売店で点検下さい	 <ul style="list-style-type: none"> AFSシステムに異常があると表示します。 	すみやかにN H P C又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。
警告 ヘッドランプ システム異常	 <ul style="list-style-type: none"> ヘッドランプシステムに異常があると表示します。 	すみやかにN H P C又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。
警告 航続可能距離 70km	 <ul style="list-style-type: none"> 燃料が少なくなると表示します。残っている燃料で航続可能な距離を表示します。 	すみやかに指定の燃料を補給してください。

表示	点灯・点滅する条件	説明・対処方法
警告 ドアとトランク が開いて います 	<ul style="list-style-type: none"> ドア又はトランクが確実に閉まっていないとき、開いている位置を表示します。 	ドアやトランクを確実に閉めてください。
警告 ウォッシャー液を 補充して 下さい 	<ul style="list-style-type: none"> ウォッシャー液が少なくなると表示します。 	早めにウォッシャー液を補給してください。
警告 キーが見つかりません	<ul style="list-style-type: none"> 電源ポジションがON又はAccのとき、インテリジェントキーが車外へ持ち出されると表示します。 インテリジェントキーを携帯していないときに表示します。 携帯しているインテリジェントキーの電池が切れているときに表示します。 登録されていないインテリジェントキーを携帯しているときに表示します。 	インテリジェントキーが車外へ持ち出されていないか確認してください。 電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。 インテリジェントキーを携帯してください。 新しい電池に交換してください。 自車のインテリジェントキーであることを確認してください。

目次

ブザー（警報音）が鳴ったときは

どこで音が鳴りましたか？	どんな音が鳴りましたか？	何をしたときに鳴りましたか？	確認すること
車外	ピピピピ…	リクエストスイッチを押したとき	電源ポジションがAcc又はONのままになっていないか インテリジェントキーを車内又はトランクに置き忘れていないか いずれかのドアが半ドアになっていないか ドアを閉める前にリクエストスイッチを押していないか インテリジェントキーがキースロットに挿入されていないか
		インテリジェントキーのドア施錠スイッチを押したとき	ドアを閉める前にドア施錠スイッチを押していないか
		ドアを閉めたとき	電源ポジションがAcc又はONのままになっていないか
	ピッピッピッ	ドアを閉めたとき	電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていないか
	ピー	ドアを閉めたとき	シフトレバーが■になっているか
		トランクを閉めたとき	インテリジェントキーをトランク又は車内に置き忘れていないか
車内	ローン、 ローン…	運転席ドアを開けたとき	電源ポジションがAcc又はONのままになっていないか インテリジェントキーがキースロットに挿入されていないか
			電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていないか
	ピピッピピッ ピピッ	ドアを閉めたとき	インテリジェントキーを携帯しているか
		エンジンスイッチを押したとき	電源ポジションがAcc又はONのままになっていないか シフトレバーが■になっているか
	ピピピピピッ	エンジンスイッチを押したとき シフトレバーを■にしたとき	電源ポジションがAcc又はONのままになっていないか

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つかどあのい上か手な

万のとき

サービスデータ

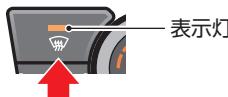
さくいん

くもりが取れないときは

窓ガラスのくもりの取りかた

■フロント、サイドウインドーガラス

①デフロスター スイッチを押します。

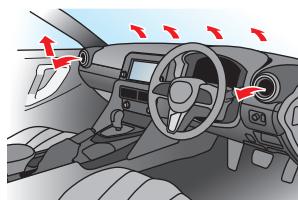


GAA0043

デフロスターがONになると、表示灯が点灯します。

OFFにするときは、もう一度スイッチを押します。デフロスターがOFFになると、表示灯が消灯します。

吹き出し口は以下になります。



GAA0033

△ 注意

- ・デフロスター スイッチをONにしているときは、エアコンの設定温度を低くすると、フロントウインドーガラスの外側に露が付き、視界を妨げるおそれがあります。

車アドバイス

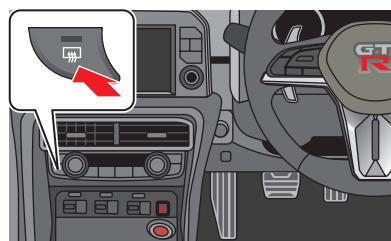
- ・デフロスター スイッチをONにしているときは、内気循環にしないでください。くもりが取れにくくなります。

知識

- ・エアコンがOFFのとき、デフロスター スイッチを押すとエアコンも自動的に作動します。

■リヤウインドーガラス

リヤウインドーデフォッガースイッチ（[P.3-56](#)）を使い、くもりを取ってください。



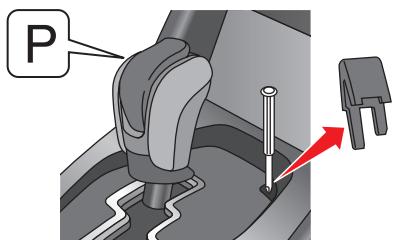
GPA0260

動かないときは

シフトレバーが動かない

万バッテリーあがりなどでシフトレバーをPから動かせないときには、以下の手順で対応します。

- ①安全のためパーキングブレーキをかけ、ブレーキペダルを踏み続けます。
- ②お手持ちのマイナスドライバーなどでふたを外します。
・傷つきを防ぐため、ドライバーに布などをあてて外してください。
- ③お手持ちの精密ドライバーなどでシフトロック解除ボタンを押しながらシフトレバーのボタンを押して、シフトレバーを動かします。



GPA0266

アドバイス

- シフトレバーをPから動かせないときは、シフトロックシステム（P1-51）などの故障が考えられます。すみやかにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

雪道やぬかるみからの脱出のしかた

砂地、雪道、ぬかるみなどから抜け出せなくなったときは、次の方法で脱出してください。

- ①VDC-Rのセットアップスイッチで制御モードをOFFに変更します。（トランスマッisionのSAVEモードと合わせて使用することで、より脱出がしやすくなります。）
 セットアップスイッチの使いかた… P.3-74
- ②車両の前後に障害物がないことを確認します。
- ③ハンドルを左右に回し、前輪の周囲をならします。必要に応じ、タイヤの下に木材などをそえてください。
- ④ゆっくりとアクセルペダルを踏み込み、前進又は後退します。周囲の安全確認をしたうえで、前進と後退を繰り返してください。

警告

- 周囲の人や物との衝突を避けるため、前進と後退を繰り返すときは、周辺に何もないことを確認してください。特に脱出の瞬間は、車両が前方又は後方に飛び出すおそれがあります。
- 必要以上にアクセルペダルを踏み込まないでください。急発進して思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

- 数回試しても脱出できないときは、NHPC、NISSAN GT-R特約サービス工場又はJAFなどのロードサービスに連絡してください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内にか装備の

つ車きとのいい上か手な

万一のとき

サービスデータ

さくいん

けん引について

車が動かなかったり、異常な音がするときは、けん引せずにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場へご連絡ください。

けん引が必要なときは、できるだけ日産販売会社、又は専門業者に依頼してください。

●JAFの営業所一覧…メンテナンスノート「サービス網について」をお読みください。

他車にけん引してもらうとき

！警告

- 電源ポジションがLOCKでバッテリーがあがると、ハンドルロック（ステアリングロック）の解除ができなくなるため、このままの状態でけん引しないでください。けん引するときは救援車のバッテリーとつなぎ、電源ポジションをAcc又はONにしてハンドル操作ができる状態で行ってください。また、けん引中は電源ポジションをLOCKにしないでください。ハンドル操作ができなくなり危険です。

△ 注意

- エンジンが停止していると、ブレーキやパワーステアリングの倍力装置が働かなくなるため、極度にブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作力が重くなりますので注意してください。
- 長い下り坂では、ブレーキが過熱して効かなくなり、事故につながるおそれがあります。このような場所でけん引するときは、レッカー車で引いてもらってください。
- トレーラーに車載するか、4輪接地の状態でけん引してもらってください。2輪を上げた状態でけん引すると、上げた車輪が回転して、思わぬ事故や故障につながるおそれがあります。

車 アドバイス

- けん引してもらうときは、速度30km/h以下、距離30km以内にしてください。高速走行や長距離走行をすると、トランスマッisionが破損することがあります。できるだけレッカー車、又はトレーラーを依頼してください。
- けん引ロープはできるだけソフトロープを使い、バンパーに傷をつけないように注意してください。

目次

警告

走行する前に

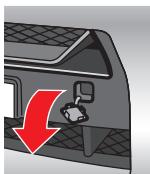
走行するとき

使い内
か装備のつ車
きとの
いの上
か手
たな万
一のとき

サービスデータ

さくいん

- ①カバー下端にマイナスドライバーのような先の細いお手持ちの工具を差し込み、カバーを外します。



GCE0098

アドバイス

- 工具に布などをあてながら外してください。傷をつけるおそれがあります。

- ②けん引フックをホイールナットレンチを用いて確実に取り付けます。
●工具…P.6-28



GCE0099

- ③自車及び他車のけん引フックにロープを掛けます。

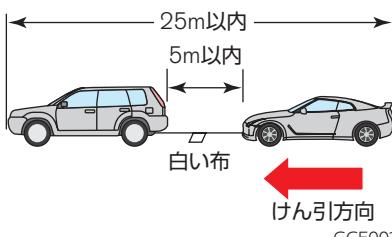
注意

- 指定以外のフックは絶対に使わないでください。フック部が破損するおそれがあります。

アドバイス

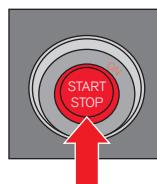
- ロープをかけるときは、できるだけ同じ側で水平になるように掛けてください。

- ④ロープ中央に30cm×30cm以上の白い布を必ず付けます。



GCE0010

- ⑤エンジンをかけられるときはエンジンをかけ、シフトレバーをNにします。

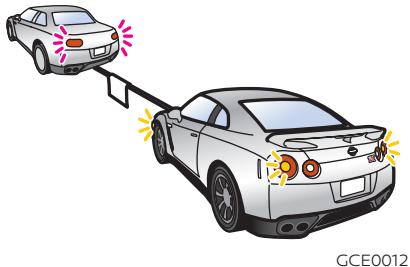


GCE0011

⚠ 注意

- エンジンをかけられないときは、電源ポジションをAcc又はONにしてください。

- ⑥パーキングブレーキを解除します。
- ⑦けん引中はロープをたるませないように、前の車の制動灯に注意してください。



GCE0012

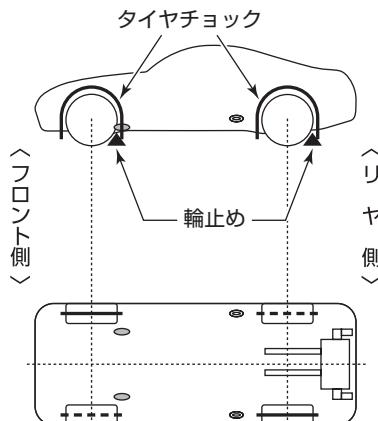
※使い終わったら、けん引フックを取り付けた逆の手順で取り外します。

後ろ側のフックについて

この車両は後ろ側のけん引フックがないため、他車をけん引することはできません。

🚗 アドバイス

- トレーラーなどで輸送するときは、フロントタイヤ又はリヤタイヤの車両後方側に輪止めをし、イラストのように対角線上のタイヤに専用のタイヤチョックを使い固定してください。



GCE0101

路上で故障したときは

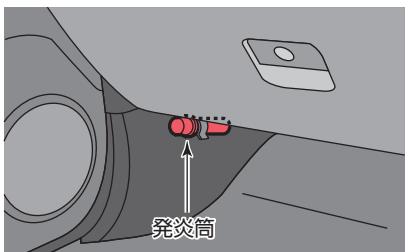
必ず安全な場所に車を退避させ、非常点滅表示灯などで後続車に危険を知らせてください。

安全な場所に退避できないときは、発炎筒で後続車に危険を知らせてください。

発炎筒の使いかた

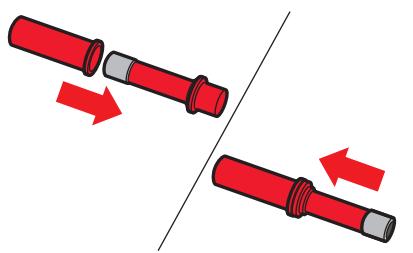
故障や事故などで緊急停車したとき、周囲に危険を知らせるために使います。

- ①助手席足元部のホルダーから発炎筒を外します。



GCE0001

- ②ケースから引き抜き、逆さまに差し込みます。



GCE0002

- ③キャップを外し、すり薬で点火部をこすって点火します。



GCE0003

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとあいの上か手な

万のとき

サービスデータ

さくいん

警告

- お子さまには触らせないでください。いたずらなどで発火するおそれがあり危険です。
- 可燃物の近くで使わないでください。引火する危険があります。
- 点火は必ず車外で行い、点火後は顔や身体に近づけないでください。やけどをする危険があります。
- トンネル内では使わないでください。煙で視界が悪くなり、他車の走行の妨げとなり事故をまねくおそれがあります。このときは非常点滅表示灯を使ってください。

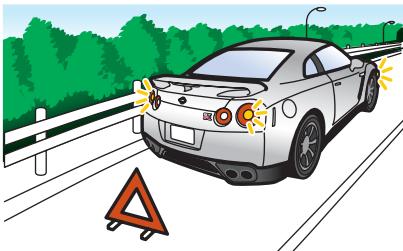
知識

- 点火後は約5分間燃え続けます。発炎筒に記載してある使用方法、注意をあらかじめ確認しておいてください。
- 発炎筒には有効期限があります。期限が切れる前にNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場でお買い求めください。

故障したときの対処方法

■ 路上で故障したとき

- ①車を路肩などに止め、非常点滅表示灯を点滅させます。
- ②高速道路や自動車専用道路では、車の後方に停止表示板又は停止表示灯を置きます。



GCE0004

知識

- 高速道路や自動車専用道路では、停止表示板（停止表示灯）の表示が法律で義務づけられています。

- ③全員車から降り、ガードレールの外など安全な場所に、すみやかに避難してください。



GCE0005

- ④安全を確保後、救援を頼みます。

■ 踏み切りで出られないとき

- ①ただちに踏み切りの非常ボタンを押してください。
- ②発炎筒で一刻も早く列車に知らせてください。



GCE0007

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装備のつ車
きとの
いの上
か手な万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

■エンストしたとき

- ①あわてずエンジンをかけ直してみます。
- ②エンジンがかからないときは、付近の人に救援を求めて、車を押してもらい、安全な場所に移動してください。このときシフトレバーをNにしてください。



GCE0006

- ③安全な場所に移動後、救援を頼みます。

！ 注意

- エンストしたときは、Pに戻してからエンジンをかけ直してください。Nでかけ直したときは、必ずPに一度入れてください。NからA↔M又はRの位置にしても走行できない場合があります。その場合、ポジションインジケーター（P3-3）が点滅し、車両情報ディスプレイに操作表示（P3-36）します。
- エンジンが止まると、ブレーキやパワーステアリングの倍力装置が働かなくなるため、極度にブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作力が重くなりますので注意してください。
- 従来のマニュアル車のように押しがけはできません。

工具・ジャッキ[◎]について

格納場所

工具、ホイールロックナットのロックキー、ジャッキ[◎]は、助手席足元に格納されています。



GCE0044

注意

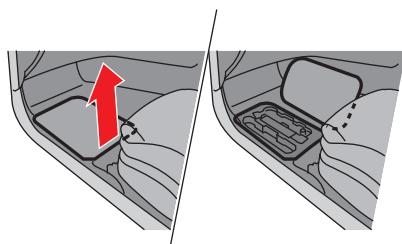
- 工具、ジャッキ[◎]を使ったあとは、元の場所に格納してください。車内に放置すると思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

- ジャッキ[◎]とジャッキハンドルバー[◎]、専用ツールセット[◎]は、ディーラーオプション設定のため標準で搭載されていません。必要に応じて準備してください。ジャッキ、ジャッキハンドルバー、専用ツールセットのご購入については、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。また、ジャッキ、ジャッキハンドルバー、専用ツールセットは助手席足元に格納することができます。
- 停止表示板（停止表示灯）、輪止めは標準で搭載されておりませんので必要に応じて準備してください。
- 工具の種類や発炎筒（P6-25）などは、万一のときに困らないようにあらかじめ位置を確認しておいてください。

取り出しかた

- 助手席足元のカーペットを取り外します。
- ストラップを持ちあげ、ボードを取り外します。



GCE0045

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装備のつ車
きとの
いの上
か手な万
一のときサービ
スデータ

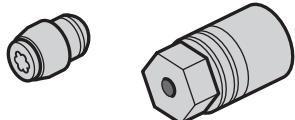
さくいん

ホイールロックナット

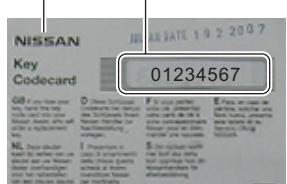
各4輪のロードホイールに特殊な形状のホイールロックナットを取り付けることで、通常の工具ではロードホイールが外せなくなり防盗性を高めます。

ロードホイールを脱着する場合は、専用のロックキーを使用して脱着します。

ホイールロックナット ロックキー



キーコード(個別番号)カード
個別番号ラベル



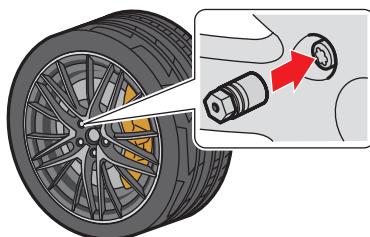
GCE0046

■ホイールロックナットの脱着のしかた

①ロックキーを取り出します。

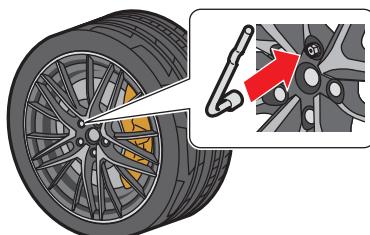
☞格納場所…P6-28

②ロックキーをホイールロックナットに取り付けます。



GCE0102

③ホイールナットレンチを取り付けて回します。



GCE0103

☞タイヤの外しかた…P6-33

車 アドバイス

- ホイールロックナットの脱着にインパクトレンチは絶対に使用しないでください。
- ホイールロックナットは通常のホイールナットと同じトルクで締め付けてください。
- 締め付けトルク…P6-35



知識

- ホイールロックナットには個別番号が設定されており、番号が異なるロックキーでは外すことができません。ロックキーを紛失したときは、盗難などを防ぐため、ただちにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。
- 購入時に受け取りになったキーコード（個別番号）カードは大切に保管してください。個別番号ラベルの番号をNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場に連絡するとロックキーを購入できます。
- NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で整備や修理を依頼する場合は、必ずロックキーをお車に搭載しておいてください。
ロードホイールが脱着できず整備や修理ができなくなります。

ジャッキアップのしかた

ジャッキ[◎]とジャッキハンドルバー[◎]はディーラーオプション設定のため、標準で搭載されていません。

ジャッキアップする場合は、この車両専用のジャッキを準備してください。

ジャッキ、ジャッキハンドルバーのご購入については、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

警告

- この車両専用のジャッキ以外では絶対にジャッキアップしないでください。車両破損につながるおそれがあります。
- ジャッキアップしたときは絶対に車両の下に入らないでください。ジャッキが外れると、重大な傷害につながるおそれがあり非常に危険です。
- ジャッキアップ中は、エンジンを始動しないでください。車が発進し、重大な傷害につながるおそれがあります。

目次

!**注意**

- ジャッキを使うときは、次のことを必ず守ってください。
 - ・ ジャッキは必ずこの車両専用のものを使い、他車のジャッキは使わないでください。また、この車両専用のジャッキは他車に使わないでください。
 - ・ ジャッキはタイヤの脱着以外には使わないでください。
 - ・ 平坦で硬いところに駐車して作業してください。
 - ・ 使用前にパーキングブレーキをかけ、シフトレバーをPにしてください。
 - ・ 輪止めなどで車を固定してください。
 - ・ ジャッキの上下に台やブロックなどを入れないでください。
 - ・ 人や荷物は必ず車から降ろしてください。

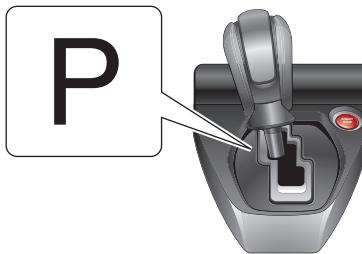
■ ジャッキアップのしかた

交通の妨げにならず、安全に作業ができる地面（平坦な硬い場所）に停車し、人や荷物を車から降ろします。

!**注意**

- やわらかい地面の上では行わないでください。ジャッキが倒れ、事故につながるおそれがあります。

- ① パーキングブレーキをかけ、シフトレバーをPにし、エンジンを止めます。



GSS0057

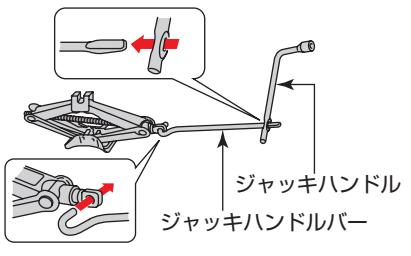
- ② ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤに輪止めをします。

- ・ 輪止めは、前輪をジャッキアップするときは後輪の後ろ側、後輪をジャッキアップするときは前輪の前側に置きます。

■ ジャッキハンドルのセットのしかた

- ジャッキにジャッキハンドルバーとジャッキハンドルをセットします。

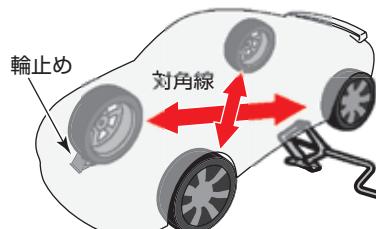
● 格納場所…P.6-28



GCE0049

アドバイス

- ジャッキハンドルバーは、確実にジャッキハンドルの穴に差し込んでください。



GCE0050

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きどあのいい上か手なたな

万のとき

サービスデータ

さくいん

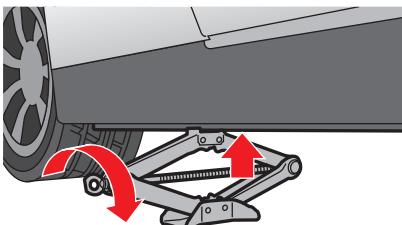
⚠ 注意

- やむを得ず傾斜地で作業する場合は、ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤの下り側に輪止めをし、車が動き出さないようにしてください。

📖 知識

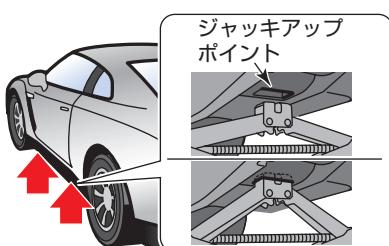
- 輪止めは標準で搭載されていませんので必要に応じて準備してください。なお、輪止めはタイヤを固定できる大きさの石、木片などで代用できます。

- ③ ジャッキを手で回し、ジャッキの先端がジャッキアップポイントに入るものまで上げます。



GCE0051

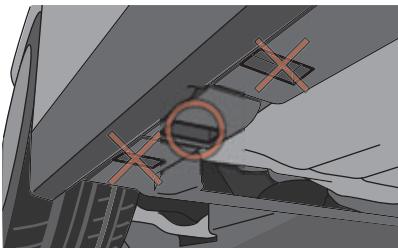
ジャッキアップポイント



GCE0052

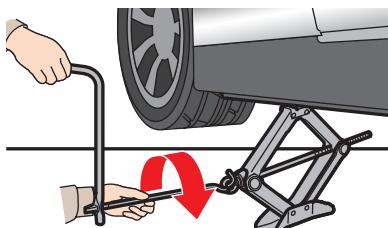
🚗 アドバイス

- ジャッキアップポイント以外の所にはジャッキをかけないでください。車体が変形するおそれがあります。



GCE0064

- ④ ジャッキハンドルを回して、タイヤと地面が少し離れるまで、ジャッキアップします。



GCE0053

⚠ 注意

- ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキハンドルバーを手でしっかりと握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとのいい上か手なた

万のとき

サービスデータ

さくいん

タイヤの外しかた

ジャッキ[◎]とジャッキハンドルバー[◎]は、ディーラーオプション設定のため標準で搭載されていません。必要に応じて準備してください。

ジャッキ、ジャッキハンドルバーのご購入については、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

注意

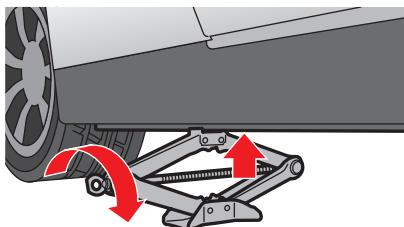
- タイヤを外すときは、軍手などを着用して作業してください。
走行直後はホイールナットが熱いため、やけどやケガをするおそれがあります。

①交通の妨げにならず、安全に作業ができる地面（平坦な硬い場所）に停車します。

- 人や荷物を降ろします。
- 必要に応じて、非常点滅表示灯を点滅させ、停止表示板（又は停止表示灯）を置きます。
- 工具やジャッキ[◎]を取り出します。
- ジャッキアップのしかた…P6-30

②ジャッキをセットします。

- ジャッキを手で回し、ジャッキの先端がジャッキアップポイント（P6-32）に入るまで上げます。

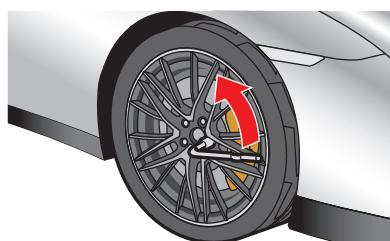


GCE0051

③ホイールナットレンチで、全てのナットを反時計まわりに約1回転ゆるめます。

ホイールロックナットは、ロックキーを使用してゆるめます。

• ホイールロックナット…P6-29

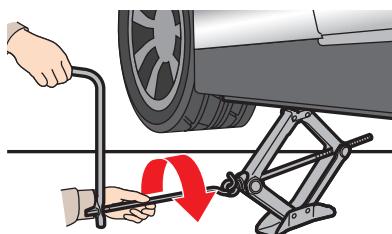


GCE0104

アドバイス

- タイヤを接地状態にして行います。

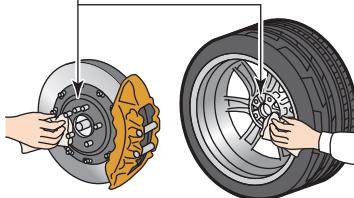
- ④ ジャッキハンドルを回して、タイヤと地面が少し離れるまでジャッキアップします。



GCE0053

- ⑥ ハブの取付面とホイール裏側の取付面を布でよくふき、タイヤを取り付けます。

ホイールとハブの取付面

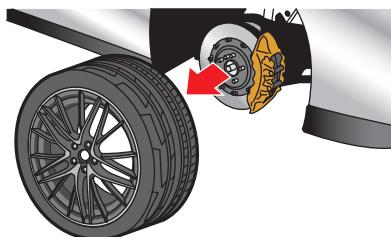


GCE0059

!**注意**

- ・ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキハンドルバーを手でしっかりと握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

- ⑤ ナットを外し、タイヤを外して車体の下に置きます。



GCE0105

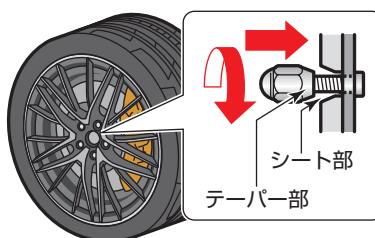
アドバイス

- ・タイヤを地面に置くときは、ホイール表面を上にして置いてください。

!**注意**

- ・取付面が汚れていると、走行中にナットがゆるみタイヤが外れるおそれがあります。

- ⑦ ナットのテーパー部が、ホイール穴のシート部に軽く当たるくらいまで、時計まわりに回して締め付けます。



GCE0106

!**警告**

- ・ナットを取り付けるときは、ナットやボルトにオイルやグリースなどを塗らないでください。走行中にナットがゆるみ、タイヤが外れるおそれがあります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとのいい上か手な

万のとき

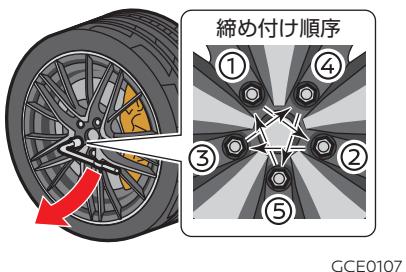
サービスデータ

さくいん

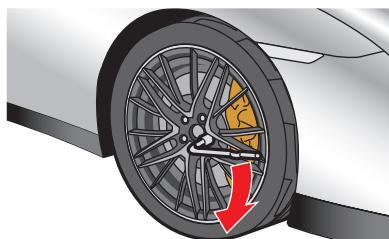
⑧ナットを、図の順序で2~3回に分けて締め付けます。

ホイールロックナットは、ロックキーを使用して締め付けます。

●ホイールロックナット…P6-29



GCE0107



GCE0108

⑨ジャッキを下げます。

さらにナットを⑧の締め付け順序で十分に締め付けます。

ホイールロックナットは、ロックキーを使用して締め付けます。

●ホイールロックナット…P6-29

●ホイールナット締め付けトルク

Premium edition T-spec仕様車、NISMO仕様車、Special edition仕様車、Track edition 及びTrack edition T-spec仕様車以外

132N·m (13.5kg·m)

Premium edition T-spec仕様車、NISMO仕様車、Special edition仕様車、Track edition 及びTrack edition T-spec仕様車

155N·m (15.8kg·m)

! 注意

- ・ジャッキを下げるときは、ジャッキハンドルとジャッキハンドルバーを両手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。
- ・スポーツ走行や長時間走行した後でロードホイールが熱い場合は、十分冷えてからホイールナットを締め付けてください。

! アドバイス

- ・ホイールナットレンチを足で踏んで回したり、パイプなどを使って必要以上に締め付けないでください。ボルトが折れるおそれがあります。

⑩使用した工具やジャッキなどを格納場所に格納します。

! 注意

- ・タイヤを取り付けてしばらく走行したあと、ナットのゆるみや車体の振動などの異常がないか確認してください。

パンクしたときは

この車両は、パンクした場合でも一時的に走行できるランフラットタイヤが装着されています。

タイヤについて…P.5-20

- パンクしたときは、タイヤ空気圧警告灯（ P.3-17）の点灯及び車両情報ディスプレイの警告表示（ P.3-30）と合わせて警報が鳴ります。
- 次のことを守って走行し、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場でタイヤ交換を依頼してください。
 - ・急加速、急ハンドル、急ブレーキを避ける。
 - ・時速80km/h以下で走行する。
 - ・タイヤ交換まで80km以上走行しない。
 - ・段差などの乗り越えに注意する。

! 注意

- パンクした状態での走行は一時的な応急用です。NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で早急にタイヤを交換してください。
- 走行中に異常を感じる場合はトランクに車載してください。
- パンクした状態での走行可能距離は外気温や路面状況、その他の走行条件により変化します。

! 注意

- 正常に比べ、走行安定性が損なわれるため、規定の速度内においても急加速や急ブレーキ、急旋回は避けて注意して走行してください。
- パンク修理剤は使用しないでください。ホイール内の空気圧センサーが故障するおそれがあります。
- パンクした状態で、タイヤチェーンは使用しないでください。
- パンクした状態で、洗車機に入れないとください。車が洗車機と干渉し、損傷するおそれがあります。

車 アドバイス

- タイヤ又はロードホイールを交換したときは、必ずタイヤ空気圧警報システムのリセット操作をしてください。
 タイヤ空気圧警報システム…P.5-25
- 新しいタイヤ空気圧センサーを取り付けた場合は、専用のIDコードを登録する必要があります。詳しくは、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

書 知識

- マルチファンクションディスプレイで、4輪のタイヤ内圧を確認することができます。
 マルチファンクションディスプレイ…別冊

オーバーヒートしたときは

次のようなときは、オーバーヒートです。

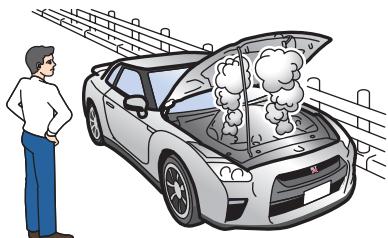
- 水温計 (P3-4) の針がオーバーヒートの範囲を示したとき。
- エンジンルームのすき間から蒸気が出ているとき。

警告

- エンジンルーム内は高温になっているため、エンジンフードを開けるときは十分に注意してください。やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
- エンジンが十分に冷えていないときは、ラジエーターキャップ（エンジン、加圧式ラジエーターリザーバータンクの両側共）を外さないでください。蒸気や熱湯が噴き出し、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。

処置のしかた

- ①ただちに安全な場所に停車します。
- ②エンジンをかけたままエンジンフードを開け、風通しをよくしてエンジンを冷やします。
万一、冷却ファンが回っていないときは、ただちにエンジンを止め、自然冷却してください。



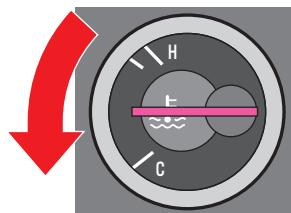
GCE0095

警告

- 蒸気が出ているときは、エンジンフードを開けないでください。やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。

エンジンを止め蒸気が出なくなるまで待ち、エンジンフードを開けてください。

- ③水温計の針が下がってきたら、エンジンを止めしばらく待ちます。エンジンが十分冷えてから冷却水の量、ホースなどからの水漏れを点検してください。



GCE0014

注意

- スポーツ走行後などで、エンジンを停止したあともエンジンルーム各部の冷却のため、約2分間冷却ファンが作動することがあります。冷却ファンに巻き込まれないように注意してください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

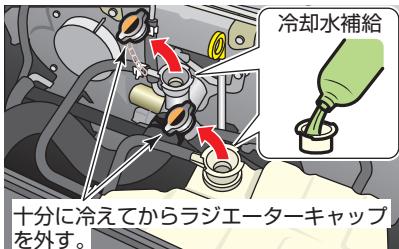
つ車きとあのいい上か手な

万のとき

サービスデータ

さくいん

- ④冷却水が不足しているときは、2つのラジエーターキャップ（エンジン側と加圧式ラジエーターリザーバータンク側）を外し、冷却水を補給してください。
 •補給後は、しっかりキャップを閉めてください。



GSD0013

- ラジエーター、加圧式ラジエーターリザーバータンク位置…P7-7
- サービスデータ（冷却水）…P.7-4

アドバイス

- この車両はエンジン側と加圧式ラジエーターリザーバータンク側にラジエーターキャップがあります。取り付け位置を間違えないでください。また、この車両指定以外のラジエーターキャップは使用しないでください。取り付け位置を間違えたり、指定以外のキャップを使用すると、冷却性能が下がりオーバーヒートの原因となります。
- 応急的に水だけを補給したときは、できるだけ早く冷却水を交換してください。

- ⑤走行中、再度水温計の針がオーバーヒートの範囲を示したときは、①～④の作業を繰り返し行ってください。
 ⑥早めにNHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。

加圧式ラジエーターリザーバータンク

- 冷却系統の内圧を通常の車両より高めに保ち、冷却性能を向上させるために採用しています。

水没したときは

■水没したときの対処のしかた

水没したときは、次のような対処方法で車外に脱出してください。

- シートベルトを外して車外に脱出してください。
- ドアが開く水位が低いうちにドアを開けて、車外に脱出してください。
- ドアが開かなかった場合、窓ガラスを開け、窓から車外に脱出してください。
- パワーウィンドースイッチを押しても窓ガラスが開かない場合、以下の方法で脱出してください。
 - ・ 緊急脱出用ハンマー（ディーラーオプション）がある場合、窓ガラスを割り窓から車外に脱出してください。
 - ・ 緊急脱出用ハンマー（ディーラーオプション）がない場合、または緊急脱出用ハンマーで窓ガラスが割れない場合には、車内外の水位が同じ高さくらいまで浸水するのを待ち、ドアを強く押し開けて車外に脱出してください。（車内外の水圧差がなくなると、ドアを開けることができます。）

! 警告

- 水位が窓ガラスよりも高いとき、緊急脱出用ハンマーを使用した場合、割れたガラスが車内に入り、ケガをするおそれがあります。

緊急脱出用ハンマー（ディーラーオプション）について

- フロントウインドーガラスは合わせガラスのため、緊急脱出用ハンマーで割ることはできません。サイドウインドーガラス、リヤウインドーガラスを割って脱出してください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装備のつ車
きとの
あい上
か手
たな万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ータ

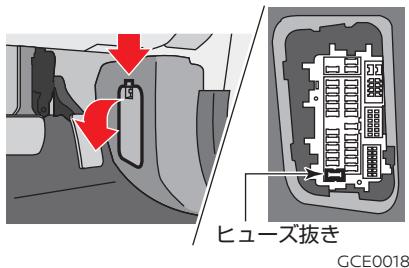
さくいん

ランプがつかないときや電気系統の装置が作動しないときは、ヒューズ切れが考えられます。故障の状況から、関係するヒューズの位置を確認してください。

■ヒューズボックスの位置

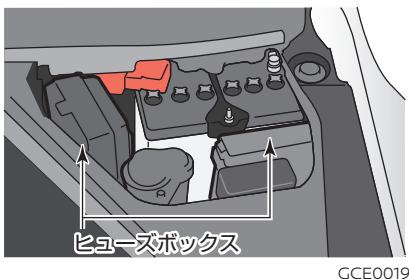
ヒューズボックスは運転席足元とエンジンルームにあります。

運転席足元



エンジンルーム

バッテリーの前側と左側の2ヶ所にあります。



知識

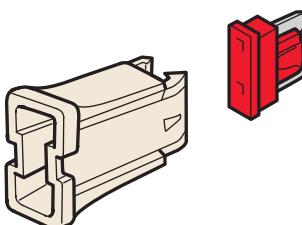
- エンジンルーム内のヒューズボックスは、バッテリーカバーの下にあります。
●バッテリーカバーの外しかた…P.7-8
- バッテリー左側のヒューズボックス内のヒューズを交換したいときは、カウルトップカバーを外してください。
●カウルトップカバーの外しかた…P.7-8
- カウルトップカバーが外せない場合は、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

■ヒューズの位置

- ヒューズボックスのふたに表示してあります。
- 車種により、付いていないヒューズがあります。

■ヒューズの交換のしかた

- 電源ポジションをOFF又はLOCKにします。
- ヒューズボックスを開けます。
- ヒューズ抜きをヒューズに差し込んで引き抜き、ヒューズが切れていないか確認します。



GCE0020

目次

警告

走行する前に

走行するとき

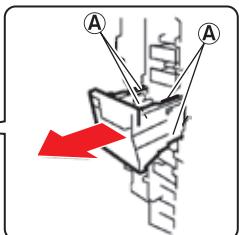
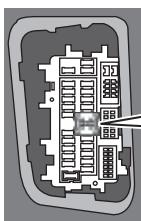
使い内
か装備のつ車
きと
あい
の上
か手
たな万
一のとき

サービスデータ

さくいん

アドバイス

- 下記のイラストのような部品が付いている場合は、その部品の中にもヒューズがあります。中のヒューズを点検・交換するときは、Ⓐを上下につまみながら矢印の方向に引き抜いてください。

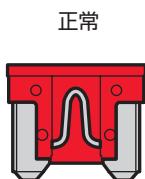


GCE0079

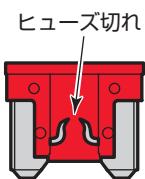
アドバイス

- 交換してもヒューズが切れるときは、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場で点検を受けてください。
- ヒューズ抜きは、ヒューズに対して垂直に差し込み、引き抜いてください。
- ヒューズを交換したときは、確実に差し込まれていることを確認してください。

- ④ヒューズが切れているときは、同じ容量のヒューズと交換します。



正常



ヒューズ切れ

GCE0021

警告

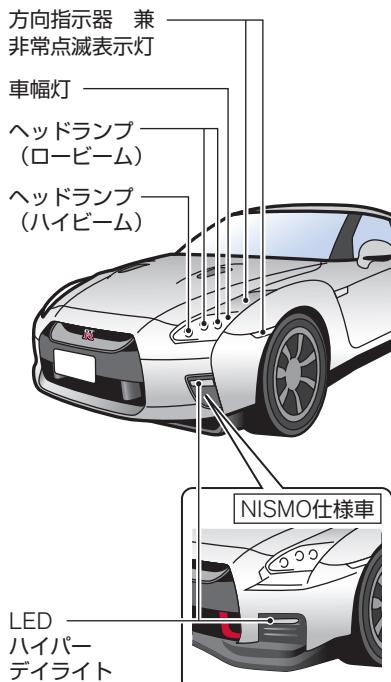
- 規定容量以外のヒューズや、ヒューズの代わりに針金、銀紙などは絶対に使わないでください。配線などが過熱、焼損し、火災につながるおそれがあります。

電球（バルブ）を交換するときは

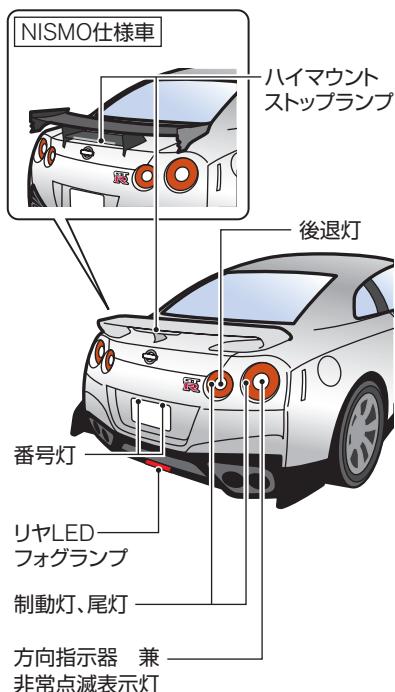
外装ランプが点灯しないときは、バルブ切れが考えられます。バルブを点検し、切れているときは交換してください。

- バルブの交換作業が不慣れな方や部品の破損などが心配な方は、日産販売会社にご相談ください。

■外装ランプの位置



GCE0096



GCE0097

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装
た備
のつ車
きと
あの
い上
か手
たな万
一
の
ときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

- 以下の外装ランプが点灯しないときは、日産販売会社で点検を受けてください。
 - ・前照灯（LEDロービーム）
 - ・前照灯（LEDハイビーム）
 - ・車幅灯（LED）
 - ・方向指示器兼非常点滅表示灯（前面）
 - ・制動灯（LED）
 - ・尾灯（LED）
 - ・ハイマウントストップランプ（LED）
 - ・LEDハイパーデイライト
 - ・リヤLEDフォグランプ
 - ・番号灯（LED）

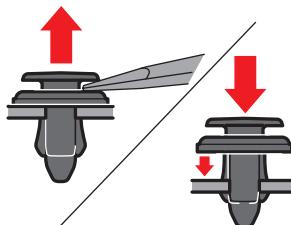
■クリップの脱着のしかた

バルブの交換作業をするときは、クリップを外し、内装などを脱着します。

以下の方法で、各クリップを脱着してください。

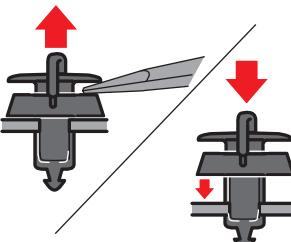
- 切り欠きにお手持ちの工具（マイナスドライバーなど）を差しこみ、ロックを解除してから引き抜きます。
- 取り付けるときは、ロックが解除された状態で取り付け、指でロックを押し込みます。

クリップA



GCE0023

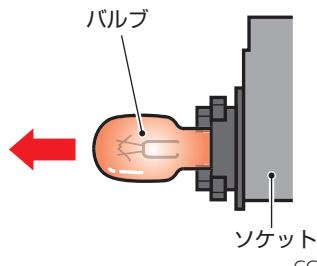
クリップB



GCE0063

■バルブの外しかた

各バルブをソケットから外すときは、バルブを持ち、引き抜きます。



GCE0024

■バルブ交換のしかた

- 交換をする前にバッテリーの \ominus 端子を外してください。
- 指定された容量のバルブ（[P.7-5](#)）に交換してください。
- 交換したあとは、点灯することを確認してください。点灯しない場合は、日産販売会社で点検を受けてください。

! 注意

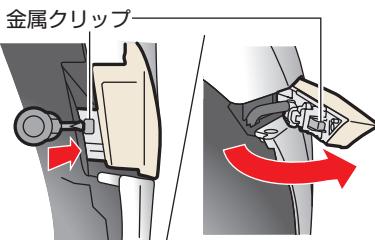
- バルブの交換は、バルブが冷えた状態で行ってください。やけどをするおそれがあります。
- バルブ交換をするときは、軍手などを着用して作業してください。
- ステーなどの端で指や腕をケガしないように十分注意してください。

アドバイス

- 外した部品は確実に取り付けてください。水が入り故障の原因になるおそれがあります。
- バルブに油が付着したときは柔らかい布などでふき取ってください。また、素手でガラス部分に触れないでください。バルブの寿命が短くなる、又はバルブが破損するおそれがあります。

方向指示器兼非常点滅表示灯（側面）

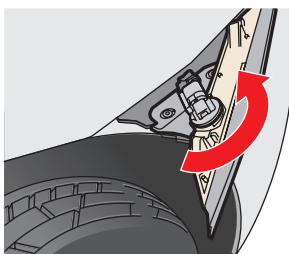
- ① お手持ちの工具（マイナスドライバーなど）をレンズの車両後方から差し込んで金属のクリップを車両前方側に押し込みながら解除し、ランプを取り外します。



GCE0066

- ② レンズを無理やり引っ張って外さないでください。また、金属クリップを解除するときは、無理な力を入れて解除しないでください。金属クリップが変形し、保持力が低下してガタつき、ランプが外れやすくなるおそれがあります。

- ③ ソケットを反時計まわりに回してから引き抜き、バルブを交換します。



GCE0034

- ④ ソケットを取り付けてランプを車両前側から差し込み、押し込んで取り付けます。

目次

警告

走行する前に

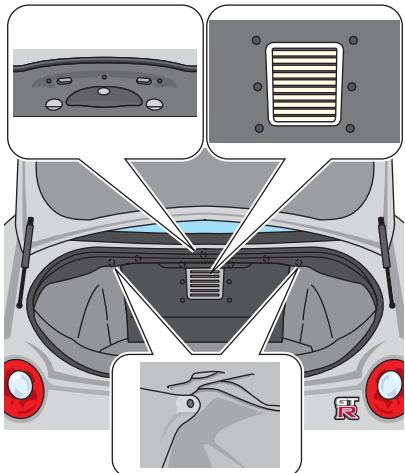
走行するとき

使い内
かた
装備のつ車
きと
あいの
い上
か手
たな万
一のときサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さくいん

後退灯、方向指示器兼非常点滅表示灯（後面）

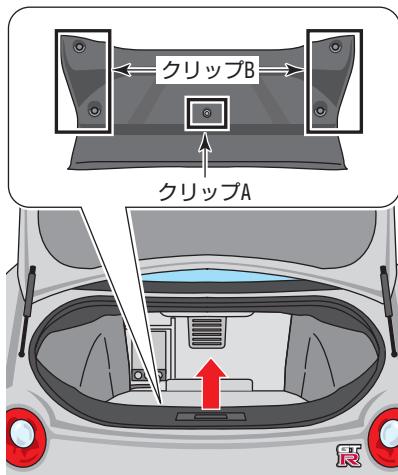
- ①トランク奥のトリムを外します。
 ・クリップAを外してからトリムを取り出します。



GCE0035

- ②トランク後ろ側のカバーを外します。

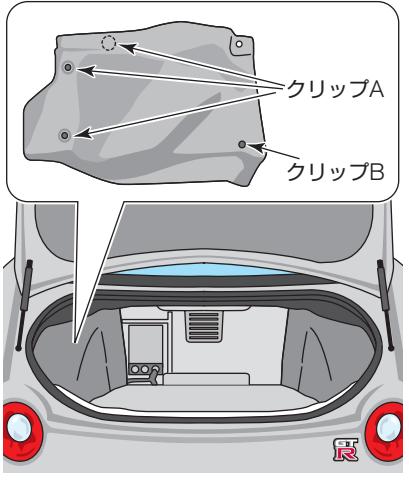
- ・クリップA、Bを外してからカバーを上側に引き上げて外します。



GCE0037

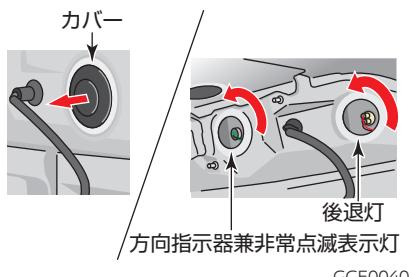
③トランク横のトリム（交換したい側）を外します。

- ・クリップA、Bを外してからトランクトリムを取り出します。



GCE0081

④カバーを外し、ソケットを反時計まわりに回して引き抜き、バルブを交換します。



GCE0040

⑤取り外したときと逆の手順で、カバー、トリムを取り付けます。

事故がおきたときは

あわてずに次の処置をしてください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内
か装備の

つ車
きとの
あい上
か手たな

万
一のとき

サ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さくいん

① 続発事故の防止

他の交通の妨げにならないよう
な安全な場所に車を移動させ、
エンジンを止めます。

② 負傷者の救護

負傷者がいる場合は、医師・救
急車が到着するまでの間、可能
な応急手当を行います。

③ 警察への届け出

事故が発生した場所、状況、負
傷者や負傷の程度などを連絡し
ます。

④ 相手方の確認とメモ

相手方の氏名、住所、電話番号
などを確認してメモします。

同時に事故状況もメモしておい
てください。

⑤ 販売会社と保険会社への連絡

ご購入された販売会社と加入の
保険会社へ連絡をします。

※NHPGへの連絡先については、メ
ンテナンスノート『サービス網に
ついて』をお読みください。

サービスデータ

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装たれた備の

つ車きどあのい上か手な

万のとき

サービスデータ

さくいん

■点検・整備について

メンテナンスノートに、点検・整備及び保証の内容について記載しております。ご使用前に必ずお読みください。

また、この車両は従来の日産車とは異なり、特別指定部品や特別点検がありますので、GT-R特別項目（P1-2）も合わせてお読みください。

- 点検・整備の実施、記録、保存は法律で義務づけられています。
- 点検や清掃に使用した工具や布などを、エンジンルーム内に置き忘れないようしてください。

故障や車両火災につながるおそれがあります。

■点検値

項目	点検値
オルタネーター・エアコンコンプレッサー・パワーステアリングポンプベルト	調整不要
ブレーキペダル	遊び 3~11mm
	床板とのすき間 約490N（約50kg）で 踏んだとき 109mm以上
パーキングブレーキ	引きしろ 約196N（約20kg）で 引いたとき 5~6ノッチ

※ベルトオートテンショナー（自動張力調整機構）を採用しており、ベルト張力調整は不要です。詳しくは、NHPC又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

■交換油脂類

油脂類の交換は、下記の指定油脂（規格品）を規定量（目安）でご使用ください。
また、交換時期についてはメンテナンスノートをお読みください。

なお、詳しくはNHPG又はNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

●エンジンオイル

適 用	指定油脂	規定量 (ℓ) ※1	
		オイルのみ 交換	オイルとオイル フィルター交換
VR38	Mobil 1 0W-40 (API : SN/CF、SAE : 0W-40) ※2	4.5	5.0

※1：規定量はドレーンプラグからオイルを抜いた場合の量で、エンジンの内部に残ったオイル量を差し引いた目安の量です。よって、レベルゲージにより確認を行ってください。規定量は、エンジンオイルレベルゲージのHレベルから約10mm分（約0.5 ℓ）減らした量としています。

※2：必ず指定の油脂をご使用ください。指定以外の油脂を使用したことに起因する不具合については保証の対象になりません。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装た備の

つ車きどあのい上か手な

万ーのとき

サービスデータ

さくいん

●トランスミッションオイル

適用	指定油脂	規定量(ℓ)
全 車	ミッションオイルR35スペシャル ※	9.4

※必ず指定の油脂をご使用ください。指定以外の油脂を使用したことに起因する不具合については保証の対象になりません。

●フロントデファレンシャルオイル

適用	指定油脂	規定量(ℓ)
全 車	デファレンシャルオイルR35 COMPETITION type 2189E (API : GL-5、SAE : 75W-140) ※	0.65

※必ず指定の油脂をご使用ください。指定以外の油脂を使用したことに起因する不具合については保証の対象なりません。

●リヤデファレンシャルオイル

適用	指定油脂	規定量(ℓ)
全 車	デファレンシャルオイルR35 COMPETITION type 2189E (API : GL-5、SAE : 75W-140) ※	1.35

※必ず指定の油脂をご使用ください。指定以外の油脂を使用したことに起因する不具合については保証の対象なりません。

●パワーステアリングフルード

適用	指定油脂	規定量(ℓ)
全 車	日産純正パワーステアリングフルード	1.1 ※

※規定量は目安ですので、レベルゲージにより確認を行ってください。

●ブレーキフルード

適用	指定油脂
全 車	ブレーキフルードR35スペシャルⅡ (DOT4) ※

※必ず指定の油脂をご使用ください。指定以外の油脂を使用したことに起因する不具合については保証の対象なりません。

●冷却水

適用	指定油脂	規定量(ℓ)
NISMO仕様車以外	日産純正スーパーロングライフクーラント	11.3 ※
NISMO仕様車		11.7 ※

※加圧式ラジエーターリザーバータンクを含みます。

●ウォッシャー液

適用	指定油脂	規定量(ℓ)
全車	日産純正ウインドウォッシャー液 ※	1.5

※外気温に応じて濃度を調節してください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装
た備
のつ車
きと
あの
い上
か手
たな万
一の
ときサービ
スデータさく
いん

■電球（バルブ）の容量

電球（バルブ）		容量（V-W）	バルブタイプ
前照灯（ヘッドライト）	ロービーム	LED	—
	ハイビーム	LED	—
車幅灯		LED	—
番号灯		LED	—
制動灯		LED	—
尾灯		LED	—
ハイマウントストップランプ		LED	—
後退灯		12-16	W16W
方向指示器 兼 非常点滅表示灯	前面	12-21 (アンバー)	WY21W
	側面	12-5 (アンバー)	WY5W
	後面	12-21 (アンバー)	WY21W
LEDハイパーデイライト		LED	—
リヤLEDフォグランプ		LED	—

■タイヤサイズ

専用のタイヤを必ず使用してください。適応以外のタイヤを使用したことによる不具合は、保証の対象になりません。

サイズ	
前輪	255/40ZRF20
後輪	285/35ZRF20

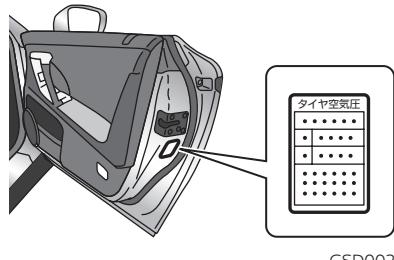
■ロードホイールサイズ

専用のロードホイールを必ず使用してください。適応以外のロードホイールを使用したことによる不具合は、保証の対象なりません。

	サイズ	リムサイズ	P.C.D	インセット
前輪	Premium edition T-spec仕様車、NISMO仕様車、Special edition仕様車、Track edition及びTrack edition T-spec仕様車以外	20インチ	9.5J	45
	Premium edition T-spec仕様車、NISMO仕様車、Special edition仕様車、Track edition及びTrack edition T-spec仕様車		10.0J	41
後輪		20インチ	10.5J	114.3 (5穴)

■タイヤ空気圧 kPa (kgf/cm²)

タイヤサイズ	内 壓	
	前輪	後輪
255/40ZRF20 (NISMO仕様車及び Track edition以外)	210 (2.1)	—
255/40ZRF20 (NISMO仕様車及び Track edition)	220 (2.2)	—
285/35ZRF20	—	200 (2.0)



GSD0020

※タイヤの内圧は運転席ドアに貼り付けられているラベルを確認してください。

また、この車両は窒素ガスが充填されています。窒素ガスの充填については、NHPC又は日産販売会社にご相談ください。

※高速走行やスポーツ走行時など、タイヤ温度が高くなったときに、前後のタイヤ剛性バランスをより均等にするために、タイヤ内圧を以下のように調整してください。

- ・走行スタート時（タイヤが冷えているとき）

前輪 210kPa (NISMO仕様車及びTrack edition以外)

220kPa (NISMO仕様車及びTrack edition)

後輪 200kPa

- ・タイヤ内圧上昇時（タイヤが温まっているとき）

前輪 270kPa 後輪 260kPaを超えないように調整してください。

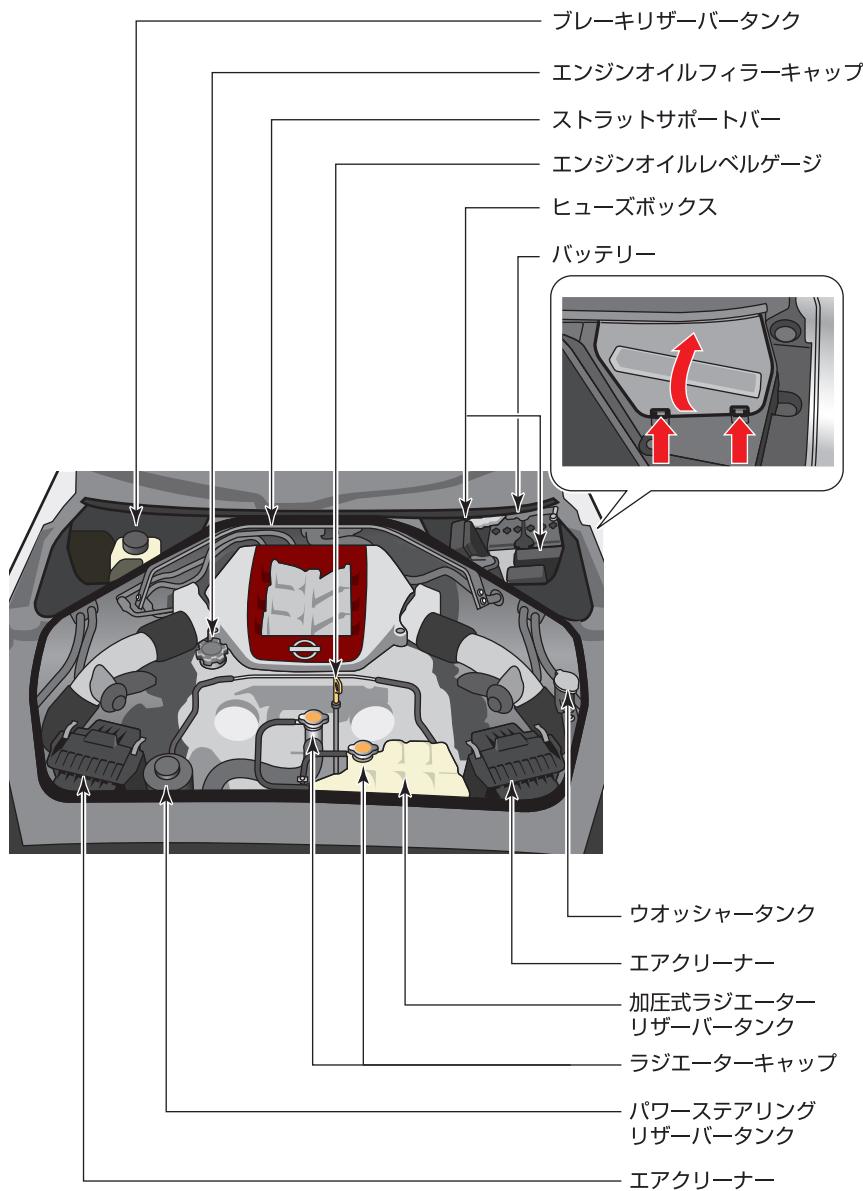
※タイヤ内圧を調整したあとは、必ずタイヤ空気圧警報システムのリセット操作をしてください。タイヤが温まった状態のときにタイヤ内圧を調整した場合は、タイヤが冷えたあとにタイヤ内圧を確認後、リセット操作をしてください。

（タイヤが温まった状態では正しくリセットされないため、冷えた状態でリセット操作をしてください。）

●タイヤ空気圧警報システム…P.5-25

■ エンジンルーム内配置図

※バッテリー、ブレーキリザーバータンクは、カバーの下にあります。



目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
かたの
装備のつ車
きと
あいの
上か
手な万
一のときサービ
スデータ

さくいん

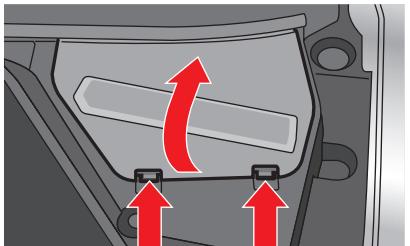
※この車両はエンジン側と加圧式ラジエーターリザーバータンク側にラジエーターキャップがあります。取り付け位置を間違えないでください。また、この車両指定以外のラジエーターキャップは使用しないでください。取り付け位置を間違えたり、指定以外のキャップを使用したりすると、冷却性能が下がりオーバーヒートの原因となります。

GTI0007

■カウルトップカバーの外しかた

バッテリーやヒューズを交換するときに外します。

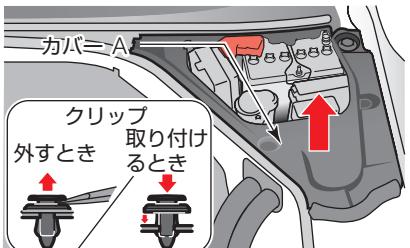
①バッテリーカバーを外します。



GCE0015

②カウルトップカバーAを外します。

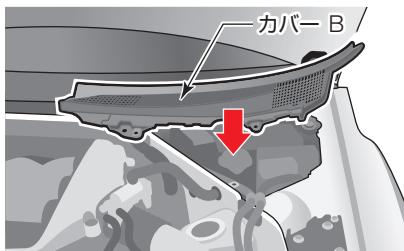
- ・クリップを5個外し、上に引き上げて外します。



GTE0002

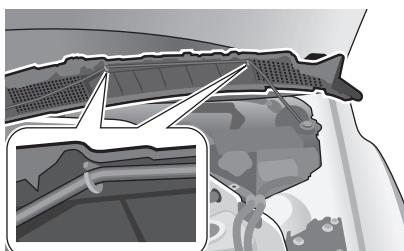
③カウルトップカバーBを外します。

- 1) クリップを3個外し車両前方に引いて外します。



GTI0003

- 2) カバー裏側に固定されているウォッシュシャーホース2ヶ所を外します。



GTI0004

※元に戻すときは取り外したときと逆の手順で取り付けます。

さくいん

五十音さくいん

*赤色文字は、万一のときや困ったときについての項目です。

ア

ISO FIX対応チャイルドシート固定専用	
アンカーについて	2-51
アウターミラー（ドアミラー）	2-40
アクティブAFS	
アクティブAFSについて	3-51
AFSシステム異常警告	3-32
アクティブ・サウンド	
コントロール	4-16
アクティブ・ノイズ	
コントロール	4-16
アダプティブシフトコントロール	3-66
アテーサE-TS	3-81
アラーム（インテリジェントキー）	
	3-43
アラーム（警報装置）	3-48
アラーム（ドライブコンピューター）	
	3-9
アルミロードホイールのお手入れ	5-12
アンチロックブレーキシステム	
(ABS) → 工: ABS	
アンテナ	別冊

一

ETC	別冊
イベントデータレコーダ	1-55
イモビライザー	2-9
イルミネーションコントロール	3-6
インテリジェントキー	
イモビライザー（盜難防止装置）	2-9
インテリジェントキー挿入表示	
.....	3-38
インテリジェントキー電池切れ表示	
.....	3-39
インテリジェントキー抜き取り表示	
.....	3-38
キー	2-5
KEY警告灯	3-22
作動範囲（エンジン始動）	2-4

1

作動範囲（施錠・解錠）	2-3
電池の交換	2-10
ドアの施錠・解錠	2-12
トランクの解錠	2-22
メカニカルキー機能	2-9
リモートコントロールエントリー機能	2-8
インテリジェントキー	
【警報が鳴ったとき】	3-43
インナーミラー（ルームミラー）	2-41
ウ	
ウインカー→ホ：方向指示器スイッチ	
ウインドーガラス	
(パワーウィンドー)	2-30
ウォッシャー	
ウォッシャー液（規定量）	7-4
ウォッシャー液の補給	5-17
ウォッシャー液不足警告	3-34
ウォッシャースイッチ	3-55
操作方法	3-56
寒冷時の取り扱い	5-5
ウォーニング（警告灯）	3-18
動かないときは	6-21
動けなくなったときは	6-25
運転のしかた	3-57

三

エアコン	4-2
エアバッグ	
SRSエアバッグ	2-52
SRSエアバッグ警告灯	3-21
AFS→アクティブAFS	
ABS	
ABS（アンチロックブレーキ システム）	3-91
ABS警告灯	3-17
ABSシステム異常警告	3-27
エキゾースト・サウンド・ コントロール	4-17

*別冊：MULTI FUNCTION DISPLAY OWNER'S MANUALをお読みください。

LEDハイパーデイライト	3-50
LSD（リミテッドスリップ デファレンシャル）	3-84
LLC（冷却水） 寒冷時の取り扱い	5-4
タンク容量	7-4
冷却水の補給	5-18
エンジンオイル	
エンジンオイルレベル表示	3-4
規定量	7-2
メンテナンス	3-11
エンジンが始動しないときは	6-4
エンジンシステム異常警告	3-24
エンジン始動操作表示	3-36
エンジンスイッチ（プッシュエンジン スターター）	3-57
エンジンスイッチが切り替わらないとき	3-57
エンジンの始動・停止のしかた	3-58
エンジンフード	2-28
エンジンルームから蒸気が出ているとき	6-37
エンジンルーム内配置図	7-7
エンジン油圧不足警告	3-23
エンストして始動ができなくなったとき	6-27

オ

オイル	7-2
オーディオ	別冊
オートライトシステム 感度調整	3-52
オートレベルライザー (ヘッドライト)	3-50
オートロック機能	2-3
オーバーヒートしたときは	6-37
オドメーター	3-3
音声操作	別冊

カ

カーラーム	2-16
カーボン製部品のお手入れ	5-17

カーボンセラミックブレーキ (NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake)	5-30
外気温表示	3-9
外装のお手入れ	5-10
カウルトップカバーの外しかた	7-8
カギ	2-5
各種警告機能について	6-9
ガソリン（使用燃料、燃料補給口、 タンク容量）	2-32
カップホルダー	4-13
ガラスのお手入れ (リヤウインドー)	5-16
寒冷時の取り扱い	5-4
寒冷地用ワイパークリーナーの装着	5-5

キ

キー	2-5
KEY警告灯	3-22
キースロット	3-60
キー封じ込み防止機能	2-26
キー持ち出し警告	3-34
キー連動室内照明システム	4-11
キックダウン	1-50

ク

空気圧（タイヤ内圧）	7-6
くもりが取れないときは	6-20
くもり取り 窓ガラスのくもりの取りかた	4-9
リヤウインドーデフォッガー	
スイッチ	3-56
クラクション（ホーンスイッチ）	3-56
クリアランプ→シ：車幅灯	
クルーズコントロール	3-85
クルーズシステム異常警告	3-31
クルーズ警告灯	3-17
クルーズ表示灯	3-16
車のお手入れ	5-10
グローブボックス	4-12

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内にか装た備の

つ車きどあのい上か手な

万ーのとき

サービスデータ

さくいん

ケ

警告（車両情報ディスプレイ）	3-14
警告灯	3-18
警告表示	3-23
携帯電話（ハンズフリーフォン）	別冊
警報ブザー音別一覧表 (インテリジェントキー)	3-47
警報装置	3-48
けん引について	6-22

コ

工具（格納場所）	6-28
高性能ブレーキシステム	
カーボンセラミックブレーキ (NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake) 装着車	5-30
カーボンセラミックブレーキ (NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake) 装着車以外	5-28
後席への乗り降り	2-38
後退灯	
電球（バルブ）の交換	6-42
電球（バルブ）の容量	7-5
コートハンガー	4-15
故障警告灯（MIL）	3-24
故障したときは	6-25
コンソールボックス	4-12

サ

サービスデータ	7-1
サイドミラー（ドアミラー）	2-40
サンバイザー	4-10

シ

シート	
後席への乗り降り	2-38
パワーシート	2-36
ヒーターシート	2-39
RECARO製カーボンバックパケットシート	2-37
シートベルト	
シートベルトの着用のしかた	2-42

前席ロードリミッター付

プリテンショナーシートベルト 2-46

シートベルト警告灯 3-20

シートベルト非着用警報
(シートベルトリマインダー) 3-48

GT-R注意事項 1-11

GT-R特別項目 1-2

GT-R特別指定部品 1-9

事故がおきたときは 6-47

室内照明 4-10

シフトアップインジケーター 3-40

シフトレバー 3-63

アダプティブシフトコントロール 3-66

Mレンジの使いかた 3-67

シフトレバー位置確認警告 3-24

シフトレバーが□から動かせないとき

..... 3-66

シフトロック解除ボタン 3-66

シフトロックシステム 1-51

車載工具 6-28

車速感知式間けつワイパー 3-55

ジャッキ

格納場所 6-28

ジャッキアップのしかた 6-30

車幅灯

電球（バルブ）の交換 6-42

電球（バルブ）の容量 7-5

車両状態記録装置 1-56

車両情報ディスプレイ 3-4

車両情報を見る 別冊

充電警告灯 3-20

詳細機能の設定 別冊

ス

水温計 3-4

水温計の針が赤い目盛りに入ったとき

..... 6-37

スイッチ（プッシュエンジンスターター）
→エンジンスイッチ

スイッチの使いかた 3-50

水没したときは 6-39

※別冊：MULTI FUNCTION DISPLAY OWNER'S MANUALをお読みください。

スーパーロック	2-15
スタートースイッチ→エンジンスイッチ	
ステアリング（ハンドル）	2-35
ステアリングスイッチ	
クルーズコントロール	3-86
ナビゲーションシステム	別冊
ステアリングロック（ハンドルロック）	3-57
ステアリングロック（ハンドルロック） 未解除表示	3-37
スピードメーター	3-3
スマートランプ→シ：車幅灯	
スライド（シート前後位置調節）	2-36、2-37

セ

制動灯	
電球（バルブ）の交換	6-42
電球（バルブ）の容量	7-5
セキュリティーアンジケーター	2-9、2-17
セットアップスイッチの使いかた	3-74
セット表示灯	3-16
前後タイヤサイズ異常警告	3-28
洗車のしかた	5-10
前照灯→ヘッドライト	
前席ロードリミッター付	
プリテンショナーシートベルト	2-46
センターコンソールボックス	4-12

ソ

走行するとブザーが鳴る (シートベルト非着用警報)	3-48
(パーキングブレーキ戻し忘れ警報)	3-48
走行中にブレーキを踏むと金属的な摩擦音 がする（ブレーキパッド摩耗警報）	3-48
走行中にブレーキを踏んだとき、 ペダルが振動する（ABS）	3-91
操作表示	3-36
速度計（スピードメーター）	3-3
ソナー	別冊

タ

ターボ車の扱いかた	3-73
ターンシグナル→ホ：方向指示器スイッチ	
タイトコーナーブレーキング現象緩和 機能	3-82
タイヤ	
アルミロードホイールのお手入れ	5-12
空気圧（タイヤ内圧）	7-6
タイヤ空気圧警告灯	3-29、3-30、3-31
タイヤ空気圧警報	3-49
タイヤ空気圧警報システム	5-25
タイヤ空気圧警報システム	
異常警告	3-31
GT-R専用タイヤ	5-20
タイヤチェーンについて	5-8
タイヤ内圧点検警告	3-29
タイヤ内圧の点検	5-23
タイヤについて	5-20
タイヤについて（4WD）	3-83
タイヤの位置交換 （タイヤローテーション）	5-24
タイヤの外しかた	6-33
タイヤパンク警告	3-30
タイヤ・ロードホイールサイズ	7-5
タイヤ・ロードホイールを 交換するとき	5-22
タイヤ交換のしかた (パンクしたとき)	6-36
タコメーター	3-3

チ

チャージランプ（充電警告灯）	3-20
チャイルドシート	
チャイルドシート適合表	2-49
チャイルドシートについて	2-47
ISO FIX対応チャイルドシート	
固定専用アンカーについて	2-51

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内にか装した備の

つ車きどあのいい上か手なたな

万ーのとき

サービスデータ

さくいん

テ

ディスプレイ（車両情報ディスプレイ）	3-4
テールランプ→ヒ：尾灯	
テールランプ表示灯	3-16
デュアルクラッチトランスミッショ	
電球（バルブ）の交換	6-42
電球（バルブ）の容量	7-5
点検・整備について	7-1
電源ソケット	4-14
電源ポジションOFF忘れ表示	3-37
電源ポジションの切り替えかた	3-57
電池が切れたときは	
（エンジンの始動）	3-60
電池の交換→インテリジェントキー	
電動格納式ドアミラー	2-40

ト

ドア	2-11
ドア、トランクが開かないときは	6-2
ドア、トランク開き警告	3-33
ドアポケット	4-15
ドアミラー	2-40
ドアミラーヒーター	2-41
ドアロックスイッチ	2-13
凍結注意（アラーム）	3-9
盗難防止装置	2-9
特別指定部品	1-9
特別点検	1-17
ドライブコンピューター	3-7
トランク	2-22
トランクが開けられなくなったとき	2-25
トランスミッションオイル高温警告	3-25
トランスミッションクラッチ高温警告	3-25
トランスミッション警告灯	3-24、3-25
トランスミッションシステム異常警告	3-24

トランスミッションシステムチェック表示	3-6
トリップメーター	3-3

ナ

内装のお手入れ	5-14
ナビゲーションシステム	別冊
ならし運転	1-18、3-42
ナンバー灯→ハ：番号灯	

ネ

燃料	
燃料	2-32
燃料計	3-3
燃料残量警告	3-33
燃料タンク容量	2-32
燃料補給口	2-32

ハ

パーキング（駐車）ブレーキ	3-62
パーキングブレーキ戻し忘れ警告	3-26
パーキングブレーキ戻し忘れ警報	3-48
ハザード→ヒ：非常点滅表示灯	
挟み込み防止機構	2-31
発炎筒の使いかた	6-25
バックミラー（ルームミラー）	2-41
バックランプ→コ：後退灯	
バッテリーがあがったときは	6-5
バッテリーセーバー	

ヘッドランプ	3-50
ルームランプ	
（マップランプ兼用）	4-11

パッド摩耗警報	3-48
パドルシフト	3-68
バニティミラー	4-10
パワーウィンドー	2-30

パワーウィンドー	
【正常に作動しないとき】	2-31
パワーシート	2-36

パンクしたときは	6-36
番号灯	
電球（バルブ）の交換	6-42
電球（バルブ）の容量	7-5

ハンドル（ステアリング）	2-35
ハンドルがロックし、エンジンの始動が できないときは	6-8
ハンドルロック（ステアリングロック）	3-57

ヒ

ヒーターシート	2-39
ヒーター付ドアミラー	2-41
非常点滅表示灯	
スイッチ	3-54
電球（バルブ）の交換	6-42
電球（バルブ）の容量	7-5
ヒューズを点検・交換するときは	6-40
尾灯	
電球（バルブ）の交換	6-42
電球（バルブ）の容量	7-5
表示灯	3-15
ヒルスタートアシスト	3-90

フ

VDC-R（ビークルダイナミクス	
コントロール）	3-79
VDC警告灯	3-27
VDC OFF表示灯	3-16
VDCシステム異常警告	3-27
ブースターケーブルのつなぎかた	6-5
フード（エンジンフード）	2-28
ブザー	
インテリジェントキー関連	3-43
シートベルト非着用警報	3-48
パーキングブレーキ戻し忘れ警報	
	3-48
プッシュエンジンスターター	
→エンジンスイッチ	
フューエルフィラーリッド (燃料補給口)	2-32
フューエルメーター（燃料計）	3-3
ブレーキ液量低下警告	3-26
ブレーキ警告灯	3-26、3-27
ブレーキについて	

カーボンセラミックブレーキ (NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake) 装着車	5-30
カーボンセラミックブレーキ (NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake) 装着車以外	5-28
ブレーキパッド摩耗警報	3-48
ブレーキランプ→セ：制動灯	
フロアカーペット	4-18

ヘ

ヘッドライト	
自動点灯ランプの消灯のしかた（車両停 止時）	3-52
電球（バルブ）の容量	7-5
ヘッドライト上向き表示灯	3-15
ヘッドラントオートレベルライザー	
	3-50
ヘッドライト消し忘れ警報	3-48
ヘッドラントシステム異常警告	
	3-32
ライトスイッチ	3-50

木

ホイールサイズ	7-5
ホイールナットレンチ	6-28
ホイールロックナット	6-29
防犯装置	
イモビライザー（盗難防止装置）	2-9
防眩式ルームミラー	2-41
方向指示器スイッチ	
スイッチ	3-54
電球（バルブ）の交換	6-42
電球（バルブ）の容量	7-5
方向指示表示灯	3-15
ホーンスイッチ	3-56
ポジションインジケーター	3-3
ポジションランプ→シ：車幅灯	
保証条件	1-3
ポップアップエンジンフード	
ポップアップエンジンフード	2-59
ポップアップエンジンフード 警告灯	3-21

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内か装た備の

つ車きどあのい上か手な

万ーのとき

サービスデータ

さくいん

ボンネット（エンジンフード） 2-28

マ

マスター ウォーニング 3-23～3-34

マップランプ（ルームランプ兼用） 4-10

ドア連動スイッチ 4-10

ミ

ミラー

ドアミラー 2-40

バニティミラー 4-10

ルームミラー 2-41

メ

メーター 3-2

メカニカルLSD 3-84

メンテナンスデータ

(サービスデータ) 7-1

メンテナンス設定

(ドライブコンピューター) 3-11

モ

モニター 別冊

モニターのお手入れ 5-16

ユ

油圧警告灯 3-23

雪道を走行するとき 5-6

ヨ

4WDクラッチ高温警告 3-28

4WD警告灯 3-28、3-29

4WDシステム異常警告 3-29

ラ

ライトスイッチ 3-50

ライト類が点灯しないとき

(バルブの交換) 6-42

ランプのレンズ内面がくもる 1-54

リ

リクエストスイッチ

ドア 2-12

トランク 2-22

リクライニング（背もたれの角度調節）

パワーシート 2-36

リフター（シートの上下調節） 2-36

リミテッドスリップデファレンシャル

(LSD) 3-84

リヤウインドーデフォッガースイッチ

(リヤガラスのくもり取り) 3-56

リヤコンピランプ→ヒ：尾灯

リヤスピライラー 2-24

リヤLEDフォグラント

スイッチ 3-53

電球（バルブ）の容量 7-5

リヤフォグランプ表示灯 3-16

ル

ルームミラー 2-41

ルームランプ（マップランプ兼用）

..... 4-10

レ

冷却水

寒冷時の取り扱い 5-4

冷却水（規定量） 7-4

冷却水の補給 5-18

冷却ファン 1-35、3-60

RECARO製カーボンバックパケットシート

..... 2-37

レバー（シフトレバー） 3-63

ロ

ロードホイールサイズ 7-5

ロードホイールを交換するとき 5-25

ロードリミッター付ブリテンショナー

シートベルト 2-46

路上で故障したときは 6-26

ワ

ワイパー

寒冷時の取り扱い 5-5

ワイパーゴムの交換 5-18

ワイパースイッチ 3-55

ワイパークリードの交換 5-17

ワックスをかけるとき 5-13

■アルファベットさくいん

A

ABS (アンチロックブレーキシステム)	3-91
ABS警告灯	3-27
ABSシステム異常警告	3-27
A/C (エアコン) の使いかた	4-2
AFS (アクティブAFS)	3-51
AFSシステム異常警告	3-32

C

CRUISE (クルーズ) 表示灯	3-16
-------------------------	------

E

ELR (緊急固定) 付 3点式シートベルト	2-45
ETC	別冊

G

GT-R特別項目	1-2
----------------	-----

I

INT (ワイパー)	3-55
ISO FIX対応チャイルドシート固定専用 アンカーについて	2-51

K

KEY警告灯	3-22
--------------	------

L

LSD (リミテッドスリップ デファレンシャル)	3-84
-----------------------------------	------

M

MIL (故障) 警告灯	3-24
MIST (ワイパー)	3-55
■レンジの使いかた	3-67

N

NCCB : Nissan Carbon Ceramic Brake	5-30
--	------

P

■戻し忘れ表示	3-36
---------------	------

R

Rモード発進	3-78
RECARO製カーボンパックパケットシート	2-37

S

SET (クルーズ) 警告灯	3-31
SET (セット) 表示灯	3-16
SRSエアバッグ	2-52
SRSエアバッグ警告灯	3-21

V

VDC-R (ビークルダイナミクス コントロール)	3-79
VDC OFF表示灯	3-16
VDC OFFモードでの使用について	1-19
VDC警告灯	3-27
VDCシステム異常警告	3-27

W

W数 (電球の容量)	7-5
------------------	-----

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内
か装
た備
のつ車
きと
あの
い上
か手
な万
一
の
ときサ
ー
ビ
ス
デ
ータさ
く
い
ん

■警告灯・警告表示・操作表示さくいん

警告が点灯又は点滅したときや車両情報ディスプレイに警告表示、操作表示したときは、すみやかに適切な処置をしてください。

下記は警告灯及び警告表示、操作表示のみ記載しています。

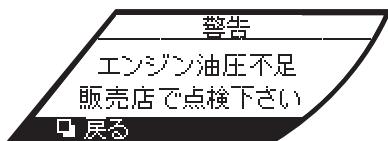
その他の表示についてはメーター (P.3-2)、ドライブコンピューター (P.3-7)、表示灯 (P.3-15) をお読みください。

警告灯

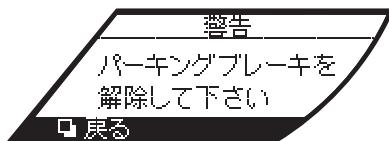
	充電警告灯 P.3-20		マスター オーナー ノーニング P.3-23～3-34
	シートベルト警告灯 P.3-20		油圧警告灯 P.3-23
	SRSエアバッグ警告灯 P.3-21		故障警告灯 (MIL) P.3-24
	ポップアップエンジンフード警告灯 P.3-21		ブレーキ警告灯 P.3-26、3-27
	KEY警告灯 P.3-22		ABS警告灯 P.3-27
	トランスミッション警告灯 P.3-22、3-24、3-25		4WD警告灯 P.3-28、3-29
	VDC警告灯 P.3-22、3-27		タイヤ空気圧警告灯 P.3-29、3-30、3-31
	ブレーキ摩耗警告灯★ P.3-22		クルーズ警告灯 P.3-31

警告表示

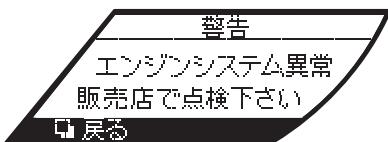
エンジン油圧不足 P.3-23



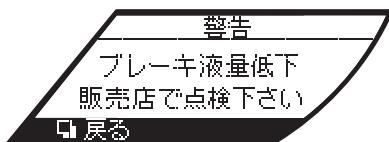
パーキングブレーキ戻し忘れ P.3-26



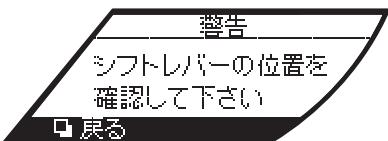
エンジンシステム異常 P.3-24



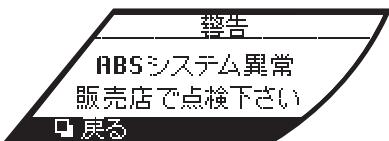
ブレーキ液量低下 P.3-26



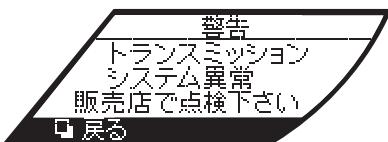
シフトレバー位置確認 P.3-24



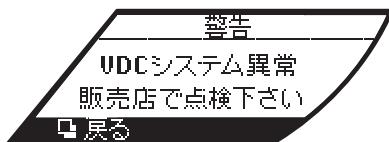
ABSシステム異常 P.3-27



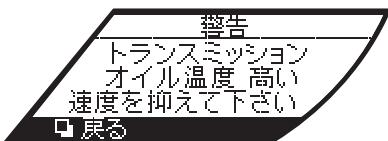
トランスミッションシステム異常 P.3-24



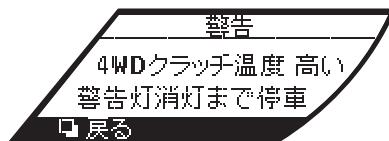
VDCシステム異常 P.3-27



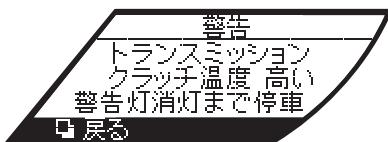
トランスミッションオイル高温 P.3-25



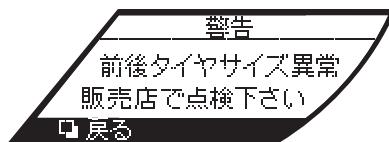
4WDクラッチ高温 P.3-28



トランスミッションクラッチ高温 P.3-25



前後タイヤサイズ異常 P.3-28



目次

警告

走行する前に

走行するとき

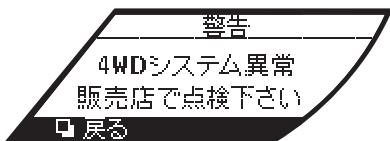
使い内
か装備のつ車
きとの
いい上
か手な万
一のとき

サービスデータ

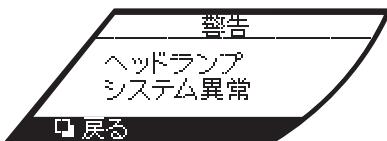
さくいん

警告表示

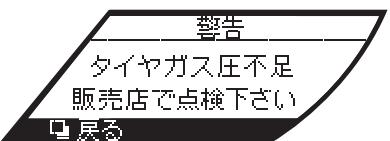
4WDシステム異常 P.3-29



ヘッドランプシステム異常 P.3-32



タイヤ内圧点検 P.3-29



燃料残量警告 P.3-33



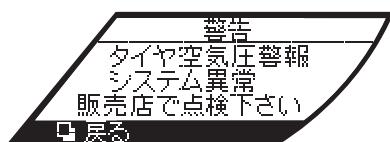
タイヤパンク P.3-30



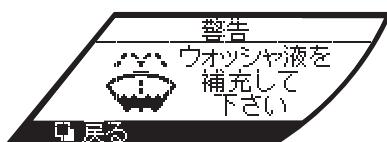
ドア・トランク開き P.3-33



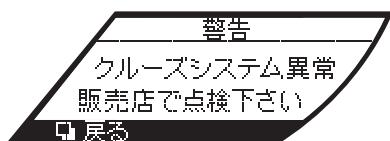
タイヤ空気圧警報システム異常 P.3-31



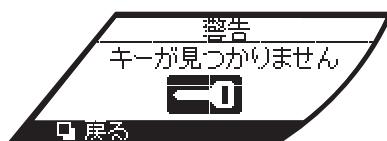
ウォッシャー液不足 P.3-34



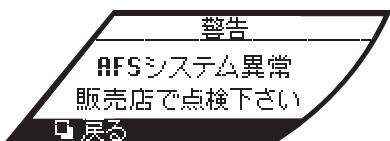
クルーズシステム異常 P.3-31



キー持ち出し P.3-34



AFSシステム異常 P.3-32



操作表示

エンジン始動操作 P.3-36



インテリジェントキー挿入 P.3-38



P戻し忘れ P.3-36



インテリジェントキー抜き取り P.3-38



電源ポジションOFF忘れ P.3-37



インテリジェントキー電池切れ P.3-39



ハンドルロック (ステアリングロック) 未解除 P.3-37

